**告訴状**

〒920-0912金沢市大手町6番15号

金沢地方検察庁御中

被告訴人

金沢弁護士会所属　木梨松嗣弁護士

金沢弁護士会所属　岡田進弁護士

金沢弁護士会所属　長谷川紘之弁護士

金沢弁護士会所属　若杉幸平弁護士

元名古屋高裁金沢支部裁判長　小島裕史

元金沢地方裁判所裁判官　　　　古川龍一

　被告訴人らの所為は左記及び追って提出する告訴補充書記載の如く、市場急配センター（**所在地：**〒920-0025 石川県金沢市駅西本町５丁目１０−２０）における殺人未遂事件を弁護士、裁判官らの立場と職権で隠ぺいした幇助犯であると思料するので、犯情甚だ悪質につき、無期懲役刑として処罰することを求め、ここに告訴に及びます。

〒９２７－０４３１　石川県鳳珠郡能登町宇出津山分１０－３

廣野秀樹

平成28年7月1日

記

\*\*\* 準強姦事件とされた被害者AAさんとの事実関係

\*\*\*\* 金沢市場輸送から市場急配センターへ、平成9年春から夏頃の状況

2016-06-25　土曜日　04：37　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　予定している告訴状（本書）の提出まで時間が差し迫っているので、駆け足で大まかな記述をしたいと思います。アウトラインを示すことで、後のことは来月以降に作成及び提出予定の補充書において調整をしたいと考えています。

　私が初めて金沢市場輸送に入社し、4トン車で長距離トラックの乗務をするようになったのは昭和59年1月のことでした。2度目に入社したのが昭和61年の8月。

　昭和61年の11月27日に大型免許を取得したものの乗務する大型保冷車の空きがなく、YTに誘われたこともあって、翌年2月から4月頃まで丁度2ヶ月間ほど、昭和59年12月から昭和61年2月頃までいた中西運輸商に戻り、大型車に乗務しました。

　昭和61年の12月頃に配車係になっていた被告訴人本恒夫に強く求められ、大型車の新車が入るということで、昭和62年4月に金沢市場輸送に戻り、大型保冷車のイスズの新車7599号に乗務しました。ちょっとこのナンバーの記憶にも自信が持てなくなっています。

　なお、大型免許を取得する前は、昭和61年の8月から11月まで、市場急配センターの前身となる市内配達の仕事をしていました。市内配達の仕事をしながら当時1回1500円程度だった大型の一発試験に通い、7回目か9回目で合格したと記憶しています。

　金沢市場輸送をやめることになったのは、平成3年10月頃に大型平ボディ運転手として入社してきた被告訴人東渡好信と輪島のHさんが中心となって引き起こしたストライキ問題が影響しています。

　平成3年4月から5月の連休にまたがった時期で、このストライキ問題のどさくさのような状況で、1年ぶりか2年ぶりに電話を寄越してきたのが被告訴人安田敏です。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたはずですが、小立野の洋風の飲み屋の前で、被告訴人安田敏が酔いつぶれ、タクシー代をもらって別れて以来の連絡でした。これもツイログで検索が出来ると思うので、やってみます。

告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター(@kk\_hirono)/「小立野」の検索結果 - Twilog http://twilog.org/kk\_hirono/search?word=%E5%B0%8F%E7%AB%8B%E9%87%8E&ao=a

　思ったより沢山の検索結果がぞろぞろと出てきました。

ツイート：kk\_hirono（告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター）：2015/07/29 07:26： https://twitter.com/kk\_hirono/status/626156732847226880 ： ただ、小立野で別れた時の酔いつぶれた被告訴人安田敏の様子が尋常ではなかったので、あそこから復活して片町でバーテンをしていたというのも考えにくいという気もします。なにかバーテンという職業に挫折したように見えていたからです。

　上記のツイートを読んで思い出したのですが、被告訴人安田敏は、私と小立野で飲む以前、片町のラブロの裏辺りにある「ハートブレイク」という飲み屋で働いていたと話していました。正確に言うと、その店で働いていることはその前から聞いていて、その会った日には、暫く前にやめたと話していました。

　平成3年の初夏になって被告訴人安田敏が市場急配センターで市内配達の仕事をするようになってから聞いたのは、「ラバズバ」という飲み屋でバーテンをしていたという話で、店の場所は、金沢市役所の裏辺りだと説明していました。

　一緒に市内配達の仕事をしている頃、よく中央卸売市場の敷地内の高瀬商店に行っていたのですが、売り場へ戻る道すがら、前に新聞に出ていた片町の薬物事件とバーテンをしていた関係者が・・・なんとかと被告訴人安田敏は話していました。

　福井刑務所で服役していた時の2工場の班長は2代に渡って、金沢の薬物事件の関係者で、出所後に被告訴人安田敏の口からバーテンの関係の知り合いだったと聞きました。同じ工場の同じ班にされたのも偶然とは思えなかったし、薬物密売の関係者として被告訴人安田敏がマークされているとも考えました。

　被告訴人大網健二と共通の知人で、被告訴人大網健二の方が付き合いも多く親しくしていたと思いますが一時期一緒に遊んだことのあるOTという人物が、片町の薬物密売事件で逮捕されたというニュースもありました。私は被告訴人大網健二の結婚式の二次会で、片町の飲み屋で顔を合わせたのが最後だと。

　昨日の夕方になりますが、テレビのニュースで俳優が薬物事件で逮捕されたとやっていて、聞いたことのある名前だと思っていましたが、あとでやはり女優の高島礼子の夫だとわかりました。

　高島礼子といえば2時間ドラマで逮捕する側の警察の役柄が多かったという印象があるだけに、意外性の大きなニュースでした。

　OTという人物が逮捕されたというニュースは、私が福井刑務所を出た後の平成9年だったように思います。被告訴人KYNがその事件のことを話題に出したことも記憶にあります。

　被告訴人大網健二との間で、話題にした憶えはないのですが、「シャブのどこが悪い。中学生でもやっている。」などと怒った口調で言っていたことがありました。平成11年の4月頃のことで、場所は西金沢の西宅建株式会社の展示住宅の庭のような場所でした。道路沿いです。

　住宅の中にもいたのですが、外に出て話をしている時のことで、他に「親父とお前は、いつかでかいことをやると思っとった。」などと、2少年の殺人事件と同列に評価するようなことを言っていました。その時は悔し紛れと焦りのような態度も感じられました。

　その時はかなり久しぶりに会った時でした。私に対して誘いをかけるようなことを色々と言ってきていたのですが、私がまったく乗ってこないので苛立ちをおぼえ、不安にもなっている感じでした。

　現在記憶は薄れてしまっていますが、特に印象に残っているのは、被告訴人大網健二がもちかけた豊藏組という建設会社の東京営業所の話でした。最近ネットで調べたところによると、豊藏組は石川県外にすら営業所や支店をもっていないようでした。他に群馬県か埼玉県の山に、儲け話あるような話など。

　Nテックが終わった後、被告訴人大網健二に会ったのはその時だけだったとも思います。私が最大限に警戒レベルを上げたことは、彼も感じていたことかと思います。

　本書においてNテックについて詳しく書く余裕はなくなってしまいましたが、一つポイントを押さえておくと、月に20万円はいるな、などと話を持ちかけながら、始まると完全歩合制などと言い出し、私に渡したのは15万円の貸金だけだったと思います。

　平成17年頃の時点で、「ホームラン」という大きなパチンコ屋が出来て、すっかりと様変わりをしていましたが、金沢駅の東側の交差点の角に大きな雑居ビルがありました。

　内灘から七つ屋の浅野川沿いの主要道を通って、金沢駅近くの東大通に出る交差点の左側にある雑居ビルでした。その2階か3階に、確かアコムの貸出の機械があって、被告訴人大網健二は私をその場に連れて行き、目の前で機械から15万円を引き出して私に手渡したのです。

　平成13年12月31日に金沢刑務所を満期出所したあと、すぐに母親から被告訴人大網健二に15万円を返しておいたと言われました。母親は満足そうにその話をしていましたが、私の方から15万円借りたという話もしていなかったように思います。

　同じ頃、被告訴人大網健二からも15万円を返してもらい驚いた、というような話を聞きました。被告訴人大網健二と直接会ったのは平成13年12月31日が最後です。大晦日で正月休みのこともあったはずですが、先のことを何も話さずに別れました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いていると思いますが、何も知らされずに金沢刑務所の門を歩いて出ると、建設現場で使うようなワゴン車の運転席に被告訴人大網健二が一人で乗って、私を待っていました。

　被告訴人大網健二が本陣不動産株式会社に入社したのは平成1年ころだったと思います。昭和63年の8月のお盆休みの頃はまだ神戸で生活していたはずです。

　年内に金沢に来たと憶えていますが、半年ぐらいは職を転々として、金沢市高畑だったと思いますが、「福田自動車」という名刺を持っていたと思います。

　ブローカーという言葉を聞いたのもその頃が初めてだったように思います。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いてあると思いますが、昭和59年の夏頃からの共通の友人であった羽咋郡富来町出身のOTの紹介で、被告訴人大網健二は本陣不動産株式会社に入社しました。

　被告訴人大網健二が笹田という市場急配センターの市内配達の社員と車の売買でトラブルになったことや、被告訴人安田繁克との間にもBMWの車の売買の話があったことなども「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思います。

　被告訴人松平日出男も車の売買をやっていました。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にはそこまで書いていなかったかもしれませんが、今思い出したことで、新型のカリーナに試乗したことがありました。少し話をするとすぐに試乗車を持ってきたので、その行動力にも驚きました。

　元は石川トヨタの社員で、競馬にのめり込み横領が発覚してクビになったと、初めて顔を見た頃から聞いていました。その後、金沢市内黒田あたりで、中古車店をやっていたとも聞きました。

　車のブローカーは金沢市場輸送で一緒だった輪島のMYや一緒にイワシの運搬の仕事もした竹林もやっていたと話しています。竹林はオークションに参加する権利を今でも持っているとも言っていました。母親が金沢競馬場で働き、被告訴人松平日出男とは同じ石川トヨタの社員であったとも話していました。

　被告訴人松平日出男と被告訴人大網健二の間に車の売買を通じた接点はあったとも考えられます。

　被告訴人大網健二が親しくしていたのは姫のNKさんと宇出津のカワムラさんでした。

　今、2015年の能登町の電話帳で確認すると、宇出津に河村という家は4件。川村という家は姫と松波に1件ずつあるだけでした。

　金沢市場輸送の会社で被告訴人松平日出男の姿を初めてみたのは昭和63年の8月の終わりか9月の初め頃だったと思います。だんだんと記憶が薄れていますが、二口町に移転した新しい事務所だったことははっきりしています。移転したのは7月の初め頃だった記憶しています。

　テナントビルの事務所から新築の建物の事務所に変わっただけではなく、金沢市場輸送の社長であった被告訴人竹沢俊寿の夫人が、それまで掛け持ちをしていたという片町の飲み屋をやめ、事務所に常駐するようになりました。

　初めに被告訴人松平日出男を見てから、一週間か半月もしないうちによく知る姫のNKさんと、宇出津の河村さんがポンコツの2トン車で市内配達の仕事をする姿を見かけるようになったのです。

　さきほど電話帳で調べると4件あったと書きましたが、そのうち一件は崎山でした。崎山は宇出津の町内で4丁目まであり、あばれ祭りにも参加していますが、住所は能登町崎山だと思います。

　そんなことより崎山は高台にあって坂もきついので、年寄りの人はタクシーでスーパーに買い物に行くことが多いとも聞いています。その点に、注目をしたのは被告訴人大網健二から河村という名前をちょくちょく聞いていた頃、私の母親もよく河村という人の名前を口にし、親しくしている様子でした。

　河村というのは宇出津にもっと数のある名前とばかり思っていたのですが、意外に少なかったので、被告訴人大網健二の知り合いの河村さんと母親が付き合いをしていた河村さんが家族である可能性も3分の1程度になるのかと考えました。

　角という珍しく感じる名前についても同じ2015年版の能登町の電話帳で調べてみました。能登町全体では19件もあったので驚きました。身近では表札も見たことのない名前です。

　その角という名前の人物も一月ぐらいだったでしょうか少し遅れて、市場急配センターで市内配達の仕事を始めていました。宇出津の人だと聞きましたが、聞いたことのない変わった名前だと思いました。馴染み深い角田ストアーが新町にあるだけに、角だけの名前をより珍しく感じました。

　角さんも河村さんと同じく社員ではなく持ち込みの運転手だと聞いていましたが、いつの間にか姿を見なくなり、すっかりと忘れていました。

　次に角さんの姿をみたのは、北都運輸の野々市の配送センターでした。トラックで作業している様子で、見たことのある人だと思ったのですが、そのあと被告訴人松平日出男が角さんのことで北都運輸にクレームを入れているのをたまたま見かけた記憶があります。

　電話で話しているのを見たように思うのですが、二つの余りないことが重なったと思いました。

　一つに被告訴人松平日出男の姿を会社で見かけること自体が珍しいことで、事務所に机や席というのもなかったと思いますし、事務所内で座っている姿も見た覚えがありません。それだけ不思議な存在感がありました。

　もう一つは、北都運輸の市内配達の仕事をしていた頃、私が金沢市場輸送の会社の事務所に顔を出すことが珍しく、給油のためなど週に1回程度だったと思いますし、滞在時間も長くはなかったはずです。専属というかたちで北都運輸の仕事をしていたので、会社に用というのは給油以外になかったはずです。

　北都運輸の仕事をしていたのは1度目のイワシの運搬のシーズンが終わったあとなので、平成1年の6月から11月ぐらいの間ということになるかと思います。北都運輸の仕事が決まる前は、平ボディの10トン車でローカルの仕事などもやっていました。

　その時に輪島の石材店に仕事で行き、帰りに宇出津の実家に立ち寄ったことも書いていると思います。母親にあずけていた大人の長男を履きながら長男が泣いて怒っていたときのことです。

　そのあとしばらくして、次男も一緒に宇出津の母親にあずけたのですが、二人ともとても喜んではしゃぎ回り、いたずらで出したばかりのコタツを分解して壊したと母親がぼやいていたことがありました。コタツを出すのは早くて10月の初めころかと思います。

　被告訴人松平日出男が角さんのクレームをしてから北都運輸で角さんの姿を見ることはありませんでした。

　そのあと1,2年後になるかと思いますが、次は金沢市問屋町のトナミ航空のホームとも呼んでいたと思いますが、集荷場で角さんの姿を見ました。ワゴン車で荷物を持ってきていました。ワゴン車からおろす荷物に書いてあったのだと思いますが、大脇昆布という社名で住所は宇出津山分だったと思います。

　宇出津で昆布を作っているという話は見たことも聞いたこともなく、宇出津山分で海に近いとなると大棚木の海岸沿いになると思いましたが、それらしい建物があるとは思えませんでした。城山にその工場があることは、平成9年に宇出津に戻ってから知りました。パソコン教室への道すがら目にしたのです。

　被告訴人松平日出男は、誘われて宇出津のあばれ祭りを見に行ったことがある、変わった祭りやな、と呆れたように話していましたが、誘ったと考えられるのは、河村さんか角さんのいずれかです。

　どちらも宇出津のどの辺りに家があるのかはっきりとわかっていませんが、聞いたことがあるようには思っています。記憶とイメージが混同していますが、河村さんは漆原の辺り、角さんは田町で宇出津小学校の辺りというイメージがあります。

　そういう話を聞いたのは被告訴人大網健二以外にはないと思っています。いろいろと話を聞いたように思うのですが、頭に入らなかったり、聞き流していた部分もあるかと思いますし、関わりのある話だとも思わず、被告訴人大網健二が話すままに聞いていました。

　当時、被告訴人大網健二と会う機会もそう多くはなかったと思いますが、彼は割合積極的に河村さんの話などしていました。子供の頃からの知り合いのようなことも言っていたように思います。

　私らが子供の頃は縄張り意識のようなものもあってグループで行動することも多かったと思います。私は気にせず、元は宇出津以外の辺田の浜から来たので、あちこち遊びに行っていました。

　被告訴人大網健二の町内は大橋組でしたが、隣接する新村の子供と交わるのは見たことがなく、下岩屋の方の子供とよく一緒にいるのを見ていた記憶があります。

　下岩屋と上岩屋は「いわいまち」とも呼ばれていますが、その奥にあるのが漆原で、八坂神社のある場所で、祭礼の運行も下岩屋の道から入るルートをカンノジと呼んでいます。

　車のすれ違いもままならない細い道ですが、それが柳田・町野方面に向かう主要道路のメインストリートだったと私も最近になって知りましたし、子供の頃はそういう話をするものもいませんでした。

　私も辺田の浜に住んでいた小学校の低学年の頃、年の離れた中学生とも一緒に遊ぶことがありました。それだけ縦のつながりが広かったといえますが、宇出津に来ると同級生も多い分、横のつながりが広がりました。

　他にも親同士が知り合いとか事情があったのかもしれませんが、被告訴人大網健二と河村さんは年が離れたものの幼なじみに近い関係性に見えました。ただ、私としては宇出津では縦のつながりが長くはなかったので、年の離れた河村さんのことは全くしりませんでした。

　私と被告訴人大網健二は同じ年で誕生日まで同じですが、姫のNKさんとも４つか５つ年が離れていたように思います。河村さんはそらにその年上と聞いた憶えもあるので、かなりの年齢差のある人だと思っていました。

　一方の姫のNKさんと初めに会ったのは昭和56年の12月頃のことで、場所は二つ年下のMKの大棚木の家でした。姫か小木の遠洋漁船から戻ってきたところだと聞いていました。彼はその年か、翌年を最後に遠洋漁船の仕事をやめているはずです。

　それから昭和58年の頃まで、友達の家で一緒になることが多く、一緒に行動することも多かったのですが、そのうち顔を合わすこともなくなり、ずいぶんと久しぶりに会ったと思ったのが、金沢市場輸送での市内配達の仕事でした。

　私は昭和59年の10月に金沢市場輸送をやめていますが、その直後に姫のNKさんも金沢市場輸送に入社して4トン車で長距離トラックの仕事をしているとは聞いていました。1年ぐらいいたという話を聞いたようにも思いますが、そのあと野々市の運送会社のトラックに乗っているとも聞いていました。

　初めに被告訴人大網健二から姫のNKさんの話を聞いた時、河村さんと二人でトラックに魚を積んで山奥で魚を売る行商のような仕事をしていると聞いたように憶えています。河村さんの話を聞いたのは金沢市場輸送に来たあとだったとも思います。

　魚の行商で使っていたというトラックを金沢市場輸送の会社の前で見たような憶えもあるのですが、トラックの買い手を探している、というような話だったかもしれません。

　被告訴人大網健二が本陣不動産株式会社に入社した時期のあたりから本筋から外れてしまいましたが、平成1年の頃に入社をして、平成2年ころには、社長も出席をして結婚式を挙げています。時期をはっきり思い出せないですが、春か秋だったと思います。

　半年から一年ほどして結婚式に出席していた東京のOさんが、独立してヤクザと言いますか暴力団の事務所を開いたということで、お祝い金を頼むと被告訴人HTNから直接話がありました。それでお祝い返しのような陶器製の灰皿をもらったような記憶もありますが、それが平成3年の春のことでした。

　被告訴人大網健二の結婚式には長女もいましたが、1歳以上あるいは2歳近くにはなっていたと思います。神戸から戻ってから生まれたように思いますが、どこの病院で出産したのかも聞いた記憶はありません。

　被告訴人大網健二は宇出津で、「のむら」とう呉服店と「漁運会輸送」で仕事をしているという時期もありました。神戸というか大阪に行ったのは昭和61年の秋だったので、やはり神戸から戻ってからしばらく宇出津で仕事をしていたことになるかと思います。

　漁運会輸送では6トン車に乗務していると聞いたように思います。宇出津や小木港では6トンのトラックが多かったという記憶もありますが、6トン車は大型免許が必要です。被告訴人大網健二は大阪の方でも平ボディの大型車の仕事をしていたことがあると話していました。

　昭和59年の春に彼女が石川水産高校の製造科を卒業して、大阪の方でバスガイドの仕事をしました。ちょうど大阪府と兵庫県の境辺りと聞いていましたが、どちらかははっきり思い出せません。伊丹という言葉を聞いた憶えもあります。その後を追いかけるように被告訴人大網健二は大坂方面に行きました。

　ちょうど木枯らしが吹き始めるような時期で、私のアパートの前で妻と被告訴人大網健二を見送ったことを憶えています。ホンダのVT250というバイクだったと思いますが、彼はそのバイクに乗って寂しそうに走り去って行きました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、被告訴人大網健二は、その昭和59年の4月頃に私の紹介で金沢市場輸送に入社し、一緒に4トン車で長距離トラックの仕事をしていたのですが、当時7月7,8日だった宇出津のあばれ祭りに帰り、祭りで腰を痛めたと入院しました。

　城野町のキリコを担いでいたとも聞いています。城野町は数年前からキリコを出さずあばれ祭りに参加しなくなっていると聞いています。人出不足もありますが、上り坂がきつすぎるのもやめた理由だと聞いています。

　被告訴人大網健二はあばれ祭りで怪我をしたと言い出した直後から暫くの間、金石街道沿いの波多野整形外科という病院に入院していました。夜に一度、面会に行ったことは憶えていますが、病院にいた時期は長くなく、退院してからは車に乗って遊びまわっていました。

　そのうち貸していた私の車のカリーナ1600GTで事故を起こし配車にしたので、10万円の現金をもらいました。彼はその10万円で飲みに行く腹づもりでいたようにも見えましたが、ちょうど金沢市場輸送をやめた直後だったので、私は仕事を探すつもりで北海道に行きました。

　札幌でちり紙交換の仕事をやったものの月に2,3万円にしか給料をもらえないような話で、同じ宿泊施設にいた帯広の21歳の青年と滝川市の16歳の少年を誘って、21歳の青年の車で、小樽港からフェリーに乗って金沢に帰ってきました。

　戻ってからすぐに先ほどの富来のOTや当時の名前でNMらと、金沢市内出雲町の「北陸地建」という土建会社で土木工事のアルバイトをしました。

　ちょうど2ヶ月ほど土木工事のアルバイトをやって、その間に免停が明けたような気もしてきたのですが、年末の12月の下旬に中西運輸商に入社し、再び長距離トラックの仕事を始めました。

　同じく春頃でもう少し早い3月頃だったような気もしますが、金沢市場輸送の時と同じように私の紹介で被告訴人大網健二は中西運輸商に入社し、2,3ヶ月ぐらいだったと思いますが、一緒に長距離トラックの仕事をしました。富来のOTも同じぐらいかもう少し長く一緒に仕事をしました。

　富来のOTは、その後、中谷運輸という運送会社で仕事をするようになりました。1年ぐらいは長距離の仕事をやっていたように思いますが、そのうちトラックの仕事をやめて不動産の仕事をしていると聞いた時は、何があるかわからないものだと思いました。

　それが本陣住宅という会社で、あとに被告訴人大網健二が入社をした本陣不動産株式会社とは同じ本陣グループになっていました。他に本陣建設などもあって、本陣グループとしてよくテレビのCMに出ていました。彼らが不動産の仕事を始めたのは、ちょうどバブル景気の始まりに近い時期でした。

　不動産の仕事を始めた頃の被告訴人大網健二は、片町での接待の運転手で、車の中での待ち時間が長いとか、愚痴のようなことばかりこぼしていましたが、ある時期を境に仕事にとても積極的になりました。

　ヤングジャンプという出て間もない漫画週刊誌だったように思いますが、私らの世代には馴染み深い本宮ひろ志という漫画家が連載の漫画の中で、岩崎弥太郎を取り上げていました。若年にして交渉相手に侮れないよう髪の毛をむしりとって禿頭を装ったという場面がありました。

　岩崎弥太郎という人物のことを知ったのもその時が初めてでしたが、被告訴人大網健二は熱心にその岩崎弥太郎が髪の毛をむしりとったという話をして不動産の仕事に対する気概とともに心を踊らせていました。

　頑張った甲斐もあったのだと思いますが、平成9年には本陣不動産株式会社の営業課長になっていました。名刺ももらった憶えがありますし、疑うようなこともありませんでした。

　名刺といえば思い出しましたが、Nテックの名刺も作っていたように思います。その名刺を作る時だったか、話をしていると冗談なのかと思えるような虚偽記載を書き込むような話をしていました。

　名刺のこととは別だったようにも思いますが、金沢市の鳴和から森本方面に行く広い道路の道沿いに看板屋か印刷屋のような店があって、Nテックのことでその店に行ったことも断片的に憶えています。

　平成9年に被告訴人大網健二は本陣不動産株式会社の営業課長になっていたはずですが、父親の殺人事件のことで会社をやめたいと思ったが、結婚式の時の借金が残っているので、やめるにやめれなかったと話していました。

　平成3年頃の被告訴人大網健二は、年に2回の海外旅行で費用は全て会社持ちだと話していました。バブル景気で絶好調の時期だったのだと思いますし、昨今テレビを見ていても、空前のバブル景気で最もおいしい思いをしたのは不動産業だといっています。

　仮に300万円を借りたとしても平成2年の挙式で平成9年というのはおよそ7年間、一年12ヶ月にすると84回の支払いになるかと考えられます。月に3万円の支払いでちょうど7年間になりそうです。

　入社2年に満たないような社員に300万円を貸し出したとも常識的には考えにくいところですが、バブルという好景気の時代と不動産という仕事で考えれば、それくらいはあったのかもしれません。

　実際のことは本人でないとわからないと思いますが、そんなことより驚いたのは、Nテックの仕事を初めてすぐ、半月ぐらい経っていたようにも思いますが、被告訴人大網健二がいきなり本陣不動産株式会社をやめたと言い出したことです。

　初めにNテックの話を持ちだした時も、彼は金沢市駅西本町の本陣不動産株式会社の会社の中に私を入れ、そこで話をしました。それまでに2,3度見覚えのある社長夫人と思われるようないくらか小太りの品の良さそうな年配の女性の姿もありました。一般の事務員にはとても思えない女性でした。

　被告訴人大網健二はフリーで本陣不動産株式会社の仕事もする、というような説明もしており、不動産物件のデーターベースを本陣不動産株式会社の会社の中に入って印刷してきたこともありました。今考えると当時すでに正社員ではなくなっていた可能性もあるかと思いますが、本当のことはわかりません。

　時刻は11時22分になっています。数時間前から記述を始めたところですが、被告訴人安田敏の入社の話から大きく外れて、被告訴人大網健二の話が中心になってしまいました。

　被告訴人安田敏が入社をしたのは金沢市場輸送だったと思いますが、すぐに市場急配センターで市内配達の仕事をするようになり、大徳自動車学校に通っていました。大徳という名前だったと思いますが、松村町と観音堂町の間にある自動車学校でした。1回は一緒に自動車学校に行ったこともありました。

　被告訴人安田敏は、借金があって生活が苦しいということで、入社の条件として金沢市場輸送から50万円の前借りをし、私をその保証人にしていました。それなのに私の一発試験の勧めを聞き入れず、合格は確実ですが20万円ほどの費用のかかる自動車学校に行ったのです。

　相談もなく自動車学校に行くことも決めていましたし、入社の条件から被告訴人東渡好信が事を起こしたタイミングなど、金沢市場輸送の社長だった被告訴人本恒夫らと予め示し合わせた段取りとしか思えませんでした。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、被告訴人安田敏の妻となった当時、金沢市内花里で同棲生活をしていた彼女も、12月の22日の夜まで全く顔を見せないという奇妙な行動をしていましたし、私が借金の保証人になったことに対してもお礼など一切ありませんでした。

　被告訴人安田敏らは夫婦揃って非常識な振る舞いをしていたことになりますが、私を金沢市場輸送から市場急配センターに移動させるという先導役を果たし、被害者AAさんに非常識な行動をさせる下地を作っていたとも言えます。

　時刻は6月26日8時54分になっています。今日も用事があって出かけなければならないので、余り沢山書くことができませんが、時間を見計らって出来るだけのことは書いておきたいと思いますし、既に書いたとおり、あとは来月以降の補充書において調整いたします。

　細かいことは省きますが、被告訴人安田敏の金沢市場輸送への入社が決まったのが4月の終わり頃で30日頃だったと記憶にあります。2,3日後には市場急配センターで市内配達の仕事を始めていると聞きました。

　私が金沢市場輸送をやめて、市場急配センターで仕事をするようになったのは6月22日と推定されます。拘置所にいた頃の私の感覚では5月22日だったのですが、平成4年の秋頃か、頼んで入手した金沢市場輸送の運行表によると、私は6月中も金沢市場輸送で長距離の運行をしていたことになりました。

　金沢市場輸送の運行表に関しては、私自身今ここで数年ぶりに思い出したので、入手の経路など正確に思い出せなくなっています。それまで見たことないスタイルで書かれた運行表でしたが、内容まで疑うことはありませんでした。

　被告訴人OSNの宇出津まで持ってきてくれた市場急配センターの運行日報のことは、姫の漁港のことで先日書きましたが、明らかに不可解な点が多数ありました。私自身が書いて会社に提出していたはずの運行日報の筆跡が、明らかに複数の筆跡に置き換わっていたことなどです。

　本当に私が欲しかったのは市場急配センターの運行表でした。それらしい運行表は金沢西警察署で取り調べの時、谷内孝志警部補から見せられていたので、存在は確かなものだったからです。それを入手するため私は何度も手紙で、木梨松嗣弁護士に頼んだのですが、これも全く相手にされずに終わりました。

　より入手が困難とも思われた金沢市場輸送の運行表がなぜか差し入れられて来ました。他のものと一緒に差し入れられたという記憶もかすかに残っていますが、不意に思い出したことでもあり、記憶は不鮮明です。

　金沢市場輸送の運行表の記載が正しいとすると私は6月22日から市場急配センターで市内配達の仕事を始めたことになります。22日と特定できるのはわけがあります。

　当初、被告訴人松平日出男は私に、一日1万5千円のアルバイトを持ちかけました。次のあてもなく金沢市場輸送をやめており、土木のアルバイトでもいいとこ1万円の日当が相場だったので快諾しましたが、すぐに正社員になることが決まって、25日の締め切りまで3日間のアルバイトになったからです。

　時刻は13時55分になっています。午前10時からコンセールのと、であばれ祭りの合同会議のようなものがあり、出かけていました。参加者の質問から初めて知ったことで、七尾市の石崎奉燈祭りでの観光客の死亡事故で、キリコの責任者が刑事事件として在宅起訴され、有罪判決を受けていたという。

　責任ばかり追求していれば、責任者のなり手もいなくなり祭り自体が存続できなくなる、というような声もありました。

　数カ月前になりますが、弁護士らの間で組み体操の問題が取り上げられていた時期があって、その頃から取り上げておきたいと考えていたのですが、まだツイートのまとめも作ってはいなかったように思います。会議には今回も珠洲警察署の署員も参加していたので、より身近な問題に感じました。

参考資料：　「組み体操」をキーワードに含む（法クラ・弁護士・ジャーナリスト関連）のツイート・リツイート（15アカウント、41件） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/1541.html

　今回のまとめで変に感じたのは（関西大学法学部　永田憲史）のアカウントで、リツイートが1件しかなかったことです。本人のツイートとして4,5件は最低あったように思います。データベースへの登録をしていなかったことも考えられるので、もう少し調べてみます。

　「組体操」になっていたのが検索漏れの原因だったようです。一つのアカウントのツイートのまとめとして、次のブログ記事を作成しました。

参考資料：　「組体操」をキーワードに含む「関西大学法学部　永田憲史研究室（@penology\_nagata）」のツイート・リツイート「20」件 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/penologynagata20.html

　ブロックされていることも確認しましたが、どうも個別のツイートのURLを開いてもブロックされているとツイートの内容が表示されないという仕様変更になっていたようです。何時変わったのかわかりませんが、この機会に変更されていたことを知りました。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-26 14:34 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/746939707041284096

2016-06-26-143433\_ブロックされているため、@penology\_nagataさんのフォローや@penology\_nagataさんのツイートの表示はできません。詳.jpg https://t.co/YE9VkWG3ny

　関西大学法学部　永田憲史研究室（@penology\_nagata）というアカウントについても、三重県の講演のことなどで、取り上げておきたいことがあったのですが、何かと手も回らず、限界を感じています。

　市場急配センターの話に戻します。市内配達の仕事をやめ、予定されていた大型車乗務の長距離の仕事を始めたのは8月の最終日あたりでした。つまり8月30日か31日の出発です。その運行は一台のトラック、被告訴人安田敏と二人で神奈川県への運行でした。たぶん厚木市だったように思います。

　帰りの荷物は東京の晴海埠頭からバナナかオレンジあるいはキウィのような外果を金沢まで運んできました。他に有明の倉庫もありましたが、9月、10月ころは割とよくある帰り荷の仕事でした。

　9月、10月に多かったのは金沢の市場から馬鈴薯やメークインの芋を大阪や名古屋の市場に持っていく仕事でした。夕方に出発をして、夜中の2時か3時頃に金沢に帰ってくるという日帰りのような仕事でした。芋はもともと船で北海道から金沢港に運ばれてきたものだと聞いていました。

　もともと市場急配センターでの長距離の仕事は、茨城県の古河市の青果市場内にある山三青果のレタスや白菜などの野菜を運ぶ仕事をメインにしていました。もともと金沢市場輸送でやっていた仕事です。それもイワシの運搬の仕事と同じく、市場急配センターの下請けで金沢市場輸送がする名目でした。

　山三青果の仕事は、同じ金沢の日栄運送から金沢市場輸送が奪い取った仕事だとも聞いたことがあります。昭和63年ころは、九州の熊本や長崎から日栄運送の仕事で、スイカやみかんを運ぶ仕事をよくやっていましたが、いつの間にか関係は断絶していました。

　日栄運送は九州から北陸まで野菜や果物を運ぶ仕事をメインにしていて、他に長野県からリンゴを運ぶ仕事もやっていると聞いていました。私も一度、U君を同乗させて、長野から滋賀県の大津市まで4トン車でリンゴを運んだことがありました。

　金沢市場輸送で山三青果の仕事を本格的に始めたのは平成2年の12月だったと思います。平成3年の1月になると5台の大型ウィング車が新車で納車され、私はその一台である2315号に乗務しました。日野のトラックです。日野のトラックが2台で三菱ふそうのトラックが3台だったようにも思います。

　ウィング車の導入はその時が初めてでした。4月頃だったように思いますが、さらに2台のウィング車が新車で入り、被告訴人東渡好信と輪島のHさんが乗務しました。被告訴人東渡好信の乗務したのは三菱ふそうのトラックでした。

　その被告訴人東渡好信が乗務していた三菱ふそうの新車のウィング車を、被告訴人竹沢俊寿会長が被告訴人松平日出男と話を決めて、市場急配センターに売っぱらおうとしたところ、被告訴人東渡好信が激怒をして包丁を振り回し、被告訴人松平日出男を追いかけ回すという珍事が発生したのです。

　当日のことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いてあると思います。北陸最大ともいわれる片町の繁華街で、丸西水産輸送の社長が拳銃で射殺されるという事件が起きて、新聞報道があった同じ日だったとも思いますが、被告訴人東渡好信はその事件のことも口走り、興奮していました。

　金沢市場輸送の4トン保冷車にスイカを積んで徳島に向かっていた被告訴人安田繁克から電話があって、被告訴人安田敏と二人で大型保冷車7180号に乗って、加賀市の尼御前サービスエリアに行ったことも書いたかと思います。

　走行が不安定だと被告訴人安田繁克が言ってきた4トン保冷車は、以前、金沢市場輸送で寺川さんが長く乗務をしていたもので、保冷の箱の長さが、一般の保冷車よりいくらか長かったと思います。古い日野のトラックで、まだ油揚げの仕事をしていた頃に、その目的で作ったものかもしれません。

　9月中にも10月中にも数回は茨城県の古河市の山三青果に行くことはありましたが、本格的に毎日の運行となったのは12月以降だったとも思います。

　11月の中頃からは、和歌山県のかつらぎ農協からミカンを積んでくる仕事が多くなり、手積みの手降ろしで嫌がる運転手の仕事だったので、私にはよく回ってきました。これも帰り荷がメインの仕事でしたが、同じ石川県、七尾市の丸一運送の仕事でした。

　9月、10月の頃は、大坂、名古屋方面と同じ馬鈴薯を東京の大田市場まで運ぶ仕事で、その帰り荷に山三青果に行っていましたが、11月頃からだったように思いますが、これも丸一運送の仕事で、七尾市の能登木材、林ベニアから製材とベニヤ板を関東方面に運ぶ仕事が行き荷のほとんどになりました。

　時刻は20時24分です。16時30分から20時までの祭礼委員の当番に行っていました。夜の当番はこれで最後とお願いしたので、ラストスパートの本書の作成にもこれまでより集中して取り組めそうです。

　これからは被害者AAさんとの関係をメインに記述をしたいと思います。弁護士や裁判官の法律家が、まともに取り合わず放置した事実関係でもあります。平成3年となると今は平成28年なので25年前ということになりそうです。ちょうど四半世紀前です。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いてあると思いますが、金沢市場輸送のでの最後の運行は、金沢市場輸送の元社員で持ち込みの運転手（傭車）になっていた輪島のYAと一緒に、神戸市内にミールを運んで空荷で帰った運行でした。

　被害者AAさんの入社時期は、彼女の母親の供述調書でも時期が間違っていたと思いますが、小林健一さんがやめて群馬に帰った前後のことで、平成2年の春のことです。

　春といっても6月の初夏に近い時期かもしれません。彼女が入社をしていれば、小林健一さんがパソコンのデータ入力をすることもなかったはずです。

　もう一つ6月の下旬だったと思いますが、加賀市の片山津温泉のホテル長山で一泊の慰安会があり、すでに事務所で顔を見ていた被害者AAさんの姿はなく参加はしていなかったと思います。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、この慰安会では金沢市場輸送の輪島の海士町の連中と市場急配センターの姫のNKさん、珠洲市大谷出身のYさんらがトラブルになり、私は輪島の連中に寝ていたところを起こされて、夜の23時頃に金沢に帰ってきました。

　市場急配センターの側には被告訴人安田繁克も加勢していたような話もあとになって耳にしました。ケンカになったという話も聞きましたが、誰一人、顔にアザなど作っていなかったことは私の見た範囲ですが、間違いはなかったと思います。

　また、被告訴人HTNの姿はなく、まだ市場急配センターで市内配達の仕事は始める前だったと考えられます。輪島崎のOTを除くと、全員が小木港の遠洋漁船の経験があり、ほとんどが同じ小木港か姫で遠洋漁船の仕事をしていた被告訴人HTNのことは知っていたようです。

　はっきりと顔見知りだと話していたのは、MYとYAでした。MYは私の二つ年上で、YAは私の二つ年下でした。年齢的なこともありますが、MYが最も長く小木の遠洋漁船の仕事をしていたようです。金沢市場輸送に初めに入社したのもMYで、他は全部に近くMYの紹介のような入社でした。

　MYは当初、金沢市場輸送で市内配達の運転手として入社しました。昭和61年の秋のことです。9月か10月だったと思います。サンテラスユニーのようなスーパーで知り合いに顔を合わすのが嫌だといい、すぐに市内配達の仕事をやめて、4トンの長距離に乗務しました。

　一年近く4トン車に乗務していたようにも思いますが、大型車に乗務するようになり、愛知県のカワムラさんが新車で乗務していたイスズの保冷車7180号に最初に乗務したように思います。

　同じ平成2年の7月中か遅くても8月中には、被告訴人HTNは市場急配センターの2トン車持ち込みで市内配達の仕事をしていました。最初からワイドボディの保冷車の新車に乗務していました。300万ぐらいと聞いたように思いますが自分で購入したトラックです。

　市場急配センターで仕事を始める前に、相談するため私のアパートに電話を入れていたらしいのですが、電話を受けた私の妻は、他の誰かと勘違いしていたようでした。姫のNKさんと勘違いしていたようにも思うのですが、連絡先の電話番号も聞いていなかったので、折り返しの連絡はしていません。

　被害者AAさんの姿を会社にいる時はよく見かけるようになりましたが、当初、市場急配センターの事務員とは全く知らず、中央卸売市場の職員が来ているのかとも考えていました。名前を知ったのはさらにあとのことで、平成3年の9月に入った頃のことです。

　金沢市場輸送で被害者AAさんのことが話題になることは全くありませんでした。私生活を含め仲良くしていたのはほとんどが輪島の連中でしたが、彼らの性格もあってか、金沢市場輸送の事務員を含め女性のことが話題になることはなかったです。

　被害者AAさんの上の名前をしったのも、被告訴人松平日出男が「池田さんとAさんに、サンマを欲しかったら取りに来るように」と2階にあがる運転手に声を掛けたからです。

　下の名前まで知ったのはその半月ほどあとでしたが、出来たばかりの1階の休憩室の机の引き出しに、あいうえおの索引がある電話帳のようなものが置いてあったからです。そこには彼女の自宅の電話番号も記載されていたかと思います。

　ただ私は、10月12日の夜に初めて彼女の自宅に電話を掛けた時、聞いていた住所と上の名前で、１０何番の番号案内で電話番号を聞きました。その金沢市内の町内というか住所には一件だけの登録でした。

　金沢市場輸送をやめると被告訴人竹沢俊寿に会長室で話したのは午前中だったと思います。しばらく仕事に出てこないでも給料を支払うからやめないでくれとも言われました。実質的にやめることにしたのは、被告訴人本恒夫の挑発に乗ったからですが、それが良い機会だと判断しました。

　金沢市場輸送をやめると決めたものの、被告訴人安田敏の50万円の前借りの保証人になったこともあるので、被告訴人安田敏に話しておこうと市場急配センターに電話を掛けました。市場急配センターに電話を掛けたのも初めてでしたが、対応したのは被害者AAさんでした。

　市場急配センターの事務所が出来たのは平成２年の春先で３月中か4月の前半だったと思います。平ボディ車によるイワシの運搬の仕事が終わった時期で、建物が建つ前の敷地は舗装のない駐車場になっていて、そこにイワシの運搬で使っていた10トン平ボディ車を駐車に行ったのでよく憶えています。

　その時は、配車係をしていた藤田さんとYTの3人で駐車場に行き、その時、藤田さんは中継場として使うらしいと話していました。その話を聞いて、一月は経っていなかったと思いますが、次に同じ場所を通りかかると、既に市場急配センターの事務所が出来上がっていました。

　鉄骨の仮設事務所のような建物だったので出来上がりも早かったのだと思いますが、工事中の現場を見たという記憶もありません。

　市場急配センターの事務所が出来上がると、それまで夕方になると金沢市場輸送の休憩室にいた市内配達の運転手の姿もなくなりました。

　市場急配センターという社名を聞いたのも平成1年の秋だったと思いますが、それまで金沢市場輸送の社長だった被告訴人竹沢俊寿が会長になり、配車係だった被告訴人本恒夫が金沢市場輸送の社長、被告訴人松平日出男が市場急配センターの社長になったと聞きました。

　被害者AAさんの姿を金沢市場輸送の事務所で見たのは午前中がほとんどだったと思います。ずっと事務所にいること、つまり一日中見ることはなかったので、当時は知らない言葉ですが、出向の別の会社の女子事務員かと思っていました。

　被害者AAさんが金沢市場輸送に行くことは、そのあともずっと続きました。金沢市場輸送の事務所にだけパソコンがあって彼女がデータ入力をしていたからです。パソコンと言っても平成3年当時のものなので、パソコンという言葉もまだ出ておらず、コンピューターと呼んでいたかもしれません。

　私が市場急配センターの2階事務所に初めて入ったのも平成3年の2月か3月頃のことでした。午前中で、雪など降りそうもない時期になっていたような感覚もあるので4月に入っていたかもしれません。晴天ではなかったですが、おだやかな天候であったと当時の状況が記憶に残っています。

　輪島のOTの用事の付き合いで行ったように思いますが、その場には輪島のYAもいて、彼は新潟県の能町辺りの国道8号線で接触事故を起こしたというような話をしていたことを憶えています。その時はOTの用事だったと思いますが、どちらも交通事故の保険の話で被告訴人松平日出男を訪ねたものです。

　幸いなことですが、私は昭和61年の8月に金沢市場輸送に2度目の入社をしてから一度も保険を使うような事故は起こさずにいました。それで事故処理の相談をしたこともなかったのですが、どうも金沢市場輸送と市場急配センターの事故は全て被告訴人松平日出男が担当をしていたようです。

　自分で中古車店を経営していたとも聞いているので、車の事故の保険のことはお手のものだったと考えられます。生命保険となるとどうだかわかりませんが、保険のプロだったことは間違いないかと思います。

　やはり2月ではなく、3月か4月中だったと思いますが、初めて市場急配センターの事務所に行った時、誰から聞いたか憶えていませんが、姫のNKさんと宇出津の河村さん、それに珠洲市大谷出身のYSがやめたという話を聞きました。

　一月ほど前に辞めたと聞いたようにも記憶していますが、それが2月頃だったとも思います。被告訴人竹沢俊寿に対して不義理をするようなやめ方だったとも聞きましたが、被告訴人竹沢俊寿の怒りも表立つほどのものではなかったという感じで、ほかにその話を耳にすることもありませんでした。

　被告訴人竹沢俊寿がひどく怒り、懸賞金まで出すと息巻いたのは、宇出津というか正確には辺田の浜のOTが辞めた時の話でした。彼は私の2つ年下でしたが、福井県内の国道365線の山奥で、4トン保冷車を崖下に転落させ、それを放置したまま逃亡したとのことです。昭和60年の春頃かと思います。

　初めて市場急配センターの2階事務所に入った時、被害者AAさんの姿を見たという記憶ははっきりと残っていませんが、事務員がいなかったという記憶もありません。

　市場急配センターの関係者の行動の大きなポイントの一つですが、私が市場急配センターで仕事をするようになったその日から被告訴人池田宏美の姿を一日中、市場急配センターの事務所で見るようになりました。その直前まではほとんど毎日の時間帯、金沢市場輸送で姿を見ていたものです。

　被告訴人池田宏美は、パソコンのデータ入力をすることもなかったので、ほとんど一日中、市場急配センターの事務所で机に座っていました。たまに車で出掛けることもありましたが、長い時間ではなく、銀行にでも行っていたという感じでした。

　もしかすると市場急配センターには別の女子事務員も働いていたのかもしれませんが、そうでなければ午後の大半の時間は、被害者AAさんが一人で事務所にいたと考えられます。金沢市場輸送にいる時も彼女は寡黙でした。脇目もふらずうつむき机に向かって仕事をしていました。

　彼女の声を聞いたのも市場急配センターに移ってからが初めてだったと思いますが、電話で声を聞いたのが先だったと思います。被告訴人安田敏のことで電話をした時のことです。

　安田を呼び出してくれるように頼んだのですが、被害者AAさんは「どちらの安田ですか？」と応答しました。その時は私もよくわからなかったのですが、もう一人の安田というのは、被告訴人安田繁克のことで間違いないと思います。

　市場急配センターで市内配達の仕事を初めてすぐの頃、顔見知りではあった被告訴人安田繁克が会社に来て、私に声を掛け、ずい分前に市場急配センターの仕事をやめたような口ぶりで、イワシの運搬の仕事が終わったあと、都商事や金沢市場輸送の仕事をフリーでやっていると話していました。

　被告訴人安田繁克が、小型の細長いダンプでイワシの運搬の仕事をしていたことは、その前から知っていましたし、その頃はまだ市場急配センターの駐車場に、そのダンプが駐車されていたかと思います。

　同じ平成3年10月6日の時点でも、何台か金沢市場輸送の大型トラックが市場急配センターの駐車場には駐車されていて、被告訴人本恒夫がそこに来て、トラックを移動させろと言ったのを、その場で断ったことを憶えています。

　この10月6日というのは日曜日で、前の5日の夜に電話で初めて被害者AAさんに交際を申込み断られた翌日で、午前中に被告訴人安田敏に同乗して名古屋北部市場に馬鈴薯を持って行って、午後に帰ってきた時のことです。まだ夕方とは言えないような時間帯だったように思います。

　日曜日のそんな時間帯に、被告訴人本恒夫が市場急配センターの駐車場に来たことも偶然とは思えないものがあります。少しあとになると思いますが、同じ10月中には、被告訴人安田敏の工事現場への突入の件もありました。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」でも古いものには書いたかと。

　11月になると市場急配センターの駐車場に金沢市場輸送のトラックの姿はなくなっていたかと思います。12月中までは金沢市場輸送にトラックの給油に行っていたことを憶えていますが、平成4年になると金沢市場輸送に給油に行ったという記憶も残っていません。

　市場急配センターの一階というのは、コンクリートがむきだしの物置のような状態でした。夏の頃は、被告訴人梅野博之と大倉さんが交代で長野県内からブドウや桃を運んできて、早朝に仕分けをするという作業をそこでやっていました。マルエーの仕事だったと思います。

　9月の10日過ぎだったと思いますが、建築の工事が始まり、一週間から長くて10日ほどで1階に休憩室が完成しました。工事が始まってすぐの頃、被害者AAさんが私の軽四のフィルム貼りを手伝ってくれたのです。そういえば最近は車にフィルムを張っているのも見ることがなくなったように思います。

　被害者AAさんのことを意識するようになったのは8月中でした。些細なことでしたが、被告訴人松平日出男がアイスクリームをおごってやると言い出し、使いを頼まれた彼女に声を掛けられ、頼んだのがレモンの輪切りの乗ったかき氷のアイスでした。

　2階の窓から顔出した彼女に何かを投げ渡すこともありました。私宛の電話が掛かってきたことでも彼女の態度に気になることがありましたが、初めは金沢市場輸送から来たので、気を遣ってくれているものと考えていました。

　まさかと思ったのは彼女がフィルム貼りを手伝ってくれたときのことで、被告訴人多田敏明、同じく運転手の山下つよし、被告訴人松平日出男の友人で片山津温泉せきや、での慰安会にも参加していたカベヤと呼ばれた男、それに被告訴人竹沢俊寿が目撃者です。他にマルモ設備のパンチパーマの人も。

　被害者AAさんの思い切った行動に皆、一様に驚いていましたが、カベヤはその場で、「お前ら、夫婦やったんか？」とまで言いました。彼女ははにかみながら、「そんなんみえるけ」と答えていました。カベヤの本名は松岡と聞いていたようにも思い出します。

　マルモ設備のことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いたと思います。社長は柳田村の出身だと私に話し、若い頃は水産高校の寮生と喧嘩をしていたような昔話もしていました。金沢市場輸送の頃、主にオイル交換に行っていた松任市と野々市町の境にある自動車整備工場です。

　金沢市場輸送の頃は平均して月に1万4,5千キロ以上は走行していたと思います。

　オイル交換は1万キロごとにやっていたので、他の修理を含め平均すると月に1.5回以上はマルモ設備に行っていました。私の妻と子供の顔もよく知っていて、それだけにパンチパーマの人は、顔が引きつるぐらいに驚いていました。

　金沢市場輸送でも後の方は、マルモ設備に行かず、各自の運転手が担当のトラックのオイル交換を会社でやっていたような記憶もあります。鋭角の角になった会社事務所の奥が小さな倉庫になっていて、そこにオイルのドラム缶が置いてあったような記憶もかすかに残っています。

　そういうこともあるので、マルモ設備の人を見たのはずいぶんと久しぶりで、それも金沢市場輸送ではなく市場急配センターの事務所の前だったので、なおさらすごい偶然だと思っていました。今考えると、それも偶然ではなく仕組まれた演出の一つだったのかもしれません。

　マルモ設備の社員というか整備工は、私の知る限り2人だけでした。どちらも20代の後半かと思っていましたが、パンチパーマの人と、もう一人は幾分ドラえもんに近い体型で、メガネをかけていて、顔を見るたびにアニメの巨人の星に出てくる左門豊作を思い出すことがありました。

　最初は被害者AAさんも私に好意を持っていて、結局は気持ちも離れて関係がこじれたから準強姦・傷害事件にまで発展したと考えられがちだと思いますが、被害者AAさんの言葉や態度というのは、平成3年の3月頃から事件当日の平成4年4月1日まで、終始一貫したものでありました。

　金沢西警察署の谷内孝志警部補が作成した供述調書は、ここ何年かまったく目を通していませんが、フィルム貼りや平成4年3月23日の電話の会話の内容はある程度の記載がされていたかと思います。

　その尽くを被告訴人の弁護士らは無視をしましたが、状況に応じた選択肢の一つとして利用するために温存していた公算が高いです。弁護士のキチガイ性とまで言って過言はないと思っていますが、常人の社会常識や最低限の信頼関係を遥かに凌駕する超在性かと思います。神社たる所以です。

　平成3年の10月、11月中には、その年の8月中頃に正式離婚した前妻からの電話連絡もありました。その辺りも一通りは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたかと思います。余り思い出したくはないことでもあるので、拍車をかけるようにその部分の記憶は薄れているかと思います。

　10月5日も10月12日も土曜日だったかと思います。10月12日は大型ウィング車の3068号でしたか、車番の記憶にやや自信が持てなくなっていますが、日野のそのトラックが新車で納入された日で、私は金沢市内の石川護国神社にお祓いに行きました。

　18時以降に被害者AAさんが会社に残っていることは本当に珍しかったのですが、すっかり暗くなった時間、18時半は過ぎていたとも思いますが、被害者AAさんが2階から降りてきて、被告訴人安田敏と二人でいた私に、「今日、どっか走るが？」などとうれしそうに声を掛けてきました。

　自宅アパートに戻ると数回の無言電話がありました。被害者AAさんがそのようなことをする性格とは思えなかったのですが、前妻であることは考えられ、前妻が会社に電話を掛けたことで、被害者AAさんが当日の私の予定を聞きに来たとも考えたのです。

　どのように考えても堂々巡りで答えは出ず、10月5日の夜のように眠れなくもなりそうだったので、ずっと長い時間考え続けた挙句、思い切って被害者AAさんの自宅に電話を掛けました。非常識なのはわかっていましたが、22時から22時半という時間になっていたと思います。

　電話を取り憑いだのは母親らしい人でしたが、電話に出た被害者AAさんはずいぶんと意外だった様子で、ちょっと待って、と言ったあと、階段を駆け上るような物音が聞こえました。当時はそれほど普及していなかったと思われる親子電話の子機で、コードレスだと思われました。

　初めはずいぶんと慌てた様子に思えた被害者AAさんでしたが、極端に落ち着いた様子になって、なにげなく世間話をするような対応から始めてくれました。23時半頃まで電話で話をしたように記憶していますが、遅い時間からかなりの時間、電話をしていました。それでも時間は短く感じました。

　無言電話が2,3度あったことなども被害者AAさんに話したと記憶にありますが、彼女は全く知らないような対応でした。

　電話を切るとすぐにまた電話が掛かってきたのですが、出ると相手は前妻でした。何度か電話をして話し中だったという感じでした。前妻のも無言電話のことなど話したように記憶していますが、はっきりと憶えているのは、まったく見に覚えのないという対応だったことです。

　始めからストレートに電話を掛けてきて、受話器を取るとすぐに話し掛けてきたので、数時間前に無言電話をしていたのと同一人物とは到底思えませんでした。正確なことは調べようもなかったですが、これも被告訴人らの工作活動の一つであった可能性があると考えられます。

　金沢西警察署が異変を感じ取り対応をしれくれていれば、当時の通話記録から真相をつかむことも出来たかもしれません。

　11月の10日ころか中頃だったと思いますが、その時も被害者AAさんと電話で話をし、同じ夜に前妻から電話があったかと記憶しています。

　被害者AAさんに対しても、諦めるので気にするなと伝え、前妻に対しては、よりきつく、やり直す気はないので、もう電話もしてくるなと突き放すようなことを言いました。

　前妻はほとんど言葉を返さず電話を切ったように記憶していますが、思っていたより深刻なショックを受けたような感じが伝わってきました。明るい声で関係の改善に期待をふくらませる感じが伝わってきたので、また以前と同じことの繰り返しかとも考え、釘を差すようにきついことを言ったのです。

　逆上して言い返してくる反応も予想していたのですが、ほとんど無言で電話を切ったので、余計に気に掛かり尾を引きました。12月中に被害者AAさんとの関係が、ようやく当初の予想通りにうまく行き始めたと考えた時も、子供のこともあって後ろ髪を引かれるような重い気持ちになりました。

　次に前妻から電話があったのは、前触れもなく平成4年1月20日の夜のことでした。日付のことをよく憶えているのは、長距離トラックの運行がパズルのピースのような当て嵌めになりやすかったからです。

　19日の日曜日の午後に名古屋方面に向かい、ミールだったと思いますが、岐阜県可児市でパレットの帰り荷を積んで戻りました。18日の土曜日に積んだ積み置きの荷物でした。あるいは名古屋北部市場への馬鈴薯の荷物だったかもしれませんが、行き荷の内容までは思い出せなくなっています。

　18日の土曜日の夕方には被告訴人多田敏明と二人で、金沢電装の側の焼肉屋で食事をしました。翌日の午後に会社で待ち合わせをして一緒に出発するという約束もしていました。

　その約束通りに、19日の午後、被告訴人多田敏明は会社に来たのですが、足を引きずるような状態で、友達らしい細身でやや背の高い、南米人のような体型の若者を伴い、怪我をしたので一緒に運行には出れないと話していました。

　その理由として、昨夜、友達と福井県の県境に近い辺りに遊びにゆき、他の車に乗っていたヤクザ風の連中とトラブルになってケンカになり、怪我をさせられたという話でした。この時も顔にはかすり傷もなく、とても本当の話だとは思えませんでした。

　当時、そのような言葉は知っていなかったかもしれませんが、被告訴人多田敏明の普段の言動を見ていると、虚言癖や妄想気質があるように思えていました。現役の暴走族らしいことは事実かと思いましたが、話す内容が大きすぎて、とても真に受けることはできませんでした。

　ただ、二つ年上で体格も大きな被告訴人安田繁克の方が、被告訴人多田敏明には気遣いをしているような態度を見せることもあり、なにかの力関係で上位であることは、周囲の態度から感じることもありました。祖父に軽四を買ってもらったようなことも聞いたことはありました。

　被告訴人安田繁克は、平成4年2月1日の夜の会話で、自分が以前暴走族のリーダーをしていて、後輩にリーダーの座を譲ったが、それが思わしくないような話をし、確認はしませんでしたが、被告訴人多田敏明のことを指しているようにも感じられました。

　被告訴人安田繁克はその時、暴力団の組事務所にも出入りしていたと言い、暴走族のグループ名を「狂走恋命」だと言っていましたが、そのようなグループ名を聞いたことはなく、私が少年時代の昭和50年代の中頃に、落書きの一つとしてよく見かけていたものでした。

　平成3年9月頃の被害者AAさんのことに話を戻します。細かくは記憶にないですが、9月20日頃に市場急配センターの1階休憩室が出来上がっていました。半分近くが4畳半ほどの畳の間でしたが、畳の間の利用は少なく、小型のテレビもありましたが、つけているのを見ることも少なかったと思います。

　他の出入り口のコンクリートの床のスペースは複数の椅子の他、机が一つだけ置いてありました。その引き出しにはあとになって、洗車機の鍵と金沢市場輸送での経由の給油の鍵が置いてありましたが、初めの一月ほどは、どちらも2階の事務所の被害者AAさんが管理をしていました。

　基本的に運行指示書と運行費をもらいに行く他は、2階の事務所にあがる用事はなくなり、被害者AAさんに声をかける機会は、鍵を借りに行く時と返しに行く時だけでした。その辺りもよくよく計算されていたかと思います。

　その頃は、特に用事がないときは、1階の休憩室にいるように言われていました。12月頃になるとそういう指示も出なくなったのか、わりと自由に1階の休憩室と2階の事務所の間を行き来するようになっていたかと思います。

　被害者AAさんにフィルム貼りを手伝ってもらったあと、彼女から「後ろの方もフィルム貼りたくないけ？　後ろから丸見えっていややぞいね。」などと声を掛けられたこともあったのですが、まさかという思いも抜け切れず、離婚したことも他の運転手には内緒にしていたので、対応に戸惑いました。

　被害者AAさんに声を掛けられても満足な対応が出来ず、彼女が悲しそうに涙を流すような姿を見ることもありました。まさかという思いはありましたが、フィルム貼りのことも彼女が思い切った行動で機会を作ってくれたと思い、それに応えるためにも自分の方から交際を申し込むと決めたのです。

　決行したのは10月5日の土曜日でした。その日は昼食会を兼ねた長距離運転手のミーティングがレストラン十字であり、被害者AAさんが事務所で留守番になっていました。これを絶好の機会だと思った私は、抜けだして会社に電話を掛け、彼女に今夜、自宅のアパートに電話を頼んだのです。

　被害者AAさんも事前に予想していたような対応で、事務的に「はい」「はい」と繰り返し、電話番号を聞こうともしなかったのですが、私の方から電話番号を伝えました。

　20時に電話を頼んでいたと思いますが、少し遅れて電話があったように思います。彼女は今から友達と片町に飲みに行くと言い、給料日だが土曜日で月曜日の支払いになったので1万円の前借りをしたと話しました。じっくりと話をするつもりだったので、いきなり出鼻をくじかれた気持ちになりました。

　今から出かけると言っているので、長話も出来ず、性急かと思いましたが、彼女に付き合っている人はいるのかと尋ねました。彼女はやや間をおいて、なんとなく残念そうに「いないんです。」と答えました。

　そこですかさず、「できたら、俺と付き合ってもらけんけ？」と口から言葉が出ました。すると彼女は予め用意していたように「ごめんなさい。私、好きな人おるし。」と言いました。私はその言葉をストレートに真に受け、とても大きな衝撃を受けました。

　それからおよそ半年後の、平成4年3月23日の夜の電話で、被害者AAさんは私に次のように言いました。

　時刻は6月27日19時22分です。平成4年3月23日のことについて記述をするところで中断し、どうしたものかと考えていました。時の流れに従い、平成3年11月25日頃のことから先に進めたいと思います。

2016-06-27　月曜日　19：24　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 平成3年11月25日の夜の電話から被害者AAさんの裏駐車場への駐車と自宅での電話対応の拒絶

2016-06-27　月曜日　19：28　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　平成3年10月頃の状況については昨夜、記述をしたかと思います。余り細かいことまで書いてはいませんが、記憶が薄れていて現在の記憶だけで書くには困難もあります。とにかく沢山のことがありました。

　昨夜書いたように、平成3年10月5日の土曜日の20時過ぎに被害者AAさんに電話をかけてもらって交際を申込み、断られたものの10月12日の土曜日には、私の方から被害者AAさんの自宅に初めて電話をしました。

　そのあと、11月25日の夜までの間に、2,3回、彼女の自宅に電話を掛けました。そのたびに私は、最後に「諦めるので気にするな。」と彼女に言っていました。彼女の真意を測りかねたのも理由ですが、何より10月5日の電話で断りを受けたことの衝撃が大きく根深い不信感を持つようになりました。

　こんなふうに書いていると、それだけでも深澤諭史弁護士がストーカーだと飛びつきそうです。

　会社における被害者AAさんは毎日のように意思表示の連続でした。どのように考えても、彼女の言う好きな人は、自分のことと考えるようになりました。しかし、彼女がなぜに、交際を申し込むと「ごめんなさい。」と断るのか、理由はわかりませんでした。難しい年頃というのも一つの理解でした。

　ある日の午後、市場急配センターの2階の事務所に被告訴人池田宏美と二人でいると、そこに外から被害者AAさんが戻ってきました。そこで池田宏美が「このケーキ、広野さんがAちゃんのために買ってきてくれてんよ。」というと、被害者AAさんは嬉しそうに恥ずかしそうに笑っていました。

　私がジャスコ若宮店でチーズケーキなどを買ってきたのは事実です。銀行に行ってくれたことのお礼のつもりでした。打算がなかったわけでもありません。

　細かいことは忘れていて思い出せないのですが、被告訴人池田宏美に銀行の通帳を作ってきてくれることを頼みました。北國銀行中央市場支店の通帳だったと思います。給料の銀行振込のため必要だと言われ、新たに作ることにした通帳だったと思います。

　とにかく数日後だったと思いますが、昼前後に被告訴人池田宏美から「あの子（被害者AAさん）に頼んだら、30万円と3万円と別々に入金してきた、っていいとったわ。あの子、何考えとるんやろ。」などと言われました。

　そのあと、午後だったと思いますが、市場急配センターの1階休憩室を出たところで、被害者AAさんと鉢合わせになり、通帳を手渡してもらったと記憶にありますが、私はすごく不機嫌な顔をしていたと思います。

　なぜかというと、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、山下つよし、が私に、私の子供の話を始め、横にいた被告訴人東渡好信が、「いまさら必要ないもんな秀樹。」などと言い出したことです。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、平成9年の夏ころになって、30万円と3万円の別々の入金を、北國銀行中央市場支店に行って、確認したのですが、通帳に記憶にあるはずの別々の入金は確認できず、愕然としたことがありました。

　女性の行員が私の反応に、不安そうな顔をしていたことも印象的でした。

　市場急配センターに入社した平成3年の夏頃、私は北陸銀行か金沢信用金庫のキャッシュカードを持っていて、それでジャスコ若宮店の手前の機械だけの平屋の建物で、カードで引き落としをしていた記憶があるのですが、どういうわけかどちらの銀行も支店には入った記憶がありませんでした。

　前妻が使っていて、そのまま置いていったカードだった可能性はあるかと思います。私自身としては、昭和60年ころ、加州銀行の松村支店で通帳を作っていたことと、その時に初めてカードを作ったことはよく憶えています。カードで機械から引き落としが出来るようになったのはその頃のはずです。

　銀行のことで思い出したのは、何か忘れましたが、不在通知で金沢南郵便局に取りに来るようにというハガキがアパートに入っていました。銀行の場所もわからなかったので、池田宏美に尋ねたところ、横にいた被害者AAさんが、「それ私の家の近く、私行ってきて上げる。」弾む声をあげてくれました。

　被告訴人池田宏美は、「それ本人でないといけんよ。」とたしなめるように言いましたが、それも平成3年の8月中のことであったと思います。保険のこともあるので、8月12日頃に正式離婚したことは、事務所で池田宏美には伝えてあり、その場には一緒に仕事をする被害者AAさんもいました。

　そもそもが被害者AAさんに私との交際を仕向けたのは、被告訴人池田宏美ら主導していたはずです。直接、会話を聞いていたわけでもないですが、それらしい言動はいくつもあって、供述調書にも記載はあるように思います。控訴審での上申書には間違いなく書いていたはずですが、相手にされていません。

　市場急配センターの事務所において、被害者AAさんから話しかけられ、満足な返事をしないでいると、彼女が涙ぐむ姿もあり、無理解だと怒るような反応もありました。すべては過去の思い出ともなっていますが、木梨松嗣弁護士ら弁護士他関与した法律家の悉くは、その事実を無視しました。

　時刻は6月28日9時21分になっています。平成3年11月25日のことを書きます。この日のことをよく覚えているのは、翌日の11月26日が自分の誕生日だったということもあります。

　この夜は、それまでと違い被害者AAさんのいう「好きな人」が自分であることに自信を持って、被害者AAさんの家に電話を掛けたこととを憶えています。

　その時も彼女は突然の電話に、「今日どこも走らんかったん？」と初めに声をかけてくれました。長距離トラックの仕事だったので、運行に出なかったという意味があり、運行に出ないで夕方に退社して家に帰ることを「あがり」とも呼んでいました。

　「好きな人、どうなったん？」と私が尋ねると、被害者AAさんは、ちょっとだけ困った感じで「だめになった（みたい）。私、性格暗いげん。冷たい感じするってよくいわれるぞいね。」と答えました。

　この辺りは本書収録範囲で記載をしたように思います。その時に記載しなかったのは次の被害者AAさんの話で、その会話より前の部分になるかと思います。

　「広野さん、いくつの時、結婚したん？」「私、まだいいけど、あと2,3年したらあせるぞいね。」

　会話の初めのほうだったと思います。私は21歳の時だと答えました。8月15日が誕生日の被害者AAさんもそのとき21歳だったはずです。

　それまでの電話では終わりに私が交際のことを頼み、彼女はつとめて明るい感じで、「ごめんなさい。」と断っていました。「好きな人」もその都度、添えていたかもしれません。

　10月5日の電話で被害者AAさんは飲みに行くのが好きだと話していました。これは被告訴人安田敏の話との絡みもあるのですが、けっこう遊びまわっているという印象を私に抱かせる、被告訴人池田宏美らの作戦計画の一環であったと他の諸々の事情からも考えられました。

　被害者AAさんの言葉を電話口でそのまま聞いていると、他に交際しているのかはっきりしない男性がいて、相手次第で迷っているとも、一般論として考えられました。

　時間がないので細かいことは省きますが、私は自分のことも考えて欲しいと伝え、自分に好意を持たれていることに負担を感じてはいないかと尋ね、さらに自宅に電話をすること問題はないかと確認しました。

　彼女は普段見せないやさしい声で、「ぜんぜん、だいじょうぶや」「いいよ」と答えてくれました。もともと被害者AAさんは言葉数も少なく、黙っているとかなりきつい感じのする女性でした。周囲の印象もそんな感じで、近寄りにくくもありましたが、年配の社員に対しては明るく接していました。

　すでに本書収録範囲で記載を済ませていると思いますが、数日後の名神高速伊吹パーキングエリアからの電話を最後に被害者AAさんは自宅の電話に出なくなりました。それと同時に、市場急配センターの会社で、自分の軽四をそれまでとめていた事務所正面ではなく、裏駐車場にとめるようになりました。

市場急配センターと金沢市場輸送のGoogleマップ http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/google.html

　上記は、以前Googleマップの表示画面をスクリーンショットして作成したものを、ブログの記事としてまとめたものです。改めてみると周辺に建物などが出来て、平成3,4年当時とは印象がかなり違っていました。別のものを探しだして同じくまとめの記事を作成したいと思います。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: 2007年7月21日撮影：金沢港・金沢西警察署・金沢中央市場 http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/2007721.html

［41／48］ ツイートID：747609676007645184

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-28 10:56 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/747609676007645184

撮影：金沢港・金沢西警察署・金沢中央市場\_2007年07月21日18時09分05秒.jpg https://t.co/wySc3ZdUb1

　一つブログ記事から引用した上記の写真が、平成3,4年当時の市場急配センターの裏駐車場の状況に近いと思います。

　違いと言えば、市場急配センターの会社の正面から入って右側には、運転手というか社員の通勤の乗用車が2トン車と混在して駐車していたことと、同じく左側は、この写真で見る限り一台も見当たらない大型車が多かったということです。

　2トン車や4トン車に関しては、平成3,4年当時は、中央卸売市場の敷地内にもちらほらと駐車されていたし、トラックを通勤に使っても注意を受けるようなことはなかったと思うので、なかにはトラックで通勤をする運転手もいたかもしれません。駐車されているのは乗用車が多かったとも思います。

　見ての通り、市場急配センターの裏駐車場は人通りも少ない場所で、街灯はほとんどなく、北陸の気候もあると思いますが、12月、1月の時期だと、17時にはかなり薄暗く、17時半となると真夜中と同じで真っ暗になっていたと思います。

　次が市場急配センターの会社正面に近い場所の撮影になります。

［27／48］ ツイートID：747609408067145730

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-28 10:55 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/747609408067145730

撮影：金沢港・金沢西警察署・金沢中央市場\_2007年07月21日17時59分24秒.jpg https://t.co/NTWQvOqD6Z

　事務所の建物の前にライトバンのような車が横付けに駐車されていますが、平成3,4年当時は他にお客の出入りもあったので、縦にとめるのが普通でした。事務所の建物の前は12メートル近くある大型車を縦付にとめたこともある割と広い駐車スペースでした。

　時刻は16時26分になっています。今日は思いがけず祭礼委員の仕事が早く終わったので良かったです。15時30分ころに終わりました。明日からやることも増え、7月1日、2日のあばれ祭りを迎えます。能登町役場前の大松明も帰りに見ると、ほとんど出来上がりかけていました。

　ここ数日、テレビをつけないことが多くなっていますが、Twitterの情報によると岡口基一裁判官の半裸投稿の問題を、とくダネ！がとりあげていたようです。岡口基一裁判官の趣味などは知っていましたが、テレビにまで取り上げられるとは予想外でした。

　岡口基一裁判官には要件事実という本を執筆、出版しているという一面もあって、その収入が、裁判官としての仕事を失うことや金銭面での生活の不安もなく、思い切った行動ができているという話も見かけたことがあります。

　現職の高裁の裁判官で厳重注意を受けたことが、ニュースやテレビで取り上げられているということは、これまで誰もが想像もしなかった前例のないことかとも思います。

　被害者AAさんの裏駐車場での駐車のことに記述を戻します。初めに異変に気がついた時は、被害者AAさんの軽四と被告訴人池田宏美の車が二台ならんで、裏駐車場の一番奥に駐車されていました。

　その時はまたまただったのか他の乗用車の数も多く、工事の関係で車を移動させたものと考えました。実際、それと同じようなことが9月か10月頃に一度ありましたが、どんな工事だったのかは憶えていません。

　初めは工事だと思っていたので、さほど気に留めずにいましたが、被害者AAさんの裏駐車場への駐車はその後、毎日のように続き、丸2ヶ月ぐらいで翌年、平成4年2月1日まで続きました。中止になったのが2月3日の午前中とも言えます。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には一通りのことを書いたと思いますが、2月1日は福岡行のミールの積み置きで、被告訴人多田敏明のことを口実に、被告訴人安田繁克が接近し、夜の23時ぐらいから休憩室に一緒にいました。

　裏駐車場を通り過ぎた不審な４WDの車に、被告訴人東渡好信や輪島の浜上さんが、見向きもせずに前を歩いていたことも、重要な事実として「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には記載したと思います。これもツイログで探してみましょう。

告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター(@kk\_hirono)/「通り抜け」の検索結果 - Twilog http://twilog.org/kk\_hirono/search?word=%E9%80%9A%E3%82%8A%E6%8A%9C%E3%81%91&ao=a

ツイート：kk\_hirono（告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター）：2015/07/28 04:24： https://twitter.com/kk\_hirono/status/625748564619083776 ：

#引用→　裏駐車場を通り抜けたピックアップトラックに乗務していたのが被告訴人安田繁克だったとわかったのは、初めに車を見てから15分から20分ぐらい後のことであったと思いますが、そちらから先の事実の経過は別の項目として書こうと思います。

ツイート：kk\_hirono（告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター）：2015/07/28 03:16： https://twitter.com/kk\_hirono/status/625731502412726272 ：

#引用→　ビックアップトラックが市場急配センターの裏駐車場を通り抜けて行ったことまでは既に書いたと思います。その時、自然な反応をしたと感じたのは水口さんだけでした。被告訴人東渡好信や輪島の浜上さんは全く見向きもせず、それが随分と異様にも感じられました。

ツイート：kk\_hirono（告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター）：2015/07/26 11:52： https://twitter.com/kk\_hirono/status/625136643771465729 ：

#引用→　河野さんを入れた5人、あるいは河野さんはいなかった4人で、上述の説明のような経緯で歩いていたところ、市場急配センターの正面出入り口の方から一台の車が入ってきて、ゆっくりしたスピードで歩く私達の横を通りすぎて、そのまま裏側の出入り口の方を通り抜けて行きました。

　ツイログは次のように日付のリンクをクリックすると、当日のツイートの流れをまとめて読むことが出来ます。

告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター(@kk\_hirono)/2015年07月28日 - Twilog http://twilog.org/kk\_hirono/date-150728

　今日はこのあと、これまで「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に全く書いてこなかった事実関係を記述したいと思っています。被告訴人多田敏明と被告訴人安田繁克が中心になる事実関係です。

　被害者AAさんの裏駐車場での軽四の駐車と言っても、その場所は違いがありました。事務所の建物に近い場所に駐車することが多かったと思いますが、大型トラックを駐車する駐車場のど真ん中に軽四をとめることもありました。

　裏駐車場での駐車が、私に直接声をかけることの要求だと考え、初めに声をかけようと、となりに自分の軽四をとめて、彼女が来るのを待ったのは12月13日のことでした。その日は13日の金曜日だったのでよく憶えています。

　今は13日の金曜日が特別な日だと聞くこともなくなったので知らない人も多いような気がしますが、ホラー映画の大ブームで、影響を受けていた若者は多いという感じの時代でした。私は洋画自体、好きにはなれず、余り見ないでいました。

　18時頃まで被害者AAさんを待ったことや、その少し前に被告訴人梅野博之が歩いて横を通って行ったことなど、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたように思います。

　年末で仕事が忙しかったということもあると思いますが、平成3年の年内に声掛けをするようなことはなかったと思います。また、被告訴人多田敏明や被告訴人大網健二に初めて被害者AAさんのことを相談したのも12月の中頃のことでした。

　平成4年1月になって、正月休みがあけてから3回かあるいは4回、夕方真っ暗になった時間に、裏駐車場で被害者AAさんに声を掛けました。被害者AAさんはずいぶん緊張しているように思えましたが、声をかけると私のトラックの助手席に乗ってくれました。

　やはり4回ということはなかったと思いますが、初回の時であったか、被害者AAさんは「私、今から美容院いかんなんし。」と言い、実際に翌日には、それまでロングヘアーでポニーテールのように後ろに縛ることも多かった彼女が、ショートカットにしていました。

　長距離運行のパズルの当て嵌めでも平成4年1月前半の状況は特定することが出来ない部分があったことを憶えています。裏駐車場で声を掛けたのはやはり3回だったと思いますが、最後になったのが1月21日のことです。

　前日の20日の夜には、前妻から連絡があり、荷物をとりにアパートにも来ました。昨日あたりも少し書いたように思いますが、岐阜県可児市からの帰り荷でパレットを積み、夕方遅くに、浜田漁業金沢工場でおろした夜のことです。

　その1月20日の夜のこと、翌21時の夕方には、被害者AAさんを大型トラック3068号の助手席に乗せて、金沢東インターから金沢西インターの近くまで走行し、運転しながら被害者AAさんと話をしたことも、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思います。

　被害者AAさんを大型トラック3068号に同乗させ、金沢市内を走行しながら話をしたことは、平成3年12月21日のときとよく似ていました。昼と夜という違いはありましたが、どちらも最後は、彼女の「私の気持ち変わらんし」だったと思います。

　12月21日の時も、私の衝撃は大きく、被害者AAさんに対する不信感を募られました。当日6万5千円ほどで買ってきたネックレスを渡そうとしたところ、そんな高価なものもらえん、と動揺し、「だって私、好きな人おるし」と言いました。

　この被害者AAさんの「好きな人」については、平成4年の準強姦・傷害被告事件の法廷においても、「被害者が、好きな人おるってゆうって、そんなん本当におるんけ？　それ俺のことでないがけ？」とたまりかねたように発言した記憶も鮮明です。

　江村正之検察官には動揺も感じられ、沈黙の状態になったとは記憶にあります。前後のことは記憶にないですが、三宅俊一郎裁判長は、「殺すとか、殺されてやる」という会話があったことを指摘し、男女の関係において異常ではないですか、などと聞き返すような発言をしていたかと思います。

　その「殺すとか、殺されてやる」というやり取りがあったのも、1月22日の午前2時頃のことでした。それくらいの時間帯だったと思います。私は、被告訴人HTNのアパートから戻ったところで、眠ることもできず、深夜に被害者AAさんの自宅に電話を掛けました。

　夜中の2時よりは早い時間だったような気もしますが、0時は確実に回っていたと思います。その場のことは被告訴人東渡好信の紹介で入社していた七尾市の大型運転手水口さんが目撃をしていたはずです。

　私は市場急配センターの1階休憩室の机の上にある電話で、被害者AAさんの自宅に電話を掛けました。真夜中なので被害者AAさんが出るとは全く思っていなかったのですが、驚くほど短いコール数で電話に出たのが、被害者AAさんでした。

　電話の横で眠っていたとは考えられない落ち着いた声でした。彼女も眠れずにいたのだと思いました。平成4年4月1日の時も似たような流れがありましたが、苦しみの連鎖を断ち切る意味でも、私は被害者AAさんに事実を聞き出すことを決意としたのです。

　まだまだ記憶の新しい時期、平成5年中に私は具体的で詳細な事実を上申書として、名古屋高裁金沢支部の小島裕史裁判長に提出していましたが、今考えると丸っきり読んでいなかったか、読んでも丸っきり理解の出来なかった裁判官以前の欠陥人間だと考えます。

　被告訴人HTNとしてきた被告訴人浜口卓也には、1月21日の19時頃、被害者AAさんと大型トラックでの走行中での話し合いから戻って、一階休憩室で声を掛けられ、会社からもほど近い、新保本町のアパートに誘われて行きました。

　同じく被告訴人OSNとしてきた被告訴人大網周一とは兄弟分とも言われた間柄でした。12月21日の夜に、被告訴人浜口卓也のアパートに行った時は、被告訴人大網健二への電話のあと、誘われて片町に飲みにゆき、あとで被告訴人大網周一が合流しました。

　その時、市場急配センターの一階休憩室には、被告訴人東渡好信や輪島市海士町の浜上さんもいたと思います。他にも数人がいたと思いますが、5,6人から7,8人の運転手がいて、ほとんどが長距離運転手で、時間帯としてとても珍しいとも思いました。

　金沢市内には南新保という地名もあって西金沢に近いところですが、新保本町はかなり離れた場所で、西念町や駅西本町に近い辺りです。国道8号線バイパスにも近い辺りに、被告訴人浜口卓也のアパートがありました。

　犬も歩けば棒にあたる、などと言われますが、思わぬ展開になったところで、被告訴人安田繁克と被告訴人多田敏明を中心にした項目に移りたいと思います。奉納の松明神事のようなものですが、当初の予定は被告訴人ら法律家でした。

2016-06-28　火曜日　19：02　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 金沢市東力の被告訴人安田繁克と金沢市間明の被告訴人多田敏明が創りだした事実と殺人行為に匹敵する被害者AAさん及び家族への影響

2016-06-28　火曜日　19：18　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　平成4年1月21日の夜、私は金沢市新保本町の被告訴人浜口卓也のアパートにおいて、初めて彼から被告訴人安田繁克が被害者AAさんと交際していたという事実を聞きました。その事実に疑いを挟む余地はなかったですが、衝撃は大きかったです。

　衝撃が大きかったというのは、嫉妬心とかそういう問題より、もともと不可解だった被害者AAさんという存在に、さらなる不可解さがのしかかるように覆いかぶさったからです。被害者AAさんの人間性により踏み込んだ疑いを抱かせるものでした。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: H04-04-12\_甲号供述調書\_金沢西警察署\_被告訴人浜口卓也の供述調書 http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/h04-04-12.html

　上記のブログ記事を作成しましたが、供述調書の文字がとても読みづらいこともあり、内容に目は通していません。谷内孝志警部補も同じですが、とてつもなく読みづらい文字で、まるで暗号文です。問題外です。

　被告訴人浜口卓也のアパートに行ってから、私は被害者AAさんとの関係で悩んでいることを告白しました。被告訴人浜口卓也の第一声は、「お前、お嬢、食ったんか？」だったと思います。

　被告訴人浜口卓也だけが被害者AAさんのことを「お嬢」と読んでいました。暴力団というかヤクザの組長の娘をイメージした呼び名だったと思いますが、確かに被害者AAさんにはそのような普通ではない空気感がありました。

　続けて被告訴人浜口卓也は、お前にそんな度胸があるとは思わなかった、と褒め称えるようなことを口にしました。

　次に産段階目にもなるかと思いますが、被告訴人浜口卓也は私に次のように言いました。

　「お嬢が安（被告訴人安田繁克）と付き合っとった時、毎日弁当を作ってきとった。いいところあると思っとった。」

　「でも、あの女好きになれん。お前、あの女の顔見とって、普通でないがわからんか？　きっかん顔しとるやろがい。」

　その前だったと思いますが、私の話を聞き、それを遮るように、「鬼のような女やな。」と言ったことから口火を切ったものです。

　平成3年12月の中頃、被告訴人多田敏明に初めて被害者AAさんとのことを相談した時も、被告訴人多田敏明は、「広野さん、事務員食ったん？」と言いっていました。食った、というのは彼らの好む言葉で、セックスのことです。

　当時私は平成3年11月26日の誕生日で27歳となり、被害者AAさんの誕生日を知ったのは4月1日の事件当日だったとも思いますが、同じく8月15日の誕生日で21歳となり、被告訴人多田敏明は19歳だと聞いていました。

　被告訴人多田敏明の方が被害者AAさんに年が近く、市場急配センターにも先に入社していたので、被害者AAさんがどんな人間か探るよすがとして、被告訴人多田敏明に相談もしていたのですが、それだけ頭が混乱していました。

　被害者AAさんが金沢市場輸送で市内配達の仕事をしていた笹田や峰田の紹介で市場急配センターに入社したと、私に話したのも被告訴人多田敏明だったと思います。

　笹田が被告訴人大網健二との中古車売買でトラブルになったことは昨日あたりにも、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にも書いたと思います。S藤を連れて、金沢港のイワシの現場にトレノで来たのも笹田です。

　S藤の名前は実名で出したいのですが、私が金沢西警察署の留置場にはいる直前に、連続空き巣の窃盗犯で入っていて、執行猶予の判決になって、5月28日に入れ替わりのように金沢西警察署の2階に入ってきた人物です。

　S藤も被告訴人安田繁克と同じように何度か市場急配センターに平成3年の夏から秋に顔を出し、一万円を貸すと、それ以来姿を見せなくなっていたので、顔を合わせた時、「金かえせや」と言ってやりました。

　まるっきりキャベツのような刺青を肩に入れていて、暴力団員をやっていた辞めるときに必要もないのに指を切断したとも聞いていました。被告訴人松平日出男が入社した頃には、中型バイクに乗って会社に来ていました。

　S藤は女子大生と交際していると言い、それらしい女性の姿を何度か見かけていた憶えもあるのですが、平成3年の秋ころには愛想を尽かされ別れたと話していたような気もします。津幡町の国道付近で鳶職の話もしていたかと。

　S藤と被告訴人安田繁克は同じ年だったと思います。金沢市場輸送の山田さんの娘の婚約者ということで4トン車の持ち込み運転手になった西口君も同じ年だったかと思います。西口という名前だったと思います。

　福井刑務所の出所後、被告訴人安田敏から、一時期、金沢市場輸送にいた山田さんが立ち上げた金沢市木越の運送会社のトラックに乗っていて、西口くんが大事故で片足を根元から切断したと話していました。

　私がまだ市場急配センターにいた頃だったと思いますが、西口君は同じ鳳至郡能都町であった瑞穂の出身で、金沢市の私立尾山台高校に通っていたとも本人が話していました。

　その西口くんといえば、平成3年11月25日の夕方と、平成4年3月14日と思われる土曜日の夕方に市場急配センターにおいて姿がありました。平成3年12月28日頃の夕方もいたことを思い出しました。

　一通りのことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いたと思いますが、部分的に書き漏らしをしている可能性もあるかと思います。要所に出現した注目すべき人物です。

　平成4年3月14日の時は、北安江の焼肉店において、被害者AAさんが市場急配センターに入社した当時の話をしていました。

　「あれ、（被告訴人安田繁克）やったか？　彼女（被害者AAさん）にパンツ見えたと言って怒られたが。」というような話をしていました。被害者AAさんはその時、登っていた階段を降りてきて、「銭とるろぉ」と凄んだとのことです。

　3月23日の夜の電話だったと思いますが、私は被害者AAさん本人にかけていた電話で、「お前、パンツ見せて金とるって言うたらしいな。パンツ見せて金とるんやったらストリップにでもいけや！」と言いました。

　被害者AAさんは何のことかさっぱりわからないような反応だったとも思います。その前から電話口ではすすり泣いていたとも思いますが、返事らしいものはなく、不思議そうな反応だけが伝わってきました。

　平成3年11月25日の夕方だったとも思いますが、西口君は山口県の下関付近でいわゆる当たり屋とトラブルになり、その事故処理を被告訴人松平日出男に頼んだとか頼んでいると、いくらか心配そうに話していました。

　西口君は平成1年の秋頃に、新車の4トン車の持ち込み運転手として金沢市場輸送で仕事をするようになりました。冷凍機がついていたかどうかは記憶にないですが、日野の新車の4トン車で、フルモデルチェンジで間もない時期でした。

　日野の4トン車は早い頃にフルモデルチェンジをしていましたが、日野の大型車はフルモデルチェンジが遅く、平成3年10月12日に納車された3068号も、ほぼフロントグリルが変わっただけのマイナーチェンジでした。

　フルモデルチェンジということでは、昭和59年当時の新車と大差はなかったということです。昭和59年当時の日野の大型車はドルフィンと呼ばれていましたが、次第にその名前は余り聞かなくなっていたかと思います。

　11月25日のことも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思っていますが、十分ではなかったような気もします。夕方の早い時間から輪島の浜上さんと被告訴人多田敏明と休憩室に一緒にいました。

　外が暗くなった時間帯には西口君も来ていて、そのあと和田君も来たかもしれません。名古屋方面に向けて出発したのは20時ぐらいで、福井県内の南条サービスエリアで落ち合いましたが、雨で被告訴人多田敏明だけが遅れました。

　その平成3年11月25日の夕方、珍しく被害者AAさんが18時以降も2階の事務所に残っていて、19時半頃だったと思いますが、小型車の迎えが来て、自分の軽四を正面に駐車したまま、その車に乗って行きました。

　その時、西口君の解説がありましたが、入ってきた車のライトが逆光で眩しく、古いファミリアのような小型車であることしかわかりませんでした。諸江のKさんのことに間違いはないと思います。被害者AAさんの高校時代からの親友です。

　宇出津のAコープ能都店にミカンを一緒に運んだ時、帰り道で自分の娘が強姦されたら嬉しいと話していた河野さんが、問屋町付近のレンタルビデオ店で、一緒に姿を見かけたと話していたのもKさんのことだと思います。

　平成4年3月14日のことも記憶が薄れていますが、当日のことで印象深いのは、午後に和田君が気分が悪かったらしく裏駐車場の乗用車のなかで嘔吐していたような様子を見たことと、被告訴人多田敏明が無線仲間の集会に出ていたこと。

　まだ日の短い季節だったと思いますが、夕方外が暗くなった頃に、西口君が市場急配センターの一階休憩室に来て、そのあと被告訴人多田敏明の話をして、無線仲間の集会に集積していたという被告訴人多田敏明が現れました。

　そのあと、3人で私のおごりで北安江の焼肉店に行きました。昭和61年の秋に夕方のまだ明るい時間に市内配達の飲み会があった焼肉屋で、同じ年の12月ころには、被告訴人本恒夫と蛸島の長松さんの3人でも行った焼肉店です。

　市内配達の責任者のような立場であった高田が主宰した飲み会でした。高田はその後失踪し、富山の右翼団体の若者が西念町の金沢市場輸送の事務所に押しかけたりしましたが、長い空白期間をおいて後任になったのが被告訴人松平日出男です。

　そのあたりも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたかと思います。高田の顔は今でも不思議なぐらい鮮明に記憶していますが、その後話を聞くことはありませんでした。

　高田がいたのは金沢市場輸送の事務所がまだ西念町のテナントビルの2階にあったころのことで、暫定的に責任者のような立場にあったのが被告訴人梅野博之だと聞いていました。彼も池田宏美と同じく昭和61年12月頃の入社です。

　その被告訴人梅野博之は、なぜか供述調書において、平成になってからの入社だと供述していたかと思います。同じく供述調書において、被害者AAさんが被告訴人安田繁克に弁当を作ってきていたとも供述していたと思います。

　被害者AAさんをその気にさせ、弁当を作らせてきていたという事実を私は否定することも出来ません。現場にはおらず事実を知りようもないからです。ただ、交際していたという事実は信用の乏しい事実だと指摘できます。

　時刻は6月29日9時9分になっています。夜中の3時過ぎに目が覚め、6時半ころには出掛ける用事があったので、結局そのまま起きていました。昼から夕方も今日は用事があります。

　昨日書いたように、平成4年1月21日の夜、被告訴人浜口卓也に被害者AAさんが被告訴人安田繁克と付き合っていたと初めて聞かされました。昨日書いたか忘れましたが、出だしは次のような感じの話しぶりでした。

　「安（やす）とつきあっとるとき、毎日、弁当作ってきて、あのときはいいとこあると思うた。」

　この弁当の話は、被告訴人梅野博之も自らの供述調書において自供しています。

　私が被告訴人多田敏明と個人的に親しくなったのは平成3年11月の中頃からだったと思います。被告訴人東渡好信がベルトコンベアに指を詰めたと言い出し、しばらく仕事を休んでいて、仕事に復帰した時に荷降ろしの作業を手伝わせるため、多田敏明を同乗させて山三青果に来ていた時のことです。

　被告訴人多田敏明の話は被告訴人安田敏からよく聞いていました。被告訴人安田敏が市内配達の仕事を始めた時、内灘高松コースを受け持ち、そのコースの前任で免許停止中だった被告訴人多田敏明が同乗して仕事をしていたからです。

　その頃には、被告訴人安田敏から被告訴人安田繁克の話も聞いていて、仲買の片山青果の女性と交際しているという話で、その女性は、私も毎日のように顔を見ていました。

　11時と14時半だかに仲買の青果物を集めた配達があって、トラックを止めている場所に、いつもその片山青果の女性が台車で荷物を持ってきていたからです。その女性は津幡の山下つよし、と話をする姿もよく見かけた憶えがあります。

　被告訴人多田敏明は、免停があけたあと、通常の市内配達ではなく、日野の4トンのウィング車で、臨時の荷物を運んだり、大型車の荷積みの手伝いなどをよくやっていました。そのうち梅野博之と交代で、山三青果の荷物の福井中継もやるようになりました。

　福井中継は、その場の判断で4トン車への積み替えをせずに、被告訴人多田敏明を同乗させて大型車に荷物を積んだまま福井に行くこともありました。4トン車には積みきれそうもなかったり、積替えにも時間がかかるからです。

　他にもありましたが、いつの間にか被告訴人多田敏明を大型車に同乗させ、一緒に仕事をする機会が多くなっていきました。事件当日の4月1日も、当日はあがりで、翌日には被告訴人多田敏明を同乗させて、引っ越しの荷物で東京に行くと指示を受けていました。

　平成4年2月の23日頃だったと思います。今すぐに思い出せるのは2月18日に徳島県向かって出発し、翌日の19日に荷降ろしをして、その翌日の20日に愛媛県松山市の上組で、いよかんを積み金沢に戻りました。いよかんの行き先は新潟県で、翌々日の荷降ろしだったと思います。

　基本的に市場の仕事というのは早朝の5時頃にセリが行われることが多く、青果物の場合はほぼいつでも荷降ろしが出来ました。鮮魚の場合は22時以降が多かったように思います。

　正確にいえば、23日の早朝のセリにかかる荷物だったのだと思います。松山を出発した後のことは途切れ途切れの記憶になっていますが、とにかく昼過ぎの午後に、会社に行き、それから中央市場にも行って、なにか積み替えのような作業をしたと記憶しています。

　とにかく、新潟県に荷降ろしに行くのに、被告訴人東渡好信や被告訴人松平日出男から熱心に被告訴人安田敏を連れていくことを勧められ、私はそれを断って、被告訴人多田敏明を連れて行く事にしました。私の方から被告訴人安田敏に対して険悪な関係になっていました。

　振り返ると2月14日のバレンタインデーの日のことが大きく尾を引いていたと思います。このことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」でも詳しくは書いていないかもしれません。古いものには細かく書いた記憶もあります。

　タイミング的にも芝居としか考えにくいのですが、午前中に愛知県の豊川インターで、被告訴人安田敏が50個ほどの白菜の箱をウィング車から路上に産卵させたという話で、そのあと、午後に会社に戻ってきてからの態度が挑発的にふざけていたのです。

　私はすぐに中央市場の北國銀行中央市場支店に行き、カードで25万円か30万円を引き出して、それを被告訴人松平日出男に手渡し、被告訴人安田敏のことはもう面倒が見れないので、すぐにでもクビにしてくれ、と言ったのです。

　被告訴人安田敏があぶない運転をしていることは、平成3年の11月ぐらいからちょくちょくと被告訴人東渡好信や輪島の浜上さんから聞かされていました。自宅への連絡が取れないと言って、私が花里のアパートまで出向いたこともありました。

　被告訴人安田敏は平成3年当時でも、ものすごく珍しくなっていたダイヤル式の黒電話を自宅アパートで使っていました。昼過ぎに運行のことで電話をしても連絡が取れないと被告訴人松平日出男に言われ、被告訴人安田敏は電話機のコードを引き抜いているという話でした。

　けっこうな数、大型車で当て逃げなどもやっているという話を小耳に挟むこともありましたが、ミール移動の清水倉庫だったと思います。松任市の外れの場所にある倉庫でした。

　ある日、ミール移動でその清水倉庫に行くと、顔見知りのフォークリフトの運転手が、物凄く驚いた顔で息を弾ませ、私に「お前とこの運転手どうなっとる。大丈夫か？」などと言ってきたのです。

　話を聞くと、ミールを積んだまま大型車の後輪を縁石のようなものに、乗り上げさせ、さらにアクセルをふかしつけたことで車体が大きく左右に揺れ、タイヤも爆発させたという話でした。

　あとで会社に戻ると被告訴人安田敏がいて、無断で市川タイヤにタイヤ交換に行ったような話をしていました。記憶が薄れているので、細かいことまではっきりとは思い出せなくなっていますが、被告訴人安田敏も非常識な言動の繰り返しをやっていました。

　30万円から土壇場で50万円に吊り上げた前借り金の保証人にさせ、理由をつけて市場急配センターの給料からの引き落としで支払いを始めたのも12月頃だったと思います。2月14日に残金が30万円とすると計算が合わない気もするのですが、とにかく引き伸ばしをさせていました。

　被告訴人安田敏の妻は私に一言のお礼なども言わず、アパートに行くとベッドでタオルケットを頭から被って、まったく顔を見せようとはしませんでした。１DKのアパートだったので、部屋は一つで、半分近くのスペースをそのベッドが占めていました。

　すでに書いたと思いますが、そうかと思うと、出産予定日が4,5日後ぐらいに差し迫ったときに、マタニティでもないジャージのズボンにシャツのような姿を私に見せたのです。12月22日の日曜日の夜のことで、私が窓から投げ捨てたネックレスを持って行ったときのことです。

　被告訴人多田敏明と新潟に行った時の話に戻します。まだまだ明るい時間に金沢を出発して富山県内のサービスエリアに入った状況も断片的に記憶に残しています。新潟県は荷物であるいよかんの2箇所降ろしで、初めの行き先が六日町の市場でした。

　新潟県内の市場は5月頃の筍の仕事であちこち行っていたのですが、六日町の市場というのも初めてでした。20時とか早い時間に着いたように思います。2件目は、中条の市場だったと思います。地図で確認していませんが、新発田市と村上市の間だと思います。

　新潟市内から小一時間でしたが、場所を探すのにちょっと手間取った気もします。そこはずっと前に来たことのある気がした市場でしたが、三条の市場とよく似ていて、辺鄙な場所にある大きな市場でした。すっかり真夜中になっていたような記憶もあります。

　新発田市や中条辺りというのは、金沢市場輸送の東北便で近くをよく走っていたので懐かしさもありました。感傷的な気持ちにもなっていたのだと思いますが、中条の市場では、それまで眠かったのか不機嫌に無口になっていた被告訴人多田敏明が、重苦しい話を始めました。

新印北部新潟中央青果株式会社北部支社 - goo地図 http://map.goo.ne.jp/place/15002159073/map/

　ネットで調べてみましたが、上記の市場がそれかと思います。住所は胎内市になっているようですが、以前はそういう名前の市はなかったように思います。近くに中条という地名はありました。

　荷降ろしを終えて、出発してから被告訴人多田敏明は語りだしたように思いますが、市場の敷地内を運転しながら被告訴人多田敏明の暗い声を聞いていた王な記憶も残っています。ラジオの深夜便での語りを聞くような感じもありました。

　被告訴人多田敏明が被害者AAさんのことをまともに呼ぶことは余りなかったとも思います。「事務員」とか「あの子」と言っていたような気がします。

　その時、被告訴人多田敏明が被害者AAさんのことをなんと呼んだか、忘れましたが、被告訴人安田繁克に対してすごく強い恨みを抱いている、と深刻に語りだしました。

　被害者AAさんが被告訴人安田繁克に、いい服を着て来て、と注文をつけ。彼女の自宅に招かれて父親と一緒に酒を飲んだが、とてもまずい酒だったと被告訴人安田繁克が話していたと言います。あの被告訴人安田繁克が気を使うぐらいだからよほど堅苦しいなどとも言っていました。

　被告訴人多田敏明が被告訴人安田繁克のことをなんと読んでいたか、これもはっきりとは思い出せなくなっていますが、「やすだ」と読んでいたように思います。被告訴人安田敏のことは「じごく」とも読んでいました。私が「地獄の安」と呼ぶこともあったからです。

　市内配達の仕事を一緒に始めた頃から、なんとなく「地獄の安」という言葉が頭に浮かんで、冗談などでそう言っていましたが、地獄からの使者のような禍々しさを、私はなんとなく感じ取って、それとなく口にしていたのだとも思います。

　3月に入ってからだったと思いますが、被告訴人安田敏は150万円で買ったという新車の乗用車に乗って会社に来るようになっていました。その頃にはほとんど口もきかなくなっていて、事務所の階段の前で、ベルトをいくぶん強引に手渡されたこともありました。

　ベルトは受け取らなかったように思いますが、そういうこともありました。輪島の浜上さんのように、私の被告訴人安田敏に対する態度が厳しすぎると見る向きもあったようです。この私と被告訴人安田敏の関係は、被害者AAさんを悩ます材料としても存分に利用されていた感じです。

　被害者AAさんを振り回していたのは主に被告訴人池田宏美と被告訴人梅野博之だと思います。どちらも事務所にいることが多い、彼女の上司という立場でした。

　まだ平成3年の9月の下旬頃だったとも思いますが、次のようなことがあって、被告訴人池田宏美が被害者AAさんをコントロールする有様を象徴的に物語っていると思いました。

　いつの間にかいなくなっていて、何時頃まで会社にいたのかも思い出せないのですが、浅野という人物がいました。あるいは朝野という漢字だったかもしれませんが、とりあえず朝野としておきます。

　8月中に市場急配センターに入社し、8月の終わり頃には焼き肉飛天龍で北食から来た二人とともに歓迎会のような飲み会もありました。以前、被告訴人松平日出男と石川トヨタで同僚だったと聞いていました。

　その浅野さんが、被害者AAさんに階段の途中で声を掛け、車で迎えに来てくれとか繰り返し頼んでいると、被害者AAさんがぶちきれて不快感をあらわにする態度をとったこともありました。

　その浅野さんがロードパルという昭和50年代の前半ころに流行した古いバイクに乗ってきていて、それを階段の前あたりにとめていました。

　午前中だったように思いますが、私がそのロードパルにまたがっていると、2階の階段から降りてきた被害者AAさんが、「広野さん、どっか行くが？　どっか行くんやったら送ってあげるか？」と声を掛けてくれたのです。

　するとすぐに二階の窓から被告訴人池田宏美の声が掛かり、「だめ。広野さん乗ったらだめよ。どっか行くんやったら、私の車使いなさい。」と車の鍵を投げつけようとしたのです。

　新潟に被告訴人多田敏明と行った時の話に戻します。金沢に戻ってきたのは夜中の3時か4時頃だったと思います。それから会社の前に止めた大型トラックで、明るくなるまで被告訴人多田敏明と話をしていた記憶も残っています。

　被告訴人多田敏明は、被害者AAさんと一緒に二人で市内配達をしたことがあるといい、その時、彼女が事務員ではなく運転手がしたいと話していたとか、語っていました。

　さらに、被告訴人東渡好信と輪島の浜上さんの二人に、2階にいる被害者AAさんのところを行くようにすすめられ、「トッチとAちゃん、付き合えばいいがに。」などと言われたと話していました。被告訴人多田敏明はほとんどからトッチと呼ばれていました。

　被害者AAさんはまんざらでもなさそうに、「だって多田君、彼女おるんやろ。」などと言っていたと被告訴人多田敏明は語っていたように記憶しています。ほとんど全ては早い段階、時期に作成した書面の記述が正確ですが、あまりに早すぎると整理がつかないままの記憶の混同も一部ありました。

　被告訴人多田敏明に彼女がいるらしいことは話に聞いていて、それらしい女の子も私はたまたま見たことがありました。正月休みに能登から帰り、深夜に八幡のすしべん入江店に入ったところ、そこに被告訴人多田敏明らがいたのです。

　被告訴人多田敏明が、被害者AAさんと被告訴人安田繁克が付き合っていたと話しだしたのは、被告訴人浜口卓也から話を聞いたあとからのことでした。何度も被害者AAさんを連れて一緒に自分のところに遊びに来ていた、と話していました。

　被告訴人多田敏明はそれまで被害者AAさんの男関係など全くしらないような態度で当たり前のように話していただけに、私の戸惑いも大きかったと思います。最終的に4月1日、被害者AAさん本人の口から被告訴人安田繁克と交際していたと聞きました。

　被害者AAさん本人が認めたので疑いようのない事実かと思われますが、私は平成3年の夏と秋に、2度ほど、すぐ近くで二人と一緒にいたことがあり、被害者AAさんはまったく素知らぬ感じで、交際していたとはとても思えませんでした。

　夏というのは宮古へ行ったという話をした時のこと、秋というのは、一階の休憩室に被害者AAさんが入ってきて、私に弁当を買ってくるけどついでにどうかと、声をかけてくれた時のことです。どちらも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思います。

　被告訴人安田繁克は私が市場急配センターに移った直後から、ちょくちょくと市場急配センターや中央市場に来て、私に接触をしていました。S藤と一緒に来たこともあったかと思います。

　10月から11月のことだったと思いますが、そのうちぴたりと姿を見なくなり、忘れかけていた頃に被告訴人浜口卓也から被害者AAさんと交際していたという話を聞かされ、2月1日の夜には姿をあらわしたのです。

　2月1日のことも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には記憶のある限り詳しく書いたと思います。被告訴人多田敏明のことを口実に交差点の信号待ちで私に声をかけておきながら、供述調書では被害者AAさんと交際していたと知った私が逆上して声を掛けてきたと書かせていました。

　そもそも私が初めて彼女の自宅に電話を掛けた時、母親が電話に出ましたが、警戒するそぶりなど全くありませんでした。その後の電話でもそうでしたが、男っけがなさ過ぎる年頃の娘のことを心配していた安堵感のようなものさえ、感じられる対応だったのです。

　その母親も、平成4年1月25日の夜の電話では、警戒感を見せる対応をしていました。珍しく17時の定時の5分か10分前に被害者AAさんが退社した日のことで、彼女は泣きながら足早に走り去っていくように見えました。私が1階休憩室から外を見ていた時のことです。

　母親自身が、供述調書で、女友達は多かったが、男からの電話は私以外になかったと供述しています。短い供述調書ですが、「まだまだ子どもだと思っていました。」という記載もあったはずです。

　被害者AAさんの父親AKさんの供述調書もそうですが、ずいぶんと短い内容でした。具体性もほとんどなかったと思います。事件の事実関係には何もしりようのない立場なのかとも考えました。

　しかし、平成3年11月30日から一月以上、被害者AAさんは自宅の電話にまったく出なくなり、兄が一度出たという例外はありましたが、全て母親が電話に出て、でかけているんです、などと少し申し訳無さそうに応対していたのです。

　正確に言えば、平成3年11月27日のあと、被害者AAさんが自宅の電話に出たのは平成4年1月12日の夜のことでした。19時から20時の間であったようには思いますが、北陸自動車道の入善パーキングエリアから掛けた電話だったと思います。

　私はトナミ航空の展示会の荷物を積んで東京の池袋に向かっていました。目的地は三越百貨店だったとも思います。

　そのあとも被害者AAさんの自宅での居留守は続いたかもしれませんが、会社の裏駐車場で直接声を掛けたこともあり、自宅に電話をかけることは余りなくなったはずで、1月25日に母親が警戒するような態度を示してからは、極力電話を控えるようにしました。

　なお、1月21日の夜に被告訴人浜口卓也の自宅アパートから被害者AAさんの自宅に電話をした時は、初めて父親が電話に出ました。私は8時半ころを最後に電話は掛けないようにしていたのですが、その時は21時かもっと遅い時間になっていたように思います。

　電話に出た被害者AAさんの父親は、私がそれまで一度も経験のないような丁重な応対をしていました。「私もさきほど帰ったところなので」などと、少し戸惑ったような様子もありました。

2016-07-01　金曜日　10：15　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\* 被告訴人岡田進弁護士（金沢弁護士会）の告訴事件への関与と疑惑

\*\*\* ストーカー行為による刺傷事件の被害者の意識回復と弁護士深澤まつり、を契機に考えた岡田進弁護士の国選刑事弁護の顛末

2016-06-12　日曜日　10：13　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　やることも色々とあって数日間中断をしていましたが、6月8日の日に、このようなタイトルで項目を作成することを決めていて、夕方に姫まで魚釣りに行ったりなどしていたのですが、今回は時間をかけて頭の中で推敲を重ねたもののボツにすることも修正もありませんでした。

　かなり前から被告訴人であるモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）や小倉秀夫弁護士以上に大注目をしている深澤諭史弁護士のTwitterのタイムラインやツイートです。タイムラインに含まれるのが深澤諭史弁護士によるリツイートですが、これも考えさせられるものが多いです。

　深澤諭史弁護士がリツイートをするものは、深澤諭史弁護士がブロックをされていないアカウントということも参考にしておりますし、私は深澤諭史弁護士個人というより、一部にせよ弁護士業界の実相として問題を捉えています。

　「弁護士深澤まつり」というのもどうかと考えたのですが、ふとした思いつきのような発想から数日間の推敲を経て変わりはありませんでした。「まつり」を「祭り」としなかったのも、炎上を狙うようなものではなく、市民生活における影響考える上での見物感覚がふさわしく思います。

　6月4日の土曜日になりますが、昨年に続き、「輪島市民まつり」の見物に行ってきました。スクーターのバイクだと宇出津から輪島市内に行くだけで1時間半ぐらい時間がかかります。そこで体験して感じたものも、「弁護士深澤まつり」には反映されていると思います。

　昨年、3日間連続で「輪島大祭」の見物に行った時も、そうでしたが普段住む宇出津の町との違いで感じたことは、小中学生のような子供の数が多いことと、町中の身近なところに神社があるということでした。

　宇出津にも酒垂神社、白山神社、八坂神社という3つの神社がありますが、いずれも町外れの目立たない場所で、そこに子供の姿を見るということもありませんでした。

　私は昭和50年の4月、小学校5年生に進級した時に辺田の浜から今の宇出津の家に引っ越してきましたが、引っ越してきて初めて昼に神輿が家々を回っている様子を見て、その時に聞いたのが「家内安全」「商売繁昌」という言葉でした。

　この「家内安全」「商売繁昌」は私の人生において、とても大きなキーワードになっています。平成4年の事件の舞台となったのが市場急配センター株式会社で、その後大発展を遂げており、その関係者らの生活もおそらくは「家内安全」かと思われます。

　平成16年頃のことになりますが、被告訴人梅野博之やその妻と思われる女性や、被告訴人被告訴人安田敏の妻も、私が連絡をして事実関係の話を聞こうとした時に、警察に相談するという構えを見せていました。

　私は平成18年3月頃までの間、繰り返し市場急配センターの関係者9名を金沢地方検察庁に、告発、告訴をしてきました。9名より範囲を広げた関係者もおりますが、犯罪行為への具体的関与を認めて刑事手続に踏み切ったのは、この9名だけでした。

　今回の告訴にはこの9名を含めません。私の刑事裁判において不正な処理をした弁護士と裁判官が被告訴人であって、市場急配センターの関係者9名やその家族を含めその人々に恩恵をもたらした法律家が殺人未遂事件の幇助犯としての刑事告訴の対象になります。

　今、テレビを観ながら書いていて「サンデージャポン」という芸能色の強い情報番組ですが、さきほどストーカー事件の被害者の意識が回復したことを取り上げていましたが、20秒もあったのかという感じの短い報道でした。

奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹(@hirono\_hideki)/「回復」の検索結果 - Twilog http://twilog.org/hirono\_hideki/search?word=%E5%9B%9E%E5%BE%A9&ao=a

　上記のツイログの検索結果で確認しましたが、小金井市のアイドル刺傷事件の被害者の意識が回復したという報道を初めて知ったのは、朝の情報番組の中で、ちょうど9時頃の放送でした。ニュース速報っぽい感じの取り上げ方だと、その時思いました。

　その後、大きく取り上げられる報道も見ていないので、意識が回復したことを知らないでいる人も多いのではないかと思われます。刺傷事件が起った時はそのあと数日間大きく取り上げられ、放送の時間も割かれていたので、どうなのかという思いはしました。

　この小金井市のアイドル刺傷事件では、意識不明の重体とともに、2度ほど「心肺停止」という報道をテレビで見ていたので、意識が回復するようなことはまずないだとうろ思っていました。実際、心肺停止から24時間以内には死亡を確認に切り替わることがほとんどの経験です。

　「心肺停止」という言葉自体、私はよく理解しておらず、調べてもいないのですが、ここ10年以内にテレビで見かけるようになった言葉のように思っています。

　素人の考えてですが、「心肺停止」が文字通りの心臓と肺の機能の停止だとすれば、脳に酸素が送られないことになって脳死状態になるのではと考えていました。

　ネットで調べた情報によると6月3日頃には意識が回復していたらしく、テレビでも意識不明だったのは2週間という報道があったかと思います。全身の2倍の量の輸血をしたという報道も当初にありました。医師やスタッフによる懸命の治療と高度の技術があったものと思われます。

　正確に時間的な重なりはまだ確認していませんが、同じ頃に深澤諭史弁護士が医療と自分らの司法の問題を同列において訴えけるようなツイートを、タグ付きで連投していました。それをまとめたのが次のブログの記事であり、私が体感した「弁護士深澤まつり」です。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: 参考資料：　「#もし司法制度改革を医療界でやったら」をタグにした法クラのツイート（7アカウント、15件、2016-06-09 12:00〜2016-06-09 12:29） http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/7152016-06-09-12002016-06-09-1229.html

　記事の内容を確認したところ、初めのツイートは次の投稿時刻になっていました。6月8日よりあとのようです。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 11:55:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740739083387867136 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ #もし司法制度改革を医療界でやったら

％データベースへの登録日時％2016-06-10 10:41:07％

　「 #もし司法制度改革を医療界でやったら」というTwitterの日本語タグだけで始まっていたというのも今回初めて知りましたが、昨日にまとめたツイートでも「法の光」という言葉を使い始めたのが深澤諭史弁護士らしいということを確認しています。

　時間的に、「 #もし司法制度改革を医療界でやったら」というタグが「弁護士深澤まつり」と直接結びついたということはなく、6月8日に姫に出かける前に、目にしていた深澤諭史弁護士のツイートがきっかけになるので、これもまとめておきたいと思います。

「弁護士深澤まつり」という着想に至った2016年6月8日の深澤諭史弁護士@fukazawasのツイートとリツイートの記録 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/201668fukazawas.html

「弁護士深澤まつり」という着想に至った2016年6月7日の深澤諭史弁護士@fukazawasのツイートとリツイートの記録 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/201667fukazawas.html

参考資料：　深澤諭史弁護士（@fukazawas）のツイート・リツイート（49件、 2016-06-06 09:28〜2016-06-08 14:23：2016-06-12の記録）「49」件 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/fukazawas49-2016-06-06-09282016-06-08.html

　上記3つのブログ記事を作成しましたが、とりたてて印象的な深澤諭史弁護士のツイートというのは見当たりませんでした。

　姫の漁港の堤防に魚釣りに出かける前に、「弁護士深澤まつり」という言葉が頭に浮かんでいたのは間違いないと思います。これは深澤弁護士のツイートの発言以上に、小金井市のアイドル刺傷の被害者の意識回復のニュースで受けた衝撃が大きく、過去の深澤諭史弁護士のものに波及したとも考えられます。

　納得がいかないところがあったので、姫に魚釣りに出掛けた前後から現時点まで最新の深澤諭史弁護士のツイートまで取得してブログの記事にまとめました。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: 参考資料：　深澤諭史弁護士（@fukazawas）のツイート・リツイート（107件、 2016-06-08 15:41〜2016-06-12 12:35：2016-06-12の記録）「1-100／107」件 http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/fukazawas107-2016-06-08-15412016-06-12.html

　こちらに、これだと思い当たるツイートを見つけました。次にピックアップをしていきます。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 08:15:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740683710828273664 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ 「みんな裁判をしたくないから交渉で解決できる」って，そういう認識を持っていること自体が，交渉技術というか，交渉経験を持っていないことの証左だと思います。

％データベースへの登録日時％2016-06-09 08:21:50％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 08:19:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740684650687922176 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ 非弁の本質って，本当に消費者被害ですね。 最近，実例に触れるにつれ，ますますその思いを強くする。

％データベースへの登録日時％2016-06-09 08:21:47％

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 08:43:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740690798581141505 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたMstferries（ぱねーさん）のツイートの内容＞

#＞引用＞ 司法試験受かってよかったなぁと思うのは本当にいろんなことを見たり聞いたり勉強できることだよね。勿論どの仕事でも勉強できるのだけれど、法曹の場合他人の人生に寄り道する分、金融からアングラまでさまざまな世界を垣間見ることが出来る。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 08:34:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/Mstferries/status/740688543224201217

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:46＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 09:11:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740697872866254848 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたuwaaaa（サイ太）のツイートの内容＞

#＞引用＞ 医者も増員して圧倒的成仏 https://t.co/eluXnp24SC

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 09:07:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/uwaaaa/status/740696782200410121

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:44＞

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 09:12:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740698121865285633 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ 自分や親族が病院にかかるとき，心の底から本当に，「司法制度改革が法曹界の話でよかった」って痛感しますね。 これが医療界だったら，圧倒的成仏（ただし，患者が物理的に）ですから。

％データベースへの登録日時％2016-06-09 09:16:43％

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 10:53:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740723494418157573 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたuwaaaa（サイ太）のツイートの内容＞

#＞引用＞ 大事務所に再就職したのはこの男～！ 成仏理論の提唱者　高橋ピロシ 今夜も安全圏からのウエメセ毒舌が法曹界に響き渡る～！

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-08 20:51:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/uwaaaa/status/740511685589377024

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:37＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 11:12:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740728303162556416 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたPKAnzug（PKA）のツイートの内容＞

#＞引用＞ まぁ何にせよ芸能人だからって本人や家族の持病は最高クラスのプライバシー情報なんだから、患者を追いかけ回したり、患者家族をカメラやマイクで取り囲んだり、病気の詳細を全国に晒したり、そういう非人道的なことはやめてさしあげろと心底思う。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 10:13:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/PKAnzug/status/740713515648851968

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:36＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 11:42:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740735788510412800 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたharrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容＞

#＞引用＞ @fukazawas 医療界で同じことがされたらみんな必死で止めると思うんですけどねえ。法曹界ってのはそれほどどうでもいい業界とみなされてるんだなあと痛感します。まあ、普通に暮らしている人から見れば、どうでもいい業界だと思われているのは理解できるんですけどね。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 11:36:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/harrier0516osk/status/740734206205005824

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:34＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 11:55:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740738995986960385 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたharrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容＞

#＞引用＞ @fukazawas まして、自分の手の内だけで終わらせようとするとから、「事件性なし」と恣意的に判断するインセンティブが高いのです。少なくとも、事件性の有無の判断だけは弁護士がやれるようにするべきだと思います。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 11:53:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/harrier0516osk/status/740738475574452224

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:31＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 11:55:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740738987690582017 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたharrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容＞

#＞引用＞ @fukazawas 不要説。なぜなら、実際に持ち込まれる事件を見ていると、「紛争」なのにその認識がないまま対応がごちゃごちゃにされていることが散見されるからです。的確に紛争の有無を判断できる人ばかりとは限りません。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 11:52:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/harrier0516osk/status/740738300269330433

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:33＞

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 11:55:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740739083387867136 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ #もし司法制度改革を医療界でやったら

％データベースへの登録日時％2016-06-10 10:41:07％

　時刻は17時10分になっています。また取り上げておきたい問題が増えたので、このあとどうしたものかと考えあぐねていました。深澤諭史弁護士のツイートで医療問題に絡んでいてそれだけでもよいタイミングだと思っていたのに先程モトケンこと矢部善朗弁護士がリツイートしていることを知りました。

　6月9日の深澤諭史弁護士のツイートをまとめて掲載したところですが、今回の作業で「 #もし司法制度改革を医療界でやったら」という深澤諭史弁護士の日本語ハッシュタグのツイートに流れる経緯も知ることができました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にはいくらか書いたことがあるように思うのですが、2005年の11月から2006年の頃、初めてモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のブログを見た頃も、医療問題が一つのテーマとして取り沙汰されていました。大野病院事件です。

　モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の「元検弁護士のつぶやき」というブログでは、医療問題を議論のようにすることが多く、小倉秀夫弁護士との論難、対立を目にするようになったのも、医療問題がきっかけだったように思います。最近もそれらしい情報を発見しています。

　モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）は医療問題においても独自の考えを持っているようですが、医師の上位に立って、手なづけてやりたい、というふうな野心的なものが、当時から感じられていましたが、詳しく細かいところまでは確認していないものの志半ばでブログもろとも放置したようです。

　なんであれ、今回は深澤諭史弁護士が投げたエサにモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）が飛びついた感があります。深澤諭史弁護士も有利な材料として飛びついたのだと思いますが、浅はかさを露呈しているとしか私には見えないし、神の采配を意識させる好機です。

　「伝説の巫女」というパチスロ機で、荒行モードのようなボーナス発生の高確率のモードがあって、そこで「好機」という文字が出てきたようなことを思い出しました。

　一昨日の夕方から夜の時間帯だったように思いますが、先日「輪島市民まつり」に行った時、観光地「千枚田」の売店で食べた塩むすびがとても美味しかったことを思い出し、田んぼの神様から田心姫命についてネットで改めて調べてみました。

　以前調べた時も同じものを読んでいるはずで、気が付かなかったのか頭に入らなかったのか不思議に思ったのですが、宗像三女神の田心姫命はスサノオノミコトの娘ということでとても意外に感じました。中には大国主命の妻という情報もありました。

　先日「輪島市民まつり」で夕方に重蔵神社に行った時に、神社の前の立て札を読んでいたのですが、そこに初めて見るような神様の名前があって、説明を読むと大国主命の父親と書いてあって、その時も初めて知った気になったのですが、同じものは昨年の輪島大祭でも読んでいる可能性が高いと思うのです。

　田心姫命は海の神様というイメージしかなかったのですが、栃木県の日光の神社でも祀られていると知り、また、世界遺産にもなっている広島の厳島神社に祀られているというのも初めて知りました。

　中学生の頃、学校で縄文文化や稲作の弥生文化について習いましたが、能登町には縄文文化の遺跡もあって、辺田の浜に住んでいる頃は、宅地造成の基礎工事の段階であったと思われる崎山台地で、縄文式や弥生式の土器を掘り出して遊んでいた記憶もあります。

　小学校6年生の頃には、織物工場の慰安旅行で加賀市の片山津温泉に行って、そこで母親が心臓発作を起こし、家でしばらく寝たきりになっていた時期もありました。松波の近くの川尻に古い寺があって、そこで誤記等のようなものを受けたところ快癒しました。

　そんなこともあって母親はとても信心深くて、炊きたてのご飯も必ず仏壇にお供えをしていました。

　私は母親の神仏にすがるしかないような生き方に反発するほど信心深くもなかったのですが、2009年9月に母親が寝たきりになった直後に能登警察署で「神様の目線でふざけたやつ」と言われたことで、考え方や物の見方も変わっていきました。

　私は小さい頃に母親と一緒に車に乗ったという記憶もありません。鉄道を別にすれば、バスで柳田村の温泉に行った記憶があるぐらいです。柳田村の先には輪島市の曽々木海岸があることを知っていましたが、とても遠いところだと思っていました。

　なぜ母親と一緒に車に乗った記憶がないかというと車酔いがひどく車に乗ることを嫌がっていたからです。それでも平成9年の1月18日にはすっかり慣れていたらしく、被告訴人OSNらとワゴン車に乗って、福井刑務所まで私を迎えに来ていました。

　被告訴人OSNが運転をする車からおろしてもらったのは羽咋市内で、そこに母親の信仰する寺院があったからです。私は書店で本を読んで時間を潰しましたが、宇出津駅に22時10分ころに着く最終列車に乗って帰ってきました。能登線の列車に乗ったのも平成になって初めてだった気がします。

　私は宗教的なもの政治的なものとは一切関わりを持たない主義をこれまで貫いてきました。何事も大事なことは自分で納得がいくように調べる性分でもありますが、よくも悪くも50を過ぎたこの歳になって、物の見方や考え方も変わってきたと思っています。その到達点が泥棒神社と弁護士鉄道です。

　私が深澤諭史弁護士を大きく取り上げるのも、歴史や遺跡の発掘に似ているところがあると思っています。

　争いや災厄を撒き散らす疫病神こそ、弁護士なるものの本質だと見極めました。全ての弁護士がそうだと決めつけるつもりはないですが、その傾向性をわかりやすく具現化し体現した実相が彼らであるとこれまで注目をしてきました。

　時刻は18時33分です。立ち止まって初めに設定した項目名を見ると「ストーカー行為による刺傷事件の被害者の意識回復と弁護士深澤まつり、を契機に考えた岡田進弁護士の国選刑事弁護の顛末」となっていました。この当初の設定の本旨に立ち戻りたいと思います。

　小金井市のアイドル刺傷事件については、法クラや弁護士の反応を登録済みのデータベースのツイートからブログの記事としてまとめたものがあります。APIの使用制限で思うほど沢山の情報を集めることも出来ないのですが、ある程度の参考にはなると思います。

参考資料：　「回復」をキーワードに含む（法クラ・弁護士・ジャーナリスト関連）のツイート・リツイート（40アカウント、139件、 2010-01-21 20:05〜2016-06-09 21:17）「1-100／139」件 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/35125-2010-01-21-20052016-06-08-00581.html

参考資料：　「刺傷」をキーワードに含む（法クラ・弁護士・ジャーナリスト関連）（12アカウント、25件、 2013-03-12 16:54〜2016-06-08 00:58） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/1225-2013-03-12-16542016-06-08-0058.html

　「回復」をキーワードに含む検索結果は40アカウント、139件となっていますが、このうち小金井市のアイドル刺傷に関係していると思われるものは、次の2件のみという結果でした。

％1961kumachin（中村元弥）のツイート％投稿日時％2016-06-07 23:59:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/1961kumachin/status/740196586785935360 ％

％1961kumachin（中村元弥）のツイートの内容％

#％引用％ 男に刺され重体の女子大生が意識回復 | 2016/6/7 - 共同通信 47NEWS https://t.co/6rRCT0OQhG

％データベースへの登録日時％2016-06-10 11:40:58％

％kotadon（こたんせ～日陰者）のツイート％投稿日時％2016-06-08 00:58:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/kotadon/status/740211239037460480 ％

％kotadon（こたんせ～日陰者）のツイートの内容％

#％引用％ まずは良かったですが、願わくば傷もなるべく残らずに後遺症もないことを願い限りです。あとは、世間が静かにしてあげることか【小金井刺傷　女子大生が意識回復（日本テレビ系（NNN）） - Yahoo!ニュース】 https://t.co/R1BZNPTYrX #Yahooニュース

％データベースへの登録日時％2016-06-10 11:36:22％

　この小金井市のアイドル刺傷では、当初の報道から被害者家族の声などテレビでも一切見ることがなかったと記憶しています。被害者家族の意向を尊重した報道だったのかもしれませんが、内幕は一切伝わることがないので、家族構成を含め想像の手がかりすらない事件でした。

　そういえば、今日はモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のツイートでも、同じような報道の問題を考えさせられるツイートがなされていました。深澤諭史弁護士の考え、価値観にも合い通じるものだと思いましたが、深澤諭史弁護士の方はそれほど記憶に残っていません。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/06/11 22:23〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/741621890465177601 〜

#〜引用〜 .@DustCroon さんの「市川海老蔵がブログを更新「命に関わる問題です、取材をやめて」悲痛な叫びに同情の声集まる」をお気に入りにしました。 https://t.co/LMwStbLk3w

　時刻は6月14日の午前3時18分になっています。さきほどTwitterAPIでの深澤諭史弁護士のツイートの取得でエラーが出て、どうやらブロックされているアカウントのツイートの情報は取得できないという仕様変更になったようです。

　22時過ぎまではテレビを観ていたと思うのですが、いつの間にか眠ってしまい目が覚めると1時半ぐらいでした。それから眠れずにいて、時間を無駄にしたくないという思いから起きてパソコンをつけたところ、TwitterAPIのエラーに遭遇しました。

　ちょうど、深澤諭史弁護士の挑発的とも受け取れるツイートに振り回されて時間を無駄にしているという自戒を考え始めたところでした。TwitterAPIでのデータの取得に失敗したのは、次の深澤諭史弁護士のツイートで、ちょうどそのツイートのことを考え眠れずにいました。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-13 12:36:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/742198908294598657 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ 今更ながら、録画していたNHKのサイバーストーカーに関する特集を見た。

最近は、ただ怖い怖いとか、被害者の視点だけから語るのでなく、加害者の視点から、治療などの必要性を語る視点も増えてきたのはよい傾向。

DV問題でも、類似のことがいえますね。

％データベースへの登録日時％2016-06-13 17:22:45％

　深澤諭史弁護士のストーカーに対する短絡的で独善的な考えにはある種の恐怖感すら感じており、被告訴人ら法律家との共通点もあるので、本格的に取り上げておきたいと考えていました。

　その前にこの項目を見出しの内容に対応させてまとめてしまいたいと思います。

[Picasaウェブアルバム]2016-06-08＿能登町姫の堤防・ジグさびき釣り・小アジとガンド（ブリ） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/picasa2016-06-08.html

　上記は先日、姫に魚釣りに行った時の写真をブログの記事としてまとめたものです。この姫という場所についても、被告訴人OSNや被告訴人松平日出男のことで触れておきたいことがあるので、それも含めて資料としてまとめておきました。

　次に小金井市のアイドル刺傷事件のことですが、深澤諭史弁護士が昨日辺り４つほど、関連したツイートをリツイートしていて、そのことも気になっていたのですが、事件を弁護士としての商売に結びつけて利用する意図やあざとさも考えてしまいます。

　時間を掛け掘り下げて調べてはいないのですが、ネット上の続報では、出血多量から2週間意識不明の状態が続いたらしく、脳にも臓器にも機能障害は認められないとのことです。

　私の平成4年の事件における被害者AAさんは、路面に頭部を打ち付けたことによる急性硬膜外血腫で、私が自首出頭した金沢西警察署から石川県立中央病院への救急車の搬送中に意識を失ったと聞いています。時刻にして4月1日20時30分頃と考えられます。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には何度か書いていると思いますが、5月28日に予定されていた初公判は、準強姦での追起訴で3人の裁判官による裁判となって6月18日が初公判だったと思います。

　6月30日に次回の公判があって結審し、判決が出たのは同じ平成4年の8月3日でした。

　まったくわけもわからずに経験した初めての刑事裁判でした。実質的な審理というのは6月30日の公判だけだったと思います。時間にして30分ぐらいだったような気もしますが正確な時間はわかりません。法廷で時計を見たという記憶も一度もないので、時計はなかったように思っています。

　その6月30日の公判が始まってすぐ江村正之検察官が、被害者AAさんの意識が回復したという報告をしました。今考えてみると、この部分は公判調書の記録に記載を見たという憶えがありません。

　国選弁護人だった岡田進弁護士もまったく問題にはしておらず、接見自体が初公判が始まる前の1回だけでした。本来予定されていた5月28日に拘置所に移送され、岡田進弁護士が一度だけ接見に来たのはその2,3日後のことだったと思います。これははっきりした記憶です。

　岡田進弁護士の接見の内容と態度は「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いてあると思います。一言で言えば、まったくとりつくしまもないもので、拒絶に等しい対応でした。法廷以外で会ったのも話したのもその長くて10分程度の時間だけでした。

　「cal 1992」というUNIXのコマンドで確認すると5月28日は木曜日でした。翌日の金曜日に接見があったという感覚もなく、土日は免業日で接見がなかったはずなので、6月1日の月曜日に岡田進弁護士が接見に来た可能性が高そうです。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にも書いてきたと思いますが、接見に来た時の岡田進弁護士の態度は異様で、ずいぶんと攻撃的ですらありました。ずっとひっかかりがあって納得も出来ませんでしたが、確認の出来る問題とは考えませんでした。それだけ異様だったからです。

　一度だけ接見に来た時も事前の連絡などなかったですが、初公判前に国選弁護人の弁護士が一度も会いにこないことは、現在でも珍しいことではないようです。

　以上が岡田進弁護士による国選弁護の顛末ですが、岡田進弁護士の異様な態度が何を意味するものであったのか、その謎を紐解く上でも重要な手がかりとなるのが、控訴審の私選弁護人となった木梨松嗣弁護士と被告訴人OKNの関係です。

2016-06-14　火曜日　04：22　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* いしかわ市民連合のデモ行進のYouTube動画を視聴して考えた被告訴人（殺人未遂幇助）木梨松嗣弁護士の社会的立場と活動

2016-06-01　水曜日　13：14　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

紀藤正樹 MasakiKito（@masaki\_kito）さんのツイート: ”告発したのは、茨城県つくば市の坂本博之弁護士と京都北区の箱山由実子弁護士。告発は１３日付=＜御柱祭＞氏子転落死　弁護士が宮司への告発状提出（毎日新聞） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/masakikitomasakikito.html

社民党石川県連合ユース（@ishikawasyamin）さんのツイート: ”北野進ブログ更新「いま珠洲がおもしろい」 しばた未来さん、珠洲市・能登町を駆け回る http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/ishikawasyamin.html

モトケン（@motoken\_tw）さんのツイート: ”責任と結果は分けて考えなきゃね。でも、責任というのは、通常、結果に対する責任なんだよね。刑事責任は大差ないな。日本は懲罰的損害賠償を認めないから。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/motokentw.html

でゅーく(●―●)まんごう（@nan5o）さんのツイート: ”捜査機関との関係で少しでも被疑者扱いを感じたら弁護士とすぐに相談しましょう” http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/nan5o.html

いしかわ市民連合（@ishikawashimin）さんのツイート: ”【いしかわ市民連合への参加登録募っています！】下記の公式ホームページの「参加のお願い」より登録できます。対象は石川県内の団体・個人ですが、拡散にご協力いただければうれしいです→ http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/ishikawashimin.html

　ブログは数日前に新規で作成したものです。一部盛り合わせのようになっていますが、最新の5件の投稿かと思います。参考資料を扱いやすい単位でまとめる記事にしています。閲覧の時系列では諏訪大社の宮司に対する弁護士の告発は、後に目にしたものです。

いしかわ市民連合のデモ行進のYouTube動画に関するスクリーンショットのまとめ http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/youtube.html

　スクリーンショットをまとめた記事を投稿しました。PicasaウェブアルバムとTwitterの写真付きツイートの組み合わせで、HTMLのソースコードを生成していますが、長い間使っていなかったスクリプトを、使えるように仕立てなおしていたのが、最初の中断のきっかけでもありました。

　PicasaウェブアルバムとBloggerのブログは同じGoogleのサービスなので、画像の利用もしやすくなっています。生成した文字情報は、テキストとHTMLの併記にしています。他にも使ってきたスタイルですが、テキスト部分は次のようにコピペで掲載することも考慮しています。

［2／3］ ツイートID：737873132854382592

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-01 14:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/737873132854382592

2016-06-01-101318\_坂本正幸　Retweeted　紀藤正樹　MasakiKito　@masaki\_kito　　10h10　hours　agoこの映像を見ると、.jpg https://t.co/pW20ElkLY9

　坂本正幸弁護士がリツイートをしていなければ、この情報を知ることもなかったと思います。同じ石川県の問題で、金沢市内のようですが、その金沢市内でもシールズとかデモ行進が行われているということも今回初めて知りました。

　シールズとかしばき隊という政治活動のようなものは、これまでモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）や小倉秀夫弁護士のTwitterのタイムラインでも見てきました。小倉秀夫弁護士は最近も頻繁に、その関連のツイートを繰り返しています。

　発端は新潟の高島章弁護士のツイートのようでしたが、たまたま久しぶりに高島章弁護士のタイムラインを開いた時に、その傷害事件の被害者の怪我の状況を公開したツイートを目にしていました。私は他にやることも沢山あるので、関連のツイートはほとんど読んでいません。

　いずれにせよ、小倉秀夫弁護士や高島章弁護士にはトラブルに燃料を投下し、焚き付け煽り立てているような印象を受けています。そんな折りに、身近な金沢の状況として目にしたのが坂本正幸弁護士のリツイートに含まれていた次のYouTube動画です。

社民・いしかわ市民連合による取材妨害 - YouTube https://www.youtube.com/watch?v=WD98876qllg

　福島みずほ、という政治家の姿もありましたが、暴力的で異様にも感じるデモ行進で大声をあげていたのも、久しぶりに見た福島みずほ氏の姿でした。女性の弁護士として国政に登場した時代など、テレビで見る機会の多い人物だったのでよく憶えています。

　女性の権利や地位向上を訴える活動家というイメージが強く、夫婦別姓の旦那の方も共謀罪導入に徹底抗戦した活動家のような弁護士だったと覚えており、平成17,8年ころか、今からちょうど10年ほど前になるかと思います。旦那の弁護士の名前は落合洋司弁護士のブログでも見ていました。

　そう言えば、最近はすっかり名前を見かけなくなっていますが、海渡というような名前であったと思います。2011年の東電の原発事故の頃は、その問題の関係で名前を見かけていたような気もします。

福島瑞穂 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A6%8F%E5%B3%B6%E7%91%9E%E7%A9%82

海渡雄一 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B5%B7%E6%B8%A1%E9%9B%84%E4%B8%80

　上記２つのページにざっと目を通しました。婚姻届は出しておらず事実婚というのは、今回初めて気がついたような気がしました。

　私がTwitterを始めたのは2010年4月、初めて間もない頃、福島みずほ氏のアカウントをフォローし、フォロー返しを受け、フォローを外されたので返信を送ると、再びフォローされたということがありましたが、それからまもなく、一度も福島みずほ氏のタイムラインは見ていないと思います。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-01 15:14 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/737889934057603072

2016-06-01-151359\_福島みずほ（@mizuhofukushima）さん　｜　Twitter.jpg https://t.co/yjDcK5bo8G

　ちょっと手を止めて、Twitterでフォローをしていました。次のサービスを利用して石川県の議員のアカウントにフォローを入れていました。自分の方からフォローを入れたのはずいぶん久しぶりのことで、3年ぐらい間があるように思います。

議員 - Twitterプロフィール検索 - ツイプロ http://twpro.jp/z/17/search?word=%E8%AD%B0%E5%93%A1

　その前に、福島みずほ氏のTwitterのツイートも最新のものを20件まとめたブログの記事を作成していました。女性の権利や保護に関する議員立法などもなされているようです。弁護士による女性の権利の蹂躙にも目を向け、参考にしていただきたいものです。

福島みずほ ‏@mizuhofukushima 5月28日 今国会に、民法改正案、性暴力被害者支援法案、LG BT差別解消法案を野党で提出をしました。今国会では成立しませんが、次期国会で成立を目指します。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/mizuhofukushima-528-lg-bt.html

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いていると思いますが、金沢には木梨松嗣弁護士とよく似た名前で、梨木という弁護士がいました。共産党の活動家で全国的にも著名で影響力を持つ弁護士だったようです。

　福島みずほ氏は、社民党だったような気もしますが、共産党との区別は素人につけがたく、どちらも左翼で似たような主義主張をしているというイメージです。私の年代になると、共産党は共産主義から毛沢東やソビエトのスターリンにもつらなるイメージもあります。

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A2%A8%E6%9C%A8%E4%BD%9C%E6%AC%A1%E9%83%8E 梨木作次郎 - Wikipedia

梨木 作次郎（なしき さくじろう、1907年9月24日 - 1993年4月9日）は日本の弁護士、社会運動家、政治家。元衆議院議員（日本共産党公認）。金沢弁護士会会長、自由法曹団常任幹事などを歴任する。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　梨木作次郎弁護士のことは、福井刑務所にいた頃、刑法や刑事裁判の専門書のなかで名前を見ることがあり、新聞記者のわいせつ事件のえん罪裁判で、平成9年当時の合同法律事務所の弁護士らと刑事弁護をしていたと本で読んだ覚えがあります。

　西村依子弁護士の名前もそこで見たような記憶があるのですが、昨年度の金沢弁護士会の会長になっていた西村依子弁護士が、4月からの今年度も同じく会長になっているのか確認しておらず、金沢弁護士会のホームページも半年ぐらい一度も見ていないように思いました。

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：http://www.kanazawa-bengo.com/about/greeting/index.html 会長からのご挨拶｜金沢弁護士会

金沢弁護士会会長就任にあたっての挨拶

かわもと　くらいし

金沢弁護士会会長　川本　藏石

川本　藏石会長

　このたび金沢弁護士会会長に就任しました川本藏石です。１年間よろしくお願いいたします。

　当会は長年にわたる悲願であった会館が昨年１２月に完成、本年２月１３日には落成式も終えて、晴れて新会館での業務が開始されました。会員数は４月１日時点で１６５名ですが、会員一同、気持ちも新たに職務に邁進する所存です。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　「このたび金沢弁護士会会長に就任しました川本藏石です。１年間よろしくお願いいたします。」とあるので、通常会長の任期は1年なのかもしれません。数年前にもころころと変わっているのを見たような覚えがあったので、もしやと思っていましたが、1年は短く感じます。

　名前も初めて見る弁護士名です。以前は割と大きな刑事裁判で、新聞などに弁護士名を名乗ってコメントするのをちょくちょく見かけていた憶えがあるのですが、最近はコメントがあっても弁護士名が出ているのを見たことがない気がしています。

　久しぶりに見た金沢弁護士会のホームページですが、10年ぐらい前からほどんど変わりがないように思いました。市民の声を受け入れ、社会の変化に合わせ業務の改善に反映させようという姿勢も、全く感じられないものです。

　木梨松嗣弁護士のことですが、これも10年ぐらい前に金沢弁護士会の会長をしていたようですが、私が会長をしていたと知ったのは、任期を終えた後の2,3年後ぐらいだったように思います。

　木梨松嗣弁護士が金沢弁護士会の会長をしていたと私が知ったのが、平成16,7年頃のことかと思いますので、平成14年前後がその任期であった可能性が高そうです。

　その頃は、木梨松嗣弁護士が破産管財人になっているというのを、小さな新聞記事で読んだような憶えもあり、ネットでもそれらしい情報を見ていたかもしれません。

　5年ほど前からは、木梨松嗣法律事務所ではなく、○○木梨法律事務所というような名前になっていました。他の弁護士との共同経営かと思われます。

　その頃、Googleマップのストリートビューでは、私の記憶にあるのと少し違った場所に事務所の建物があり、見た目も記憶と違っていたように思います。

木梨・長原法律事務所 - Google マップ http://bit.ly/1Xf5G95

　木梨松嗣の名前が前にあるのでちょっと勘違いをしていたのかもしれません。前に見た時と同じ写真ですが、やはり平成9年当時とは場所と建物が違っていると思います。右側の道路の角から2つ目の建物ですが、私の記憶にあるのは同じ面の中央から左寄りの位置だったと思います。

　現在の建物もまるで個人病院の建物ですが、以前は豪邸に近い感じでコンクリートの建物で、一階はほとんどが駐車場になっていて堅牢な要塞にも見える建物で、暴力団事務所にも思えるようなリッチな建物だと思っていました。

　時刻は22時05分になっています。夕食もまだ食べていないのですが、気になる情報をブログの記事としてまとめたり、他にも見ることや考えることがあり過ぎて、もどかしさを感じています。

　木梨松嗣弁護士に関しても、木梨松嗣法律事務所には一度中に入ったこともありました。記憶は薄れていますが、真っ昼間で夏の時期であったと思っています。平成9年のことです。

　平成11年の2月ころにも木梨松嗣弁護士のところに電話をかけて、仕事のことで話をしたことがありました。木梨松嗣弁護士はいつでも電話をかけてくれば相談に乗ると、期待通りの対応のようなものを見せていましたが、それを最後に連絡をしたことはありませんでした。

　あれもこれもと書くと本当にとりとめもないことになってしまい、いままでもずっとその繰り返しでした。

　6月に入って告訴事件の本体という事実関係について専念して記述をするつもりでいたのですが、もやもやと引っかかる弁護士のツイート、リツイートがあって、それが木梨松嗣弁護士のあとの金沢弁護士会の弁護士の態度、対応にも通じるところがあるので、やや強引にでも一緒に取り上げたいと思います。

2016-06-01　水曜日　22：19　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 木梨松嗣弁護士の犯罪的弁護活動と、それを容認放置し続けてきた金沢弁護士会：@lawkusにみる弁護士思考の独善的世界観

2016-06-02　木曜日　10：52　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　まずは昨日見た金沢弁護士会の平成28年金沢弁護士会会長に就任されていた川本藏石弁護士の「金沢弁護士会会長就任にあたっての挨拶」を金沢弁護士会のホームページから全文引用して掲載します。

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：http://www.kanazawa-bengo.com/about/greeting/index.html 会長からのご挨拶｜金沢弁護士会

金沢弁護士会会長就任にあたっての挨拶

かわもと　くらいし

金沢弁護士会会長　川本　藏石

川本　藏石会長

　このたび金沢弁護士会会長に就任しました川本藏石です。１年間よろしくお願いいたします。

　当会は長年にわたる悲願であった会館が昨年１２月に完成、本年２月１３日には落成式も終えて、晴れて新会館での業務が開始されました。会員数は４月１日時点で１６５名ですが、会員一同、気持ちも新たに職務に邁進する所存です。

　私は、もとより我々弁護士は法曹人の一人として、社会の隅々まで法の支配が貫徹され、国民の人権が守られるよう行動する責務を負っていると考えています。弁護士法１条で、「基本的人権の擁護と社会正義の実現」を弁護士の使命として規定しているのは、その事を端的に表しているのだと思います。

　私は、そうした使命を持つ弁護士の職能集団である弁護士会も同様で、鋭敏な人権感覚と共に高度な倫理性が求められていると考えています。具体的な会の活動もそうした観点から考えることが大切で、単なる会員の便宜や利益を図ることだけを目的としたものであってはならない、と思います。

　本年度は大きな大会やイベントはありませんが、９月初め頃に人権プレシンポジウムが予定され、死刑廃止問題が取り上げられることになっています。市民の皆さんには現実感に乏しい問題かもしれませんが、死刑の廃止問題は一国の文明度を測る試金石だろうと思います。

　問題の本質は既に論じつくされていますが、根本のところは刑罰の捉え方や人間の可塑性を信じるか否かに行きつくと考えています。刑罰を犯した罪に対する償いと考えれば、究極の選択として死刑が肯定されやすくなります。

　一方、刑罰を改善・更正の手段とし、人は変わり得る存在と考えれば、死刑　を否定する方向に向きやすくなるからです。

　いずれにしろ本質的な議論がなされ、市民の皆さんが少しでも死刑の問題を考える切っ掛けになればと思っています。

　又、国民に開かれた司法の一環として、開かれた弁護士会の活動ということも大切と考えています。当会では、従来から、法教育委員会による出前授業や子どもの権利委員会のいじめ予防授業を無償で行ってきました。本年度も引き続き活発な活動を目指し、県内の各学校に働きかけていく予定でいます。

　その他に、地域のオピニオンリーダーとしての弁護士会の活動という問題もあります。その観点から見て、当会が、昨年、一連の安保法制をめぐる動きに対し、会員の政治的立場を離れ、立憲主義や民主主義の面から重大な疑義があることを発信し続けたことは、極めて意義ある行動だったと思います。

　当会では、以上述べたような活動目的や指針のもと、本年も引き続き様々な取り組みを行っていく所存で、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

２０１６．４月

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　次に主だった発言の趣旨をピックアップします。

”私は、もとより我々弁護士は法曹人の一人として、社会の隅々まで法の支配が貫徹され、国民の人権が守られるよう行動する責務を負っていると考えています。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”弁護士法１条で、「基本的人権の擁護と社会正義の実現」を弁護士の使命として規定しているのは、その事を端的に表しているのだと思います。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”私は、そうした使命を持つ弁護士の職能集団である弁護士会も同様で、鋭敏な人権感覚と共に高度な倫理性が求められていると考えています。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”具体的な会の活動もそうした観点から考えることが大切で、単なる会員の便宜や利益を図ることだけを目的としたものであってはならない、と思います。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”本年度は大きな大会やイベントはありませんが、９月初め頃に人権プレシンポジウムが予定され、死刑廃止問題が取り上げられることになっています。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”市民の皆さんには現実感に乏しい問題かもしれませんが、死刑の廃止問題は一国の文明度を測る試金石だろうと思います。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”問題の本質は既に論じつくされていますが、根本のところは刑罰の捉え方や人間の可塑性を信じるか否かに行きつくと考えています。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”刑罰を犯した罪に対する償いと考えれば、究極の選択として死刑が肯定されやすくなります。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”国民に開かれた司法の一環として、開かれた弁護士会の活動ということも大切と考えています。当会では、従来から、法教育委員会による出前授業や子どもの権利委員会のいじめ予防授業を無償で行ってきました。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”本年度も引き続き活発な活動を目指し、県内の各学校に働きかけていく予定でいます。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”地域のオピニオンリーダーとしての弁護士会の活動という問題もあります。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”当会が、昨年、一連の安保法制をめぐる動きに対し、会員の政治的立場を離れ、立憲主義や民主主義の面から重大な疑義があることを発信し続けたことは、極めて意義ある行動だったと思います。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

　金沢弁護士会は「会員数は４月１日時点で１６５名」とも書いてあります。ずい分前のことなので記憶に自信は持てませんが、平成9年の秋ごろの時点では80名前後であったように思います。

　詳細は別のところで記述したいと思いますが、165名という金沢弁護士会のうち、殺人未遂幇助で私が刑事告訴するのは岡田進弁護士、木梨松嗣弁護士、長谷川紘之弁護士、若杉幸平弁護士という4名の弁護士で、私の知る限りこのうち2名は金沢弁護士会会長の経験者でもあります。

　裁判や法律相談に関与している金沢弁護士会所属の弁護士は他に、畠山美智子弁護士、西村依子弁護士、小堀秀行弁護士、野田政仁弁護士がいます。名前は記憶していないですが無料の法律相談でも金沢市役所、七尾市、柳田村ささゆり荘でそれぞれ3人の弁護士とも相談しています。

　平成4年の事件、刑事裁判から24年という年月が経過しています。27歳だった私は今年11月で52歳になるかと思います。問題の解決として私が到達したのは確定した判決の刑事裁判に関与した弁護士4名、元裁判官2名の刑事告訴です。

　長い年月に渡っていますが、受けた裁判そのものは割合単純なものです。そのほとんどは無視と放置、そして切り捨てでした。それは被害者側家族の一切の事情も含むものです。

　告訴状は今月つまり6月中に金沢地方検察庁に提出する予定でいます。細かいところは補充書というかたちで順次提出することも考えているので、今月中に24年間に及ぶ問題の総決算、最終決戦という局面に臨むことは確定的です。

　肝心なのは事実関係ですが、これは私以外の人々のプライバシーを必然的に含むものであって、どの程度どのように記述すべきかは、私もこれまでずいぶんと悩んできましたし、今も思案を続けているところです。

　プライバシーや個人情報の保護というのも弁護士らが啓蒙、喧伝する価値観あるいは財産権の一つであって、それは弁護士らの守秘義務という伝家の宝刀に通じるものがあると私は考えております。多くの人がプライバシーや個人情報には普遍的価値観を感じていることでありましょう。

　具体的事実の記述に踏み込む前に、「社会の隅々まで法の支配が貫徹され、国民の人権が守られるよう行動する責務を負っていると考えています。（金沢弁護士会会長　川本藏石）」ともいう法の支配の担い手である弁護士について、現実的な観点からその実態、生態をご紹介したいと思います。

　まずご紹介したいのは私が便宜上「ローカスこと実質実名弁護士」と名付けた@lawkusというTwitterアカウントで、３つ続いたツイートだったと思いますが、初めに目にしたのは深澤諭史弁護士@fukazawasのタイムラインでリツイートとしてでした。

　ツイートとスクリーンショットはBloggerのブログの記事としてまとめています。スクリーンショットは昨夜、43枚をまとめたものも作成しました。幅広く法務検察の資料として、また情報公開された国民の目として参考にしていただくためです。

2016-06-02　木曜日　12：07　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* ストーカー犯罪としての既成事実を創りだした木梨松嗣弁護士の犯罪的刑事弁護と深澤諭史弁護士@fukazawasのストーカー認知の社会的危険性

2016-06-14　火曜日　04：43　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: 参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2015-05-18 18:06〜2016-06-13 12:36）「82」件 http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/fukazawas2015-05-18-18062016-06-13.html

　まず、「ストーカー」をキーワードに含む深澤諭史弁護士のツイートとリツイートを上記のブログ記事としてまとめました。深澤諭史弁護士の問題性にわけいる前に、木梨松嗣弁護士の刑事弁護の概要をご説明しておきたいと思います。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」でも書いていると思いますが、おさらいもかねて一通りのことを書いておきます。

　傷害・準強姦事件で金沢地方裁判所の判決があったのが平成4年8月3日。控訴審の私選弁護人として木梨松嗣弁護士が初めて拘置所に接見に来たのが8月18日頃のことでした。

　まだお盆休みが終わっていないような時期で、calコマンドで確認すると平成4年は8月15日と16日が土日になっているので、17日に木梨松嗣弁護士が接見に来たことも考えられます。お盆休みの期間中のような時だったので、初めはそれだけ熱心な弁護も期待させるものでした。

　初公判があったのは10月10日頃だったかもしれません。9月中に木梨松嗣弁護士が接見に来たことも考えられますが、まともな対応を木梨松嗣弁護士が見せたのは初めの1,2回の接見の時だけだったと思います。

　やはり初回の接見の時だったと思うのですが、接見が始まると木梨松嗣弁護士は、私の事件の新聞記事の切り抜きを接見室のアクリル板に押し付けて読ませてくれました。平成4年4月2日の北國新聞の夕刊だったと思います。この記事はその後も図書館で閲覧をしています。

　拘置所の独居房にいる私にとって、それはただ一つの外部の情報でありましたが、それは私にとって意外に楽観的とも言える内容の記事だったと思えます。記事には被害者AAさんとの関係を「半年前から交際していた」と書いてありました。

　裁判には不服も不満も不安もありましたが、最も大事なところで理解を得ているという気持ちになったのです。金沢地方裁判所の公判に被害者AAさんの家族が一度も姿を見せなかったのも、その裏返しのようにも思えなくはありませんでした。

　私に被害者AAさんと交際をしているという確かな認識があれば、事件など起こしていなかったと思いますし、私が事件を起こした動機も被害者AAさんに真意と事実を聞き出すことにあったからです。それだけ私は精神的に追い込まれていましたし、彼女も同じだったと思います。

　なんと表現すればいいのかうまく思い浮かばないのですが、新聞の切り抜きをアクリル板に押し付けた時の木梨松嗣弁護士の態度も、それこそ期待に胸を膨らませるような意気込みを感じさせるものでした。

　私は被害者AAさんとの関係がこじれ事件に至った経緯や市場急配センターでの状況つまり背景の理解を得るため、木梨松嗣弁護士に繰り返し手紙を送りました。

　拘置所では免業日以外の平日に、一日2通の信書の発信が出来ました。信書と呼ばれていましたが、封筒に便箋を入れたもので、一つの封筒には便箋が7枚までという決まりがありました。

　願箋という手続きで許可を得れば枚数の超過をすることもありました。一度だけ2通の封筒に47枚ぐらいの便箋を入れて郵送したこともありました。平成6年の2月ころだったように思いますが、判決が確定する少し前のことで、被告訴人OKNに宛てた手紙です。

　その手紙には、彼つまり被告訴人OKNの父親のことと七尾市の被告訴人東渡好信のことを中心に書いたと記憶しています。七尾市の暴力団の関係で彼の父親が被告訴人東渡好信のことを知っているかもしれないので、情報があれば教えて欲しいという内容だった記憶しています。

　被告訴人OKNには他にも多数回手紙を送りましたが、平成9年の2月か3月頃に、まとめて全てと思われる手紙を返され、それを金沢地方裁判所か御庁つまり金沢地方検察庁に郵送で提出したと憶えています。ちょうど友人間のローン詐欺のことで相談があった頃だったと思います。

　今考えてみると、被告訴人OKNがなぜ全部と思われる手紙を私に手渡したのかわからないのですが、特に説明もなく、微笑ましいような態度で明るく手渡してくれたと記憶に残っています。夜だったと思いますが暗い時間で、私の家の右斜め前の辺りで手渡されました。

　平成9年のことなのでそれなりに記憶も薄れていますが、レジ袋に入れられていて、思いの外ずいぶん多い量でした。

　私が被告訴人OKNに頼んで、市場急配センターの被告訴人松平日出男社長から平成3,4年当時の運行日報等を被告訴人OSNが私の家まで持ってきてくれたのも同じ頃だったと思います。その時も被告訴人OKNは私のの頼みをこころよく受け入れてくれました。

　被告訴人OSNは仕事のついでにこちらに来たと言っていたように思います。平成9年ころは、他にもちょくちょくと宇出津の新村の銭湯で被告訴人OSNと顔をあわすことがあり、若い社員と一緒のことも多かったと思います。

　鳶職の仕事だと思いますが、こちらつまり宇出津周辺の現場に来ているといい、具体的に柳田中学校の体育館の工事だと聞いたような憶えもあります。

　当時、被告訴人OSNは宇出津にも家を持っているといい、町内は本町と聞いていました。家は見たことがなかったですが、天徳寺のそばだとも聞き、何度か魚市場のそばの「かくしょう寺」の前に車を止めて、被告訴人OSNが来るのを待ったこともありました。

　宇出津でもそのあたりは特に細かい町内に分かれていて、今は20戸に満たないような町内もあると聞いています。天徳町という町内もあったように思いますが、その辺りは他に天保島、浜町、大蔵町、大竹町、酒垂、中組、桜町と9町内があって、宇出津では「マチ」と呼ばれる地区です。

　市場急配センターの運行日報等を持ってきた時、被告訴人OSNは黒いホンダアコードのライトバンに乗っていました。私の家まで来て、その車に乗るように促され、行き先も告げず行った先が、姫の漁港の魚を水揚げするような場所の前でした。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: [Picasaウェブアルバム]2016-06-08＿能登町姫の堤防・ジグさびき釣り・小アジとガンド（ブリ） http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/picasa2016-06-08.html

　上記の記事に含めていませんでしたが、次にアップロードする写真が、たまたま缶コーヒーを自販機に買いに行った時にたまたま撮影した写真で、市場ではなさそうですが、船から魚を水揚げする場所を近くから撮した写真です。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-14 06:18 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/742466141386211329

2016-06-08\_15.25.01＿能登町姫の堤防・ジグさびき釣り・小アジとガンド（ブリ）.jpg https://t.co/42bBbHsZCu

　姫の漁港のあたりは平成9年当時とほとんど変わっていないと思います。被告訴人OSNがなぜ私を姫に連れて行ったのかは不明ですし、たまたまドライブ気分でそちらに行ったという可能性も十分にありうるものです。

　ただ、姫ということで被告訴人OKNや被告訴人OSNの兄弟と市場急配センターの接点で重要視されるのは、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」などで「姫のNKさん」などと書いてきた人物であり、被告訴人松平日出男と同時期に金沢市場輸送で仕事をするようになりました。

　6月8日に姫の堤防で魚釣りをしていた時、近所の人が散歩で歩いてきてしばらく話をしていたのですが、姫の遠洋漁船は今年1隻になっていて、最盛期には35隻いたと聞きました。

　昭和60年の春に遠洋漁船の出港の見送りに姫の堤防に行ったことはよく憶えています。300トンという漁船が何隻かいて、小木港にはない大型船と聞いていたようにも思います。その頃は、被告訴人HTNも小木港ではなく姫の船に乗っていると聞いていたようにも思います。

　姫は昭和55年の4月から56年6月までの石川水産小木分校への通学路の一つでしたが、港の方を歩くことはあまりなく、近くを歩いても海の方を見ることはほとんどなかったためか、当時の姫の漁港のことはほとんど記憶にありません。堤防の先端から向こうの山に見える建物が小木分校です。

　通学路というのは真脇駅からもので、その真脇駅のすぐ近くには被告訴人HTNの家があって、被告訴人HTNは同じ小木分校の一年先輩の2年生でしたが、6月ころには退学していたと思います。

　姫と真脇は高倉地区とも呼ばれていました。高倉漁港という看板も見ているので、それが正式名称なのかもしれません。真脇には真脇小学校があって小浦からも来ていましたが、私の同級生は30人弱と聞いていたように憶えています。能都中学校で一緒になりました。

　3年ぐらい前になるでしょうか、真脇小学校が廃校になり、宇出津小学校と一緒になったと聞きましたが、それでも小学校の一学年は27人ぐらいの生徒数と聞いたことがありました。私の頃は宇出津小学校だけで127人ぐらいいて4クラスだったと思います。

　能都中学校は204人ぐらいで5クラスでした。宇出津小学校と真脇小学校それに、神野小学校と三波小学校の一部で、波並と藤波の間島の生徒が集まっていました。三波小学校の矢波の生徒は鵜川中学校で、被告訴人安田敏はその鵜川の出身です。

　宇出津から鵜川まで距離で10キロはないと思いますが、車で10分ほどの距離です。鳳至郡の頃から宇出津とは同じ能都町でした。細かく言えば、鵜川と三波の矢波の間には七見という地区もあります。

　宇出津と小木も同じような距離ですが、バイクのメーターで測ったところ9キロぐらいです。姫や真脇はそれより1キロぐらいは手前になるものと思います。小さい町のようですが、同じ宇出津の同じ町内でも、知らない人がほとんどです。

　木梨松嗣弁護士の国選弁護の話に戻します。平成4年の8月の後半から9月が中心になると思いますが、私は毎日のように木梨松嗣弁護士に手紙を送っていたと思います。そのことは木梨松嗣弁護士が控訴審に提出した書面に、私の異常性の表れのように指摘していたかと思います。

　準備書面のようなものであったように思いますが、そういえば木梨松嗣弁護士の控訴趣意書のコピーがあるのか1年ぐらい前から気になったまま探すこともしないでいます。他にネットにアップロードした控訴審の裁判記録でも内容に不足はないとも考えました。

　とにかく木梨松嗣弁護士の接見もほとんどなくなって一方的な進行になったのは、木梨松嗣弁護士が私の精神鑑定を名古屋高裁金沢支部に求めるようになってからです。もともと事実関係の聞き取りのようなものは一度もなかったとは思いますし、控訴審の早い段階で精神鑑定のことが出ているはずです。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」ではなく本書の収録予定分になるとも思いますが、平成5年3月に一ヶ月間の精神鑑定を受け、山口成良金沢大学教授の証人尋問の公判があったあとは、拘置所で判決公判の期日の指定の通知を受けて、9月7日に控訴棄却の判決がありました。

　上申書の作成途中であったことや、拘置所の職員に苦情を言ってもめたこと、控訴審の判決後を含め手紙や電報で連絡を求めても木梨松嗣弁護士が、一切会いにも来ず、連絡を寄越さなかったことも書いてあると思います。

　逆に木梨松嗣弁護士が接見に来たのは、平成5年3月1日から31日の精神鑑定の前後に1回ずつぐらいで、精神鑑定前の1回というのは、精神鑑定の決定が出る前のことで1月中であったような気もするし、あるいは1月から3月1日より前の間に2回の接見があったと考えられます。

　1月の中頃から下旬の頃に一度接見があったことはなんとなくですが記憶に残っています。その時か、その前後の接見だったと思いますが、木梨松嗣弁護士は私に名古屋高裁金沢支部に上申書を提出することを指導しました。

　これは平成4年中の11月から12月頃だったとも考えられますが、今となっては正確に思い出すことは出来ません。木梨松嗣弁護士は、上申書を出すことを法廷で裁判官の前で話すことと同じことだと、もっともらしく真剣な面持ちで私に言い聞かせていました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には具体的に細かいことまで書いたことがあると思いますが、拘置所では居房の前に札があって収容者の裁判の段階がわかります。ほとんどは一審、控訴、上告です。

　控訴や上告が多いことは入浴や運動の際に通路を歩いているとすぐにわかりました。拘置舎の2階の通路には26の独居房がありましたが、3分の1以上は控訴か上告だったように思えるぐらいです。

　新聞で見る情報などを総合した私の想像ですが、名古屋高裁金沢支部は同じ3人の裁判官で全ての控訴審の裁判を受け持っていると考えました。控訴審となれば決まって同じ3人の裁判官の名前だけが新聞に出ていたからです。

　控訴や上告が多いということは、それだけ不満や言い分の多い被告人が多くいると想像され、上申書で片っ端から集まってくる書面に全て目を通すことは不可能とも義務のないこととも考えましたが、特別な事情と必要性が認められた上での措置かとも考えました。

　刑事裁判で実刑判決を受けて身にしみてわかったことは、控訴や上告による事実上の不利益の大きさです。未決通算の少なさですが、9月7日に控訴審判決を受け翌年2月21日頃に確定した上告審では、わずか20日間という考えられないような未決算入の少なさでした。

　法定通算と異なり未決通算は裁判官の裁量で決めることが出来るとは聞きますが、今考えても20日間というのはよほど無意味な上告と判断されたのかとも思えてきます。ただ、内容的には大きな前進があったと言えます。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」で何度か書いてきたと思いますが、上告審の段階でようやく市場急配センターの関係者の供述調書を読むことが出来ました。斐川雅之弁護士から郵送で差し入れされたものですが、木梨松嗣弁護士には何度頼んでも無視されていたものです。

　関係者の供述調書を手にしたことで具体的な事実に基づく主張も出来たはずですが、書面審理の法律審である最高裁ではまったく反応を得ることすら出来ず、上告棄却で終わりました。それは当然の流れだったとも考えられますし、弁護人に生殺与奪の権を握られていたとも思えます。

　斐川雅之弁護士が実在の確認すら出来ない東京の弁護士であったことは、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にも書いていると思います。上告趣意書には被告人である私を愚弄するような発言もあったと考えています。

　不思議なことに斐川雅之弁護士からの郵便物で住所が分かる封筒のようなものは一つも残されていません。私の記憶では千代田区の東京大学に近い住所でした。地図で調べた時それがわかって、中学校の修学旅行でも東京大学の近くの旅館に泊まったことを憶えていました。

　100％の自信はないですが、かなりの確率で「鈴木邦男法律事務所」と封筒には書いてあったと思います。政治家や選挙のポスターに書いてありそうな名前だと思っていました。

　同姓同名の高齢の法律家が埼玉県かあるいは群馬県の登山で死亡したというニュースを新聞の小さな記事で見た記憶もあるのですが、それも拘置所か刑務所の中で見た新聞だったように思います。ちなみに私は平成9年から11年の北安江の借家での生活でも新聞は購読していませんでした。

　斐川雅文弁護士の名前を見ると私は決まって、島根県の出雲市辺りを思い出していたのですが、国道9号線のそのあたりに斐という漢字のつく割と大きな川と端があったからだと思います。実在を疑う不確かな神話のような存在感とも重なっていたと思います。

　斐川雅之弁護士の上告趣意書も10年以上読んでいない気がしますが、今読めば以前とは違った印象や発見も出来そうな気がしております。ずっと前に弁護士をやめたり、死亡していれば別ですが、平成15年頃からネットでいくら検索しても私以外の情報にはかすりもしたことがありません。

　斐川雅之弁護士は上告審での国選弁護人に決まって、早い段階で無条件に理由も聞かず、私の手紙での要望を聞き入れて、関係者の供述調書を郵送で差し入れてくれました。全て縮小版のものです。

　木梨松嗣弁護士が徹底して要求に応じなかったのとは好対照だったとも言えます。木梨松嗣弁護士にしても接見で直接頼んだ記憶はなく、どうしても供述調書が欲しいと考えるに至った頃には、木梨松嗣弁護士は接見に全く来なくなっていたと思います。

　木梨松嗣弁護士は、接見に来た時も事前に連絡を入れるようなことはなかったと思います。ただ、最初の接見の時はだいたいいつ頃に会いに来るということを聞いていたような覚えがあり、それは母親だったと思います。

\*\*\* 被告訴人長谷川紘之弁護士（金沢弁護士会）の告訴事件における関与と罪状

\*\*\*\* 被害者AAさん原告代理人となった被告訴人長谷川紘之弁護士がもたらした市場急配センターの利益と発展

2016-06-20　月曜日　08：09　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

深澤諭史さんのツイート: ”偽りの記憶が「史実」になる恐れ、戦争証言とメディアの責任 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/blog-post\_19.html

引用：知っていることでも平気で知らないと言うし、記者さんが間違っていても訂正してあげたりはしない。それで誤報した記者さんが信用を失い、又は次のネタを書くのに萎縮してくれたら、こちらに有利になるかもしれないからだ。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/blog-post\_52.html

深澤諭史さんのツイート: ”「弁護士は、今まで過払い金返還請求で儲けてきたが、これが下火になったので、次なる金脈として●●に注目している」って、その●●業界の人が言うケースが多いですね。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/blog-post\_20.html

モトケンさんのツイート: ”古市憲寿を社会学者と称する人がいるようだが、ウィキペディアでは社会学者とは言ってないな。いずれにしても、社会常識に欠ける人間を社会学者と呼ぶのは片腹痛いなw” http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/w.html

　まずは、上記4つのブログ記事をご紹介しました。先の二つは昨日の朝に投稿したもので、後の２つは先ほど朝起きてから投稿したものです。いちいち言及できないのも残念ですが、これから書く内容とも関連性があるので、参考にしていただければと思います。

　これも昨日の朝になりますが、市場急配センターの検索結果とホームページのスクリーンショットを作成しました。今しがたまとめたのが次のブログ記事です。

市場急配センターの検索結果とホームページ（2016年6月19日） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/2016619.html

　昨日になりますが、夜中に夢を見ていて出てきたのは現在、市場急配センターの社長の可能性の高い堂野さんでした。七尾の山奥の場所でお祭りが行われていて、神社に入ると堂野さんが現れて、ほとばしる涙を足の先のようなところから吹き出していたという不思議な夢でした。

　堂野さんのことも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いてきたと思います。そこにも書いたと思いますが、平成4年4月の事件前、最後に会ったのは群馬県の高崎市の近くにある山奥のような場所の大きな火薬工場でした。

　次に会ったのが、平成10年の11月の20日頃の日曜日、被告訴人松平日出男との会見に、労務の担当者として話を聞いておく必要があるなどと同席したときのことです。当時既に事実上のナンバー2という感じでしたし、堂野という名前は同じなので、高確率で現在の社長だと考えています。

　市場急配センターのホームページで代表者の名前が、被告訴人松平日出男から堂野さんに変わった時期も、あまりはっきりとは思い出せなくなっていますが、平成20年ころには変わっていたように思っています。

　会見の打ち合わせをしていた平成10年の秋か、あるいは私が福井刑務所を出た後の平成9年中だったと思いますが、電話で被告訴人松平日出男が、鼻の癌で手術をしたと話していました。

　昨夜はテレビで21時から日曜劇場『99.9－刑事専門弁護士－』の最終回をみていましたが、同じ時間NHKでは二夜連続の「キラーストレス」の特集をやっていました。一夜目の一昨日土曜日の夜は、初めのうち見ていたのですが、すぐに眠くなっていつの間にか眠っていました。

　テレビで見てネットでも調べたことがあるのですが、鼻の癌というのは手術後の再発率が高く、数年内の生存率がかなり低い部位の癌であるとのことでした。確認の術はないものの現在、被告訴人松平日出男が普通に生活している可能性は低いと私は考えています。

　平成4年4月の事件の時、被告訴人松平日出男は金沢西警察署に4回ぐらい面会に来ていて、最後に来た時だったとも思いますが、一度だけ被告訴人HTNと二人で来ました。被害者AAさんの意識の回復がほぼ絶望的という時期で、それにつれ被告訴人松平日出男も活力を取り戻していました。

　拘置所に面会に来たのは一度だけで、8月の中頃だったと思います。木梨松嗣弁護士の初めての接見と同じ日だったかもしれません。お盆休みが終わった直後の頃でした。

　憶えているのは、午後に京都の母親の兄弟の次女夫婦が面会に来たことで、その日は午前中にも面会があったので、職員にきつく、くどく注意を受けたことです。というのも面会は一日に一回だけという決まりで、京都から来たということで無理に許可をしたという話でした。

　拘置所で見た被告訴人松平日出男は、前回、金沢西警察署で見た時とはまるで違って、頭から顔全体がしぼんだ梅干しのようになって、見るからに憔悴しきっていました。この変化に思い当たる節は、手紙で被害者AAさんの意識が回復したことを伝えていたことです。

　この時、被告訴人松平日出男は「嘆願書でも何でも書いてやるぞ。」と言っていましたが、その後、木梨松嗣弁護士に嘆願書のことを話すと、憤ったような様子を見せ、無意味だし裁判所が受け取らない、と言っていました。

　当時、被告訴人松平日出男と木梨松嗣弁護士を関連付けて考えることは全くなかったと思います。これまでに書いてきたと思いますが、木梨松嗣弁護士のことは、京都の母親の兄弟の次女夫婦と強く関連付けて考えていたからで、それは面会の時の母親の説明によるものでした。

　何度も繰り返しになっていると思いますが、とても大きなポイントとしてご指摘しておくことは、2012年8月12日か13日になって初めて、京都の母親の兄弟の次女夫婦と木梨松嗣弁護士は無関係で、更に木梨松嗣弁護士を紹介したのは被告訴人大網健二だったという事実です。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-20 10:01 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/744696694772629504

ハピネス学園理事長という石川県のPDFファイル、被告訴人大網健二、パソコンの画面を撮影したデジカメ\_2007年03月08日23時19分38秒.jpg https://t.co/zUZV4136sy

　数日間中断をしていましたが時刻は6月23日10時44分になっています。あと一週間ほどでこの告訴状を仕上げる予定なので、残された時間が限られています。

H06-07-05\_訴状\_金沢地方裁判所民事部A係 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/h06-07-05a.html

H07-07-27\_判決\_金沢地方裁判所民事部A係 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/h07-07-27a.html

　さきほど、長谷川紘之弁護士が原告代理人となった民事裁判の訴状と被告訴人古川龍一裁判官の判決の写真をアップロード、ブログの記事にしましたが、ページの並び順がおかしくなっていました。時間的な余裕もないので今回内容に目は通していません。

　この項目では長谷川紘之弁護士に焦点を合わせる目的ですが、事実関係を含め抱き合わせにする被告訴人を長谷川紘之弁護士に設定しました。長谷川紘之弁護士とは直接会ったことが一度もなく、もっとも身近でない被告訴人とも言えます。

　なにより重要なことは被害者AAさんの訴訟代理人になっていることです。選任したのは被害者AAさんの父親AKさんと考えられますが、選任に至る経緯や関係性は、私には一切わからないことで、謎の多い部分とも言えます。

　法律事務所に飛び込みで相談したことや、金沢弁護士会からの紹介という可能性も否定できないですが、いずれにせよ、原告代理人として原告の利益を最大限に守る立場でありながら、私に対してはすこぶる攻撃的で、聞く耳もないと感じました。

　今回は、長谷川紘之弁護士作成の訴状に目は通しておらず、以前読んだのも何年ほど前か思い出しませんが、平成4年傷害・準強姦被告事件の原判決をそのままに踏襲した主張であり、関係証拠のようなものを無批判に引き合いに出した一方的な裁判でした。

　本書収録予定の記述範囲になるかとも思いますが、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には、判決を出した被告訴人古川龍一裁判官のことで、具体的な事実を書いていると思います。

　古川龍一裁判官は長谷川紘之弁護士の請求及び主張に対して、ほぼ満額に近い内容の判決を出しました。当時私が勉強をしていた法律の本によると、厳格な事実の証明が必要な刑事裁判より、原告被告ともに自由な主張の出来る民事裁判での事実の証明のほうが格段難しいという話もありました。

　福井刑務所で古川龍一裁判官の出張による被告である私の本人尋問があったときも、長谷川紘之弁護士の姿はありませんでした。出来レースとも八百長としか考えられないような民事裁判でしたが、3600万円の支払い判決が出ています。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いていると思いますが、被害者AAさんの父親AKさんは一度も3600万円の支払いを請求したことがなく、私からの振り込みのための銀行通帳作成の申し出も断ったほどです。

　気になる発言としてはその後の平成11年8月8日曜日の夜、スーパーの駐車場で、「刑事は終わった。今度は民事や。金どんだけ使ってもかまわん。お前をどこまでも苦しめてやる。」などと言ったことです。

　これは直前に被害者AAさんの父親AKさんが、私の友人を交え、自分の方でも用意する人物と一緒に話し合いの場と機会を設ける、という要求を私が断ったことで、取り乱したとも言える状況での発言でした。

　その直後に傷害事件に発展し、8月12日に金沢中警察署に逮捕をされて、最高裁まで争って懲役1年8月の実刑、求刑は懲役2年だったとも思いますが、金沢刑務所で服役をし、満期出所したのが平成13年12月31日という経緯になります。

　被害者AAさんの父親AKさんが一転して積極的な態度を見せるようになったのは、平成11年の2月26日頃に再審請求の棄却の決定書が届いたことを、電話で話して以降だったと思います。金沢市木越付近の公衆電話であったことも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いたと思います。

　6月頃になると自らPHSの電話番号を連絡用として教えてくれました。PHSというのは私が福井刑務所に服役していた頃に流行っていたものらしく、携帯電話に似たものとは聞いていたのですが、私の周りに携帯電話以外のPHSを使っている人は一人もおらず、違いはわからずにしました。

　PHSならではの利点があるとも本や雑誌で見聞きしていたのですが、被害者AAさんの父親AKさんがなぜPHSを使ったのかはわからないものの、私との連絡のみの目的で用意したものであることは、被害者AAさんの父親AKさんの態度や意気込みから伝わるものがありました。

　8月に入った頃になると、直接会って話をすることも決まっていたのですが、後は被害者AAさんの父親AKさんが日時と場所を指定するだけという段階になって、連絡が途絶え。40人規模で部長をされていた会社に電話をかけると、辞めた引き継ぎで暫くはたまに会社に来ることもあると言われたのです。

　その頃、私は建築建設現場の派遣の仕事で、富山県の魚津市に行くことが多く、松下電器だったと思うのですが、大きな工場の現場で、そこから被害者AAさんの父親AKさんに電話をした時、声の聞き取りにくいことがありました。

　数日後に被害者AAさんの父親AKさんは、その時、金沢中警察署の前から電話をかけていた、というようなことを言っていましたが、私を強引に誘導しながら、不可解で辻褄のあわない言動が目立ちました。

　自宅にだけは絶対に電話をするな、と言いながら。自宅に連絡をするように仕向け、決まりきった約束を反故にしながら、次は自宅に来るように仕向けるような言動があって、実際に私は8月7日の土曜日の夜に被害者AAさんの自宅に行っており、金沢中警察署に通報をされています。

　30人から50人近くいたように思える数の警察官が被害者AAさんの父親AKさんの自宅に集結し、その割には丁重に「お話があれば金沢中警察署に来て下さい。」と言われ、私の方から頼んでスキンヘッドの刑事さんに自分の車の助手席に乗ってもらい、金沢中警察署に行ったのです。

　はじめ窓のある取調室で話を聞かれたように思いますが、そのあと刑事課の部屋に間仕切りで区切られた相談室のようなスペースで、7人ぐらいの警察官に囲まれて話をしました。その場には被害者AAさんの父親AKさんも来ていました。

　特に印象に残っているのは、若い警察官がふざけたような口調で、「お前、彼女の面倒みれるんか？」などと言ってきたことです。とにかく私は憤慨しましたし、スキンヘッドの刑事さんがわざとらしくごまをするような態度で慰留するのを振りきって、帰ったことを憶えていますが、記憶は薄れています。

　被害者AAさんの父親AKさんが会見を求め、同行させようとしていた人物を私は当初、弁護士だと思っていましたが、今考えるとより強く警察官だった可能性が高いと思います。

　そういう察しもついていたのだと思いますが、私は被告訴人大網健二や被告訴人OSN、被告訴人KYNを不用意に刺激することの危険性をより深刻に考えていました。それは被告訴人大網健二兄弟の父親が起こした2少年の殺人事件のことが大きかったと言えます。

　19歳の少年を二人絞め殺したという殺人事件でしたが、発生したのは私が福井刑務所に服役中のことで、同じ頃に起きたのが長谷川紘之弁護士の自宅への強盗事件でした。私は今、長谷川紘之弁護士の妻が被害に遭ったという強盗事件が仕組まれた狂言であったという可能性をより強く意識しています。

　今になって確認の必要性を勁く感じていますが、既に書いたように宇出津の図書館では平成12年より前の北國新聞の縮小版が閲覧できなくなりました。強盗事件の方が先立ったとは思いますが、殺人事件との間に1年と開きはないように思います。

　殺人事件があったのは美川で、当時は石川県能美郡、現在は同じく能美市になっているのではと思いますが、以前に北國新聞の縮小版などで見た記憶によると、被告訴人大網健二兄弟の父親を逮捕して取り調べたのは金沢中警察署になっていたと思います。

　誰から聞いたのか記憶にないですが、逮捕されたのは宇出津の田町だと聞いています。正確に言うと宇出津に田町ちょう町内はなく、私も比較的最近になって知ったのですが、立町と横町をあわせて田町と呼んでいる、とのことです。

　父親と愛人関係の女性がいて、その田町の家に匿われているところを逮捕されたと聞きました。自動車工場をやっていた頃の事務員の女性で、「○○のおばちゃん」と呼ばれていました。今でも記憶に残っていますが、その女性の話をその後聞いたことはありません。

　新聞には美川2少年殺人事件と書かれていたように思います。駐車中の車で背後から首を絞めたという単独犯の報道になっていましたが、いろいろと納得のできない事件でした。犯行を隠すために被害者の自宅の縁の下にもぐって放火をしたという放火未遂も新聞の記事になっていました。

　地元では踏み込んで、殺害の実行をしたのは被告訴人OSNで、父親は肩代わりで捕まっただけと考えるむきもありますが、無関係という事件の処理と裁判で、死刑が求刑された刑事裁判も無期懲役で確定しています。

　被告訴人大網健二の話によると、父親が殺人事件で逮捕された時、木梨松嗣弁護士はすぐに「500万円」などと興奮しながら口走ったということです。私はにわかに信じがたい話だと思い。その話をした被告訴人大網健二の真意も疑いました。

　同じく平成9年の秋の話だったと思いますが、被告訴人大網健二が父親の殺人事件のことで、NHKから特集する取材の話を持ちかけられたと言っていました。

　私は刑事裁判の勉強をしていたのでよく知っていましたが、強盗殺人の成立が問題となる典型的な事例で、NHKが特集を組むだけの社会性のある事件とは思えませんでした。

　概要だけみると全く司法試験の論文試験の設問に出てくるような事件で、ある程度内実を知る殺人事件というのも初めてだったので、法的な処理や扱いはこうなるのかという参考にもなりました。

　そういえば、被告訴人大網健二兄弟の父親の殺人事件は、北國新聞において連日報道され、推理を交えた連載小説のような記事になっていました。殺害される前の被害者2人の会話なども、たまたま障子越しに聞いた人の体験談のような体裁になっていたと、記憶に残っています。

　長谷川紘之弁護士と他の弁護士との関係も私にはなにもわかりません。被告訴人の中で唯一会ったことのない人物で、顔を見たのは、北國新聞の法律相談コーナーの小さな、確か白黒の顔写真でした。

　しかしながら重要なポイントとして押さえておきたいのは、これまで何度となく書いてきたように、平成6年の11月、長谷川紘之弁護士の訴状などが届いてから、一週間後ぐらいにあとに木梨松嗣弁護士からの一件記録が郵送されてきたという事実です。

　時刻は6月24日8時16分になっています。

　市場急配センターですが、平成4年の供述調書によれば、社員数は40人か40人になっていました。平成9年の頃にはほぼ倍増していたように思います。現時点のホームページの情報によれば149人という数になっています。

　平成10年11月20日頃に私が、被告訴人松平日出男と堂野さんの二人と休日の市場急配センターの事務所で会見したことは、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」を含め何度か書いてきたと思います。

　その数日前、私は何度か被害者AAさんの父親AKさんに電話をして会見に同席することをすすめていました。被害者AAさんの父親AKさんは行かないと言っていましたが、力強い声で「あんな会社、つぶれてもかまわん。」と言いました。

　その時の電話は、被告訴人KYNの黒田一丁目の自宅兼会社での仕事を終えて、北安江の借家の自宅に帰る途中でしたが、普段余り通らない道で、マルエーというスーパーの間明店の前の公衆電話から掛けたことも憶えています。その電話ボックスは他に利用した記憶もありません。

　他に記憶あるのは、金沢市西念の中央卸売市場の正門の前にある電話ボックスで、被害者AAさんの父親AKさんから今やっている配管の仕事のことを聞かれ、「運転手よりいいかもしれんな。」と言われ、パソコンの勉強の話をした時は、「それはいいことだ。」と力強く同調してくれたのが印象的でした。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いてきたと思いますが、被害者AAさんの父親AKさんとは平成9年9月20日頃に、金沢市香林坊の大和デパートの前で待ち合わせをして、すぐ近くの中央公園の中で話をしました。

　直接会って話をすることは、私がまだ宇出津に住んでいた頃から決まっていました。その平成9年の4月から6月頃のことです。

　そのあと7月の1日か2日の夜に、2トントラックで宇出津まで来てもらった被告訴人大網健二と被告訴人KYNに引っ越しを手伝ってもらい、私はそのまま金沢市での新しい生活を始めました。

　9月20日までの間、何度か被害者AAさんの父親AKさんの会社に電話をしていましたが、その頃話していたのは、会見の日取りと場所のことだけだったと思います。

　被害者AAさんの父親AKさんから決まったら連絡をすると言われていたようにも思いますが、ずっと連絡のない期間があって、私から電話を入れていたように思います。

　月に1階から多くて3回ぐらい、被害者AAさんの父親AKさんの会社に電話をかけるようになったのは、9月20日の会見のあとで、電話ぐらいかけてもよいとか、何十年かすればわしらの気持ちも変わるかもしれんな、などと言われ、電話をかけるのは19時以降という指定を受けていました。

　被告訴人KYNの配管の仕事では、17時から18時頃に現場での仕事を終えてから会社に帰り解散をしていたので、北安江の自宅に帰るのも19時から20時の間が多かったように思います。

　休みは日曜日だけで、その日曜日も仕事になることがあったので少なかったですが、早仕舞で終わるということはよくありました。

　早仕舞のときも、私は溶接の練習に行くことが多かったので、家に早く帰ることは余りなかったですが、その辺りの事情も「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いてきたかもしれません。日常の細かいことばかりですが、重要な事実だと考えています。

　時刻は6月25日3時56分になっています。3時頃に目が覚めました。眠った時間はよく憶えていません。夕方からテレビをつけずにいましたが、イギリスで歴史的な選挙結果が出たことは知っています。

　昼に見たテレビ番組だったと思いますが、選挙当日イギリスでは一月分の大雨が降ったらしく、それがより熱心な離脱派の得票数を伸ばしたという分析で、自然現象が民主主義の制度に影響することがあったり、形成を逆転させ、転換点や分水嶺になりうるものだと思いました。

　落合洋司弁護士（東京弁護士会）の人なりや考え方も改めて浮き彫りなかたちとして知ることが出来たようになります。次は起きてからブログの記事としてまとめた落合洋司弁護士（東京弁護士会）のツイートです。元検事という社会的な立ち位置でも注目すべきだと思います。

落合洋司（オンラインチャット相談対応可）さんのツイート: ”アベノミクスが終了し、安倍ちゃんがいなくなり、iPhoneが激安になる、自分にとって円高はいいことだらけ。笑” http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/iphone.html

引用→　落合洋司（オンラインチャット相談対応可）さんのツイート: ”自分は株を一株も持っていないので、上がっても下がっても、損も得もない。高みの見物。” http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/blog-post\_25.html

落合洋司（オンラインチャット相談対応可）さんのツイート: ”こういう、頭の中身も人格もおかしな人物をもてはやす社会が悪いのでは。→“永遠の幼児脳”古市憲寿のおバカぶりが露呈された党首討論 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/blog-post\_43.html

（落合洋司弁護士）こういう、頭の中身も人格もおかしな人物をもてはやす社会が悪いのでは。→“永遠の幼児脳”古市憲寿のおバカぶりが露呈された党首討論 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/blog-post\_40.html

　ここに古市憲寿氏のことが取り上げられていますが、数日前にモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）もTwitterで痛烈な批判をしていました。小沢一郎氏の再婚が問題になったようです。

　そういえばと思い出しましたが、福島の原発事故の時の対応をみていた妻が愛想を尽かし、三行半を突き付けて出て行った、という話がありましたが、怪情報という感じであやふやなまま立ち消えになっていたということがありました。

　そういう背景にモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）や落合洋司弁護士（東京弁護士会）が触れているとは全く思えませんし、事実の一面的な利用の仕方など、そのあたりも実に弁護士らしいと思いました。なにかと印象操作と批判するモトケンこと矢部善朗弁護士の二面性でもあります。

　次が「% k-blog-opt-blogger2016k.rb|grep モトケンさんのツイート」というコマンドの実行結果です。

引用→　モトケンさんのツイート: ”.@yambu88 私は弁護士で経済学者じゃないんですよ。で、あなたは何者なんですか？自分のプロフィールは隠して明らかにしている相手には注文をつけるんですか？いいがかがりをつけたいだけならこれ以上の話は無駄、というか有害ですね。” http://hirono2016k.blogspot.com/2016/05/yambu88.html

引用→　モトケンさんのツイート: ”私的には、事件の凶悪性に目を奪われて感情的になっている人にとって、冷静に考えるきっかけになればそれで十分ですけどね。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/05/blog-post\_97.html

引用→　モトケンさんのツイート: ”この記者たちは米軍関係者による犯罪をゼロにできると考えているのかな？そんなことが可能なら日本人の犯罪もゼロにできそうなのだが。＞米軍関係者による犯罪、なぜなくならないのか　女性遺棄：朝日新聞デジタル http://hirono2016k.blogspot.com/2016/05/blog-post\_37.html

@thermalpaper00（感熱紙(ハイパーメガ粒子砲)）のリツイート→　モトケンさんのツイート: ”この人、法治国家をどう理解してるんだろう？すごく恐ろしいことをさらっと言ってくれちゃってるな。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/thermalpaper00.html

モトケンさんのツイート: ”古市憲寿を社会学者と称する人がいるようだが、ウィキペディアでは社会学者とは言ってないな。いずれにしても、社会常識に欠ける人間を社会学者と呼ぶのは片腹痛いなw” http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/w.html

モトケンさんのツイート: ”憲法論の議論をすべき問題で道交法違反がどうのこうのというのはノイズでしかない。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/blog-post\_23.html

モトケンさんのツイート: ”検察って、ネットの脅迫とか誹謗中傷被害の深刻さを理解してないところがある。＞タレント脅迫、起訴猶予　東京地検「情状面を考慮」 | 2016/6/23 - 共同通信 47NEWS http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/2016623-47news.html

　モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）と小倉秀夫弁護士に関しては、この告訴状を提出してから来月中に、珠洲警察署に行き、担当者と相談をすることで、今後の対応を具体的ににつめていきたいと考えています。

2016-06-25　土曜日　04：29　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\* 被告訴人元名古屋高裁金沢支部裁判長小島裕史の罪状及び告訴に至る経緯（奉納五柱）

\*\*\*\* 平成5年9月7日付名古屋高裁金沢支部小島裕史裁判長判決の問題点の洗い出し

2016-05-13　金曜日　09：29　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　朝起きてから思いついてのですが、宇出津のあばれ祭りや輪島大祭の松明神事に見立てて、絵馬に見立てたカバー写真に名を連ねた被告訴人法曹（法律家）を松明の火柱に見立て、業火な罪状を天下に知らしめ、社会問題の提起と歴史的記録とすることにしました。

　ここで一つおさえておきたい重要なポイントは、私と石川県警察との因縁をまじえた関係にあり、その真意はともかく、平成21年9月7日か8日頃、当時の能登警察署において大家警部補から、「神様の目線でふざけたやつ」と言われたことが大きく、起源とすら位置づけのできるものです。

能登警察署 - Wikipedia http://bit.ly/1TSa9dh

　上記のページに記載があるように、能登警察署は2012年4月1日に珠洲警察署と統合、廃止となり、現在は珠洲警察署能登庁舎となっています。

　能登警察署が統合廃止となる半月ほど前の2012年3月中頃、私は直接、警察署に出向き、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）を名誉毀損で刑事告訴する相談をしました。そのあと珠洲警察署にも1,2回出向いて相談に行っています。

　それは再審請求や市場急配センターの関係者9人の殺人未遂事件での金沢地方検察庁への刑事告訴をまじえた相談であり、石川県警察からは判決が確定している以上、警察としては一切関わることが出来ない、というものでした。

　珠洲警察署生活安全刑事課には何時でも電話で相談の出来る関係性が継続しており、最近になって担当者が変わっていたことを知ったところですが、その人にも言いたいこと必要なことは全てTwitterやそのリンクの記事に書くので、上の方と相談の上、精査して頂きたいと話しています。

　市場急配センターの関係者9人の殺人未遂事件での刑事告発と刑事告訴は、遡れば平成5年の12月か6年の1月あたりから、平成19年の3月頃まで複数回行ってきました。その全ては「具体的な犯罪事実の記載がない」というような理由で、返礼書が送られて来ました。不受理です。

　市場急配センターの関係者9人の殺人未遂事件での刑事告発と刑事告訴は、現在保留中です。もともと親告罪ではないので告訴や告発は必要要件でもないはずです。代わりに刑事裁判に関与し、殺人未遂事件の存在すら事実上の隠蔽をした弁護士、裁判官らを事案解明のため告訴することとしたものです。

　時刻は5月14日10時52分になっています。丸一日ちょっと中断していたと思います。昨日は午前中に旧柳田村の母親のいる病院に行き、夕方には久しぶりに宇出津の恵比寿の堤防にアジングに行くつもりだったのですが、蛇がいたので予定を変更して小木港に行きました。

　旧柳田村の上町からの帰りには、先日とりあげた平体の火葬場の跡地に寄ってスマホで写真撮影もしてきました。昨日はいろいろあって特別な日となったこともあり、デジカメで撮影した全ての写真を非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター（@s\_hirono）にアップロードしました。次がリンクです。

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297325155385344 ： 2016-05-13\_19.28.30＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/2JayXBHfQZ

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297312857710592 ： 2016-05-13\_19.28.20＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/dZWo5dzjIb

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297300165713920 ： 2016-05-13\_19.23.45＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/9KaokZmOhf

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297287587008513 ： 2016-05-13\_19.21.44＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/MrwcFI3Kvn

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297275067039744 ： 2016-05-13\_19.21.37＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/g9wti73lZJ

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297262895144960 ： 2016-05-13\_18.52.15＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/FiDI5r4Hac

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297250014466048 ： 2016-05-13\_18.52.05＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/gzajX0FL15

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297237234409472 ： 2016-05-13\_18.52.00＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/BvvPiAJxKV

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297224383029248 ： 2016-05-13\_18.51.52＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/UcxmGV5oaF

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297210915119104 ： 2016-05-13\_18.51.46＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/8azcZ2VTsm

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297198437105664 ： 2016-05-13\_18.44.57＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/pGe21YjBds

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297185539588096 ： 2016-05-13\_18.38.32＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/57ves4xoAu

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297172415610880 ： 2016-05-13\_18.38.25＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/lB2BATJxbj

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297159287463936 ： 2016-05-13\_18.38.19＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/NL2J6LdN43

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297145693704192 ： 2016-05-13\_18.37.28＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/6KDt2to6uE

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297132980764673 ： 2016-05-13\_18.36.40＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/RMLgFSXCdC

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297119517052929 ： 2016-05-13\_18.35.44＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/55ApDhX9aH

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297106640543744 ： 2016-05-13\_18.35.39＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/j6uAYjhTCs

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297094087020544 ： 2016-05-13\_18.35.34＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/1mVGxlGFzc

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297081722212353 ： 2016-05-13\_18.35.32＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/VUT30rIIl3

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297069302833152 ： 2016-05-13\_18.35.27＿能登町姫幸港でのアジング。一投目で小さいメバル1匹のみ.jpg https://t.co/og062noz3L

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297057017716741 ： 2016-05-13\_18.25.10＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/ap0ZaqSxQQ

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297044149608448 ： 2016-05-13\_18.19.22＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/0TxuRUTf2g

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297031868665857 ： 2016-05-13\_18.19.14＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/4okt8iMYG5

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297017272524800 ： 2016-05-13\_18.08.10＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/cpA2dfErhe

https://twitter.com/s\_hirono/status/731297004035301376 ： 2016-05-13\_18.04.15＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/rT9a8nzOle

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296991452372992 ： 2016-05-13\_18.04.01＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/DGHrZcYBcP

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296979905449984 ： 2016-05-13\_18.03.31＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/SIby6Nko0f

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296967901339648 ： 2016-05-13\_18.03.23＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/eqXfDDSXo7

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296955846909952 ： 2016-05-13\_17.32.55＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/KEYfGsnQMq

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296943297568768 ： 2016-05-13\_17.18.14＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/9SlphlRa9s

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296930513321984 ： 2016-05-13\_17.18.05＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/VEP80IsQ0X

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296917531975681 ： 2016-05-13\_17.17.56＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/HniqicKwjq

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296903170654208 ： 2016-05-13\_17.16.03＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/ZWTcI1sOZ4

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296889811828736 ： 2016-05-13\_17.16.00＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/B4hAyay2An

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296877233082368 ： 2016-05-13\_17.15.56＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/OJBuFgbgOn

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296864188784641 ： 2016-05-13\_17.12.59＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/qdHFaVgzhi

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296851521994752 ： 2016-05-13\_17.12.54＿能登半島小木港のアジング。小さいメバル3匹.jpg https://t.co/xSrm6sqCPJ

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296838590947328 ： 2016-05-13\_17.08.43＿能登町真脇の信号待ち.jpg https://t.co/7SXrzSbZDT

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296825060134912 ： 2016-05-13\_16.59.55＿田ノ浦の弁天島から見た遠島山公園.jpg https://t.co/gtIF15Msy3

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296811990679552 ： 2016-05-13\_16.59.52＿田ノ浦の弁天島から見た遠島山公園.jpg https://t.co/pfX46Alge0

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296797977546752 ： 2016-05-13\_16.55.09＿遠島山公園の蛇、恵比寿の堤防でのアジングを予定変更で小木港へ.jpg https://t.co/sYlnnf3Dta

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296783716880384 ： 2016-05-13\_16.52.09＿遠島山公園の蛇、恵比寿の堤防でのアジングを予定変更で小木港へ.jpg https://t.co/ysbJr7cmhw

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296769586253825 ： 2016-05-13\_16.49.45＿遠島山公園の蛇、恵比寿の堤防でのアジングを予定変更で小木港へ.jpg https://t.co/dOWbakhSSc

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296754977505281 ： 2016-05-13\_16.49.15＿遠島山公園の蛇、恵比寿の堤防でのアジングを予定変更で小木港へ.jpg https://t.co/cvoDv2RflQ

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296740150648832 ： 2016-05-13\_16.49.07＿遠島山公園の蛇、恵比寿の堤防でのアジングを予定変更で小木港へ.jpg https://t.co/zADSychSqp

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296724765937664 ： 2016-05-13\_16.47.32＿遠島山公園の蛇、恵比寿の堤防でのアジングを予定変更で小木港へ.jpg https://t.co/75Nvv6yWmB

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296710291382272 ： 2016-05-13\_12.47.07＿北國新聞記事2016年5月13日朝刊.jpg https://t.co/jBwjCRdhEq

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296695988822016 ： 2016-05-13\_12.46.59＿北國新聞記事2016年5月13日朝刊.jpg https://t.co/Jr0zM0m0ik

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296682256699393 ： 2016-05-13\_12.15.11＿能登町平体・能都町火葬場跡地.jpg https://t.co/qJTw764AD5

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296666431561728 ： 2016-05-13\_12.15.05＿能登町平体・能都町火葬場跡地.jpg https://t.co/X8sUliuJ6H

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296650900078592 ： 2016-05-13\_12.14.18＿能登町平体・能都町火葬場跡地.jpg https://t.co/U4NfQJHOqf

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296635565678595 ： 2016-05-13\_12.13.34＿能登町平体・能都町火葬場跡地.jpg https://t.co/iKWo9D01hd

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296619505668096 ： 2016-05-13\_12.12.48＿能登町平体・能都町火葬場跡地.jpg https://t.co/zTAFxPCLdr

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296603412123649 ： 2016-05-13\_12.00.28＿神野藤ノ瀬.jpg https://t.co/ub43sXbfcZ

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296586324545536 ： 2016-05-13\_12.00.24＿神野藤ノ瀬.jpg https://t.co/gRMLThD1wo

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296572726644736 ： 2016-05-13\_11.51.46＿能登町旧柳田村天坂.jpg https://t.co/IOunf00VAy

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296558243684352 ： 2016-05-13\_11.51.37＿能登町旧柳田村天坂.jpg https://t.co/CN6FTD7HiG

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296544398286848 ： 2016-05-13\_11.51.30＿能登町旧柳田村天坂.jpg https://t.co/CRdh59yckj

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296530863296512 ： 2016-05-13\_11.11.57＿北國新聞記事2016年5月13日朝刊.jpg https://t.co/HDoYoqfcRh

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296510562852864 ： 2016-05-13\_10.46.14＿病室.jpg https://t.co/KIcsp4i8FZ

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296497946365952 ： 2016-05-13\_10.34.42＿やなぎだ植物公園.jpg https://t.co/PgMnJLI8Pv

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296484113571841 ： 2016-05-13\_10.34.35＿やなぎだ植物公園.jpg https://t.co/BP7pDCfA7C

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296469789999104 ： 2016-05-13\_10.34.32＿やなぎだ植物公園.jpg https://t.co/r9S0T42W2L

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296455848140801 ： 2016-05-13\_10.28.02＿能登町源平の陸橋から宇出津方面の風景.jpg https://t.co/2GbDr24klt

https://twitter.com/s\_hirono/status/731296442598318080 ： 2016-05-13\_10.27.56＿能登町源平の陸橋から宇出津方面の風景.jpg https://t.co/3KBLqLDBJw

　火葬場の跡地に菩薩像があることは前からわかっていましたが、今回文字が刻まれていて「1966年5月〜1996年十二月」と書いてあったのは初めて見て驚きました。始まりが昭和41年で、私の父親が亡くなったのが昭和43年4月と聞いたように思うので、2年後ぐらいになるようです。

　1996年12月までというのも初めて知りました。平成8年になるはずですが、私は平成9年1月18日に福井刑務所を満期出所しています。出てすぐの頃は同じ宇出津に住む父親の姉という人が時々家に遊びに来ていたのですが、春頃に亡くなったと聞いていました。

　家には父親の葬式の時、火葬場で撮したと思われる写真があって、その写真には父親の姉という人も写っていたように思います。現在の能登町の火葬場は長坂の頂上あたり、以前の能都町と柳田村の境の辺りにあって「三郷」と呼ばれています。

　三郷は「さんごう」と読むのだと思いますが、地元ではほとんどの人が「さんご」と呼んでいるので、初めのうちは「珊瑚」という店の名前かと思っていました。ちょうど、平成9年に宇出津に戻ってくる少し前だったということも当時のことや人の姿を思い出し、感慨深く思いました。

　三郷というのは旧鳳至郡能都町、旧鳳至郡柳田村、旧珠洲郡内浦町のことを指すのだと思いますし、以前そういう話を聞いた憶えもあります。この３つが合併をして現在の鳳珠郡能登町になりましたが、それは平成17年のことではなかったかと思います。

　確認のため次のWikipediaのページを見ると合併したのはやはり平成17年の3月1日で、「2005年（平成17年)3月：のと鉄道能登線廃線」ならんで記載されていました。やはり同じ年だったと確認しました。このページには初めて知る気になることがいくつか記述されています。

1756年（宝暦6年）7月：宝暦の百姓一揆（地域の23カ村の千人ほどが宇出津の十村役源五宅を襲撃）

1977年（昭和52年）：200海里規制により能登の遠洋漁業にも大打撃

1979年7月27日～10月12日：TBS系列テレビドラマ『恋路海岸』放映

　宇出津で百姓一揆があったというのも初めて知りました。他に「江戸期、加賀藩独自の十村役に山本家・中谷家・源五家等がなり支配」という記述があるので、源五というのは姓のようです。桜井源五という人物が宇出津のあばれ祭りを始めたという言い伝えになっているので、名前のほうかと思いました。

　200海里問題が昭和52年というのも意外です。地元でこの国際問題が深刻な影響を及ぼしたのは昭和50年代後半のことで、私が金沢市場輸送で仕事を始めた昭和59年の夏頃がピークだったと思います。新興住宅地の崎山（台地）では、自殺や夜逃げが続出しているとも聞きました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には細かく書いたと思いますが、仕事がなくなり珠洲市の和歌山から大工をやめて、金沢市場輸送で大型車の長距離運転手を始めたYさんのような人もいました。

　珠洲市の若山は珠洲市の中心部飯田から向かって大谷峠に近いところです。200海里問題で大打撃を受けたのは北洋の遠洋漁業をやっていた内浦町の小木港と隣接した能都町の姫です。姫は石川県で住宅の新築率が1番だったとも聞いています。

　遠洋漁業の港は小木と姫だけでしたが、遠洋漁船の乗組員は宇出津にも多く、珠洲市や輪島市の海士町からも来ていると聞いていました。そういう乗組員は別にして直接の影響はなかったものの、家が建たないと大工が廃業するとかで、間接的に宇出津の町も相当の打撃を受けたと聞いていました。

　小木港や姫の遠洋漁船は拿捕や操業禁止というニュースも多く、銃撃を受けて死者が出る事件もありました。それもこれも私が能都中学校を卒業したあとのことだったと思います。中学校を出てすぐまたは高校をやめて遠洋漁船の漁師になる同級生、先輩後輩が多数いましたが、初めは悪い話はなかったです。

　昭和56,57年頃の遠洋漁船の漁師の話でも、以前のように稼げなくはなっているとは言うもののそれほど深刻ではなかったと思います。

　昭和58年辺りから遠洋漁船の仕事だけではやっていけないので、12月から4月ぐらいまでの休漁期は金沢などに出稼ぎに出る漁師が増えているとは聞いていましたし、そういう生活をする友人知人とも付き合いがありました。

　昨日は小木港にも行ってきましたし、港の中の漁船を撮影した写真もさきほどリンクを掲載したものに含まれています。現在の小木港の遠洋漁船はテレビなどでは中型イカ釣り漁船と呼ばれ、2011年の頃には27隻とかテレビのニュースで見た記憶もありますが、現在は数隻は減っているようです。

　昭和50年代の小木港は、遠洋のイカ釣り漁船と遠洋のサケマス漁船がいました。当時は4月か5月に出港すると12月まで一度も戻らない船がほとんどと聞いていました。12月から3月頃の間は小木港で、港を埋め尽くすような数の漁船を見たという記憶もあります。なお、九十九湾にいる船もあります。

　現在の小木港の中型イカ釣り漁船は、地元の若者の乗組はわずかで、若者のほとんどはインドネシアの研修生だと聞いています。昨日の夕方もインドネシアの若者が3人ほどアジ釣りをしていましたが、ほとんど釣れずにいました。2,3年前は釣りをするインドネシアの若者の姿も多く見かけていました。

　小木港に行くと時代の移り変わりを肌で感じるところが大きいです。そういえば、YouTubeに昭和50年代の小木港のとも旗祭りの動画があったかと思います。よく出来たドキュメント映像と思いました。たしか私が中学生の頃のものだったと思います。

とも旗祭り 昭和五十一年 - YouTube https://www.youtube.com/watch?v=udiYwoi5-a0

　昭和51年でした。現在は5月2、3日が小木港のとも旗祭りですが、昔は4月の中頃だったと聞いたこともあるので、その時期かと思われます。そうなると私は小学校6年生でした。

　小木の地元の人の話によると、以前は子どもたちだけでとも旗の旗を作っていたそうです。近年は少子化で大人も手伝っているそうです。もともと子供が親の航海の安全を祈願して始まるようになったお祭りだと聞いています。今年になって初めは子供の伝馬船に旗をつけた遊びから始まったということです。

　小木のとも旗祭りのことは知っていたのですが、実際に見たのは2011年が初めてでした。東日本大震災からの復興を祈願した文字も見られたのでよく憶えています。小木港にアジ釣りに行くようになったのはその前の年の12月の20日頃からです。

　サビキでのアジ釣りを始めたのは2014年の4月だったように思います。その頃からアジングではアジが余り釣れなくなっていました。サビキの餌釣りではその頃、40センチ前後のアジが沢山釣れていて47センチを釣ったという人もいました。

　朝の3時過ぎに出掛けて翌日の朝の10時ぐらいまでぶっ通しで頑張ったのですがまるっきり釣れず、横では30センチから40センチほどのアジがバンバン釣れていました。意地もあって餌釣りはしないつもりだったのですが、まるで釣れないので、そこから道具を買って餌釣りをするようになりました。

　小木港には以前ほどひんぱんに行かなくなりましたが、地元の宇出津でアジ釣りや秋のアオリイカ釣り、冬のヤリイカ釣りによく行っていたのが、遠島山公園の下にある恵比寿の堤防です。私が中学生の頃は「恵比寿の角」と呼ばれていました。

　昭和50年代の前半ですが、当時も遠島山公園のなかの山を降りて行くこともあれば、たぶんそれより多かったと思いますが、棚木の赤灯台や魚市場の近くの白灯台から湾内を泳いで渡っていました。行くのは夏の海水浴の時期だけで、サザエをとりに行っていました。

　当時は堤防の長さも現在の半分ぐらいで、現在、中程にある赤い灯台が先端でした。宇出津新港などまだ工事も何も始まっていなかったと思います。遠島山公園には観光客も来ていたのか、売店が開いていたことも憶えています。今は近所の人が犬を連れて散歩をする姿を見るのも稀です。

　天気が良ければ毎日のように恵比寿の堤防に行くこともありました。今年の3月や4月の初めにも数回、サビキの餌釣りに行きましたが、3回ぐらい連続で全く1匹も釣れず、曳山の春祭りで祭礼委員会の集まりもあったので、今までに開けたことのないぐらい長く、恵比寿の堤防に行っていませんでした。

　調べたところ4月は一度も行っていなかったようです。次が最後に恵比寿の堤防に行った時の写真になるはずです。

https://twitter.com/s\_hirono/status/731372309332680705 ： 2016-03-26\_18.07.55＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/9NVLfv1NXi

https://twitter.com/s\_hirono/status/731372295269158913 ： 2016-03-26\_18.05.32＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/2eXK2ahEQz

https://twitter.com/s\_hirono/status/731372281688023041 ： 2016-03-26\_18.05.11＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/7bnThtwuuA

https://twitter.com/s\_hirono/status/731372266940813316 ： 2016-03-26\_17.45.02＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/co09YEKwTo

https://twitter.com/s\_hirono/status/731372253200273408 ： 2016-03-26\_14.10.35＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/Ev0SNjL6HE

https://twitter.com/s\_hirono/status/731372239107448832 ： 2016-03-26\_14.03.59＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/U3Ww9cvhJT

https://twitter.com/s\_hirono/status/731372225643696128 ： 2016-03-26\_13.55.04＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/vNc6kbok2e

　2016-03-26\_13.55.04＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/vNc6kbok2e に古い観光案内の埋設物があります。たまたｍアップに撮影していたものもありました。

　2016-03-26\_18.05.11＿宇出津恵比寿の堤防.jpg https://t.co/7bnThtwuuA がそれです。そう言えばマジックでバツ点がしてあって、不思議に思ったことを思い出しました。

2016-05-13\_16.51.56＿遠島山公園の蛇、恵比寿の堤防でのアジングを予定変更で小木港へ.mp4 - YouTube https://www.youtube.com/watch?v=y2ExJmrGwrY

　昨夜YouTubeにアップロードした動画です。蛇を見なければ動画を撮影することもなく、埋設物がなくなっていることにも気が付かなかったように思います。

　蛇は私がいつもバイクを止めている場所のすぐ手前にいました。以前はもっと奥の方に止めていたのですが、暗くなってから公園の出入り口に戻るのに、ほぼ直線で向かえる位置にバイクを止めておくことにしたのです。これまでも何度か、樹海をさまよったような状態になることがありました。

　もしやと思ってバイクを止めたのですが、しばらくの間はまったく動かなかったので死んでいると思いました。普通、蛇は人が近づけばすぎに逃げ出すはずです。マムシであれば逃げずに飛びついてくることもあるぐらいですが、生きているのに動かずにいた蛇を見たのも初めてかと思いました。

　遠島山公園で蛇を見たのは2回目でしたが、前回は恵比寿の堤防の下り口の山の斜面でした。全速力だったのかはわかりませんが、姿を見た時はもう動いていて、かなりのスピードで、逃げたのかわかりませんが、離れて行きました。

　ツイログで調べると、蛇を見た直後に、その場所を撮した写真をアップロードしていました。次のツイートです。2014年10月15日になっていてました。すぐに調べて確認できるのもTwitterのすごいところです。

ツイート：hirono\_hideki（奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹）：2014/10/15 21:00： https://twitter.com/hirono\_hideki/status/522356211232948224 ： 2014-10-15\_15.36.06＿蛇を見た場所.jpg http://t.co/bx75cpaUPa

奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹(@hirono\_hideki)/2014年10月15日 - Twilog http://twilog.org/hirono\_hideki/date-141015

　上記の当日のツイログを調べたところ、気になるツイートがあって、そう言えばと思い出しました。次のツイートです。

ツイート：hirono\_hideki（奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹）：2014/10/15 22:53： https://twitter.com/hirono\_hideki/status/522384759956443137 ： 国会議員時代から支援している河村市長らは元刑務官2人の有罪判決が確定する直前の08年6月、検事らを証拠偽造などの容疑で刑事告発。 http://t.co/43itrMXgyC

　まずリンク切れだろうと思いながら、いちおうリンクを開いてみるとページが表示されました。問題を正確に思い出すことは出来ないですが、今目に入った気になる部分を引用します。

／\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*（引用開始）\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

引用URL＞＞＞＞：http://dot.asahi.com/wa/2014101400086.html?page=2 スクープ！！　名古屋刑務所虐待死　河村名古屋市長が暴いた“新証拠” 〈週刊朝日〉｜dot.ドット 朝日新聞出版

　検察ストーリーを押し付けようとする様子が記されていた。

　X氏は＜放水実験では60キロパスカルという低圧放水なのに、高圧で使用する放水銃を使用するのはおかしい＞などの疑問を副検事に訴えていた。

　しかし、報告書にはこう記されている。

＜「それを言ったら崩れてしまうんですよ」と。言葉を勝手にまとめられてしまった＞と検察から不本意な調書にサインをさせられたと訴えているのだ。

　そして、X氏はさらにこうも訴えていた。

＜聴取内容を消防局へ報告するのは控えてほしいと地検にいわれた＞

　名古屋市消防局幹部によると、

「十分な記憶がないところも検察の都合のいい調書にされ、サインを強要されたようなものと、Xさんは今も憤慨している。調書を押し付けるわ、配慮はないわと激怒していた」

　河村市長はこう訴える。

「客観的にもおかしいことばかりで、事件にワシは今も疑問を持っとる。ブツが真相解明への一歩になることを期待したい」

　近く弁護団は、新証拠として問題の文書を再審に向け提出する。

　名古屋地検は本誌の取材に対し、「刑事訴訟法第47条の趣旨にのっとり、お答えできません」とコメントを寄せている。

（今西憲之）

※週刊朝日 2014年10月24日号

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*（引用終了）\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*／

　見覚えのある執筆者と思われるジャーナリストの名前です。これまでに何度かTwitterのリンクなどでブログの記事を読んできましたが、「商売繁盛」とかカバー写真などに書いてあったように思います。ここ数ヶ月は見かけていないことも思い出しました。

いまにしのりゆき 商売繁盛でささもって来い！ http://www.imanishinoriyuki.jp/

　ブログのタイトルもそのまま商売繁盛になっていました。今からカバー写真のあるページのスクリーンショットを撮ります。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-14 16:27 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/731385309171081216

2016-05-14-162655\_いまにしのりゆき　商売繁盛でささもって来い！.jpg https://t.co/DcnOjIPYLs

　最近の記事の中に気になるタイトルがあったので、それを開いて目を通しました。気になる部分を一部引用したのが次になります。

／\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*（引用開始）\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

引用URL＞＞＞＞：http://www.imanishinoriyuki.jp/archives/48552943.html 東住吉放火冤罪事件公判でわかった、裁判官のボンクラぶり : いまにしのりゆき 商売繁盛でささもって来い！

この日は、青木さんの公判。

検察は、「被告人が公訴事実の犯行をしたことにつき

合理的な疑いを超える程度の立証をすることが困難」

と有罪立証はせず、裁判所に判断をというとる。

そのくせ、検察は青木さんや朴さんの自白は信用できるとも

冒頭陳述で言うとる。

冤罪事件に加担していながら、再審では有罪立証もでけへんのに、

何をえらそうに言うとるんや、検察は。

裁判所に判断してってやな、2人に

無期懲役のええ加減な判決

下したんは裁判所。そんなところに判断してくれって、何をねむたい

こと言うてるねん。裁判所に判断する力はないって。

確定審で、朴さんに一審判決を言い渡したのは、川合昌幸氏。

川合氏といえば、元大阪府知事、横山ノック氏(故人)の事件も

裁判長やった。川合氏は今なんと、広島高裁の所長。

高裁所長は閣議決定されて、天皇陛下の国事行為による認証式で

認められる。

なんもやってへん、罪なき人に無期懲役を判決した冤罪メーカーの

ボンクラを、天皇陛下の前に出してもええんか？

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*（引用終了）\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*／

　「5月２日、大阪地裁で東住吉放火事件の再審公判があったから傍聴してきた。」と書いてありますが、二人の被告人の公判は2,3日の間があったと思います。どちらも先月の4月中かと思っていましたが、5月2日といえばゴールデンウィーク中で、これも意外に思いました。

　この再審公判は私がデータベースに記録している弁護士らのツイートでも、ほとんど反応がなかったことで、どういうことなのか気になるものとなっていました。もっともあれだけ大騒ぎした川崎中1殺人事件の判決でも、反応が乏しかったので、それと同じようなものかとは思っていました。

　再度、スクリプトを使って調べてみたいと思います。まずはコマンドの実行による自動収集を行っているtw\_user\_timelineのテーブルのデータの検索結果です。

T：yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））：2016-04-27 12:53:00： https://twitter.com/yjochi/status/725306801575464960 ： 再審の決め手　実験監修の伊藤弘大教授に注目 https://t.co/071FhtPt8c

T：fukazawas（深澤諭史）：2016-04-28 03:08:00： https://twitter.com/fukazawas/status/725522103626162176 ： マスコミは，なんで再審事件だと「被告」って言わないんだ？

T：1961kumachin（中村元弥）：2016-05-02 19:36:00： https://twitter.com/1961kumachin/status/727220145450405888 ： 【東住吉女児焼死再審】「灰色無罪と言うのか」母親の青木さん、怒りあらわ https://t.co/baTRZzPxUH @Sankei\\_newsさんから

T：okumuraosaka（TORU OKUMURA）：2016-05-03 11:35:00： https://twitter.com/okumuraosaka/status/727461602237140992 ： 大阪地裁の裁判官として拘置所での勾留決定を出したのが伊元啓弁護士 東住吉女児焼死再審　「虚偽自白懸念していた」悔やむ元裁判官（産経新聞） - Y!ニュース #Yahooニュースアプリ https://t.co/wW1GfupdLw

T：1961kumachin（中村元弥）：2016-05-03 23:53:00： https://twitter.com/1961kumachin/status/727647352631123968 ： 東住吉女児焼死再審　「虚偽自白懸念していた」悔やむ元裁判官（産経新聞） - Yahoo!ニュース https://t.co/5QvrBChuFn #Yahooニュース

R：satoshihamada（弁護士　浜ちゃん）＞2016-05-06 19:00:00＞ https://twitter.com/satoshihamada/status/728524855188987904 ＞ talo\_kono （甲野太郎）＞ https://twitter.com/talo\_kono/status/727478698450907136 ＞RT @talo\\_kono: 裁判官が退職後にあれこれ弁明するの流行ってるのかな。＜改行＞気楽なもんだね。＜改行＞＜改行＞東住吉女児焼死再審　「虚偽自白懸念していた」悔やむ元裁判官（産経新聞） - Yahoo!ニュース https://t.co/iBp5VtMq9a #Yahooニュース

T：okumuraosaka（TORU OKUMURA）：2016-05-12 08:24:00： https://twitter.com/okumuraosaka/status/730539155424305153 ： 【奥村徹弁護士の回答】刑事確定訴訟記録法３条２項の請求があった場合、「再審の請求又 | https://t.co/sAxgghLKUr #弁護士ドットコム

実行したデータベースへの問い合わせSQL文（2016-05-14 16:45）

SELECT \* FROM tw\_user\_timeline WHERE tweet LIKE "%再審%" ORDER BY tw\_date ASC;

　ツイートの投稿日時で最新の7件を掲載しました。落合洋司弁護士（東京弁護士会）の4月27日のツイート以降になります。ジャーナリスト江川紹子さんや坂本正幸弁護士、うの字などはツイート数が無意味に多くなりすぎるので、自動収集のリストには含めていません。

　次は手動での登録の多いtw\_user\_tweetのテーブルが対象です。モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）と小倉秀夫弁護士、深澤諭史弁護士は別のコマンド操作で全てのツイートを記録するようにしています。さきほどと違うのは次のオプションをつけてのコマンドの実行になります。

% bin/usertimeline-tw\_user\_tweet-sql-search-make-text-html.rb --search=再審 --table=tw\_user\_tweet

T：okumuraosaka（TORU OKUMURA）：2016-04-02 06:23:00： https://twitter.com/okumuraosaka/status/716013260596576256 ： 「刑事弁護に詳しい後藤貞人弁護士」　　　　　　　　　　　　刑事弁護に詳しい後藤貞人弁護士（大阪弁護士会）は昨年、強制わいせつ罪などで約３年半の服役後に大阪地裁で再審無罪となった男性の弁護経験を基に現状を指摘した。　愛媛新聞

T：okumuraosaka（TORU OKUMURA）：2016-04-07 10:25:00： https://twitter.com/okumuraosaka/status/718021922177482752 ： ＜社説＞ハンセン病謝罪　言葉だけでなく再審認めよ - 琉球新報 - 沖縄の新聞、地域のニュース https://t.co/z39PKeeA95

R：nabeteru1Q78（渡辺輝人）＞2016-04-09 02:33:00＞ https://twitter.com/nabeteru1Q78/status/718627912744697860 ＞ amneris84 （Shoko Egawa）＞ https://twitter.com/amneris84/status/718612568919511041 ＞RT @amneris84: 今日の朝日新聞で、捜査段階の「自白」を重視して、せっかく出た名張毒ぶどう酒事件の再審開始決定を取り消した元裁判長が、栃木女児殺害事件の有罪判決を受けて、「自白に頼り過ぎる事実認定は危険で、冤罪の可能性がぬぐえない」とコメントしているのを、複雑な気持…

T：matimura（町村泰貴）：2016-04-13 14:12:00： https://twitter.com/matimura/status/720253348922920960 ： 実質的に今期最初のゼミと、ゼミコンパ終了。＜改行＞＜改行＞今年は「現代訴訟法」ということで、今日のテーマは裁判制度の理念と問題点、そして司法制度改革について。＜改行＞理念のうちでも適正さについては、数多くの冤罪事件・再審を読んでまとめてもらった。

T：okumuraosaka（TORU OKUMURA）：2016-04-22 21:17:00： https://twitter.com/okumuraosaka/status/723621899897475072 ： 「同名の人違い」　死刑囚の再審開始　西ジャカルタ地裁 | じゃかるた新聞 インドネシアの日刊邦字新聞 https://t.co/sZx4y44znP

T：yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））：2016-04-27 12:53:00： https://twitter.com/yjochi/status/725306801575464960 ： 再審の決め手　実験監修の伊藤弘大教授に注目 https://t.co/071FhtPt8c

T：fukazawas（深澤諭史）：2016-04-28 03:08:00： https://twitter.com/fukazawas/status/725522103626162176 ： マスコミは，なんで再審事件だと「被告」って言わないんだ？

T：1961kumachin（中村元弥）：2016-05-02 19:36:00： https://twitter.com/1961kumachin/status/727220145450405888 ： 【東住吉女児焼死再審】「灰色無罪と言うのか」母親の青木さん、怒りあらわ https://t.co/baTRZzPxUH @Sankei\\_newsさんから

T：okumuraosaka（TORU OKUMURA）：2016-05-03 11:35:00： https://twitter.com/okumuraosaka/status/727461602237140992 ： 大阪地裁の裁判官として拘置所での勾留決定を出したのが伊元啓弁護士 東住吉女児焼死再審　「虚偽自白懸念していた」悔やむ元裁判官（産経新聞） - Y!ニュース #Yahooニュースアプリ https://t.co/wW1GfupdLw

T：1961kumachin（中村元弥）：2016-05-03 23:53:00： https://twitter.com/1961kumachin/status/727647352631123968 ： 東住吉女児焼死再審　「虚偽自白懸念していた」悔やむ元裁判官（産経新聞） - Yahoo!ニュース https://t.co/5QvrBChuFn #Yahooニュース

R：satoshihamada（弁護士　浜ちゃん）＞2016-05-06 19:00:00＞ https://twitter.com/satoshihamada/status/728524855188987904 ＞ talo\_kono （甲野太郎）＞ https://twitter.com/talo\_kono/status/727478698450907136 ＞RT @talo\\_kono: 裁判官が退職後にあれこれ弁明するの流行ってるのかな。＜改行＞気楽なもんだね。＜改行＞＜改行＞東住吉女児焼死再審　「虚偽自白懸念していた」悔やむ元裁判官（産経新聞） - Yahoo!ニュース https://t.co/iBp5VtMq9a #Yahooニュース

T：okumuraosaka（TORU OKUMURA）：2016-05-12 08:24:00： https://twitter.com/okumuraosaka/status/730539155424305153 ： 【奥村徹弁護士の回答】刑事確定訴訟記録法３条２項の請求があった場合、「再審の請求又 | https://t.co/sAxgghLKUr #弁護士ドットコム

実行したデータベースへの問い合わせSQL文（2016-05-14 16:52）

SELECT \* FROM tw\_user\_timeline WHERE tweet LIKE "%再審%" ORDER BY tw\_date ASC;

　「刑事弁護に詳しい後藤貞人弁護士」という奥村徹弁護士のツイートも気になるものでしたが、ここで検索結果に出てくるとは思いませんでした。愛媛新聞と書いてあるだけで、本文の引用なのだと思いますが、URLの掲載はありません。たまに見かける奥村徹弁護士らしい記述スタイルです。

　ジャーナリスト江川紹子さんも再審公判前後のツイートはほぼなかったような記憶ですが、その数日後にそれと関連したように記憶にある2,3のツイートがあったので、この機会に調べてご紹介しておきます

　ジャーナリスト江川紹子さんの場合、ツイート数がやたらと多くなるのは朝のご挨拶のような返信ツイートです。Twitterのタイムラインでは「ツイートと返信」ではなく、「ツイート」が基本の選択となっているので、そちらであれば、そう手間もかからずに遡ることが出来そうです。

T：amneris84（Shoko Egawa）：2016/05/02 21:37： https://twitter.com/amneris84/status/727114737578700800 ： 法廷メモを禁じた裁判所のアホらしさを思い出させてくれるコラム。ただ「国民の権利を守るはずの裁判官が自らの過ちになかなか気づけない」というのは違う。気がつかないんじゃなくて、認めないだけ→　余録：裁判所の法廷に入ると… - 毎日新聞 https://t.co/AiP82XY0Bg

T：amneris84（Shoko Egawa）：2016/05/02 21:07： https://twitter.com/amneris84/status/727107223696994305 ： 検察は「有罪の主張はしない。裁判所にしかるべき判断を求める」と。「しかるべき判断」ってなあに？間違ったら謝る、という選択肢はなしなのかにゃ、大阪地検は https://t.co/7MKdI67yZ7

T：amneris84（Shoko Egawa）：2016/05/02 21:00： https://twitter.com/amneris84/status/727105439679139841 ： う〜ん、朝日新聞夕刊のニュース感覚は、やっぱり理解できにゃい……。 https://t.co/59Hnx9746I

R：amneris84（Shoko Egawa）＞2016/05/02 19:15／2016/05/02 18:02＞ https://twitter.com/amneris84/status/727078986468102146 ＞ imarockcaster42 （弁護士 市川 寛）＞ https://twitter.com/imarockcaster42/status/727060774493949953 ＞ 検察「違法性ない」と主張、大阪　青木さんも8月に無罪へ | 2016/5/2 - 共同通信 47NEWS https://t.co/mG4yym528Z 取り調べに関し「違法性はなく、自供書を証拠から排除する理由はない」と主張した上で求刑を見送り←往生際が悪い

　2,3日後だと思っていたのですが、5月2日のジャーナリスト江川紹子さんのツイートとリツイート（市川寛弁護士の元のツイート）で、これは二人目の再審公判の当日ということになりそうです。

「私は無実です」　大阪・小６焼死、母親の再審公判：朝日新聞デジタル http://www.asahi.com/articles/ASJ4Y03VJJ4XPTIL02M.html

　上記の記事で母親の再審公判が5月2日だったと確認しました。

　次の記事で、先に行われた再審公判は4月28日だったと確認しました。記事のタイトルだけではわかりづらいこともあり、一部引用をしました。

／\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*（引用開始）\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

引用URL＞＞＞＞：http://www.sankei.com/west/news/160428/wst1604280034-n1.html 【東住吉女児焼死再審】朴さん「私は無実」…再審公判始まる　大阪地裁（1/2ページ） - 産経WEST

大阪市東住吉区で平成７年、小学６年の女児＝当時（１１）＝が焼死した火災で、殺人などの罪で母親の青木恵子さん（５２）とともに無期懲役刑が確定していた元内縁の夫、朴（ぼく）龍晧（たつひろ）さん（５０）の再審初公判が２８日、大阪地裁（西野吾一裁判長）で開かれた。朴さんは「放火殺人はしていません。まったく身に覚えがなく、僕は無実です」と意見を述べた。即日結審し、８月上旬の判決で無罪を言い渡される見通し。青木さんの再審初公判は５月２日に開かれる。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*（引用終了）\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*／

　確認すると4月28日の再審公判のときは、ジャーナリスト江川紹子さんも無反応だったようです。この事件はテレビには報道されていない一面があって、新聞の方はわかりませんが、焼死した女児の遺体の膣内からは内縁の夫であった被疑者の精液が検出されていて本人も性行為を認めているとのことです。

　11歳であれば間違いなく合意があっても強姦罪が成立するはずです。放火や殺人の罪とは別物で、強姦罪として罪に問えたように思いますが、今のところ強姦罪で起訴されたという話も見かけたことがありません。

　4月28日といえば、その日の北國新聞の朝刊で気になる裁判の記事を日でした。夕方遅くに数馬石油のガソリンスタンドに立ち寄って、そこで新聞を開いてニュースを知ったのです。テレビの石川県内ニュースでも見ておらず、更にインターネットで調べても、それらしいニュースは見つかりませんでした。

ツイート：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター）：2016/04/28 22:26： https://twitter.com/s\_hirono/status/725677574509088769 ： 2016-04-28-222626\_準強姦　求刑　-　Google　検索.jpg https://t.co/VBOK6lTfZk

ツイート：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター）：2016/04/28 22:27： https://twitter.com/s\_hirono/status/725677921659035649 ： 2016-04-28-222748\_準強姦　金沢地方裁判所　-　Google　検索.jpg https://t.co/DqZn3R6hSt

　上記の2つのスクリーンショットは、新聞を見た当日、気になって調べた検索結果のものです。ガソリンスタンドは20時までで、給油の後にAコープ能都店に買い物に行っているはずなので、22時26分とは思ったより遅い時間です。

　時刻は5月14日10時57分になっています。中断する前の続きを書きたいと思います。

　氣になった北國新聞の記事ですが、2,3日後だったかに宇出津の図書館に行って、記事をスマホで写真撮影してきました。

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668617993945089 ： 2016-05-01\_12.48.29＿コンセールのとの外、鉄道緑地広場.jpg https://t.co/j1njQUglNZ

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668604245004292 ： 2016-05-01\_12.47.27＿コンセールのとの外、鉄道緑地広場.jpg https://t.co/iAUGzO7Pua

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668590038896640 ： 2016-05-01\_12.47.06＿コンセールのと内の売店・とも旗祭りのポスター.jpg https://t.co/zuxpZSAW4B

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668576914939904 ： 2016-05-01\_12.47.00＿コンセールのと内の売店・とも旗祭りのポスター.jpg https://t.co/6wnk7oeH54

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668563216322560 ： 2016-05-01\_12.46.58＿コンセールのと内の売店・とも旗祭りのポスター.jpg https://t.co/LVMNitW7kf

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668549505191936 ： 2016-05-01\_12.46.44＿コンセールのと内の売店・とも旗祭りのポスター.jpg https://t.co/6N9q3zjS7X

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668535252946944 ： 2016-05-01\_12.40.39＿コンセールのと内宇出津図書館の北國新聞縮小版の棚.jpg https://t.co/52vfzNfUQr

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668521940180992 ： 2016-05-01\_12.39.11＿コンセールのと内宇出津図書館の北國新聞縮小版の棚.jpg https://t.co/AWd78ZlXO1

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668508212264960 ： 2016-05-01\_12.39.09＿コンセールのと内宇出津図書館の北國新聞縮小版の棚.jpg https://t.co/gG6x7EING5

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668494635261952 ： 2016-05-01\_12.38.54＿平成28年5月28日北國新聞朝刊.jpg https://t.co/AKrqEq0nP7

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668480840228864 ： 2016-05-01\_12.37.09＿平成28年5月28日北國新聞朝刊.jpg https://t.co/1FSoaqOhcd

https://twitter.com/s\_hirono/status/731668466768318464 ： 2016-05-01\_12.36.47＿平成28年5月28日北國新聞朝刊.jpg https://t.co/YIXW896UQd

　非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター（@s\_hirono）のフォロワー数が35になっていました。37となったのが36、35と逓減しています。

　「準強姦、暴行、懲役30年求刑　金沢地裁公判　17〜23歳の女性4人に」という記事です。私はこの記事を4月28日の19時頃、そして写真を撮影した5月1日12時35分頃に読んでいました。

　2回目に図書館で記事を読んだ時、勘違いに気がついたのですが、被告人の弁護士が精神鑑定を請求していた、と理解していたものが、どうやらそうではなく、精神鑑定を受けたのは被害者だったということです。弁護士、検察どちらの請求でどの段階の実施かは不明かと思います。

　どの段階の精神鑑定というのは、起訴前に検察が独自の判断で行う精神鑑定です。これは金沢地方検察庁の処置としてこれまでに何度か石川県内のテレビニュースなどでみてきました。なぜか全国ニュースとしては余り見ていない気がするパターンではあります。

　今回のアップロードに前後して、新たに気がついたことは、もっと大きな勘違いを私自身がしていたことで、なぜか親族間による性犯罪と思い込んでいたことです。求刑が破格に重かったもその一因かと思いますし、抵抗できない支配服従関係を悪質に利用したとなると、扶養義務関係を前提に考えました。

　何度記事を読み返しても親族間の関係性は書かれていないようですが、「数年前から性的虐待を繰り返し」とあるので、この虐待という言葉が、親子間もしくはそれに準ずる関係性を連想させたのだと思います。

　いずれにせよ、懲役30年の求刑というのは殺人罪でも珍しいぐらいで、有期刑としては最上限になるはずかと思います。この事件そのものは、そう言えば前にちょっと見た覚えがある、多分新聞だと思っていた程度でした。テレビでは全国ニュースはおろか石川県内ニュースでも見ていません。

　報道がセーブされているように思ったのも、親族間の犯罪として未成年者のプライバシーに配慮したものかと思いました。親族間の犯罪であれば、被疑者の実名が報道されただけで被害者の個人情報が明るみになる可能性が高いと考えるからです。

　今、被告人の名前でGoogleで調べてみたのですが、それらしい情報はかすりもしませんでした。新聞紙以外ではまったく報道されていない事件、裁判なのかと思われます。これまでもそれに近い経験はありましたが、求刑が懲役30年であるだけに法律上も桁違いの大きな問題かと思います。

　被害者は「17〜23歳の女性4人」となっていますが、数年前からの性的虐待となっているので、被害者ももっと若かったということになりますし、別件の暴行事件には「うち2人」の女性と少年が含まれるとしています。女性だけではなく少年という男性を含む共同生活をしていたとうかがえます。

　準強姦というのは私の平成4年の事件とも同じものですが、心身の故障などで抵抗できない状態と心理的に抵抗できない状態の二つの形態に分けることが出来るはずです。後者の場合は、判例等により医師の治療行為名目や占い師のご祈祷名目が典型的パターンになっているはずです。

　この北國新聞の記事には「弁護側」という記載はあるものの、弁護士のコメントすら掲載されてはいません。他の限りなく黒に近い灰色事件には異様な関心を高めたり、啓蒙的大宣伝する弁護士業界が、全くと言って無視している態度に見える辺りも、大注目の裁判です。

　判決は8月31日ということで、ずいぶんと間をおいています。この記事には裁判員裁判の対象になっていないという親切な解説もついていますが、裁判員裁判の場合は集中審理ということもあるのか、死刑が問題となる事件でもかなり短い間隔で結審から判決が言い渡されています。

　裁判に対する関心は個人差もありますが、マスコミが報道しなければ知ることが出来ないとあらためて思い知らさせてくれた新聞記事です。この新聞記事もけっこう偶然の要素で目にしたもので、記事になっていなければ全く知らずに過ごしていたことでしょう。「弁護士鉄道の幻」の刑事裁判の一つです。

　時刻は5月16日10時31分です。時計を見ない時は15日かと思っていました。月日の流れが早く感じられます。昨日も祭礼委員会の用事があったのですが、来月の6月になるともっと忙しくなるので、時間のあるときに出来るだけのことを書いて先に進めたいと思います。

　そろそろ本題の小島裕史裁判長の判決の問題点の洗い出しに取り掛かるつもりでいたのですが、このタイミングで深澤諭史弁護士がストーカー絡みのツイートをやってくれていて、差別問題で気になるツイートをしていた小倉秀夫弁護士をリツイートしたりしていました。

　争いごとや差別、偏見を助長し焚きつけているのは弁護士、というのも私の経験的な持論であって、主客が転倒する一面があるかと思いますし、選り好みの選択で盛り付けをやるもの弁護士らしく、とても有意義な資料となるので抱き合わせでご説明などしたいかと思います。

　その前に実はもう一つ気になるニュースがあって、それはネットのニュースで一つだけ見た情報で、まだ何も調べていないものです。調べても関連情報は期待できそうにない問題で、普通に生活をしていたも全く情報に接することがありません。

　そのニュースというか記事を目にしたのは、5月4日の夜遅く、七尾の青柏祭から家に戻ってすぐというタイミングだったと思います。記事は削除されている可能性もありますが、私のツイートでの除法は残っているはずなので、これから調べてみます。

奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹(@hirono\_hideki)/2016年05月04日 - Twilog http://twilog.org/hirono\_hideki/date-160504

　上記のツイログには、それらしい情報が見つかりませんでした。あるいは0時を過ぎていたのかもしれません。落合洋司弁護士（東京弁護士会）の気になっていたツイートが見つかったので、これをご紹介しておきたいと思います。

T：hirono\_hideki（奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹）：2016/05/04 12:55： https://twitter.com/hirono\_hideki/status/727708077324161026 ： 落合洋司（オンラインチャット相談対応可）さんのツイート: “メンツと未練。あとは国家賠償請求対策だろう。→大阪女児焼死：検察、母親も無罪論告せず　弁護側が批判 – 毎日新聞 https://t.co/GYt4s14w3w” https://t.co/bXVWYveQnb

T：hirono\_hideki（奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹）：2016/05/04 12:08： https://twitter.com/hirono\_hideki/status/727696487526875138 ： 当時、大阪地裁の裁判官として拘置所での勾留決定を出したのが伊元啓弁護士（兵庫県弁護士会）だった。「放火は証拠のたぐいが焼失するため、捜査は自白とその裏付けの繰り返しになる」。留置場に勾留して取り調べが厳しくなり過ぎることを懸念したの https://t.co/nU0NBJjmaN

T：hirono\_hideki（奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹）：2016/05/04 12:08： https://twitter.com/hirono\_hideki/status/727696334145392641 ： 東住吉女児焼死再審　「虚偽自白懸念していた」悔やむ元裁判官（産経新聞） - Yahoo!ニュース https://t.co/hpBAUww6Jl

　なぜhirono\_hideki（奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹）で見つからなかったのか気になりますが、非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター（@s\_hirono）でスクリーンショットが見つかりました。次のツイートです。日付は5月5日午前2時になっていました。

ツイート：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター）：2016/05/05 02:17： https://twitter.com/s\_hirono/status/727910048274358272 ： 2016-05-05-021727\_破産手続き放置で業務停止　富山の弁護士　処分３度目　―　スポニチ　Sponichi　Annex　社会.jpg https://t.co/2B837ubTo6

　なぜ記事のタイトルとリンクをツイートで記録していなかったのか、不思議ですが、幸い記事がリンク切れになっていなかったのでやったつもりだった投稿をやり直し、次に一部の引用もやりました。

／\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*（引用開始）\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

引用URL＞＞＞＞：http://www.sponichi.co.jp/society/news/2016/05/03/kiji/K20160503012518150.html 破産手続き放置で業務停止　富山の弁護士　処分３度目 ― スポニチ Sponichi Annex 社会

富山県弁護士会は３日、企業の破産手続きを約６年放置したとして、所属する弁護士（６６）を業務停止１カ月の懲戒処分にしたと発表した。２日付。弁護士は元県弁護士会会長。過去に２回、同様の怠慢行為で戒告処分を受けていた。

　弁護士会によると、弁護士は２００９年１月、県内の企業から裁判所への破産申し立ての依頼を受けたが、放置したため、債権者が１４年、財産配分に支障が出るとして懲戒処分を求めていた。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*（引用終了）\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*／

　過去の自分の記事をみつけて、文字化けの修正など行いました。このはてなダイアリーは、APIを使っていた関係で一部タイトルで文字化けを起こしたり、修正をしましたが、いくらか問題が残っている可能性があります。

冤罪を生んだ責任の９９・９％は捜査機関に - 日暮れて途遠し http://d.hatena.ne.jp/hirono\_hideki/20080401/1463365674

　上記は平成21年の9月から今年（2016年）のたしか1月ぐらいまで非公開のプライベートモードに設定していたブログです。細かくいうとはてなダイアリーは普通のブログとは異なる仕組みのサービスになっていて、はてなのブログという別のサービスも後発にあります。

　時刻は14時06分になっています。いつものように非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター（@s\_hirono）に写真付きツイートをアップロードしたところですが、文字が小さくて読みづらいかもしれず、先にブログの記事としてアップトードしました。次の記事です。

2014-木梨松嗣弁護士（金沢弁護士会）に対する告訴状（被疑事実殺人未遂）のブログ版: 平成5年9月7日付　名古屋高裁金沢支部　小島裕史裁判長の判決（刑事告訴の証拠資料） http://hirono2014k.blogspot.jp/2016/05/597.html

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 14:05 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732074474099462144

H05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_05.jpg https://t.co/ijCYatvQVa

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 14:05 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732074462120542208

H05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_04.jpg https://t.co/QTQWZvbZ6Q

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 14:05 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732074449302736898

H05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_03.jpg https://t.co/sGcNsoUZ5O

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 14:05 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732074437143461888

H05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_02.jpg https://t.co/pgTO1JXFhH

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 14:05 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732074424724152321

H05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_01.jpg https://t.co/ngH5mvzu9g

　これが小島裕史裁判長の出した判決です。さきほどずいぶん久しぶりにざっと目を通しましたが、時間ははかっていないものの、読むのに3分程度か5分はかからない内容だと思います。ずいぶんと大雑把な内容だたのだとこれまでとは違った印象を受けました。

　個別に指摘をするつもりでいたのですが、これだとその必要もなさそうです。問題点の洗い出しを考えていましたが、そのままひっくるめたような問題点であって、実に偏った一面的な評価で、さも熟慮検討をしたように匂わせていますが、その余の事実をばっさり一刀両断に切り捨てたものです。

　気になった点は、H05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_01.jpg にある「弁護人木梨松嗣弁護士作成の控訴趣意書及び控訴趣意書補充書」というところの、控訴趣意書補充書の存在です。これは私自身、入手も何もしておらず、見ていないかもしれません。

　次にH05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_02.jpgに記載のある次の部分です。

弁護人は、被告人は、精神的に未熟で、思考の固執性・自己中心性を有する性格であり、特に、女性に対し異常な思い込みをする性格であるが、そこに被害妄想があったことから、他人の言動をより一層被害的に受け取り、極度の精神的興奮状態に陥ったことから本件各犯行を惹起したもので、本件各犯行時、

　次にH05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_03.jpgに続きます。

心神喪失または耗弱の状態にあったと主張する。

　木梨松嗣弁護士の控訴趣意書というのは、たぶん差し入れで目にしていたと思います。控訴趣意書というのは差し出しの期限があって、記憶があいまいですが、普通に考えても初公判が始まる前だったと思います。今はネット上の弁護士の話でも初公判で即日結審というのも珍しくはないとのことです。

　少なくとも木梨松嗣弁護士が控訴趣意書に心神喪失や心神耗弱という言葉を使っていたとしても、被害妄想という言葉までは使っていなかったように思います。

　さらにH05-09-07\_判決\_名古屋高裁金沢支部判決\_04.jpg には、次の記載があって、これはよく覚えているものです。

所論にかんがみ、記録を調査し、当審における事実取調べの結果をも参酌して検討するに、原判決が量刑の理由で判示するところは肯認できるものである。すなわち、本件は、被告人の交際の申込みに応じなかった、被告人と同じ職場の全く落ち度のない当時二一歳の女性に対し、

一方的に過激な暴行を加えて、全治期間不明の頭蓋骨骨折等の重篤な傷害を負わせ、それにより抗拒不能の状態にあった同女を姦淫したもので、危険で悪質な犯行であること、何ら被害者に対し慰謝の措置が取られておらず、

被害者の親族の被害感情は極めて厳しいことなどに鑑みると被告人の刑事責任は重大であって（当審においては、会社の関係者に本件の責任を転嫁して、事実関係まで否認するに至るなど反省の態度は不十分である）、

弁護人指摘の、被害者に対しては一応反省しており、自責の念がうかがえること、被害者の症状は、現在、リハビリテーションを受ける程度にまで回復していること、被告人の家庭状況等を考慮しても懲役四年を科した原判決は相当であって、論旨は理由がない。

　この小島裕史裁判長の判決文を読んでいて、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）や深澤諭史弁護士によく似ているところがあると思いました。程度の差はありますが、独善的絶対性のようなものです。小島や木梨松嗣が切り捨てた事実にこそ、被害者および家族の重要な利益も含まれているのです。

　人間離れをした怪物性もこれまで以上に感じました。ここで大事なことは、その切り捨てられた事実が被害者AAさんのプライバシーと一体の関係にあるものであって、その点に過剰な批判を加え、私の社会的な評価や信用を貶め、多大な精神的打撃をも与えてくれた矢部善朗弁護士の影響とその経緯です。

　この小島裕史裁判長の控訴審判決も、平成18年頃の段階でインターネットで公開していたはずです。先ほどもそれらしい記事を見かけました。

平成5年9月7日名古屋高裁金沢支部控訴審判決（写真） - 日暮れて途遠し http://d.hatena.ne.jp/hirono\_hideki/20090301/1235915101

　見つかりはしましたが、2009年3月1日の投稿公開の記事でした。もっともモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の名誉毀損は、その後のTwitterでの関係において、追認、畳み掛けのような行為態様のものとなっています。

　2009年3月1日になって初めて小島裕史裁判長の判決文を公開したとも考えにくいです。さきほどはてなダイアリーのブログで記事を探している時、けっこうな数、リンク切れとなっている画像か写真の痕跡もありました。タイトルが文字化けしているのも他にありました。

　はてなダイアリーは古いサービスになっていて、10年以上前と同じく文字コードにEUC-JPを使っています。

　EUC-JPはもともとLinuxやFreeBSDのUNIX環境で使われていた文字コードですが、平成15年頃にFedoraが出た頃からUTF-8を採用されるようになり、今はそれ以外に文字コードを見ることはありません。

　Emacsのパッケージではてなダイアリーに投稿したり、一括ダウンロードなどの管理の出来るものを使っていたのですが、その過程で文字化けが発生するようになりました。

　そのような編集を行ったのは、関係者の一部の名前を匿名に一括置換するためでした。ファイルとして保存したものに置換処理をして、それを再度、アップロードで上書きするなどの作業を行っていたのです。

　いずれにせよ、元検事であることをプロフィールに掲げるモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）が法律の専門家として、私の救済活動に多大の支障を与え、理解を求めるべき社会の人々に誤解や萎縮効果を与えてきたことは、それに乗っかるような風潮があったにせよ、間違いのないところです。

　今朝になってから、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）に関しては、早い段階で神事の大松明としての灯火を照らし、社会の人々の生活や法律に対する理解の正しい道標にしておきたいと考えました。

　小島裕史裁判長は、私が福井刑務所に服役中の時にやった再審請求の抗告審においても、請求棄却の決定を出しています。今回判決文を読んで、木梨松嗣弁護士の意向を全面的に受け容れ、お墨付きを与えていたことを、これまで以上に強く再確認しました。

　日本の刑事裁判は三審制と言われていますが、この控訴審判決に不服がある場合の最高裁に対する上告審は、憲法問題を前提にするような純粋な法律審です。ここまで断定的に事実審の評価を下していたならば、判決の確定自体は避けようもなく、不可避の経過であったと思いました。

　小島裕史裁判長の控訴審判決があったのが、平成5年9月7日で、上告審の異議申し立ての棄却で判決が確定したのが翌年平成6年の2月の21日頃だったと思います。半年ぐらいの勾留はあったと思いますが、上告審で未決算入されたのは20日だったようにも思います。

　10年ぐらい前になると思いますが、一部の弁護士から判検交流という批判が社会問題の提起としてされていたことがありました。判事と検事の交流を問題視するものです。判事つまり裁判官と弁護士の交流を問題視したものは、いまだ一度も見かけたことがありません。

　木梨松嗣弁護士と小島裕史裁判長には、ゲストハウスに招待するような懇意な関係があったとも利益の供与があったとも、疑いを向ける外はない不正が存在する蓋然性が高いとも考えます。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には、公判廷における医師同伴の話も書いていると思います。

　小島裕史裁判長は日弁連が再審請求を支援をした福井女子中学生殺人事件の控訴審において、逆転の有罪判決を下した裁判長でもあり、厳格な判断で扉を閉ざしたようなイメージもありましたが、近年ではその反射的な錯覚効果を狙って、適当な判決を出した根っからの悪徳判事にも思えてきます。

　検察庁、法務省が国民に対する司法の信頼を重視するなら、徹底した解明で小島裕史裁判長の殺人計画未遂事件への関与をつまびらかにし、幇助犯として最も重い無期懲役の断罪を加えていただきたいところです。

2016-05-16　月曜日　15：55　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\* モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）に対する名誉毀損の刑事告訴及びその経緯

\*\*\*\* 2016年5月16日珠洲警察署への電話連絡とモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）@motoken\_twのTwitterにおける現状

2016-05-16　月曜日　17：06　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

平成5年9月7日付名古屋高裁金沢支部小島裕史裁判長判決の問題点の洗い出し http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/05/597-b279.html

　内容は上記ブログ記事の続きになります。なお、上記ココログフリーのブログにおいて、強調表示など意図せぬ文字修飾が適用され、文字が読みづらくなるという問題があったのですが、先ほど原因を取り除く対処をしました。これでブログへの投稿も気持ちよくやりやすくなります。

　時刻は17時44分となっており、もう一時間以上前になっていることに気が付きましたが、16時05分から16時16分まで珠洲警察署に電話をかけて担当者と話をしました。来月中には金沢地方検察庁に告訴状を提出すること。

　告訴状を提出すると、すぐに珠洲警察署に行って、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）と小倉秀夫弁護士の刑事告訴の手続きのため、珠洲警察署に出向きますので、という連絡が目的の電話でした。

　小倉秀夫弁護士のツイートは数も多く頭の痛くなるような内容のものが多いので、全てには目を通していませんが、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のものは数も少なくなっているので、ほぼ目を通すようにしています。

　どちらにも刑事告訴に及ぶことは伝えてあり、わかりやすくTwitterの3つのアカウントのカバー写真にもその旨を掲げて公開をしております。彼らのツイートを見ていると、緊張感も私に被害を与えたという自覚はさらさら感じられないし、問題に向き合う姿勢も伝わることはありません。

　先ほども小島裕史裁判長の項目で書いたところですが、理不尽な確定判決を受け、社会人としてお終いのような立場に置かれながら、救済と理解のための活動をインターネットでやっていた時期に、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）から受けた攻撃的対応は実に大きなものがあると考えています。

　それは、金沢地方検察庁や石川県警察のこれまでの対応にも影響を与えてきたと思いますし、今後の対応やその先の状況にも、深刻な不利益を及ぼす可能性のあるものと考えています。また、それは被害者AAさん家族や別れた私の妻子や、更にはそのいるかもしれない家族の将来に影を落とすものです。

　例えば、2,3日前になるかと思いますが、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）は次のツイートを行っています。

T：motoken\_tw（モトケン）：2016/05/14 21:01： https://twitter.com/motoken\_tw/status/731454364519276544 ： 権力を批判したり権力と戦う以前に、収益が減るのが一番嫌なんだろうな。＞日本のマスコミ

T：motoken\_tw（モトケン）：2016/05/14 20:56： https://twitter.com/motoken\_tw/status/731453072917069829 ： 日本のマスコミには、安倍政権の恫喝云々以前に報道の自由なんかないんじゃないかな。一部の企業とか芸能プロダクションの顔色を窺うことに汲々としているようだ。

　最近はなりをひそめている検察、裁判所批判と同じような否定的評価です。自分や同業者の弁護士のことは無視するか無問題のごとく棚にあげておきながら、相対的に弁護士としての地位、評価を高く見せる欺瞞性も常々感じてきました。

　ただでさえ、私と金沢地方検察庁や石川県警察との関係は複雑で前例もなく誤解を生むことも懸念されるところなので、問題と責任の所在は明示をしながら必要な手続きを着実に進めていきたいところです。

　昨日の夜は、テレビで日曜劇場『99.9－刑事専門弁護士－』もやっていました。他のことをしながらテレビをつけていたので、集中して視聴することも出来なかったのですが、弁護士と検察との対立関係で、検察やなかでも検事正という立場の人物について、物凄くいやらしく描かれていると感じました。

　マスコミ批判におけるえげつなさは、先月の熊本地震のあとの深澤諭史弁護士らのツイートやリツイートにおいて、危機感とともにそれを強く感じていたところであります。深澤諭史弁護士は告訴対象にもなっていませんが、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の影響という意味でも取り上げます。

　また、深澤諭史弁護士の社会的悪影響におけるモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）や小倉秀夫弁護士の関係性という問題もあります。特に深澤諭史弁護士は小倉秀夫弁護士に親近感を感じているのか、リツイートや返信をする様子も多々見受けられています。

　モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）は10年ほど前、「元検弁護士のつぶやき」という個人ブログを運営し、法律や刑事裁判、刑事事件について記事を書き、多数の常連コメンテーターによって、コメント欄に活況を呈する意見交換をさせながら、独善的な采配をも振るっていました。

2016-05-16　月曜日　18：40　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）がブログ主として主宰した「元検弁護士のつぶやき」というブログの現状

2016-05-16　月曜日　18：43　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　先ほど確認したところ、「元検弁護士のつぶやき」は、前回見た時と異なる表示に見えるのですが、まだ確認をしていない別のブログとの違いなのかもしれません。

元検弁護士のつぶやき http://www.yabelab.net/blog/

　今回、Googleの検索結果から開いたのは上記のタイトルとドメインを含むURLのブログです。もともとはmotoken.netというようなドメインを使用していたように思いますが、その辺りもアーカイブの引っ越しなど複雑でややこしくなっています。

　とりあえず、再審の状態の記録として次の2つのスクリーンショットを撮りました。二つは使っているブラウザが違っています。先に使ったアプリが落ちたので、Firefoxのを使いました。Luakitというブラウザは、特定のページを開くと繰り返し何度も落ちることがあります。異常終了です。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 18:34 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732142224759083009

2016-05-16-183439\_元検弁護士のつぶやき.jpg https://t.co/VWnzD09M98

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 18:33 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732141881618923520

2016-05-16-183317\_元検弁護士のつぶやき　ページ内右メニュー月別アーカイブのリンク集.jpg https://t.co/yeYUbOW4B2

　次のように前回のスクリーンショットの記録を調べました。

% locate 元検弁護士のつぶやき|grep 2016

/home/a66/git/kk\_hirono\_2016/a\_資料/a\_スクリーンショット/2016-05-16-183317\_元検弁護士のつぶやき　ページ内右メニュー月別アーカイブのリンク集.jpg

/home/a66/git/kk\_hirono\_2016/a\_資料/a\_スクリーンショット/2016-05-16-183439\_元検弁護士のつぶやき.jpg

/home/a66/git/kk\_hirono\_2016/a\_資料/a\_スクリーンショット/2016-02/2016-02-10-152132\_死刑に対する朝日の見識　-　元検弁護士のつぶやき.jpg

/home/a66/git/kk\_hirono\_2016/a\_資料/a\_スクリーンショット/2016-03/2016-03-13-155325\_私のブログである「元検弁護士のつぶやき」の医療崩壊エントリにおける医療側と司法側の議論は、「結果責任を負わされて続々と逮捕・起訴されているか.jpg

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:04 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732149794567675904

2016-03-13-155325\_私のブログである「元検弁護士のつぶやき」の医療崩壊エントリにおける医療側と司法側の議論は、「結果責任を負わされて続々と逮捕・起訴されているか.jpg https://t.co/E2Z4mgP0v7

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:03 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732149568884768768

2016-02-10-152132\_死刑に対する朝日の見識　-　元検弁護士のつぶやき.jpg https://t.co/6UG7jbMV3b

　見つかったのは上記２つのスクリーンショットです。トップページではありませんが、同じドメインのURLで、デザインの崩れのようなものは見られず、普通のブログのデザインとして表示されています。あるはずのCSSの適用がない場合に、表示が崩れたり、簡素な表示になるはずです。

　死刑に対する朝日の見識 - 元検弁護士のつぶやき http://www.yabelab.net/blog/2008/06/20-150047.php も同じデザイン不適用と思われる表示になっていました。

　そう言えばPHPはUbuntuでも最新の16.04になってバージョンが7に上がり、phpMyAdminも使えなくなっていましたが、それは致命的エラーとしてでたらめな表示になっていました。10年ほど前だとPHP4が普通だったと考えられるので、不具合が起きているのかもしれません。

　細かく調べると手間がかかるのですが、トップページに表示されている「最近のエントリ」の内容も、以前のものとは違っているように思いました。まるで廃墟のようになったモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のブログですが、後に作ったものをだいぶん前から表示出来なくさせています。

モトケンブログ3rd.（工事中） | Just another WordPress site http://yblabo.com/

　Twitterのプロフィールにも紹介されているブログですが、今確認のため開いていると、前回のようなサーバーエラーは出ず、工事中などとなっています。一つだけある記事は、2016年4月24日付となっていて、割と最近になって更新したようです。

　「元検弁護士のつぶやき」などの以前のモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のブログは、MovableTypeを使っていたようですが、新しいブログはWordPressになっています。

　WordPressはサーバーとしても私は長く使ってきたもので、他のサービスに比べてもとても扱いやすいブログだと思っています。同じWordPressのブログとして、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）は数件の記事を公開している時期もありました。

　「元検弁護士のつぶやき」の記事はコメント欄も含め、沢山のスクリーンショットを記録してあります。% locate 元検弁護士のつぶやき|wc -l、というコマンドの結果は606になっていました。空行もないので606件のファイルが存在することになります。

　訂正があります。「% locate 元検弁護士のつぶやき|grep -E '(jpg|jpeg|png)'|wc -l」が正確なコマンドの実行方法だと気が付き、これでやると結果は418件でした。

　そもそもモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のことをどれだけ取り上げるか、手間をかけるかが悩ましところであって、それはここ数年繰り返してきたジレンマです。やはりこの段階で、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）に手間をかけるのは躊躇をおぼえます。

　先々のことを考えながらまとめてきたものもあるのですが、それも数カ月も経つと存在自体を忘れがちです。「私怨」というキーワードで調べれば取っ掛かりがつかめるかもしれません。

　とりあえず「死刑に対する朝日の見識・2013-03」というディレクトリ（フォルダ）にあるjpgファイルをアップロードしました。71件あるようです。ざっと目を通していただくだけでも、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のブログの当時の雰囲気がつかめると思います。

モトケンブログ3rd.（工事中） | Just another WordPress site http://yblabo.com/

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160650688897024

辟易とする人たちの心情にも察して余りあるものがあります\_2013年03月03日02時15分02秒.jpg https://t.co/hVyQFBfMya

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160638705786880

綺麗ごとの裏に、私怨（目くそ鼻くそ）の存在が透けて見えるのですよ。\_2013年03月02日18時48分25秒.jpg https://t.co/UaQ4U2Xi6S

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160627129516032

廣野秀樹殿の№50投稿に対する私からの謝罪要求に端を発しております。\_2013年03月03日03時38分32秒.jpg https://t.co/QzFNckHDlu

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160615830028288

廣野秀樹さんのコメントについて少し感想を述べます\_2013年03月03日00時49分41秒.jpg https://t.co/YHOQPKH041

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160604048236544

廣野秀樹さんに釈明を求めたのはあなたですよ。\_2013年03月03日03時49分43秒.jpg https://t.co/A04ZmJYxDY

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160592195158016

廣野氏のコメントの多くこそ私怨に基づくコメ欄汚しと感じている\_2013年03月02日18時38分19秒.jpg https://t.co/ug79nIbWIC

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160579985494016

廣野氏のコメントに関しては、もともと潜在的な臨界状態が継続していて、\_2013年03月03日03時42分02秒.jpg https://t.co/4SpuoWmi0B

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160566844739585

廣野氏が無責任に放言する状況とは違って。\_2013年03月02日17時47分02秒.jpg https://t.co/j4Q68Y0jba

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160555318792196

廣野さん　あなたのトピずれコメントには私の忍耐力も限界です\_2013年03月03日01時13分29秒.jpg https://t.co/JDGmwazotE

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160542597505025

満腔の同意です。脅迫紛いの言動は控えるのが正しいです\_2013年03月03日02時59分06秒.jpg https://t.co/Ap9hcqBdzu

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160530413051905

翻って廣野秀樹様、貴殿の軽薄な発言はいつも私は不愉快に\_2013年03月02日18時25分00秒.jpg https://t.co/LRXz9PqeN9

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160518891282432

別エントリでの釣りが効を奏してきている気もしますが、溝を埋めていけたらと希望します。\_2013年03月03日02時23分18秒.jpg https://t.co/QD5RcHyvCL

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160507025596416

聞く耳をもつと言うのはネット上に限らず大事なことですよ。\_2013年03月03日01時25分21秒.jpg https://t.co/q3yAhdkam3

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160495285723136

普通の感覚でどう評価されるかを考えてみてください。極めつけの不快感を表明します。\_2013年03月03日03時26分32秒.jpg https://t.co/WJg6Kdg6i7

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160483336183808

通りすがりのコメントとして対処することを推奨。\_2013年03月02日20時37分07秒.jpg https://t.co/fppJuzDRe0

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160471818637312

単刀直入で質問されてますよ。なぜ回答をスルーするのですか？\_2013年03月03日02時42分24秒.jpg https://t.co/84B1xqqNCQ

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160460062003200

多大の皺寄せを将来的刑事被告人、被疑者にも負担として及ばせうる要素。\_2013年03月03日01時03分30秒.jpg https://t.co/l5QIKngx8X

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160447843946496

想像だけで勝手な妄想を事実のごとく投稿するのは、\_2013年03月02日17時40分54秒.jpg https://t.co/YJZvNeQCwQ

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160435458170880

全権を把握しているモトケン先生のブログであることをお忘れなく\_2013年03月03日01時30分29秒.jpg https://t.co/TEf0PdobVG

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160423860965378

説明がたらず、誤解を受けそうなタイミングがあったことは謝罪\_2013年03月03日00時00分58秒.jpg https://t.co/cJUPjpvMa0

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160411361927172

正直焦りや苛立ちは自分でもあると思っています。今は、それしか書けなくなってしまいました\_2013年03月03日01時48分33秒.jpg https://t.co/AlUeVW4tl6

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160399668219905

出版されたのは、さらに数年後に遡るはずです\_2013年03月03日00時20分54秒.jpg https://t.co/hWy4aAZdwp

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160388075159552

秋葉原の事件への共感者も少なくないようですし、\_2013年03月03日02時26分49秒.jpg https://t.co/7Hz07S3DOo

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160375756492800

主宰者であるモトケンさんの本心、反応を打診したようなものです。あまり真剣に\_2013年03月03日03時02分05秒.jpg https://t.co/rm1D44qgTl

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160362884161536

主に逆らうとそく退場がこのブログのルール？\_2013年03月03日03時59分47秒.jpg https://t.co/PReUx5tdi5

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160351345614849

次のコメントは端的に答えてないですよ。つまり\_2013年03月03日02時54分33秒.jpg https://t.co/fORkjGwDqU

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160339266002944

時代ですから史実に符合しないコメントです。\_2013年03月03日00時14分07秒.jpg https://t.co/XfV9IDjpUW

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160327664566273

資料を読みふけり、同情の余地などない極悪人だと自己暗示を掛け\_2013年03月02日17時18分56秒.jpg https://t.co/QLXDJ3BZxq

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160315350097920

私怨と感情論がテーマですね。10年ほどを節目に、\_2013年03月02日19時06分18秒.jpg https://t.co/QJMqh29Giv

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160303094476802

私が２５年前から文献調査したときに痛感してます\_2013年03月03日00時32分47秒.jpg https://t.co/8uoDn3IbyO

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160287000780801

死刑執行に立ち会った大学同期の検事は、\_2013年03月02日18時18分57秒.jpg https://t.co/qiobpGfqAk

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160274623422464

今後、このブログに対する廣野秀樹さんの投稿を認めません\_2013年03月03日03時45分08秒.jpg https://t.co/mpdncnTmvI

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160263131029504

誤りを認めてあなたが指摘した検察官に対して謝罪しないのであれば、\_2013年03月02日17時55分16秒.jpg https://t.co/QjrSWHefww

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160250493591552

元検事のブログで特定の検事の名誉を損ねるコメントを書くなら、\_2013年03月03日00時36分12秒.jpg https://t.co/mt3RhC0P8F

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160238439124992

元をたどれば「秋葉原事件の報道から思うこと」エントリでの、廣野秀樹殿の№50投稿に対する\_2013年03月03日03時35分44秒.jpg https://t.co/NV0DEaDsWO

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160226833534978

検事の苦心を思い込みや妄想に置き換えて原因に見做そうとしている\_2013年03月03日00時57分34秒.jpg https://t.co/TSUoli7KwB

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160215701803008

検察官を揶揄する文章とは読めなかったんですが、誤読ですか？？\_2013年03月03日00時25分20秒.jpg https://t.co/q9fU9urYIQ

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160203794186241

検察官を揶揄したつもりはありませんが、そういう受け取り方もあるのですね\_2013年03月03日00時10分51秒.jpg https://t.co/OajWpCtHqY

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160188732448769

結果として重大な侮辱になってしまっているということを認識された方が良いと思いますよ。\_2013年03月03日01時34分58秒.jpg https://t.co/37onTp8zkD

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160176497680384

客観的に眺めて、根本はただの逆恨みだと思います\_2013年03月03日01時58分55秒.jpg https://t.co/ylSLbsEdHN

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160164082524160

客観的には、あなたは荒らしの一類型に該当します\_2013年03月03日03時23分10秒.jpg https://t.co/plCQqCA0KS

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160152720154624

起草した検察官の話は、実際に死刑執行をテーマにした本で読んだもの\_2013年03月02日18時44分16秒.jpg https://t.co/7Fwff5QEWD

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160140149841920

記録の書面だけで正しい判断が下せるものなのか疑問があります。\_2013年03月03日00時40分22秒.jpg https://t.co/kEBmOkiQw8

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160127269212160

覚悟はよろしいですか\_2013年03月03日01時17分48秒.jpg https://t.co/ZQGgl1SAjR

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160114086445056

仮にあるのなら、このエントリ以外に指摘しておいてください。私本人以外の偽装投稿も\_2013年03月03日03時32分04秒.jpg https://t.co/keew6YX4pt

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160101457362944

意味不明です。ネットで検索しましたが、上位にはヒットしませんでした。\_2013年03月03日03時17分52秒.jpg https://t.co/9ruBomoezM

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160089767845889

意味のない燃料投下に思えます。ちょっと残念。\_2013年03月03日03時14分20秒.jpg https://t.co/EJ2SzClHK9

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160076958433280

モトケン先生の方が人間ができているので忍従に忍従を重ねた警告を経てから対処されたので頭が下がる思いです\_2013年03月03日03時54分41秒.jpg https://t.co/CaZ4r5vwaL

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160064941760512

モトケンさんのご判断を待つことにします。\_2013年03月02日23時43分14秒.jpg https://t.co/pgwFrDJSjs

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160053088653312

やはりあなたは、他者のブログに書き込むべきではないと思います\_2013年03月03日02時48分01秒.jpg https://t.co/Gib4WFBdat

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160040874860544

もしそれが本心ならばメールにすべきでブログで公然と摘示すべきではありません\_2013年03月03日03時10分52秒.jpg https://t.co/SkSgLyXzkb

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160029319532544

もう一度釈明の機会を認めます\_2013年03月02日18時58分31秒.jpg https://t.co/kDvT6af7oV

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160016606584832

まさか、本に出ていた検察官の名誉に覚悟ということもないでしょう？\_2013年03月03日00時44分33秒.jpg https://t.co/WYIXrWXtFH

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732160005038710784

ひけらかすのは御自身の勝手ですが、人によってはそれを侮辱と感じる者もいる事をお忘れなく。\_2013年03月03日00時53分37秒.jpg https://t.co/YJixHVLW2a

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159993596674048

なお、犯罪行為近いとは次のような脅迫（害悪の告知）紛いの言辞ではありませんか\_2013年03月03日02時18分55秒.jpg https://t.co/fw1SWgmDU4

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159982112628736

どの点が、撤回とか謝罪が必要な問題なのでしょうか\_2013年03月02日23時57分51秒.jpg https://t.co/bLvXzpPOaB

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159968766386176

と続いたら、そのように読めるでしょうか。\_2013年03月03日00時29分00秒.jpg https://t.co/fPSdf5xYNP

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159955965333506

そんなものはこのエントリのテーマではありません。\_2013年03月02日23時19分12秒.jpg https://t.co/O6q3HKRqpH

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159943978033152

そういう現実をみたこともない貴方だけが書ける捏造放言\_2013年03月02日18時10分19秒.jpg https://t.co/ieKIKoDTAd

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159930858266624

ご自身の体験から検察官に批判的なコメントを書き込んだら\_2013年03月03日00時06分34秒.jpg https://t.co/olzmFqgo35

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159919164522496

ご回答はいましばらくお待ち願います。\_2013年03月02日23時27分01秒.jpg https://t.co/YxIzUT8NyL

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159907152027648

これらは２ｃｈ同視のコメントで特に不快です。\_2013年03月03日03時20分10秒.jpg https://t.co/CzSKzy28zX

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159895131160577

かには、釣りや煽りもふくまれているのかもしれませんが、\_2013年03月03日01時08分02秒.jpg https://t.co/8UCnnduAZz

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159883475222529

あなたの事情を知らなければ理解できないところから出てくるということです\_2013年03月03日01時41分20秒.jpg https://t.co/ZMeYRtd20E

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159870628040704

あなたのコメントは刺々しいというだけでなく、犯罪行為に近いような気がします。\_2013年03月03日02時11分49秒.jpg https://t.co/dOiX3a3a2t

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159858888212480

あなたのコメントとモトケンさんのコメントが同質ということは「ありえません」\_2013年03月03日03時06分14秒.jpg https://t.co/nQFclnLr7S

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159847261569030

あなたのそのコメントは、このエントリのコメントの中で最低のものです\_2013年03月02日17時28分21秒.jpg https://t.co/5ydXqHZ9vA

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159834196312065

＞No.85　モトケンさん　ご回答させていただきます\_3\_2013年03月02日23時34分22秒.jpg https://t.co/O5AKGfv95V

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159822196432896

＞No.85　モトケンさん　ご回答させていただきます\_2\_2013年03月02日23時34分01秒.jpg https://t.co/l1fqo2NxsM

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159809630265345

＞No.85　モトケンさん　ご回答させていただきます\_1\_2013年03月02日23時31分54秒.jpg https://t.co/uts3kenYjH

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 19:44 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732159796124618753

「今日」と言わず、これを最後のこのブログでの投稿にしていただくことを希望します。\_2013年03月03日01時53分49秒.jpg https://t.co/kwKn12l6Rm

2016-05-16　月曜日　20：14　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 2008年6月、@motoken\_twの「元検弁護士のつぶやき」というブログ「死刑に対する朝日の見識」というエントリにおいて、コメント欄からの締め出しを受けた顛末

2016-05-16　月曜日　20：20　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　最近のスクリーンショットも見つけたので、非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター（@s\_hirono）にアップロードしました。最新のスクリプトの利用で、タイトル部分の文字数も長くなっているので、以前よりわかりやすくなっていると思います。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166113920843776

2016-04-07-064715\_資料を読みふけり、同情の余地などない極悪人だと自己暗示を掛けながら、死刑執行書を起草する検察官もいるそうです。.jpg https://t.co/fGMIW5yOku

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166101568655360

2016-04-07-064620\_誰がそんなことを言いましたか？　　あなたのそのコメントは、このエントリのコメントの中で最低のものです。.jpg https://t.co/7dW1P6QP7p

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166089975562240

2016-04-07-064331\_＞廣野秀樹さん　つまり、ソースとなった本を示すことは出来ないが、そういう「印象は受ける」内容があったと。だから、撤回も謝罪もしませんよ、とい.jpg https://t.co/ZnHxJVhmFf

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166078185373697

2016-04-07-064010\_例えば、ブログ主以外の者に対する侮辱など　その他、すべてブログ主による裁量的判断.jpg https://t.co/VpUDBI6MBW

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166066193891328

2016-04-07-063829\_もちろん私よりモトケン先生の方が人間ができているので忍従に忍従を重ねた警告を経てから対処されたので頭が下がる思いです。.jpg https://t.co/UyAnLB70o6

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166053795504128

2016-04-07-063732\_知って言ってるなら釣り認定です。　いずれにしても、今後あなたのコメントも削除します。.jpg https://t.co/UG846wQUuj

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166041321660416

2016-04-07-063557\_モトケンさん何をそんなにおびえているのですか？　廣野秀樹さんに釈明を求めたのはあなたですよ。.jpg https://t.co/spA9CUbFCe

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166029435015168

2016-04-07-063426\_今後、このブログに対する廣野秀樹さんの投稿を認めません。　　発見次第削除します。.jpg https://t.co/H7SuhLVH0Y

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166017602871296

2016-04-07-063240\_廣野氏のコメントに関しては、もともと潜在的な臨界状態が継続していて、それがついに破裂したものと見ています。.jpg https://t.co/sqr0KBTooR

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732166006236282881

2016-04-07-063209\_廣野秀樹殿の№50投稿に対する私からの謝罪要求に端を発しております。.jpg https://t.co/Sz13AbCJ2z

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165993955360770

2016-04-07-063132\_ブログ主モトケン様並びにキメイラ様始め常連投稿者の皆様のお気持ちに接し、心強く感じております。.jpg https://t.co/VJyWtiI3ti

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165982404247556

2016-04-07-063050\_元をたどれば「秋葉原事件の報道から思うこと」エントリでの、廣野秀樹殿の№50投稿に対する私からの謝辞要求に端を発しております。.jpg https://t.co/9q8Bu5Yj6L

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165970827972608

2016-04-07-063001\_こういう公然コメントは、貴方のこれまでの脅迫紛いの連投の結果、普通の感覚でどう評価されるかを考えてみてください。極めつけの不快感を表明します.jpg https://t.co/NvKYrOPFdL

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:09 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165958412836864

2016-04-07-062855\_あなた自身は、自分が正当な言論活動を行なっていると思っているのかもしれませんが。客観的には、あなたは荒らしの一類型に該当します。.jpg https://t.co/Ecvqkex5Ga

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165947117592578

2016-04-07-062651\_もしそれが本心ならばメールにすべきでブログで公然と摘示すべきではありません。ネチケットを御配慮ください。.jpg https://t.co/DSujV7nLbF

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165935570681856

2016-04-07-062624\_主宰者であるモトケンさんの本心、反応を打診したようなものです。あまり真剣にとりあわないでください。.jpg https://t.co/iuHNT0HtBQ

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165923121942528

2016-04-07-062554\_満腔の同意です。脅迫紛いの言動は控えるのが正しいです。おそらく「読み方によっては…（自己検閲）…。」.jpg https://t.co/Z04SqrnFVM

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165911155609604

2016-04-07-062456\_やはりあなたは、他者のブログに書き込むべきではないと思います。.jpg https://t.co/x12EA6jgSC

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165899373797377

2016-04-07-062413\_それは，キメイラさんがNo。156で次のように単刀直入で質問されてますよ。なぜ回答をスルーするのですか？.jpg https://t.co/imXCHEGTVB

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165887428460544

2016-04-07-062339\_秋葉原の事件への共感者も少なくないようですし、加えて、模倣のコメントで逮捕者も少なからず出ているご時世です。.jpg https://t.co/MKqC4uQR1Q

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165875583750144

2016-04-07-062156\_なお、犯罪行為近いとは次のような脅迫（害悪の告知）紛いの言辞ではありませんか。.jpg https://t.co/QaJsk4nEPp

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165864233963521

2016-04-07-062047\_刺激的な言動を良しとするものではありませんが、辟易とする人たちの心情にも察して余りあるものがあります。.jpg https://t.co/1R7TbCKvQB

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165851642634240

2016-04-07-061926\_モトケンさんはストレートに書かれるので、感情面でいろいろ思うところがあるのは理解しますが。.jpg https://t.co/Yjo8R1yXGd

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165840632586240

2016-04-07-061847\_「今日」と言わず、これを最後のこのブログでの投稿にしていただくことを希望します。.jpg https://t.co/kUUZRlAPCa

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165827017900032

2016-04-07-061818\_その意味でも、モトケンさんに対しては、相応の返礼をさせていただきます。名誉も兼ねて。.jpg https://t.co/M58f7rJPpP

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165815064137728

2016-04-07-061717\_ここは、モトケンさんの建てられたエントリーで議論をする、もちろんこんな掲示板ですから脱線もするのですけど、あまりにも自分の立ち位置からのコメ.jpg https://t.co/gVf8CVNZ5K

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165802657353728

2016-04-07-061518\_朝日新聞と同様に死刑執行書を起草する検察官を揶揄、侮辱することが目的だと読まれるのが当然ではありませんか？.jpg https://t.co/rHMJRBIrGp

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165790863003648

2016-04-07-061416\_廣野秀樹さんの投稿は、エントリに対してのコメントではなく、自分の書きたいことが先にあり、それを自分のコメント側から見てなんとなく関係ありそう.jpg https://t.co/K1Ce0dOmeH

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165779337011200

2016-04-07-061329\_ここはモトケン先生が全権を把握しているモトケン先生のブログであることをお忘れなく。出張放火の連投はおやめください。トピズレ独自の見解連投はノ.jpg https://t.co/muc7LdU5iw

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165768339578880

2016-04-07-061217\_廣野さん　あなたのトピずれコメントには私の忍耐力も限界です。　これ以上にはっきりものを言う必要事項がありますか？.jpg https://t.co/JxZ8m9QVsp

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165756641677312

2016-04-07-060940\_存置派対廃止派という立場があり、モトケン様が指摘したような死刑をどれだけ重く扱うかという質の問題もあります。.jpg https://t.co/M1p0ROzruv

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165743496716291

2016-04-07-060849\_彼方は結論への疑念を、そこに結びつけて。検事の苦心を思い込みや妄想に置き換えて原因に見做そうとしている。.jpg https://t.co/Im53HLJzB1

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165731974926336

2016-04-07-060743\_廣野さんは、エントリーとは全く無関係な有罪確定した事件を持ち出して、「警察は無実の人間を陥れるために証言を捏造する」とおっしゃりたいわけです.jpg https://t.co/9BWPb7WlUN

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165719295545345

2016-04-07-060655\_やっぱり、全てを自分の置かれている状況と関連づけようとして議論するのにみんな閉口しているんだと思います。.jpg https://t.co/Z2yWYeteis

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:08 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165707597631488

2016-04-07-060439\_元検事のブログで特定の検事の名誉を損ねるコメントを書くなら、それなりにソースと覚悟の用意が必要だということでしょう。.jpg https://t.co/OCxXPE6CSK

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165695312551938

2016-04-07-060059\_ご自身の体験から検察官に批判的なコメントを書き込んだら、たまたまエントリの流れと（逆方向に）一致してしまったのではないかな、と推察致します。.jpg https://t.co/3wVViE7Qm9

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165682549268480

2016-04-07-055848\_あなたには以前スルーされた質問があり、この際あらためてはっきりと問うてみたいのですが、モトケンさんのご判断を待つことにします。.jpg https://t.co/6zxOB8gb8a

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165669916020736

2016-04-07-055518\_では、その出典（著者、書名、出版社）を示してください。.jpg https://t.co/5mRIONjZje

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165658226499584

2016-04-07-055431\_必ずしも軽薄とは思わないが、廣野氏のコメントの多くこそ私怨に基づくコメ欄汚しと感じている。.jpg https://t.co/sst2aH3dnE

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165646121730049

2016-04-07-055353\_翻って廣野秀樹様、貴殿の軽薄な発言はいつも私は不愉快に感じます。.jpg https://t.co/B7Hs2YEtrO

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165634289586177

2016-04-07-055145\_誤りを認めてあなたが指摘した検察官に対して謝罪しないのであれば、今後このブログにコメント投稿をするのは遠慮していただきたいと思います。.jpg https://t.co/SMECChWzg7

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732165622935609344

2016-04-07-054918\_あなたのそのコメントは、このエントリのコメントの中で最低のものです。.jpg https://t.co/DwtXyM6XHP

　死刑に対する朝日の見識 - 元検弁護士のつぶやき http://www.yabelab.net/blog/2008/06/20-150047.php における私の最後のコメントは2008年6月23日となっていました。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:34 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732172471319728128

2016-05-16-203450\_元検弁護士のつぶやき　刑事法律相談というリンクのクリックで開かれたページ.jpg https://t.co/j0bbQWjoL2

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-16 20:33 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732172131283279873

2016-05-16-203329\_死刑に対する朝日の見識　-　元検弁護士のつぶやき　刑事法律相談というリンク.jpg https://t.co/jutLjl008V

　ブログのページの見た目が大幅に変わったためか、今までに気が付かなかったリンクがあって、「法律相談へ　刑事法律相談」というものですが、そのリンクとリンク先のページを開いた状態を、上記2つのスクリーンショットとして記録しました。

　秋葉原無差別殺傷事件は同じ月の大事件で、被疑者が派遣社員だったことなど、当時の私のおかれた状況に似たところがありました。そういう状況下においても法的救済のためブログで情報を公開していた私の立場を顧みず、因縁をつけるような口実で個人に向けた総力戦のような攻撃をしています。

　さらに、私をブログのコメント欄から閉め出した直後に行ったと記憶しているのが、同じブログでのメールでの有料法律相談の宣伝です。ブログでの活動辞退が弁護士商売の客寄せだったとしか思えず、踏み込んだ疑問や反論を書き込む相手には、容赦のない排除を行っていました。

　そのモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の「元検弁護士のつぶやき」というブログのコメンターターとして、現在、Twitterをやっていると思われるのが次の３つのアカウントです。

感熱紙(エイハブリアクター搭載)(@thermalpaper00)さん | Twitterからの返信付きツイート https://twitter.com/thermalpaper00/with\_replies

惰眠(@Damin\_EN500)さん | Twitter https://twitter.com/Damin\_EN500

（:]ミ（:]ミ（:]ミ(@KTets)さん | Twitter https://twitter.com/KTets

　感熱紙というアカウント以外は、今現在もブロックされていることを確認しました。

　「みみみ」とも読めるアカウントは弁護士もしくは法律家として活動している可能性が高いものです。たまにタイムラインを開いてツイートに目を通すこともありますが、他に優先することが多いので、見るのも稀となっています。

　感熱紙というアカウントについては、忘れられない大きな影響を受けたツイートが一つあるので、これは必ず取り上げておくとずっと前から決めていました。匿名ですが、北九州市内で取り調べや調書の作成もする刑事をやっているという人物です。

　モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）は、その警察における役職など細かい情報も知っていると、コメント欄かツイートで書き込んでいたこともありました。何時の頃だったかも、現在でははっきり思い出せません。

　感熱紙のタイムラインもめったにしか見ることが無いですが、割と最近でもモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のツイートをリツイートしているのを見ることがあります。

2016-05-16　月曜日　20：59　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 政治的プロパガンダのネタにだけされたのでは、被害者は浮かばれない、うるま市の事件、珍しく警察の情報コントロールがしっかりしてる等のモトケンこと矢部善朗弁護士の一連ツイート

2016-05-21　土曜日　22：59　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　以下は、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の連続した一連のツイート、リツイートになります。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 21:05〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733992226443788288 〜

#〜引用〜 一部の映画監督も。 https://t.co/arlAXTbEHA

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 16:26〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733921963412881409 〜

#〜引用〜 もうちょっと緻密な分析ができないものかな？ https://t.co/gbtJob7RNY

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 15:54／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733913733190160385 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@okaguchik（岡口基一）のツイートの内容／

#／引用／ 裁判所で，今一番大きな問題になっているのは，裁判所職員の大量退職時期がまもなく到来することです。＜改行＞一気に職員が若返る問題もあるのですが，新採用の人数が追いついておらず，職員の全体数が大きく減少する問題もあります。＜改行＞https://t.co/u64ljpQwmG

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 12:21／元のツイートのURL／ https://twitter.com/okaguchik/status/733860337905111042

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 15:51／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733913134621020160 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@YoshitsuneK（クロイヨシツネ）のツイートの内容／

#／引用／ Aを批判している人がBを批判しないのが不満ならば不満に思う方がBを批判すればいい。 誰が何を批判しようがしまいが個々の責任の上で自由だ。 https://t.co/9PjRwTWi6W

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 13:22／元のツイートのURL／ https://twitter.com/YoshitsuneK/status/733875486296678400

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 14:34〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733893801752690688 〜

#〜引用〜 どれだけの情報に基づいてこんなことを言っているのやら。 https://t.co/rOxHiEeQLI

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 13:54／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733883626530574336 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@synfunk（ナスカの痴情ェ）のツイートの内容／

#／引用／ うちの父親は70を過ぎてパソコンを始めワードやエクセルに熱中しているのだがOSを頑なにWindows10にしないので聞いたら「人ん家に無料でやりますからとしつこく来るのは押し売りに決まっておる」との独自処世訓を展開した。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 10:38／元のツイートのURL／ https://twitter.com/synfunk/status/733834277293457408

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 13:54／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733883554795380736 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@kobenp\_photo（神戸新聞映像写真部）のツイートの内容／

#／引用／ 神戸で〝過激〟なポスターが話題です。歩きスマホをしてる人、略して「あホ」－。ポートライナーを運行する神戸新交通の啓発ポスターで使われている表現です＜改行＞https://t.co/pe0GyUIeVr https://t.co/E5Yiwai7Gq

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 16:39／元のツイートのURL／ https://twitter.com/kobenp\_photo/status/733562869397131264

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 11:56〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733853898369175553 〜

#〜引用〜 私の関心は、沖縄における犯罪抑止なんです。無関係な仮定を持ち出されても応対する必要性を認めません。 https://t.co/xN4oTMwxvR

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 11:35／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733848573394092034 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@kokoromidaregif（心が乱れた時に見るgif）のツイートの内容／

#／引用／ #心が乱れた時に見るgif https://t.co/2q8GewbC0A

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 11:20／元のツイートのURL／ https://twitter.com/kokoromidaregif/status/733844862231928832

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 11:23／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733845610860675072 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@tetsumah（鉄馬）のツイートの内容／

#／引用／ 少年2人「被告も暴行」証言に食い違い　川崎中1殺害事件（tvkニュース（テレビ神奈川）） - Yahoo!ニュース https://t.co/zwfbY2dWVE #Yahooニュース

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 10:59／元のツイートのURL／ https://twitter.com/tetsumah/status/733839608828432384

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 10:43〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733835634666655744 〜

#〜引用〜 自衛隊には地位協定が適用されませんから、犯罪発生件数は少なかった可能性はありますね。で、自衛隊を持ち出す意味があるんですか？米軍基地（と地位協定の運用の現状）に即した議論をしないと意味がないでしょ。 https://t.co/RkbDEsIjrw

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 10:36〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733833824224739329 〜

#〜引用〜 .@hypertokyo7 そういう論理をつかって基地の存在に犯罪の原因を求めると、犯罪者を生んだ親に犯罪の原因を求めることに繋がりますよ。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 10:34〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733833349391749121 〜

#〜引用〜 .@UndeRxCurrenT 暗数の存在可能性で言えば、基地内だけ特別扱いする理由はないでしょう。県民にとって影響があるのは、県民社会つまり基地外における犯罪なんだから、基地外の統計は意味があります。基地内のきちんとした統計があったほうがいいことは間違いないですけどね。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 10:30〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733832221027667968 〜

#〜引用〜 こういう意見があったけど https://t.co/tfT0uyEcNQ うるま市の事件に限って言えば、その可能性を感じている。だからいろいろコメントしてるわけですが。仮に、米軍基地が数年前に廃止になっていたとしたら、彼は、別の民間企業で働いていて事件を起こしたかも知れない。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 10:19〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733829638078799872 〜

#〜引用〜 なんかすごい変換ミスをしてた。社会保険京都病院さん、ごめんなさい。ただしくは「社会」です。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 10:17〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733828966511837185 〜

#〜引用〜 基地内での犯罪行為が捕捉されていないという観点で言えば、県民の家庭内での犯罪も捕捉されにくいと言えそうですね。県民としては基地外（県民の社会）のデータとして意味はあると思います。きちんとした統計処理をされた数字ならばですが。 https://t.co/pwF3o6VzNG

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 10:06〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733826229497823232 〜

#〜引用〜 「沖縄県民もいっしょになって再発防止策を考えよう」ということと「レイプ被害者遺族に向かっていっしょに再発防止を考えましょう」ということの本質的な違いが分かってないでしょ。社会と個人の違いくらい考えたらどうですか。 https://t.co/1OfYCCLQof

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 10:00〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733824732219375618 〜

#〜引用〜 .@hypertokyo7 誰か、そんなことを言ったの？あなたは、「犯罪防止」ということの意味をわかってないようだから、刑事政策を少しでいいから勉強してからものを言ったほうがいいですよ。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:50〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733822339196948480 〜

#〜引用〜 言えるよ。犯罪発生の背景事情は、多様で複雑だからね。社会保険京都病院全体で対策を講じたほうがより有効な対策になる。 https://t.co/V9iGtHCcb3

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:42〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733820198998806529 〜

#〜引用〜 あなた、沖縄の犯罪被害を少しでも減らしたいと真剣に考えてないでしょ。 https://t.co/Sx4iBLS488

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:40〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733819772027080704 〜

#〜引用〜 米軍関係者と県民の犯罪率の比較は、米軍関係者の危険性を考えるときの資料の一つなんだけど。 https://t.co/m9VsXTtRv5

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:38〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733819165736198144 〜

#〜引用〜 この人は、感情論で犯罪をなくせると考えているのかな？ https://t.co/UyVcSgTKaM

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:35〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733818585080958976 〜

#〜引用〜 米軍関係者の犯罪が問題になっているときに、自衛隊員の犯罪率を持ち出してどうするんだろう？ https://t.co/zeBZu6bes8

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:32〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733817796069462016 〜

#〜引用〜 @hypertokyo7 日本人だけがやるべし、なんていう限定は何もつけてないですよ。書いてないことを読み取らないでほしいな。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 08:52〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733807576031232001 〜

#〜引用〜 うるま市の事件の犯人がなぜあのような事件を起こしたのか、ということを何も検討せず「基地があるからだ」と短絡的に基地のせいにするだけでは、再犯防止に有効な対策など講じようがないと思うけどな。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 08:40〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733804735547854849 〜

#〜引用〜 言行が一致してるのかな？ https://t.co/nccqG9ZHUg

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 08:38〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733804199339642881 〜

#〜引用〜 たぶん沖縄では、米軍関係者の犯罪はほぼ全て報じられるが、沖縄県民の犯罪は一部しか報じられないので、県民の感覚的には米軍関係者の犯罪率が圧倒的に高く見えるのかも知れない、と想像したりして。 https://t.co/QWpVh1kup5

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 08:15〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733798391327526912 〜

#〜引用〜 朝日新聞はこの事件の最も重要な問題点を分かっているのかな？米軍基地との関係をもっと突っ込まなきゃダメじゃん。＞元米兵「刺して殺害」　性的暴行認める　女性遺棄容疑：朝日新聞デジタル https://t.co/qwuTscLZ9u

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 08:06〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733796153662177280 〜

#〜引用〜 「市民の力で解決を」というのは具体的にはどんな解決手段を考えているのだろう？ https://t.co/juwgLMQ3P1

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 07:43／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733790319066517504 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@WBJPPP（佐々木）のツイートの内容／

#／引用／ 殺人事件等の凶悪犯罪が起きた際は、普通は犯人にフォーカスした報道が行われる訳だが、今般の沖縄の事件では、何故か、犯人のシンザト・ケネス・フランクリン https://t.co/3A7JSFaMVq については殆ど触れずに、米軍基地が犯罪の温床であるかの様な偏った報道に終始している

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 22:17／元のツイートのURL／ https://twitter.com/WBJPPP/status/733647811435171841

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 01:16〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733692787816828929 〜

#〜引用〜 .@baydena19981008 この人は、福一事故の後のツイッターから何も学んでいないんだな。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 00:58〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733688418211749888 〜

#〜引用〜 沖縄を中心にして米軍関係者による犯罪が強い拒絶反応を生じさせるのは、米軍側が地位協定に基づいて日本の司法官憲による刑事処分を排除してきた歴史があるからだと思われる。しかし、現在では、米軍側もそれを反省して日本の主権を尊重しているように感じられる。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 00:43〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733684663475019776 〜

#〜引用〜 こういう相互理解に向けたツイートを見ることができるとホッとする今日この頃。「前向きな話がTwitter上にほとんどなくていらいら」している人は多いと思われ(^^; https://t.co/A3p6DXqWKN

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 00:38〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733683383331622913 〜

#〜引用〜 いずれにしたって、１４０字以内の一つのツイート一つで沖縄の米軍の犯罪問題を論じ尽くすことなんか不可能だよね。と、言い訳をかましておこう。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 00:36〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733682767163088896 〜

#〜引用〜 .@mackrun1 １４０字の制限で尻切れとんぼになっちゃいましてね。反省はしてます。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 00:35〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733682475923181568 〜

#〜引用〜 日本の政府は、日本人による犯罪をゼロにすることはできない。それと同様に、在日米軍司令部は、米軍関係者の犯罪をゼロにすることはできない。そこで問われるのは、できるだけゼロに近づけるためにどのような努力がなされているかということ。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 00:28〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733680852010438657 〜

#〜引用〜 @mackrun1 あなたの文章も読解が困難ですね。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 00:27〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733680642148290560 〜

#〜引用〜 人間がある程度以上集まれば、犯罪の発生は不可避。集まった人間の性質によって数の多少や発生しやすい犯罪類型が違うだろうけど、ゼロにはならない。ただし、在日米軍に関する特殊事情として地位協定は重大な意味を持つ。しかし、現在は地位協定による特権的地位はかなり弱くなっているはず。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 00:17〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733677971995664385 〜

#〜引用〜 .@mackrun1 わかりにくい文章だとは自覚しているけど、こういう真逆に読んでくれちゃう人がけっこう多いみたいだな。

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 22:47／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733655277048762368 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@SHIMZAK（志水アキ@絡新婦1巻発売中）のツイートの内容／

#／引用／ この中に亀用のカルシウムパウダーを盗み食いした者がいる https://t.co/PIfkHMDfyR

／元のツイートの投稿日時／2016/05/19 11:44／元のツイートのURL／ https://twitter.com/SHIMZAK/status/733126098523852801

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 19:45〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733609700181217280 〜

#〜引用〜 もう少し情報が得られてからコメントするつもり。 https://t.co/ysZgF64mnW

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 14:56〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733536913420771328 〜

#〜引用〜 事件の動機など全貌がまだ不明だし、被疑者の地位も明確でない現時点で、厳正な司法処分を行うことは当然として、徒らに政治問題化する必然性はないんじゃない？＞元米兵逮捕、閣僚「大変なことに」　オバマ氏の訪日控え：朝日新聞デジタル https://t.co/OB0B0BM7S6

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 14:43〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733533473240010752 〜

#〜引用〜 弁護士というのは依頼者の利益のために仕事をするのが基本だけど、この場合の依頼者は舛添知事？ https://t.co/BDMczhw8FS

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 14:24／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733528800416276480 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@camparired（山田ホタテ）のツイートの内容／

#／引用／ 彼氏が飼ってたアゴヒゲトカゲと彼女が飼ってたネコ。結婚して一緒に暮らし始めたら、アゴヒゲトカゲとネコも大の仲良しに。https://t.co/xnYQKBxfvT https://t.co/xSVIUB0LIT

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 10:41／元のツイートのURL／ https://twitter.com/camparired/status/733472700190990336

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 14:14〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733526190179258368 〜

#〜引用〜 クソリプしか返ってこないな。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 13:48〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733519786949279744 〜

#〜引用〜 これ以上相手をすると、ギャラリーにも時間の無駄を強いることになりますのでやめます m(\_ \_)m

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 13:43〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733518453756190721 〜

#〜引用〜 .@nishida33336 単なる時間の無駄だったな。自分の無知を棚に上げて相手を嘲笑するような人とツイートを交わすのは。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 13:39〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733517584792870913 〜

#〜引用〜 .@nishida33336 それで気が済んだ？

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 13:38〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733517207259336704 〜

#〜引用〜 .@nishida33336 犯罪予防をくだらんという人と議論したくないな。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 13:29〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733515015618101249 〜

#〜引用〜 .@nishida33336 それはあなたが刑事政策とか犯罪予防について無知だからです。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 13:17〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733512025863688193 〜

#〜引用〜 欲しいかも。 https://t.co/wzlB63sVvp

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 13:11／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733510370040549378 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@getnewsfeed（ガジェット通信記事配信）のツイートの内容／

#／引用／ イケメンキャラが描かれた愛知県警察・鉄道警察隊の痴漢撲滅キャンペーンポスターが話題に https://t.co/CsZkubyHnu #getnews #ガジェット通信 https://t.co/Ipj0peILlY

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 13:01／元のツイートのURL／ https://twitter.com/getnewsfeed/status/733507850782179329

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 13:06〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733509187460702209 〜

#〜引用〜 @nishida33336 元ツイを読めば何を仮定しているのか分かるでしょ。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 13:03〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733508482423382022 〜

#〜引用〜 @nishida33336 私も、女性が殺され、容疑者が米軍関係者であったことを「仮定」しているのではないですよ。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 12:51〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733505424461172736 〜

#〜引用〜 沖縄県知事とか野党の皆さんは、おっそろしくどうでもいい仮定に基づく要求をしているわけですね。 https://t.co/8MxEiBkMNU

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 12:13／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733495939919269888 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@grayengineer（きゃっつ(Kats)⊿6/18京都個別）のツイートの内容／

#／引用／ これって「在日は犯罪者集団、日本から出て行け」っていうのと何が違うんだろう？ 被害者を反米イデオロギーに利用しているだけでは？＜改行＞QT＜改行＞＜沖縄女性遺体＞「米軍基地あるから被害に遭う」副知事抗議（毎日新聞） - Yahoo!ニュース https://t.co/lGKjwLjfG9

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 12:07／元のツイートのURL／ https://twitter.com/grayengineer/status/733494448768737281

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 12:13〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733495744225677313 〜

#〜引用〜 うるま市の事件、珍しく警察の情報コントロールがしっかりしてる。

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 11:47／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733489373509865472 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@AngelTouchPlus（高田明美(キャラ＆ジュエリーデザイナー)）のツイートの内容／

#／引用／ 倉敷中央病院の外科医の実技試験が「信じられない」「あり得ない」と海外で話題に https://t.co/a2Ww7KQNxv @buzzmag\_jpより

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 11:41／元のツイートのURL／ https://twitter.com/AngelTouchPlus/status/733487781389852673

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 11:46／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733488927349215232 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@hattorisarn（服部さん）のツイートの内容／

#／引用／ 党首討論、＜改行＞枝野は寝てるし＜改行＞安住は拝むし＜改行＞岡田は意味分からんし＜改行＞＜改行＞笑いを取るのは一流＜改行＞＜改行＞#primenews #民進党 https://t.co/DL08zVpLrb

／元のツイートの投稿日時／2016/05/18 22:51／元のツイートのURL／ https://twitter.com/hattorisarn/status/732931576296706048

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 11:26〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733483976321470465 〜

#〜引用〜 うるま市の事件について、「最悪のタイミングだ」と言った与党関係者が批判されているようだが、野党関係者の中に「最高のタイミングだ」と思った人がいないか？

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 11:20／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733482463016558592 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@nekogazou（ねこ画像Bot）のツイートの内容／

#／引用／ 運転手さん、あの車を追ってください！ https://t.co/z6iYVgUdKU https://t.co/PZfkvoGKRI

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 11:15／元のツイートのURL／ https://twitter.com/nekogazou/status/733481225105461252

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 11:14〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733480934817681408 〜

#〜引用〜 政治的プロパガンダのネタにだけされたのでは、被害者は浮かばれない。

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 10:43／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733473191503364096 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@asty\_md（pɯ¯ʎʇsɐ）のツイートの内容／

#／引用／ 昨日コンビニで見かけたよ / まさにエセ科学。怪しい「水素水」に手を出した伊藤園の言い訳 https://t.co/3Fhp8DABCn

／元のツイートの投稿日時／2016/05/19 10:39／元のツイートのURL／ https://twitter.com/asty\_md/status/733109723394801666

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 10:39〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733472129719533570 〜

#〜引用〜 基地がなければ今回の事件は起こらなかった、という意見がたくさん流れてくるのだが、そういうたらればの因果関係はいくらでも原因を過去に遡って想定することができる。沖縄が占領されなかったら基地はなかったのであり、日本が戦争を始めなかったら沖縄は占領されなかった。原因は日本にある。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 10:31〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733470279838601216 〜

#〜引用〜 刑事事件の政治利用、ということを強く感じるな。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 10:05〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733463514275176448 〜

#〜引用〜 1972年当時から比べると、地位協定の運用は相当変わってきてると思うのだが。うるま市の事件でも沖縄県警が被疑者を逮捕してるし、車も応酬できている。刑事事件と抑止力を並べるのも非論理的。もっと地に足がついた議論をしたらいかが。 https://t.co/OVWJkR9n8K

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 08:54〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733445701498109952 〜

#〜引用〜 激しく同感。 https://t.co/0NTMNQCVWY

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 08:42〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733442682601668608 〜

#〜引用〜 沖縄から米軍とその関係者がいなくなれば、米軍関係者による殺人事件はなくなることになるが、米軍関係者がいなくなった後に沖縄における殺人事件（米軍関係者以外の者による殺人事件）が少なくなるかどうかは分からない。

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 08:21／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733437535582486528 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@nfunato（Nobuhiko FUNATO）のツイートの内容／

#／引用／ 昔、「お父さんが、パソコンに向かってボーッとしているときは何かを真剣に考えているけど、真剣な顔をしているときは遊んでいるから話しかけても大丈夫」と説明されていたが、的確すぎて訂正できなかった https://t.co/Fn03xjFbRO

／元のツイートの投稿日時／2016/05/19 13:07／元のツイートのURL／ https://twitter.com/nfunato/status/733147051416948737

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 08:20／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733437304526622720 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@sakanauranai（魚占い）のツイートの内容／

#／引用／ 混んでいる電車のドア際に立っていながら、ドアが開いたときに一旦降りて降りる人に通路を譲らない奴は○ね。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 07:18／元のツイートのURL／ https://twitter.com/sakanauranai/status/733421584296202241

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 08:19〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733436947205513216 〜

#〜引用〜 ほんとに確認されてるのかな？ https://t.co/4kUs8EiUeW

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 08:07／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733433810004512769 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@sonanocar（ふぅ）のツイートの内容／

#／引用／ 多くの米軍関係者が血の滲むような努力と自制をしてきてるのが分かるからこの一つの事件が余計許せん。アカ共よりまず米軍関係者や支持者こそ怒らなきゃいけない案件。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 07:19／元のツイートのURL／ https://twitter.com/sonanocar/status/733421759924293632

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 00:47〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733323191578320897 〜

#〜引用〜 ちょっと逆張りしたい気分だが、自重しよう。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 00:45〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733322684570828800 〜

#〜引用〜 持論なら仕方がないが、亀井氏が政府の要人でなくてよかった。 https://t.co/s3IEAqvRQc

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 00:24〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733317473215225860 〜

#〜引用〜 この点については異論がある。判例を忘れても知らなくても思い出せなくても、決定的に致命的というわけではない。もっとも、短答式で合格点を取れていれば基本的な判例は知っていると思うが。 https://t.co/xXyosLFB0u

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 00:21／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733316550057304066 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@yasushimizu（清水康之／NPO LIFELINK）のツイートの内容／

#／引用／ 仮に最初は30点でも、時間を掛けて点数を伸ばしていけばいいわけですしね。最初は「お飾り法」と言われた自殺対策基本法も、10年掛けて改正し、今回すべての自治体に自殺対策計画作りを義務付けました。10年前に目指した形を実現したわけです。 https://t.co/RcJiZuCZxN

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 00:02／元のツイートのURL／ https://twitter.com/yasushimizu/status/733311837014347777

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 00:17／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733315669811290114 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@yasegamanA（やせ我慢Ａ）のツイートの内容／

#／引用／ 個人の犯罪を無くすなんて、歴史上で誰も成し遂げて無い。つまり、求める方が不可能な話。 https://t.co/hzoaTz8cZL

／元のツイートの投稿日時／2016/05/19 23:56／元のツイートのURL／ https://twitter.com/yasegamanA/status/733310330751713280

／motoken\_tw（モトケン）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/20 00:11／ URL／ https://twitter.com/motoken\_tw/status/733314016609624064 ／

／motoken\_tw（モトケン）がリツイートした@rtokunagi（徳薙零己）のツイートの内容／

#／引用／ 芸人のなすび（本名：浜津智明）氏がエベレスト登頂に成功したというニュースを観ての感想。＜改行＞その１。「もう懸賞生活から17年が経っているのか……」。＜改行＞その２。「まだ40歳なのか……」。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/19 21:52／元のツイートのURL／ https://twitter.com/rtokunagi/status/733279211545235456

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 00:10〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733313999513649153 〜

#〜引用〜 こういう感覚は変わらないな。 https://t.co/twIHFxWkXR

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/05/20 00:06〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/733312862341357569 〜

#〜引用〜 被害妄想の人に絡まれてる気がするw

　最後の「被害妄想の人に絡まれてる気がするw」というツイートは誰を指しているのかわかりません。モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）らしさがよく出ている一連のツイート、リツイートだと思いました。

　現時点で、余り細かい指摘をしても仕方がないのですが、この項目のタイトルに含めた2つのツイートが最も印象的で、私や被害者AAさん、被害者AAさんの父親AKさん家族の事件、問題との関わりを強く感じ、全く変わりのないモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の態度も確認出来ました。

　一見すると正論を吐いているように見えるツイートもあるのですが、議論にかこつけて事件を利用し、挑発を織り交ぜ、都合のよい弁護士商売の宣伝をしているように思えます。絶好の機会と見て飛びついてきたようにも思えます。光市母子殺害事件の裁判中の頃から感じてきたことです。

　加害者や被疑者に対する反感をかきたて焚きつけている辺りもいかにも弁護士らしいです。

2016-05-21　土曜日　23：50　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\* 告訴事件において参考にしていただきたい、インターネットにおける刑事司法、刑事裁判、弁護士業務の実態・現状

\*\*\* 深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会所属）@fukazawasに関して

\*\*\*\* 深澤諭史弁護士のストーカー問題に対する2016年5月16日のリツイートとツイート

2016-05-16　月曜日　23：04　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-05-16 09:37:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/732007016068087808 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@mayakima（桂木裕【立田野の鳥ぞうすい】）のツイートの内容＞

RT @mayakima: ストーカー問題では、ストーカー本人が日常の場で「自分自身の行動を擁護させるような言説を他者から引きだし、自分の行動を自分で強化する」ことがある。要するに「そんな失敗は誰にでもあるんだから気にするなよ、めげずにまたアタックしてみろよ」を人に言わせる名人…

＞元のツイートの投稿日時＞2016-05-16 09:17:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/mayakima/status/732002113086099456

＞データベースへの登録日時＞2016-05-16 10:21:56＞

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-05-16 09:31:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/732005642290876416 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

＜社説＞ＤＶ加害者面談　治療の義務化・法制化を - 琉球新報 - 沖縄の新聞、地域のニュース https://t.co/z5xvU1CNGq

「加害者は他者との関係の持ち方に問題を抱えている。いわば「ＤＶ病」「ストーカー病」の患者と言い換えてもいい。」

％データベースへの登録日時％2016-05-16 10:21:57％

　どちらも10時21分のデータベース登録となっているので、午前中に読んでいたもののようです。16時過ぎに珠洲警察署に電話をかける衝動になった一因になっていたとも思える内容です。小島裕史裁判長の判決文を読んだ時に危機感を募らせたのが動機でしたが、これを読んだ影響もありそうです。

　深澤諭史弁護士のツイートは今回もリンクの記事のタイトルに、普通はコメントをするようなスタイルをとっていますが、今回は「」で括って、引用かもしれないと思わせる体裁にはなっていました。

　ストーカーを病気と決め付け、それを強く印象づけるリツイートやツイートをこれまでにも度々やってきていますし、もっと直接的に危険を印象づけ、断定的に決めつける内容のツイートもやっています。その後、追加もあるかもしれませんが、割と最近にもブログの記事としてまとめていると思います。

　次は「% k-blog-opt-cocolog.rb |grep 深澤諭史弁護士|grep ストーカー」というコマンドの実行結果です。

深澤諭史弁護士のストーカーに関するツイートと照らし合わせて振り返る、本件告訴及び非常上告事件に関与した金沢弁護士会所属の弁護士たちの対応と姿　2015-08-30　日曜日　11：13　＜＜ http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2015/08/2015-08-301113-.html

ストーカーから凶悪犯罪で一番多いと思われるパターンがこれ、というところから遡る深澤諭史弁護士の直近ツイートの考察 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2015/08/post-fe1a.html

被告訴人である長谷川紘之弁護士（金沢弁護士会）の殺人未遂事件関与疑惑と深澤諭史弁護士（@fukazawas）のストーカーに関するツイートで考えたこと http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2015/11/fukazawas-7900.html

参考資料：　「ストーカー」に言及した深澤諭史弁護士（@fukazawas）のツイート19選　（2015年12月27日作成） http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2015/12/fukazawas192015.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート「44」件　（2016年01月03日のデータ記録） http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/01/fukazawas442016.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート「38」件　（2016年01月04日のデータ記録） http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/01/fukazawas382016.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート「39」件　（2016年01月07日のデータ記録） http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/01/fukazawas392016.html

参考資料：　「ストーカー」または「--or」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート「41」件　（2016年01月11日のデータ記録） http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/01/--orfukazawas41.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート「41」件　（2016年01月12日のデータ記録） http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/01/fukazawas412016.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2015-05-18 18:06〜2016-01-06 16:51）「41」件 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/02/fukazawas2015-1.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2015-05-18 18:06〜2016-02-18 11:15）「44」件 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/02/fukazawas2015-3.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2015-05-18 18:06〜2016-02-18 11:15）「44」件 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/03/fukazawas2015-0.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2016-02-18 11:15〜2016-04-01 12:12）「4」件 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/04/fukazawas2016-1.html

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2015-05-18 18:06〜2016-04-18 03:48）「49」件 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/04/fukazawas2015-0.html

2016-05-16　月曜日　23：30　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 深澤諭史弁護士のストーカー問題に対するこれまでの主なツイートとリツイート（2016年5月16日まで）

2016-05-16　月曜日　23：46　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　さきほどいつものスクリプトを使って、これまで同様にツイートのまとめをブログの記事として投稿したのですが、JavaScriptやcssのデザインが適用されず、表示もかなり崩れていました。次の記事です。

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2015-05-18 18:06〜2016-05-16 09:37）「52」件: 金沢地方検察庁御中 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/05/fukazawas2015-0.html

　JavaScriptのデザインが適用されなかったのはツイートの表示件数が多すぎる場合などに経験してきましたが、HTMLの表示が崩れたのは初めて見る現象かと思います。HTMLタグの対応ができていなかったり、HTMLと解釈される特殊な文字が含まれている場合に起きることと思います。

　前回のまとめはデザインが適用された状態で問題なく表示されていました。その後の追加の差分だけ、もう一度投稿してみようと思います。

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2016-04-18 03:48〜2016-05-16 09:37）「4」件: 金沢地方検察庁御中 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/05/fukazawas2016-0.html

　前回の最後のツイートから最新のものの4件のツイートのまとめですが、これもJavaScriptのデザインが読み込まれていませんでした。

参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2015-05-18 18:06〜2016-05-16 09:37）「52」件: 金沢地方検察庁御中 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/05/fukazawas2015-1.html

　 デザインが適用されなかった原因がわかり問題を解消しました。上記のリンクが問題を解消したものであり、それ以前の不具合の起きていた記事は削除しました。

　HTMLを含まない記事をAPIで投稿した時、Markdown記法が適用され文字列が太字になってしまう問題を鑑賞するため、行頭で半角のアスタリスクを削除する処理をスクリプトに加えていたところ、それが何故かTwitterのJavaScriptを含むコードで不具合を起こしていました。

　APIからブログへの投稿は改行や特殊文字を独自に変換処理される場合があるので、何が起こるかわからず、とても神経を使う場合があります。これまでも原因を突き止め、解消するには時間も取られ、苦労をしてきました。

　正直なところ、初めはエラーを起こすような特殊文字を深澤諭史弁護士に仕込まれたのかと勘ぐりもしました。ちょっとしたことで、strongやemというタグが自動で付加され、それで見づらい強調表示になっていたのを解決させたことで、次に出た問題とは思いもよらなかったです。

　とにかく、目的通り深澤諭史弁護士のストーカーをキーワードに含む、ツイートとリツイートをHTMLやJavaScriptのデザインを適用しブログの記事として表示させることが出来ました。

　これからピックアップをして、深澤諭史弁護士のツイートとリツイートをコピペで掲載します。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-05-18 18:06:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/600225922260697088 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

＞ＲＴ

性犯罪とか，ストーカー犯罪とか，年齢だけでなく，罪質によっても，保護処分的な配慮は必要だなって思うことがしばしばある。

特に，ストーカー犯罪は，病的なものも少なくないので，後見的・治療的な配慮は必要。

％データベースへの登録日時％2015-10-09 18:34:15％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-05-23 11:46:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/601942165246214144 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

それはそうなんだけれど，本当に弁護士にもっとストーカー，労働事件，高齢化や貧困化に伴う事件について法的支援をさせたいのであれば，経費が償える水準の法律扶助，償還免除をもっと拡大しないといけない。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-05-23 11:47:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/601942490946539520 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

高齢化や貧困化に伴う事件というのは，当然，弁護士費用は依頼者から期待できないし，どちらもヒアリングに他の事件よりも相当の困難がある。

労働事件は，調査範囲が膨大になりがちだし，ストーカー事件にいたっては，夜間休日問わず，依頼者対応・警察折衝しないといけないわけで，すごい大変。

％データベースへの登録日時％2015-12-17 21:51:17％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-05-25 23:19:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/602841532836630528 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ストーカー犯罪について少しつぶやこうと思ったが明日以降にしよう。

つきまとうだけでなくて、「真意を確かめたい（知りたい）」名目で、凶行に及ぶところがあり、予想できないのが恐ろしいところではある。

(･∀･；)

％データベースへの登録日時％2015-12-17 21:51:15％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-05-30 08:37:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/604431456580935680 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

http://t.co/NVZdUtGLjF

ニコニコ動画でストーカーが扱われていますね。

動画と直接関係ないですが，ストーカーの，相手に拒絶の意思を伝えられているのにも関わらず，「真意を確かめたい」「本当の気持ちを確かめたい」「話し合いたい」という率は非常に高いです。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-06-13 12:23:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/609561826167144448 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

「私が相手を好きと思う気持ちはメチャクチャ神聖」

これ，ストーカーの心理なんだよな。まじで。

＞ＲＴ

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-06-20 14:22:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/612128407627784193 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

＞ＲＴ

これもストーカーがよく持つ心理だな。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-06-23 13:08:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/613196891581317120 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

「それでも特殊詐欺などに巻き込まれる人、ストーカー・ＤＶ被害に悩む人は絶えない。助けがいる人に無料相談などの情報が届きにくい現実もある。法律家の保護でなく、市民が使える法律サービスが十分かどうかの観点から、今後の法曹人口を柔軟に考えていくべきだ。」

％データベースへの登録日時％2016-02-14 08:09:34％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-06-25 18:02:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/613995676632920064 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

これってある意味，ストーカー的発想の典型なんですよね。

「相手は嫌がっているが，俺と交際すべきだ」「交際するための『話合い』に応じるべきだ」「応じないのは『おかしい』」

ストーカーだと話合いからあっという間に，傷害・放火・強姦といった凶悪犯罪に結びつきかねないところが危険ですが。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-07-24 20:54:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/624548176960159744 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

オレオレ詐欺について「被害に遭わないように」という広報がよくされていますが，

ストーカー犯罪についても「被害に遭わないように」という広報がされてもいいと思います。

基本的に，概ね，凶行に及ぶ前に共通の兆候というようなものがありますので。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-05 17:07:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/628839794517225473 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

具体的な被害者がいるので難しいけれど，ストーカー犯罪も覚醒剤のドラッグコートみたいな議論があってもいいかもしれないですね。

一般予防のみならず特別予防も考慮しないと，被害者や処罰，司法を逆恨みしたり，再犯を誘発するおそれもあります。

％データベースへの登録日時％2015-11-18 12:13:06％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-06 11:29:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/629116999310794752 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

弁護士って，こういうストーカー的嫌がらせの被害に遭いやすいですよね。

取扱い業務の性質上，必然なのかも知れませんが。

最近，弁護士会が相次いで業務妨害の特集もしていますし。

（・∀・；）

ＲＴ

％データベースへの登録日時％2016-01-10 14:21:38％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-16 09:15:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/632707257713594368 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

「高齢者ストーカー」の2つのタイプを識者が指摘 夕刊アメーバニュース http://t.co/iL4QZpJJkC #news

「拒絶されても『そんなはずはない、自分が拒絶されるはずはない』としつこく食い下がり、本当に迷惑がられていることが分かると逆上するんです」

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-16 09:17:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/632707822199767041 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ストーカーからの凶悪犯罪（傷害、殺人、強姦、放火など）で一番多いと思われるパターンがこれ。

交際を拒絶されると、「真意を確かめたい」「話し合いたい」名目で食い下がり、思い通りにならないと、凶暴化して凶行に走り、「自分は話し合いたいだけだったから悪くない」というように開き直る。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-20 11:24:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/634189287211204609 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

＞ＲＴ

これは気をつけないと。嫌がらせを繰り返し続ければ，自分の思い通りになるかも知れないと思い込んでいる可能性もあるし，そうであれば完全にストーカーの心理状態。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-24 12:31:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/635655708696973313 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

メディアの取材とかで，よく「ストーカー犯罪の被害に遭わないためには？」と聞かれるが，ストーカーにはいろいろ類型があるのが，これ！というものはない。

が，必ず言っているのは，「断っているのに，話し合いたいだの，真意を確かめたいだの，言ってくる人には会ってはいけない」ということ。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-24 12:36:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/635657004455866368 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ストーカーも被害者も「話し合えばわかる」という点で「一致」してしまうのが，そもそもの悲劇の始まり。

世の中には，話し合うべきことと，そうでないこと，どちらもある。

％データベースへの登録日時％2015-10-09 18:30:12％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-27 12:05:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/636736360758378496 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ストーカー事件の裁判例で，不合理弁解と判断されたものには「アイツが俺の思い通りになれば，俺はこんな事件を起こさずに済んだ」→「だから俺は悪くない」→「悪くないからやっていない」

という心理の流れを感じる。この種事案に限らないが。

https://t.co/6mJC75lMMv

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-08-28 12:15:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/637101193227952128 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ストーカー再犯防止 警察官と医師が連携へ

https://t.co/LWlm1SUuLc

「警察庁はこうした加害者の再犯を防ごうと、警察官が専門の医師と連携して加害者に受診を促す新たな取り組みを始める方針を固めました。」

％データベースへの登録日時％2016-01-08 16:29:40％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-09-05 19:01:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/640102409075752960 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

＞ＲＴ

ＤＶ冤罪とかストーカー冤罪を訴える人が、その主張の過程で、ＤＶ・ストーカー加害者の思考回路、行動様式で行動することはよくある。

家事事件やストーカー事件をやるときは、正常な判断力を失った当事者から矛先を向けられることもあるので、弁護士は気をつけないといけない。

％データベースへの登録日時％2015-10-07 20:59:43％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-10-19 12:32:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/655949493922205697 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

凶行に走るストーカーの「真意を確かめたい」率は異常に高い。

更に「相手が自分のいうとおりになれば『こんなこと』にならなかった」のだから「自分は悪くない」として，社会を逆恨みしかねない。

ただひたすら厳重処罰するだけでは改善更生は期待しにくいので，治療という発想もあっていいと思う。

％データベースへの登録日時％2015-11-18 12:11:06％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-11-09 12:28:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/663558756538515456 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ストーカー被害は自力で解決しようとせず，警察に相談するか，被害申告が困難な事情があれば弁護士等に相談をすべき。

ストーカーと「話し合う」のは危険極まりないし，ストーカーは，ストーカーと言われると逆上して凶暴化して凶行に走るというのが大抵のパターンだから，重大な被害に遭ってしまう。

％データベースへの登録日時％2015-11-09 12:41:13％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-11-09 12:35:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/663560400558886912 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ＤＶ加害者，ストーカーによる行為が深刻な結果になりやすいのは，暴力や嫌がらせ，追跡といった行為が目的ではなくて，有効な手段になると確信しているから。その上で，自分が正しいと妄想ないし自己催眠に陥っているから。

まるで「理性のない反社勢力」状態になっており，被害者の自衛は困難。

％データベースへの登録日時％2015-11-09 12:40:55％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-11-09 16:35:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/663620992917311493 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

「ストーカー犯罪抑止に取り組む番敦子弁護士（第二東京弁護士会）は「ストーカー事件の加害者は、別れた相手を『ずっと自分のものだ』と考える傾向が強く、罪を犯しているという意識がない場合が多い」と指摘する。」

％データベースへの登録日時％2015-11-09 17:07:25％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-12-10 17:52:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/674874363724738560 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

[拡散希望]誰かが助かる！NNNドキュメント　ストーカーはしたくない　魂の叫び『最新治療70日間』 - NAVER まとめ https://t.co/tiIkai5Po8

前もツイートしたけれど，ストーカーを厳重処罰だけしても社会や司法を敵視する病にかかってしまうので治療は重要

％データベースへの登録日時％2015-12-10 21:09:25％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-12-24 10:09:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/679831280830156800 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ネットトラブルとかＩＴとか，ストーカーとか，刑事一般とか，決まった分野，トピックで取材を受けることが多いので，同じことを繰り返すしゃべるのもどうかと思い，メディアには，口頭で話すだけではなく，共通のレジュメ・パワポも渡すようにしている。

％データベースへの登録日時％2015-12-24 10:34:31％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-02-18 11:15:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/700141611473186817 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

https://t.co/Ra9gXCX9Ld

ストーカーは，「つきまとい」「いやがらせ」「情報収集」が，相手を思い通りに出来る手段だと信じ込んでいるので，不用意な反応は成功体験を与えてしまうだけだから危険なんですね。

男女関係以外にも応用を始めたり，凶悪犯に走る可能性いも注意！

％データベースへの登録日時％2016-02-18 11:22:38％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-04-01 12:12:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/715738542131904512 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ストーカーの心理として「アイツが俺の思うとおりになれば，俺は捕まらずにすんだ。だから俺は悪くない，悪くないから『やっていない（！）』」というのがあります。

だから実刑後，出所しても再犯するし，自分の過去に向き合えずに再犯を繰り返すおそれも。厳罰化だけでは対応できないから治療も大事

％データベースへの登録日時％2016-04-01 20:06:24％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-04-18 03:48:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/721908294982307840 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

ストーカー規制法の行為一覧をみても明らかだけど，つきまとい，いやがらせ，情報収集してそれをアピール，そんなことをやっても，誰一人好意を抱いてくれない，支持を得られないわけで，それでもそれを続けるというのは病的という他ない。

いくら処罰しても逆恨みになれば悪化するし，治療こそ大事。

％データベースへの登録日時％2016-04-19 08:38:49％

　結局リツイートは掲載しなかったように思います。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いてきたと思いますが、ストーカーというのは私が平成9年1月18日に福井刑務所を満期出所した直後に知った言葉だったと思います。トレンディドラマにもなっていました。

　過去の裁判に再審請求というかたちで取り組むこともストーカー扱いされるようなところがあり、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）にはTwitterでほぼ特定したストーカー扱いをされました。原因の全てを一方に押し付け、あとは完全に無視するというのも弁護士に共通した傾向です。

　ストーカーやDV被害が増えていると言われますが、その要因を助長し、問題をこじらせているのは、深澤諭史弁護士のような偏って断定的な弁護士の物の見方や業務おける取り組み姿勢が大きいのではと考えています。

　深澤諭史弁護士が熱を上げているのは、非弁対策や司法制度改革への批判です。その制度や運用を一方的に批判し、被害者ヅラをしていますが、同業者の弁護士がどれだけ多くの不祥事を起こし、人に迷惑をかけて、信頼を失ったかということは全く目もくれず、いやそれさえも制度批判に利用しています。

　深澤諭史弁護士らの司法制度改革への批判、恨みつらみを代表する言葉が、法クラともいう彼らが好んで使う「成仏理論」です。その「成仏理論」に対する反応こそが、彼らの社会的問題性を浮き彫りにしていると思います。

　次の深澤諭史弁護士のツイートなども、真偽に疑問を感じるとともに、病的虚言癖があるのではとも考えました。これまでにもそれに近い印象を受けるツイートは、ちらほら見かけてきたのですが、これがもっとも信じがたいです。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-05-16 18:16:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/732137655182352386 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

相互フォローの受験生は，ほぼ全員合格したので，今年も期待したいところ（・∀・＊）

％データベースへの登録日時％2016-05-16 21:44:30％

　真偽の確認のすべもないですが、本当だとすれば、よほど頻繁にかつ濃密に、フォロワーとDMでやりとりをしていることにもなりそうです。深澤諭史弁護士に異常性を感じない司法試験合格者が司法修習生から法曹に巣立っていくというのも、深刻な社会問題かと思います。

2016-05-17　火曜日　01：46　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 脳機能障害を負った少女の一家から示談不成立と5千万円以上着服した弁護士のニュースに対する、深澤諭史弁護士の司法制度改革批判

2016-05-17　火曜日　09：18　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　夜眠る前に、情報を集めていました。直接、深澤諭史弁護士がリツイートをしたスクリーンショットを撮っておけなかったのは残念ですが、深澤諭史弁護士がリツイートをした状況は昨夜、スクリーンショットとして記録することが出来ました。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2015-07-22 18:49:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/623791961539919873 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

＞ＲＴ

自由競争とか，市場原理とか，無邪気にいっている先生，特に佐藤幸治先生とかには，百回くらい読んで頂きたい記事ですね。

(＃･∀･)

％データベースへの登録日時％2015-11-30 11:35:01％

ツイート：hirono\_hideki（奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹）：2015/07/22 19:32： https://twitter.com/hirono\_hideki/status/623802831691190272 ： ブログ更新： さっきのと同一人物ですか……。開いた口が塞がらないよ……。 脳機能障害を負った少女の一家から着服 「示談不成立」とウソ #ldnews http://t.co/mKQvyPNi1T／（深澤諭史弁護士のリツイート） http://t.co/RKB7JTh8R2

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-17 02:25 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732260785351614465

2016-05-17-022544\_脳機能障害を負った少女の一家から着服　「示談不成立」とウソ　-　ライブドアニュース.jpg https://t.co/Xl4BCtsrOi

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-17 02:18 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732259026906439680

2016-05-17-021845\_ささもたん@赤腹魔王さんのツイート：　”さっきのと同一人物ですか……。開いた口が塞がらないよ……。　脳機能障害を負った少女の一家から着服　「.jpg https://t.co/HUiQJFRyse

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：http://www.sankei.com/west/news/150721/wst1507210084-n1.html 「弱者」も標的にした着服弁護士　脳障害少女の一家、５千万円超被害に（1/2ページ） - 産経WEST

平成１８年１月、当時１０代の長女が自転車で帰宅途中、自宅近くの交差点でトラックにはねられた。一時は意識不明の重体となりながら一命を取りとめたが、脳機能障害が残った。母親は仕事を辞め、長女の介護に専念することにした。

　入院費用や生活費の捻出に苦しむ一家の支えとなったのが、知人に紹介された久保田被告だった。「苦しい経済状況にも熱心に耳を傾けてくれ、信用できる先生だと安心した」。母親は事故の相手側との示談交渉を久保田被告に一任し、被告から提示された書類にも言われるがままに署名、捺印（なついん）した。

「示談不成立」とウソ　９年たってわかった事実

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：http://www.sankei.com/west/news/150721/wst1507210084-n2.html 「弱者」も標的にした着服弁護士　脳障害少女の一家、５千万円超被害に（2/2ページ） - 産経WEST

久保田被告から２５年９月、示談は不成立になったと告げられた。「最近は自転車側の過失も重視されるようになった。訴訟を起こしても勝ち目はない」。不満は残ったが、前向きに生活するため、交渉継続に固執するのは諦めた。「よく動いてくださった」と久保田被告には感謝の気持ちすら覚えていた。

　「捜査に協力してほしい」。事故から９年が経過した今春。隠され続けた事実を母親に知らせたのは、突然訪れた大阪地検特捜部の検事だった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：http://www.sankei.com/west/news/150721/wst1507210084-n2.html 「弱者」も標的にした着服弁護士　脳障害少女の一家、５千万円超被害に（2/2ページ） - 産経WEST

障害者向けの作業所に就職した長女は、記憶力の低下や激しい感情の起伏もあり、事故以前の生活に戻ることはできない。一家の家計は苦しいが、母親は久保田被告への賠償請求に踏み出せないままでいる。

　「また、弁護士にお願いしなければいけないでしょう。正直、どう信用すればいいのか…」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　資料を集めるのにけっこう手間取りました。これまでに2,3回は同じ経験をしていますが、それだけ強烈な深澤諭史弁護士の発言であり、司法制度の問題点を如実に考えさせられるところです。

　本件告訴事件における被害者AAさんも、私の傷害行為ですが、重い後遺症が残っている可能性があり、少なくとも長谷川紘之弁護士が損害賠償の訴状を出してきた平成6年の時点では、訴状にはテレビもまともにみていられないとか、眼球運動傷害などと具体的な状況が書いてありました。

　受傷は頭をアスファルトの路面に強打したことによる硬膜下血腫であり、素人目にも脳機能障害が後遺症になったと考えられます。

　改行を除去すると次が深澤諭史弁護士のツイートの内容になります。

深澤諭史弁護士のツイート→　＞ＲＴ　自由競争とか，市場原理とか，無邪気にいっている先生，特に佐藤幸治先生とかには，百回くらい読んで頂きたい記事ですね。(＃･∀･)

　こちらのように冒頭につくときと末尾につくときの違いはありますが、「＞ＲＴ」と書くスタイルは、直前のリツイートに対する言及であると考えられます。

　先ほども、更新されていた深澤諭史弁護士のツイートをタイムラインで読み込んだ時、同じスタイルのものを見かけたように思いますので、スクリーンショットでご紹介したいと思います。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-17 09:47 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732371924400005122

2016-05-17-094724\_うの字@un\_co\_the2ndここにきてあからさまに精神論を振りかざし始めた司法改革支持者らはすき家未満である。.jpg https://t.co/toQhcW0QAp

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-17 09:46 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732371611991465984

2016-05-17-094609\_深澤諭史　@fukazawas　　20分20分前＞RT比較することすら、すき屋に申し訳ないレベルですね。.jpg https://t.co/OWvNClFYcb

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-17 09:45 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/732371306369421313

2016-05-17-094455\_深澤諭史　@fukazawas　　2時間2時間前＞ＲＴ私は大して成功したわけではないが，話すときは気をつけよう（・∀・；）.jpg https://t.co/XayuIYEBi6

　うの字のツイートへの「＞ＲＴ」スタイルの言及と、うの字のツイートのリツイートは、さきほどは見ていなかったものです。

　Twitterはタイムラインとしてツイートを読む場合と、リンクや検索結果で個別のツイートを読む場合があります。Twitterの検索結果はタイムラインと同じように時系列で並びます。

　私が知るTwitterのAPIの現在の仕様でも、タイムラインは200件のオフセットで16回までしか遡れないことになっているようです。

　理論上は3200件のツイートまでタイムラインで遡れることになりますが、起点のツイートのオフセット内の位置で、3200件全部というのは取得できないという経験があります。

　10日は経っていないと思いますが、先日確認したところ、深澤諭史弁護士はTwilogの登録もやっていませんでした。この登録がないと、最新200件前のツイートしか読みこむことが出来ません。登録した人の設定によっても違ってきたと思いますがツイログにはリツイートも含めることが出来ます。

　Twitterの高度な検索でも、日付の範囲を特定してツイートを取得することは出来ますが、リツイートは含まれませんし、このTwitterの高度な検索はTwilogに比べて、精度にかなり疑問を感じるもので、何度もあるはずのツイートの検索漏れをみてきました。

　Twitterの高度な検索はTwitterのページ上部右よりの検索窓から「from:fukazawas since:2015-07-20 until:2015-07-23」と行うのが普通ですが、URLのリクエストパラメータにも反映されています。

from:fukazawas since:2015-07-20 until:2015-07-23 - Twitter検索 https://twitter.com/search?q=from%3Afukazawas%20since%3A2015-07-20%20until%3A2015-07-23&src=typd

　URLの一部を書き換えて検索し直すことも出来ますし、パラメータ文字列を生成してページを開くことも出来ます。文字列に日本語が含まれる場合、エンコード処理が必要になり、半角スペースなども別の記号に置き換える必要があります。

　昨夜もこれを活用したおかげで、目的としていた深澤諭史弁護士のツイートを発見することが出来ました。また、範囲指定の日時は、日本時間ではないものと考えられるので、時差を計算するか範囲を広めにとる必要、または、結果を見た上での調整が必要かと思います。ぜひ活用していただきたい機能です。

　「自由競争とか，市場原理とか，無邪気にいっている先生，特に佐藤幸治先生とかには，百回くらい読んで頂きたい記事ですね。」というのが本項目の要として取り上げた深澤諭史弁護士のツイートです。

　佐藤幸治という人物は、法学者で京都大学名誉教授、司法制度改革として裁判員制度、法科大学院を導入したと言われています。法科大学院によって弁護士の激増をもたらしたのが諸悪の根源と、深澤諭史弁護士らは疑いもなく考えているようです。

　先日も取り違えそうになったのですが、高橋宏志という人物もいて、「成仏理論」の提唱者と言われています。深澤諭史弁護士はこちらの方を取り上げて揶揄や批判をすることが多いので、名前と人物を取り違えそうになります。

"佐藤幸治" from:fukazawas - Twitter検索 http://bit.ly/1OwU4pg

　深澤諭史弁護士のツイートで「佐藤幸治」という名前は「高橋宏志」と違ってあまり見かけていないと思っていたのですが、調べてみるとけっこうな数があり、見覚えのあるツイートもありました。

　これもブログの記事としてまとめておこうと思いますし、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」ではやっているように思いますが、作業の状況をスクリーンキャストとしてファイルに保存し、YouTubeにアップロードして、ご紹介しておきたいと思います。

　時刻は5月18日6時6分になっています。スクリーンキャストを撮ってから中断をしていました。YouTubeの動画リストをデータベースに登録したり、一覧を表示するスクリプトが中途半端なままで、それを作りなおしたりするのに時間がかかっていました。

　きちんと記録しておかないと作った本人ですら使い方がわからなくなったり、原因を調べるだけでもずいぶんと時間を無駄にすることを、改めて痛感しました。

　昨日は深澤諭史弁護士のツイートでも、取り上げて言及したいものが多かったのですが、本筋からはずれて記述量もかさんでしまうので、じっとこらえました。彼らは自ら破滅への道を突き進んでいるともあらためて思いました。

　昨日はプロ野球の清原元選手の覚せい剤事件での初公判があって即日結審したようです。求刑が2年6ヶ月ということで、テレビの弁護士もネットの弁護士も重いという感想、意見が多かったようです。

　刑事弁護とはなんたるかを考えさせられる好例かとも考えています。昨日のテレビの報道で初めて知ったことは、真偽はわからず心許なくも感じましたが、弁護士が保釈金を建て替えたという話です。弁護人も2人と聞いたように思います。

　有名人ゆえの注目の裁判となっていますが、それでも即日結審というのは、裁判の迅速化が進んでいるのかとも思いました。

　取り上げたいことは他にもいろいろあるのですが、来月つまり6月中に本告訴状を提出するというリミットを自らに課したので、昨日は半日以上を無駄にしたこともあり、頑張って先に進めたいと思います。

　スクリーンショットは裁判の証拠になると弁護士のツイートでも見てきていますが、動画であるスクリーンキャストについては聞いたことがなく、まだ調べてもおりません。これまでに活用してきたこともあるので、その扱い方など、私自身の取扱説明書としても、取り上げておきたいと思います。

2016-05-18　水曜日　06：27　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 「ＤＶもストーカーも初動が大事、中途半端に対応すると凶暴化させただけで終わったり。」などという深澤諭史弁護士のツイート

2016-05-21　土曜日　13：25　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　2,3日中断をしていたと思います。特に昨日はExcelで祭礼委員の文書の作成に専念していました。VBAでプログラムなどやっていましたが、時間が掛かったものの、作業の最小限の省力化という思い通りの操作を実現することが出来ました。

　7月の初めにある、あばれ祭りの準備ですが、これでかなりの作業の省力化と決めの細かい記録が出来そうなので月末から来月中に出来ることも増えそうです。春の曳山祭りの時もやりましたが、Excelの作業にまともに取り組んだのは、職業訓練の平成21年以来でした。

　昨日のExcelの作業は昼に集中しテレビもつけずにやっていたのですが、夜になるとテレビで気になるニュースや、気になる弁護士のツイートが定置網に入り込んだ魚のように大量の状態となっていました。海の魚とは違いますが、これから選別に迷うところです。

　魚の選別といえば、平成1,2年ころ、金沢港でイワシの運搬の仕事をやっていたとき1,2度、アジが大量に掛かると人を集めて選別作業をすることがありました。そのアジは「姫アジ」と呼ばれる赤みのかかった色のアジでしたが、あれ以来、見たことも聞いたこともありません。

アカアジ | 魚類 | 市場魚貝類図鑑 http://bit.ly/1TwOhWp

　調べるとアカアジという呼び方が一般的なようです。どうも太平洋側の魚のようですが、日本海の金沢港で水揚げされていました。なぜ赤みがかっているのか不思議です。能登では見たことも聞いたこともありません。

　そろそろですが、毎年5月から6月頃に堤防で釣れ出す、サバとの間の子のようなアジがいて、地元ではムロアジと呼ぶ人もいますが、太平洋のムロアジとは違うようです。前にネットで調べると、マルアジという種類がそれと思われるものでした。

マルアジ | WEB魚図鑑 http://zukan.com/fish/internal220

　どうもネットの写真にあるマルアジとも、違いがあるように思えてきました。とにかく地元でも不味いと評判の悪いアジです。南蛮漬けに他のアジと一緒に調理したことはあるのですが、まともに食べたことがありません。ほとんどはすぐに逃しています。

　マアジでも痩せたものから太ったものなど個体差が大きいですが、サバのようなアジはどうみても種類の違った魚で、だいたい決まった時期にしか釣れることはないので、不思議な存在でした。

　昨夜は録画していた「グッドパートナー　無敵の弁護士」も見ていました。セクハラがテーマ−になっていて、録画中の放送の時も見ていたのですが、他のことをやりながらだったので、ストーリーも半分も理解できていない状態でした。

　このドラマは今までの弁護士ドラマとはかなり違った印象を持っていますが、エンディングのテロップをぼんやりと見ていたところ、法律監修とかの法律事務所や弁護士名が出てきたので調べた見ました。

　意外なことに大阪の法律事務所らしく、どういう関係かはわかりませんが、男女二人の弁護士の法律事務所のようでした。

　弁護士というのは私がもっとも興味深い職業、職種の人々です。個性的で種類が豊富というのも弁護士に共通した特徴かと思いますが、深澤諭史弁護士というのも知れば知るほど、不思議な存在で、他の弁護士と同じくぶれない一貫性と常に目新しさを感じています。

　今回特に考えさせられたのは深澤諭史弁護士のストーカーに関する次のツイートです。

〜@fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:35〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733818478025531392 〜

#〜引用〜 ＤＶもストーカーも初動が大事なんですよね。これらに限られませんが。中途半端に対応すると凶暴化させただけで終わったり。＜改行＞「ＤＶ・ストーカー呼ばわりをされたので，それを否定するために暴力や嫌がらせを続けてました」みたいなちょっと何言っているかわからないケースって多いんですよ。

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:33〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733818023589486593 〜

#〜引用〜 ストーカー、ＤＶの芽を摘め！「最前線」交番勤務の若手お巡りさんを再現劇で教育　大阪府警 - 産経ニュース https://t.co/SiTZuKuLvT @Sankei\_newsさんから

　時刻は17時41分になっています。15時前から17時10分前ぐらいまで用事に出掛けていました。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-21 17:40 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/733940493499785216

2016-05-21-174019\_@hirono\_hidekiでログイン状態、「このツイートはありません」（深澤諭史弁護士のリンク）.jpg https://t.co/PspX3pTpxO

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-21 17:38 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/733940075889754112

2016-05-21-173839\_@kk\_hironoでログイン状態、表示されている深澤諭史弁護士のツイートのリンク.jpg https://t.co/8BQNtGDFWR

　これまでツイートをしているアカウントが他のアカウントのツイートのURLを引用した際、引用したツイートのアカウントにブロックされていると「このツイートはありません」と表示されるものと思っていました。

　今回気がついたことは、閲覧しているアカウントのログイン状態で、他のアカウントのツイートに別のアカウントのURLが引用されている時、その引用されているアカウントに閲覧状態のアカウントがブロックされていると「このツイートはありません」と表示されることです。

　告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター（@kk\_hirono）のアカウントは、今でも深澤諭史弁護士のアカウントにブロックされていないことを確認しました。ミュートという機能を使っている可能性はあるかと思いますが、私はその機能を使ったことは一度もありません。

　出かける前に引用で掲載していた深澤諭史弁護士のストーカーに関するツイートですが、社会的危険性や有害性を感じるとともに、私の刑事裁判に関与してきた弁護士、裁判官らに共通する独善性と浅薄短慮を感じています。

　それは法律家になったことでの万能感、思い上がりとも表裏一体の関係性があると考えるものです。

　深澤諭史弁護士だけではなく小倉秀夫弁護士により強く感じるものですが、それは彼らの歴史観、世界観に通底するものがあると感じています。それはストーカー気質にも通じるものがあり、他者共感性の欠如とも相まって、自傷他害の有害性があると改めて考えました。

　その傾向は、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）にも落合洋司弁護士（東京弁護士会）にもあると前々から考えてきましたが、落合洋司弁護士（東京弁護士会）の場合は、検察庁での経歴が大きくものを言っているのか、肯定的な評価を見ることが多いです。

　落合洋司弁護士（東京弁護士会）の場合、いささかでも気に触ると即座に片っ端からブロックするという社会性があり、それを自慢にするようなツイートもこれまでにいくつも見てきました。落合洋司弁護士（東京弁護士会）の場合、独善にとどまらず、独裁的な傾向を強く感じています。

　深澤諭史弁護士の場合、日常的に彼のツイートを読んでいれば、弁護士以前に社会人としての社会適応性に問題があると感じるのが普通ではないかと考えています。

　むしろ興味深いのは、深澤諭史弁護士が同業者の弁護士らにブロックもされておらず、社会に対する業界人としての危機感が共有されていないという事実です。弁護士が普段の生活で関わりのない職業というのもあるのかもしれませんが、普通の生活、経験をしてきた人との距離感も考えてしまいます。

　今朝だったと思いますが、落合洋司弁護士（東京弁護士会）のツイートのリンクで、ネットニュースの記事を読み、これは取り上げておかなければならないと思いました。深澤諭史弁護士のツイートを先にご紹介しましたが、比較の上でも参考にしていただきたいところです。

　17時前に家に戻ってからは、市川寛弁護士のタイムラインでも気になるツイートを目にしています。この市川寛弁護士と落合洋司弁護士（東京弁護士会）、そして郷原信郎弁護士の3人は、金沢地方検察庁や検察庁に対する信頼関係という経過にも大きな影を落としてきたと考えています。

2016-05-21　土曜日　18：20　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* ストーカーについて「凶暴化させただけで終わり」という深澤諭史弁護士のツイートと、その日の夕方に発生した小金井市のアイドル刺傷事件の警察の対応を含めた考察

2016-05-23　月曜日　16：51　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　30分ほど前から珠洲警察署の担当者から折り返しの電話を待っているところです。

　すでに本書で掲載と言及をしていると思いますが、次の2つの深澤諭史弁護士のストーカー問題に対するツイートを目にして、あれこれと考えているうち小金井市のアイドル刺傷事件のことを知りました。被害者は意識不明の重体とのことですが、心肺停止というより深刻な報道もあります。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-05-21 09:35:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/733818478025531392 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ ＤＶもストーカーも初動が大事なんですよね。これらに限られませんが。中途半端に対応すると凶暴化させただけで終わったり。＜改行＞「ＤＶ・ストーカー呼ばわりをされたので，それを否定するために暴力や嫌がらせを続けてました」みたいなちょっと何言っているかわからないケースって多いんですよ。

％データベースへの登録日時％2016-05-21 13:05:25％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-05-21 09:33:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/733818023589486593 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ ストーカー、ＤＶの芽を摘め！「最前線」交番勤務の若手お巡りさんを再現劇で教育　大阪府警 - 産経ニュース https://t.co/SiTZuKuLvT @Sankei\_newsさんから

％データベースへの登録日時％2016-05-21 13:05:26％

　昨日は本書作成の作業をやめて、ずっと深澤諭史弁護士のツイートを注目していました。リツイートは4件ほどあったように思いますが、本人のツイートはなかったと思います。今朝からは本人のツイートが再開されていますが、ツイートの数は少ないようです。

　ストーカー問題の本質に迫る上でもとても参考になる深澤諭史弁護士の発言、あるいはリツイートなので、遡ってその経過を記録しておきたいと思います。自作のプログラム（スクリプト）で出来る作業なので、手間は掛からず、データの取得自体は数秒で終わります。

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 16:45／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734651519136628736 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@nan5o（でゅーく(●―●)まんごう）のツイートの内容／

#／引用／ 「訴えるぞ！」なんて言いませんよ。法的手続をしなきゃいけないのは面倒だから，いいかげんにしてほしいなとはいつも思ってますけど。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 15:38／元のツイートのURL／ https://twitter.com/nan5o/status/734634560831377409

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 16:45／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734651501088518144 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@mangajiro（漫がじろー）のツイートの内容／

#／引用／ ボクサーや格闘家が試合会場でない場所で素人に手を出せば、それだけで犯罪、拳は刃物と同じ扱いをされ、ライセンスを失う＜改行＞弁護士だけは、運動家として法律を凶器に変え、誰かれ構わず『訴えるぞ』と、裁判を脅しの道具に使うことを咎められない。https://t.co/camFJULNn3

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 13:13／元のツイートのURL／ https://twitter.com/mangajiro/status/734597998714458114

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 16:44／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734651270867345408 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@kakenavi（かけなび）のツイートの内容／

#／引用／ 総務省「家計支出に対して携帯電話料金の比率が高すぎる」＜改行＞携帯電話キャリア「諸外国と比較して携帯電話料金が高いわけではない」＜改行＞ちょっと待ってください。それはつまり。「家計の所得が諸外国に比べ低い」ということでは。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 16:10／元のツイートのURL／ https://twitter.com/kakenavi/status/733917840143585280

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 16:44／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734651126239395840 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@kaito\_regend（たろう）のツイートの内容／

#／引用／ 「人権派弁護士ガー！」となってる時、実際に問題としている状況をアセスメントした時の、「それ人権ちゃうな」率は異常

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 14:16／元のツイートのURL／ https://twitter.com/kaito\_regend/status/734614019705864193

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 15:34／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734633569490993152 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@k\_sawmen（霊長常人ニンゲンマン）のツイートの内容／

#／引用／ ラノベ作家が中二病にかかったら労災認定おりるのかな

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 08:06／元のツイートのURL／ https://twitter.com/k\_sawmen/status/734520804881358849

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 13:56／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734608910326366208 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@lawkus（ystk）のツイートの内容／

#／引用／ この点は俺は見解が異なる。アウフヘーベンはまあまあ旨そう。クソ甘いオーストリア菓子とかにありそう。 https://t.co/EBlDxuliMN

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 13:41／元のツイートのURL／ https://twitter.com/lawkus/status/734605260166180864

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 13:24／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734600906835169285 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@KentGilbert01（ケント・ギルバート）のツイートの内容／

#／引用／ 舛添さん、「第三者の弁護士」を自腹で雇って「厳しい目で調査してもらう」よりも、弁護士に渡す予定の全ての書類を「東京地検特捜部」に持ち込んで、「厳しい目で調査して下さい」ってお願いすれば、弁護士費用と時間と、両方の無駄を節約できますよ！https://t.co/3yB5mRqNEN

／元のツイートの投稿日時／2016/05/20 21:16／元のツイートのURL／ https://twitter.com/KentGilbert01/status/733632517119434753

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/23 12:37〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/734589002557345792 〜

#〜引用〜 https://t.co/Qz5nsqHkMV＜改行＞＜改行＞そのことを告げると，「たかが盲腸の手術なのにそんなお金がかかるなんてボッタクリだ！それに，盲腸で悪化するなんて医療過誤だ！」＜改行＞と，怒りの矛先がすぐにこちらに向かうのですよね。わかります。

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 12:20／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734584730050498560 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@66bjanaiyo（ろくでなし）のツイートの内容／

#／引用／ 敗血症ならまだマシで「いや、自分では気付いてないかもしれないけど、キミもう死んでるよ？じぶんで手術したことが致命傷になってる。ご冥福お祈りします」というケースも https://t.co/8kS8gelH6B

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 12:17／元のツイートのURL／ https://twitter.com/66bjanaiyo/status/734583939688468485

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 12:04／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734580734791450625 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@harrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容／

#／引用／ 詳しい人に虫垂炎のオペを頼んだら腹膜炎と多臓器不全を併発して来られる方が結構いらっしゃいます。虫垂炎だけなら５万で済んだのに、腹膜炎と多臓器不全併発させて５０万＋相手に払う費用３００万かかるなんて話はざらです。＜改行＞ https://t.co/ALAICx6VUx

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 11:56／元のツイートのURL／ https://twitter.com/harrier0516osk/status/734578832934572032

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 11:49／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734576936471527424 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@civil\_law1（民法(親族相続)くん）のツイートの内容／

#／引用／ すごく的確な例えです…！＜改行＞医療とリーガルサービスに対する意識の差はどこから来るのか気になりますね…。 https://t.co/c6A1Op1MMM

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 11:49／元のツイートのURL／ https://twitter.com/civil\_law1/status/734576841466470401

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 11:48／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734576798105620480 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@lawkus（ystk）のツイートの内容／

#／引用／ それどころか、「この先も自分でやろうと思うんだけど、やり方教えてくんない？相談料だけで」という人まで来る。 https://t.co/3YC2Krvp6O

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 11:38／元のツイートのURL／ https://twitter.com/lawkus/status/734574080125489152

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 11:48／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734576709840801797 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@holmesdenka（papadenka）のツイートの内容／

#／引用／ @fukazawas ですね…おれ、医者より詳しいから見たるわ、っていう人も…

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 11:47／元のツイートのURL／ https://twitter.com/holmesdenka/status/734576558648774656

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 11:48／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734576684154900480 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@o2441（弁護士大西洋一）のツイートの内容／

#／引用／ ホントこれ。企業でもそういうところあるからなあ・・。＜改行＞＜改行＞https://t.co/Hsg1wBdwf7

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 11:46／元のツイートのURL／ https://twitter.com/o2441/status/734576209615593476

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/23 11:32〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/734572617651347459 〜

#〜引用〜 病院には，「俺，医療には詳しいんで，それで盲腸手術なんか簡単なんでしょ？だから，自分でやってみたんすけれど，敗血症になったので，治して下さい。」っていう患者は滅多に来ないだろうが，法律事務所には似たような状況の人がしょっちゅう来る。

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 11:05／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734565772727574528 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@harrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容／

#／引用／ 起業や経営参画時に、法的なことが理解できていたほうがいいと思います。＜改行＞いろんな契約書のひな形はその時点で作りますし、組織の形成もそこでするからです。結構そこを「自分でもできる」と思って、かなりまずいことをやっているケースが多く、後でトラブってからでは修正できない、と

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 11:00／元のツイートのURL／ https://twitter.com/harrier0516osk/status/734564740811350016

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 09:52／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734547494085005313 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@MeetAnimals（Animal Life）のツイートの内容／

#／引用／ https://t.co/vlFIBmwqHj

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 09:39／元のツイートのURL／ https://twitter.com/MeetAnimals/status/734544146598404096

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 08:29／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734526564654665728 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@K\_masafumi（川村真文）のツイートの内容／

#／引用／ 当然、自分の家族を真っ先にその風俗に送り込む覚悟での発言だろう。まさか、その風俗で働くのは、自分の家族と関係ない他人だから好き勝手言っているという、きれいごと（＝他人事）の発言ではないだろうね。 https://t.co/5eHQ5Mh6v4

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 08:16／元のツイートのURL／ https://twitter.com/K\_masafumi/status/734523268200333312

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/23 07:58／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734518851665170432 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@mackckckck（弁護士ばびろん）のツイートの内容／

#／引用／ 法科大学院制度は、必ずしも法曹三者に限定してパイプをつなぐものにする必要はなく、司法を担う各種機関全てにつなげはいいのではないかと考えている。＜改行＞法科大学院を卒業することに特典を設けつつ、必ずしも法科大学院を卒業しなければ各種試験を受験できないわけでもない、そんな位置づけはどうか。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/23 07:56／元のツイートのURL／ https://twitter.com/mackckckck/status/734518404694999040

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/22 22:55／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734382087726325761 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@lawkus（ystk）のツイートの内容／

#／引用／ 虚言癖のある人が、ブロックした相手について「県警から要注意人物としてマークされており県警の指示でブロックした」などとどう見ても嘘の発言をした案件を今更把握して、まあこういう人とは一切関わらないに限るよねと小市民的な感想を抱いた。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/22 22:52／元のツイートのURL／ https://twitter.com/lawkus/status/734381545037783040

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/22 21:46／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734364879553998850 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@brosy\_（ブロシー）のツイートの内容／

#／引用／ 浮気性の男より、”一途な”(粘着質、ストーカー気質)の男の方がはるかに危険。 https://t.co/pPJHfBRWbt

／元のツイートの投稿日時／2016/05/22 20:38／元のツイートのURL／ https://twitter.com/brosy\_/status/734347799861436416

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/22 20:12／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734341180876423168 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Noooooooorth（ノース㌠）のツイートの内容／

#／引用／ すげー真面目に司法予算は数倍規模に増やす必要があると思うのだが、どういう人材を国会と財務省に送り込んだら可能になるのかとんと見当がつかぬ。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/22 11:36／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Noooooooorth/status/734211222254407680

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/22 19:36／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734332012253745153 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Redips00（赤ネコ漫画家弁護士＠LINEスタンプ！）のツイートの内容／

#／引用／ お誕生日おめでとう私！＜改行＞しかし忙しくて自分へのプレゼント買い損ねてた。しかも先日の函館旅行で増えた体重を戻すべく食事を制限してるのでいつもみたいにホールケーキを2つほど食べるわけにもいかん。というわけで今日の誕生日プレゼントは休日！ゴロゴロするのが自分へのプレゼントなんや！

／元のツイートの投稿日時／2016/05/22 01:07／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Redips00/status/734053004861538304

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/22 15:21／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734267956817989632 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@yukihirosasamo（ささもたん@赤腹魔王）のツイートの内容／

#／引用／ 息子が漫画を読んでえらいウケてるw 埼玉って大変なんだねwって(・∀・) https://t.co/i4A6KE0OYa

／元のツイートの投稿日時／2016/05/22 14:35／元のツイートのURL／ https://twitter.com/yukihirosasamo/status/734256428823674880

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/22 11:38／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734211919586824193 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@nodahayato（弁護士　野田隼人）のツイートの内容／

#／引用／ 裁判所の定員は比較的ギリギリ設定である割に，裁判所職員の休職率は高い。そして，休職者も定員を占めるので，結果的に実働が不足する。２つ要因があって，１つはメンタル的にきつい職場だということ。もう１つは女性比率の上昇からくる産休・育休の増加。予算とってきて定員を増やすしかない。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/22 11:34／元のツイートのURL／ https://twitter.com/nodahayato/status/734210712210309120

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 22:01／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/734006201739055104 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@yoshikawanori（Noriaki Yoshikawa）のツイートの内容／

#／引用／ 現時点での自分史上最高スナック菓子。とまらん。 https://t.co/2qGj2LsnKv

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 21:22／元のツイートのURL／ https://twitter.com/yoshikawanori/status/733996488099930112

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 20:39／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733985555147554816 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@narupon（なるけみちこ@WA20周年構想中）のツイートの内容／

#／引用／ 浅瀬の7連符にタコが挟まってたり、全休符が40小節以上続くと藻が生えたりなどのマメ知識がきっと RT @ssdangoss: 某楽譜集。内容はともかくこのレベルの脱字は許せない…校正してください(´･\_･`) https://t.co/o1h8W0WDIW

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 11:38／元のツイートのURL／ https://twitter.com/narupon/status/733849336207925249

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 18:13／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733948820665421824 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@itotakeru（伊藤たける）のツイートの内容／

#／引用／ 質問させていただきます。巷でよく言われている「法科大学院の利権」というのは、具体的に何を指しているのでしょうか？ — ポストと補助金のことでしょうね。＜改行＞法科大学院により、研究者のポストが増えました。＜改行＞特に、選択科目のポストは... http://t.co/T4vOHRnPSM

／元のツイートの投稿日時／2014/11/23 15:52／元のツイートのURL／ https://twitter.com/itotakeru/status/536411966013992960

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 18:13／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733948769964687360 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@tefujita（tefujita）のツイートの内容／

#／引用／ いいですか、みなさん。こういうのこそ「利権」というのですよ。／「近道」予備試験に受験制限を…６法科大学院（読売新聞） - Y!ニュース http://t.co/2S4K5vLixx

／元のツイートの投稿日時／2014/06/14 10:42／元のツイートのURL／ https://twitter.com/tefujita/status/477627086492811265

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 16:23〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733921041542582272 〜

#〜引用〜 ＞ＲＴ＜改行＞年金の一番の問題は、逆進性が強すぎるのだよな。＜改行＞というか、そもそも、正規雇用が原則の時代の設計で、非正規雇用がここまで増えた現状を反映していない。

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 16:22／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733920902635786240 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@legalnews\_jp（Legal News（リーガルニュース））のツイートの内容／

#／引用／ 非正規雇用の若者はもう国民年金保険料（15,590円）を支払うな!ー老後は生活保護を受けよう！https://t.co/X6wChsQDHT　長年にわたり、年金の支給水準をあげられなかったり、最低保障年金を導入できなかった政府の失政の現れである。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 16:17／元のツイートのURL／ https://twitter.com/legalnews\_jp/status/733919648219942914

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 16:19／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733920090312323072 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Rie\_h\_（Rie）のツイートの内容／

#／引用／ 安定の台形♪ https://t.co/ybBlpr4Hf4

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 13:01／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Rie\_h\_/status/733870268431486977

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 16:19／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733920073816100866 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Rie\_h\_（Rie）のツイートの内容／

#／引用／ おっ！＜改行＞キレイなラッキーさんが撮れました！ https://t.co/vLMDhJndE2

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 12:57／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Rie\_h\_/status/733869410906083328

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 15:26〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733906796352393216 〜

#〜引用〜 ＞ＲＴ＜改行＞リラックマに違和感がなさ過ぎてこわい（・∀・）

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 15:26／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733906731718283264 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Noooooooorth（ノース㌠）のツイートの内容／

#／引用／ 琳派は割とべた塗りなのでアニメ絵と割と相性が良い気がする。個人的にはリラックマが好み。 https://t.co/m7xCrdzsuH

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 14:42／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Noooooooorth/status/733895813231874048

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 14:07／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733886981969747968 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@harrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容／

#／引用／ 訴訟に持ち込まれる前に片づけなきゃ出番を失うから、焦った内容になる。で、相談を受けて「こんなの放置でいいよ」で終わるケースってのは結構ある。でも、これ、相手の依頼者からしたら、普通にすれば請求できたのにたまったもんじゃない https://t.co/k6frkkD07r

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 14:04／元のツイートのURL／ https://twitter.com/harrier0516osk/status/733886270057766917

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 13:07／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733871804616482816 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@yukihirosasamo（ささもたん@赤腹魔王）のツイートの内容／

#／引用／ 男同士のアツーな昼食なう！ https://t.co/BAaoqldSsh

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 13:06／元のツイートのURL／ https://twitter.com/yukihirosasamo/status/733871677415661568

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 13:01／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733870406977785856 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@sugibow（杉本　朗）のツイートの内容／

#／引用／ 1年間の副会長を終えた私と，3年間の研修所教官を終えた奴の，慰労会を同期にやって貰った。教官やってた奴から，2回試験で落とすレベルがどの程度なのかこっそり聞いて驚愕。ていうか，これでも2回試を験通した，という方の話を聞いて，ちょっと未来が暗くなった。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 00:49／元のツイートのURL／ https://twitter.com/sugibow/status/733686146820100098

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 13:01／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733870335892688896 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@080503932（佐々木大地）のツイートの内容／

#／引用／ 「デモする暇があれば勉強しろ」と言われますが、今の学生の勉強を妨げるものはアルバイトです。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/19 18:45／元のツイートのURL／ https://twitter.com/080503932/status/733232063432691713

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 12:50／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733867448378744832 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Shingo\_Nakao（中尾慎吾（弁護士/大阪.東京.仙台））のツイートの内容／

#／引用／ 非弁に仕事を奪われてる各位は本当に反省したほうがいい。情報発信力が低すぎるということだろ。人脈も情報発信力も無い人が弁護士やっていけるんかと。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 11:47／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Shingo\_Nakao/status/733851789762519042

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 12:42／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733865508429307904 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@NISE\_TOEIC（出ない順　TOEIC英単語）のツイートの内容／

#／引用／ 「第一印象から決めていました。被告人を有罪とする」裁判長は恥ずかしそうに頬を赤らめた。 https://t.co/jc29Cr9DI2

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 12:35／元のツイートのURL／ https://twitter.com/NISE\_TOEIC/status/733863865780338688

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 11:58〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733854546510766082 〜

#〜引用〜 訴訟代理をしない，できないからこそ，隣接他士業の資格を悪用して非弁をやるケースでは，書面の内容が脅迫めいてしまうんだよな。＜改行＞そういうのが，裁判で出てもよいことないのだが，そういうところが想像できないから，そうなってしまう。

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 11:40〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733849915718172672 〜

#〜引用〜 https://t.co/D5p4ZpGdEp＜改行＞応援しております！（・∀・）＜改行＞なお，非弁情報は，最寄りの弁護士会までお願いします！＜改行＞（・∀・）

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 11:13〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733843213404901376 〜

#〜引用〜 https://t.co/ZwyQhCX31D＜改行＞これ，弁護士業についても，大いに妥当するかも知れない。＜改行＞（・∀・）

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 11:13／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733843100620066816 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@cornwallcapital（ﾎﾞｳﾞ）のツイートの内容／

#／引用／ 起業でソコソコ贅沢できるレベルの成功のハードルが、世間で思われてる難易度よりもかなり低いのは事実だと思う。＜改行＞独自性は狙わず、ブランドや看板に訴求力が無いサービスで、大手より低い価格、規模のいたずらな拡大は避ける、こんな感じの会社は意外に儲かるし、起業も難しくない。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 08:55／元のツイートのURL／ https://twitter.com/cornwallcapital/status/733808330523561984

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 11:08〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733841896498307072 〜

#〜引用〜 裁判員裁判における裁判員の旅費日当って，刑事訴訟の訴訟費用にならないんですよね。＜改行＞ただし，裁判員裁判の割増しされた国選弁護人報酬は費用になる。

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 09:55／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733823553255047168 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Pokomoko5（Pokomoko）のツイートの内容／

#／引用／ "ストーカー、ＤＶの芽を摘め！「最前線」交番勤務の若手お巡りさんを再現劇で教育　大阪府警 - 産経WEST" https://t.co/kdD720OrM3

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 09:53／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Pokomoko5/status/733823018720321537

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 09:42／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733820299049766913 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@itotakeru（伊藤たける）のツイートの内容／

#／引用／ 【お知らせ】行政法の流儀（実践編）が発売開始！＜改行＞たったの５時間で司法試験の行政法の総復習ができます！＜改行＞＜改行＞基礎編ダイジェスト版が無料でついてくる！＜改行＞司法試験全問をフレームワークで解説！＜改行＞もちろん答案例つき！＜改行＞＜改行＞ https://t.co/9L5CbGZM5R

／元のツイートの投稿日時／2016/04/12 19:30／元のツイートのURL／ https://twitter.com/itotakeru/status/719834982995210240

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:35〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733818478025531392 〜

#〜引用〜 ＤＶもストーカーも初動が大事なんですよね。これらに限られませんが。中途半端に対応すると凶暴化させただけで終わったり。＜改行＞「ＤＶ・ストーカー呼ばわりをされたので，それを否定するために暴力や嫌がらせを続けてました」みたいなちょっと何言っているかわからないケースって多いんですよ。

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:33〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/733818023589486593 〜

#〜引用〜 ストーカー、ＤＶの芽を摘め！「最前線」交番勤務の若手お巡りさんを再現劇で教育　大阪府警 - 産経ニュース https://t.co/SiTZuKuLvT @Sankei\_newsさんから

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/21 09:27／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/733816530798936064 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@yasumasa218（新谷泰真）のツイートの内容／

#／引用／ 刑事事件の否認事件と聞くと身構える弁護士も多いが、そんなに身構えなくてもいい。民事事件の相手方代理人が検察官に変わっただけ位に捉えて、全力でぶん殴りあえばいいだけだよ。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/21 00:10／元のツイートのURL／ https://twitter.com/yasumasa218/status/733676272509845504

　18時12分になっています。珠洲警察署の担当者から電話はまだありません。部下のような人が代わりに出て、どこに行っているのか戻る時間もわかりません、と言っていたので、居留守を使っていた可能性もありそうです。

　ストーカー被害の不安を煽る弁護士商売の宣伝をここぞとばかりにやるのかとも考えていたのですが、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）が沖縄の米軍関係者の強姦殺人事件のような反応は今のところないようです。

　ただ具体性はありませんが、法律問題を健康上の医療問題と同じように扱い、弁護士の介入、診察、治療がなければ取り返しのつかない惨事を招きかねないと、ここぞとばかりに訴えかけているような印象を受けました。便乗と本性があからさまになっているようで、獲物を狙う積極性を感じました。

　先月の熊本地震のときも思ったのですが、深澤諭史弁護士のような弁護士の発言、態度や振る舞いが、神々の逆鱗に触れ、天変地異をもたらしたのかもしれないと。神意がその方向にあるのならば、それに向かい、奉仕することが安全安心な生活につながるとも考えました。

　時刻は19時22分になっています。珠洲警察署の担当者から電話があり、電話を終えて時間を見たのが18時52分でした。電話が掛かってきた時にもパソコンの時計を見て、18時30分だったような気がするのですが、これはその後の会話などで意識が反れ記憶がはっきりしなくなっています。

　ちょうど電話が掛かって来る頃に、熊本地震が発生する48時間以内ぐらいに、神様の目線で巫山戯た、と感じていたツイートのことを調べて記録をしておこうと考えていました。

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%86%8A%E6%9C%AC%E5%9C%B0%E9%9C%87\_(2016%E5%B9%B4) 熊本地震 (2016年) - Wikipedia

熊本地震（くまもとじしん）は、2016年（平成28年）4月14日21時26分（日本標準時[注釈 1]）以降に熊本県と大分県で相次いで発生している地震である。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　上記ページに記載があるように4月14日21時26分が正確な発生時間のようです。テレビを観ていて久しぶりに緊急地震速報に接したのですが、当初はそれほど大きな地震とは考えていませんでした。

　前回、緊急地震速報に接したのは2年ほど前になるように思いますが、小木港で夜釣りをしていた時で、その時は津波の警戒も出ていたのです。隣に金沢から来ていた人がすぐに帰ると言って、バケツ一杯の撒き餌をもらい、それで翌朝までアジ釣りをしていました。途中暴風雨に近い状態にもなりました。

　津波といえば2011年3月11日の東日本大震災の時のことも忘れることがなく、再審請求のことで金沢地方裁判所に電話をして、折り返しの電話を待っている時にテレビで大津波の映像を目にしたのです。

参考資料：　深澤諭史弁護士（@fukazawas）のツイート・リツイート（480件、 2016-04-01 12:12〜2016-04-17 22:42：2016-04-18の記録）「301-400／480」件: 金沢地方検察庁御中 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/04/fukazawas480--3.html

　上記のツイートをまとめたブログ記事を開きました。深澤諭史弁護士は半月ほど前に確認した時も、ツイログ（Twilog）の登録がなかったので、通常の調べ方は出来ず、そのためにも定期的にこのような記録をしています。ここまでやっているのは他に見た例もなく、私のオリジナルです。

　まず目についたのは次のツイートです。頭に情報を日々詰め込んでいるので、取りこぼしのように忘れてしまうことが多いのですが、これをツイートを見て、そう言えばと思い出したものです。

［fukazawas\_\_20160418\_0838\_306／480のツイート］

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-04-12 08:28:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/719804436164378624 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

たまに，ネットの掲示板とかＱ＆Ａサイトで，同じ法律問題を抱えた人達が，相談というか議論しているのを目にするけれど。

最初の頭から読んでいくと，「ああ，人はこうやって都合の良い嘘ばかりかき集めていくんだな」というデマの発生と流通の過程を観察できて興味深い。

％データベースへの登録日時％2016-04-12 19:48:44％

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/04/12 17:28〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/719804436164378624 〜

#〜引用〜 たまに，ネットの掲示板とかＱ＆Ａサイトで，同じ法律問題を抱えた人達が，相談というか議論しているのを目にするけれど。＜改行＞最初の頭から読んでいくと，「ああ，人はこうやって都合の良い嘘ばかりかき集めていくんだな」というデマの発生と流通の過程を観察できて興味深い。

　時系列で深澤諭史弁護士のツイートの記録を遡っています。次にこれはと思ったのは次の深澤諭史弁護士のリツイートです。

［fukazawas\_\_20160418\_0838\_318／480のリツイート］

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-04-13 00:56:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/720052911066099712 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたmackckckck（弁護士ばびろん）のツイートの内容＞

リーガルエイドを広く普及させるべきことに反対する弁護士はいません。

弁護士は、制度利用者の『貧しさ』を弁護士に負担させようとする制度設計に反対しているのです。

依頼者が貧しかろうが豊かであろうが弁護士の仕事内容が変わるわけではありません。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-04-13 00:50:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/mackckckck/status/720051565264969728

＞データベースへの登録日時＞2016-04-13 13:18:09＞

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 09:56／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720052911066099712 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@mackckckck（弁護士ばびろん）のツイートの内容／

#／引用／ リーガルエイドを広く普及させるべきことに反対する弁護士はいません。＜改行＞弁護士は、制度利用者の『貧しさ』を弁護士に負担させようとする制度設計に反対しているのです。＜改行＞依頼者が貧しかろうが豊かであろうが弁護士の仕事内容が変わるわけではありません。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 09:50／元のツイートのURL／ https://twitter.com/mackckckck/status/720051565264969728

　時刻は5月24日9時55分です。「弁護士ばびろん」という名前が出てきたので、ここでいったんこの項目から離脱し独立した項目として取り上げておこうかと迷って作業を中断し、テレビを見ているうちに眠ってしまいました。「月曜から夜ふかし」という深夜番組を見ていたことは憶えています。

　熊本地震の前夜というような記事の法クラのツイートに対象が移っていますので、それ自体を新たな項目として取り上げるようにしたいと思います。

2016-05-24　火曜日　10：02　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 2016年4月14日夜、熊本地震が起こる前の、深澤諭史弁護士や法クラの「天の怒り？地の声？」と考えさせられるツイート

　先に、熊本地震後の深澤諭史弁護士や法クラのツイートについて述べておきますが、「マスコミ報道」のあり方について実に手厳しいものがありました。

　それは被災者の側に立った発言というスタイルですが、刑事事件にもそのまま当てはまるもので、それまでちょくちょく目にしてきたものの集大成のようになっていました。歴史的資料、歴史的記録としても意義深いものがあると思います。

　坂本正幸弁護士のツイートで見かけたのが「西郷隆盛の呪い」という話でした。法クラの間で話題になっているとのことで調べてみましたが、メーリングリストかFacebookの友達間のようなサークル的な閉じられた空間でのやり取りではないかと思え、片鱗にしか触れることはできませんでした。

　私は拘置所や刑務所の官本で、西郷隆盛に関する本も数冊読んでいる程度ですが、歴史上の人物では最も強い影響を受けたとも考えています。天と神の違いはよくわかりませんが、「敬天愛人」を社会生活、人間関係の基礎や指標にしているつもりです。

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：http://bit.ly/1sypOpo 南洲翁遺訓 - Wikipedia

命ちもいらず、名もいらず、官位も金もいらぬ人は、仕抹に困るもの也。此の仕抹に困る人ならでは、艱難を共にして国家の大業は成し得られぬなり。去れども、个様（）の人は、凡俗の眼には見得られぬぞと申さるるに付き、孟子に、「天下の広居に居り、天下の正位に立ち、天下の大道を行ふ、志を得れば民と之れに由り、志を得ざれば独り其の道を行ふ、富貴も淫すること能はず、貧賤も移すこと能はず、威武も屈すること能はず」と云ひしは、今仰せられし如きの人物にやと問ひしかば、いかにも其の通り、道に立ちたる人ならでは彼の気象は出ぬ也。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　調べると上記のページが見つかりました。引用した「命ちもいらず、名もいらず、官位も金もいらぬ人は、仕抹に困るもの也」の部分は、知っている人も多いのではと思います。全部を読んでみたいとも思いましたが、私の国語力ではかなり難解です。

　官本で見た西郷隆盛の話でもっとも印象的で、ネットで調べても見つかる情報が少なかったのが、「脱出ス人間虎狼ノ群」という言葉でした。明治政府に大反発し鹿児島に帰るときに発した言葉と読んだように思います。

　それでは前の項目での2つのツイートの再掲を含め、怒れる神々のお使いではないかとも思える深澤諭史弁護士の主だったツイートとリツイートを次に掲載します。天もの言わず人をしてしらしめる、という言葉もあるかと思います。

［fukazawas\_\_20160418\_0838\_306／480のツイート］

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-04-12 08:28:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/719804436164378624 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

たまに，ネットの掲示板とかＱ＆Ａサイトで，同じ法律問題を抱えた人達が，相談というか議論しているのを目にするけれど。

最初の頭から読んでいくと，「ああ，人はこうやって都合の良い嘘ばかりかき集めていくんだな」というデマの発生と流通の過程を観察できて興味深い。

％データベースへの登録日時％2016-04-12 19:48:44％

［fukazawas\_\_20160418\_0838\_318／480のリツイート］

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-04-13 00:56:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/720052911066099712 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたmackckckck（弁護士ばびろん）のツイートの内容＞

リーガルエイドを広く普及させるべきことに反対する弁護士はいません。

弁護士は、制度利用者の『貧しさ』を弁護士に負担させようとする制度設計に反対しているのです。

依頼者が貧しかろうが豊かであろうが弁護士の仕事内容が変わるわけではありません。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-04-13 00:50:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/mackckckck/status/720051565264969728

＞データベースへの登録日時＞2016-04-13 13:18:09＞

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 09:56／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720052911066099712 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@mackckckck（弁護士ばびろん）のツイートの内容／

#／引用／ リーガルエイドを広く普及させるべきことに反対する弁護士はいません。＜改行＞弁護士は、制度利用者の『貧しさ』を弁護士に負担させようとする制度設計に反対しているのです。＜改行＞依頼者が貧しかろうが豊かであろうが弁護士の仕事内容が変わるわけではありません。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 09:50／元のツイートのURL／ https://twitter.com/mackckckck/status/720051565264969728

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/04/13 10:33〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/720062400058097665 〜

#〜引用〜 たまに多数の大先生方にフォローされていることを忘れてくだらないツイートをしてしまう者。＜改行＞（・∀・；）

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 10:38／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720063539826659328 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@devilman2nd（Devilman2nd）のツイートの内容／

#／引用／ やっぱり…「報ステ」に自民党が“圧力文書” その後に異例人事 https://t.co/XBQXIamGO9 #日刊ゲンダイDIGITAL＜改行＞＜改行＞だいたいこういう内容を文書で残すこいうところに、自民党のセンスのなさというか、無邪気さ幼稚さが表れている。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 10:37／元のツイートのURL／ https://twitter.com/devilman2nd/status/720063272662147073

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 10:41／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720064264396890112 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@ekinan\_lawyer（えきなんローヤー）のツイートの内容／

#／引用／ 事務所経費やら弁護士会費やらあるので、接見加算で不採算を緩和しないと成仏しかねないのは、自白事件でもそうよ。環境調整とか示談やら何やら、気も使うし手間もかかるわ。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 07:34／元のツイートのURL／ https://twitter.com/ekinan\_lawyer/status/720017299806167040

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/04/13 12:05〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/720085554096791554 〜

#〜引用〜 https://t.co/817yWxFPDJ＜改行＞＜改行＞市民の利益を真に考えれば、担い手である弁護士を追いつめたりしないはずなのですが。

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/04/13 12:54〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/720097751351095297 〜

#〜引用〜 予算がないなら，司法改革なんてやめちゃえばいいんですよ。＜改行＞勝ち目のない戦争と，必要な予算のない政策は，どちらも無理にやっちゃだめなんですよ。＜改行＞（・∀・；） https://t.co/gBqbFc9QQ2

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 13:23／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720105195007512580 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@mackckckck（弁護士ばびろん）のツイートの内容／

#／引用／ 弁護士自治は成年後見によって滅びる。 https://t.co/w6aeCMo1P0

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 13:21／元のツイートのURL／ https://twitter.com/mackckckck/status/720104561969639425

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 15:20／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720134593970483200 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Noooooooorth（ノース㌠）のツイートの内容／

#／引用／ 無能な弁護士になるくらいなら弁護士辞めた方がいい。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 12:03／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Noooooooorth/status/720084932433825792

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 16:35／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720153528459616256 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@okinahimeji（櫻井光政）のツイートの内容／

#／引用／ 過年度のきらきら保育園は補助金増額のおかげで黒字でした。おかげさまで職員には1.5か月の期末手当を支給することができました。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 16:28／元のツイートのURL／ https://twitter.com/okinahimeji/status/720151736661356548

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/04/13 16:36〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/720153566543917056 〜

#〜引用〜 ＞ＲＴ＜改行＞さすが櫻井先生（・∀・）

〜fukazawas（深澤諭史）のツイート〜投稿日時〜2016/04/13 19:33〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/fukazawas/status/720198185067515904 〜

#〜引用〜 本人訴訟の一番恐ろしいところは、主張立証が稚拙なことよりも、法知識が不足なところよりも、①正しい自分が負けるわけがない②間違っている相手の言い分が通るわけがない③いわゆる公正世界仮説、この３つが地獄のハーモニーを奏でてしまうところですね。＜改行＞（・∀・；）

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 21:27／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720226995968159744 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@okaguchik（岡口基一）のツイートの内容／

#／引用／ 成年後見制度　弁護士や司法書士ら「専門職」による不正が過去最多＜改行＞＜改行＞昨年の被害総額　約１億千万円＜改行＞＜改行＞おくせんまん♪　おくせんまん♪＜改行＞＜改行＞https://t.co/8fLDjh0BfI

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 21:24／元のツイートのURL／ https://twitter.com/okaguchik/status/720226271569924096

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 21:42／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720230679447871488 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@keita\_adachi（弁護士あだちけいた）のツイートの内容／

#／引用／ 弁護士に向かって民事訴訟法を講釈する人がいるらしい。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 19:33／元のツイートのURL／ https://twitter.com/keita\_adachi/status/720198210128453634

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/13 22:40／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720245377731932160 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@zakiyama487（ざきさん）のツイートの内容／

#／引用／ 法テラスハウスって番組作ろうぜ。日に日にやつれていく弁護士たちが成仏していく番組。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/13 22:39／元のツイートのURL／ https://twitter.com/zakiyama487/status/720245149352091650

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/14 08:06／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720387788479156228 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@hoshimasahide（弁護士　星　正秀@tokyo）のツイートの内容／

#／引用／ 公とは何か。特権階級の利益が公か。＜改行＞「皆が公のこと考える強靱な日本人つくる」自民・伊吹氏 #SmartNews https://t.co/YALm6Y9Duf

／元のツイートの投稿日時／2016/04/14 07:31／元のツイートのURL／ https://twitter.com/hoshimasahide/status/720378971926343680

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/14 10:44／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720427561180790784 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@kotadon（こたんせ～ロジかわ）のツイートの内容／

#／引用／ テレビで、私的制裁は許されないって話をしていて、まぁ、それ自体はいいんですけど、刑事事件の実名報道って私的制裁じゃないんですか？ #モーニングバード

／元のツイートの投稿日時／2016/04/14 08:10／元のツイートのURL／ https://twitter.com/kotadon/status/720388634432540674

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/14 10:44／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720427499797151744 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@uwaaaa（サイ太）のツイートの内容／

#／引用／ 司法制度改革によって弁護士が急増すること，弁護士特約の普及によって交通事故訴訟が急増することは，容易に予想されうる事態なのであって，実際に急増してからあたふたとするのをみると，「お前らそれで法律家をよく名乗ってるな」と思わざるを得ない。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/14 10:38／元のツイートのURL／ https://twitter.com/uwaaaa/status/720425964501504000

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/14 12:16／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720450647456378880 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@mackckckck（弁護士ばびろん）のツイートの内容／

#／引用／ 弁護士保険は良い制度だが、弁護士報酬の主導権を保険会社が他を寄せつけずに握ってしまうと問題である。依頼者、保険会社、弁護士がウィンウィンになるように調和がとれた制度にしたい。＜改行＞＜改行＞某テラスに学ぶ。

／元のツイートの投稿日時／2016/04/14 11:07／元のツイートのURL／ https://twitter.com/mackckckck/status/720433355410411520

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/14 13:03／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720462419156410368 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@sho\_yokoi（sho\_yokoi）のツイートの内容／

#／引用／ そういえば前ボスから論文の書き方についてこんな指導を頂いたことがある。曰く「論文は、魔王の紹介→世界を救う方法を見つけました→世界は救われた！とスムーズに読み進められるようなアウトラインにすべきで、勇者の故郷の鍛冶屋のおばちゃんの得意な料理みたいな話題に立ち寄ってはいけない」と。

／元のツイートの投稿日時／2016/01/28 15:36／元のツイートのURL／ https://twitter.com/sho\_yokoi/status/692597152011276288

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/14 14:26／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720483426638422019 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@Hideo\_Ogura（小倉秀夫）のツイートの内容／

#／引用／ 紛争が数分で解決するといいのですけど。RT @akami\_orihime: 弁護士に気軽に依頼できない理由：お値段が高すぎます。風邪をひいてお医者さんに見てもらうのは解決策＝クスリ含めて3000円とか5000円で済みますが、弁護士に解決策まで頼むと1桁の違いですむかどうかも怪しい

／元のツイートの投稿日時／2016/04/14 13:47／元のツイートのURL／ https://twitter.com/Hideo\_Ogura/status/720473614596849664

／fukazawas（深澤諭史）のリツイート／このリツイートの日時／2016/04/14 22:05／ URL／ https://twitter.com/fukazawas/status/720598946372919296 ／

／fukazawas（深澤諭史）がリツイートした@OPERATORCHAN（オペちゃん✭ワルシャワ）のツイートの内容／

#／引用／ バルカン半島で震度4を受けたことがあって本当に怖かったけどそれ以上の強さは想像出来ない... みんな無事でいてくれ

／元のツイートの投稿日時／2016/04/14 22:01／元のツイートのURL／ https://twitter.com/OPERATORCHAN/status/720597762165891072

　最後の深澤諭史弁護士のリツイートで気がついたのですが、4月の5日辺りから気がついてスクリプトを修正する4月の下旬までのデータベースへのツイートの記録は、投稿時刻が世界標準時刻の9時間遅れとなっています。

　時刻がおかしくなっているのはデータベースから呼び出したデータだけです。「／元のツイートの投稿日時／」というスタイルのものは直近にTwitterAPIのタイムラインから取得した情報なので時刻の不具合は出ていないはずです。

　データベースの情報を修正することも考えていたのですが、手付かずのまま9時間遅れの問題自体をすっかり忘れていました。修正したスクリプトでは、次のように9時間を加算しています。

date = "#{(tweet.created\_at + (60 \* 60 \* 9)).strftime("%Y/%m/%d %H:%M")}"

　これも気をつけないと、使っているライブラリがTwitterAPIの仕様変更に合わせた修正をアップデートすると、正しい日本時刻に9時間プラスすることになりそうです。

　時刻は6月1日12時49分になっています。確認していませんが、一週間から10日ぐらいは中断をしていたと思います。この間いろいろとやっていたことが多く、計画的に準備を進めていました。

　準備を済ませ、予定していたことが沢山あるのですが、今朝、坂本正幸弁護士のタイムラインで見かけたリツイートがきっかけで、木梨松嗣弁護士にスポットをあてて記述を始める考えになりました。

2016-06-01　水曜日　12：56　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\* 郷原信郎弁護士（第一東京弁護士会所属）@nobuogoharaに関して

\*\*\*\* コンプライアンスの専門家郷原信郎弁護士の現在状況と、これまでの警察・検察批判による社会的及び個人的影響

2016-05-18　水曜日　10：05　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　今朝起きてから、まずやったことは、昨日の清原元選手の初公判について市川寛弁護士がコメントをしていないかと@imarockcaster42のタイムラインを開いたことでした。

　目的にしたコメントらしいものは見当たりませんでしたが、他のツイートを読んでいるうちに頭に浮かんできたのが藤井美濃加茂市長事件とその主任弁護人である郷原信郎弁護士のことです。

　もしかすると既に控訴審判決が出ているかもしれないと考えた藤井美濃加茂市長事件でしたが、郷原信郎弁護士のTwitterのタイムラインにおいても、その事件に関連すると思われるツイートを目にすることはありませんでした。

　以前に比べるとツイートの更新の頻度がずいぶんと上がっている、別の言い方をすると積極的、活発な言論活動をされていると思いました。

　そのほとんどは政治問題に関連した刑事事件で、立件されているわけではなさそうですが、検察庁に刑事告発されている事件などもあるかと思います。告訴状の本筋から外れ記述量のこともあるので、細かい言及は出来ませんが、ざっとツイートをご紹介しておきたいと思います。

　時刻は12時19分になっています。スクリプトを一つ修正を加え作り直していました。データーベースを利用せず、TwitterAPIで直接得たデータですが、書式をこれまでとは違うものにしました。次に掲載するのはそれを使った郷原信郎弁護士の最新ツイート30件です。

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/18 08:05〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/732708629803999232 〜

#〜引用〜 こちらも注目です ！本日（5月18日) 9:45～10:45 、衆議院文科委員会で＜改行＞　　　馳文科大臣、竹田JCO理事長等に対して玉木雄一郎議員が質疑。ネット中継⇒ https://t.co/JBxiZkw6Jq

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/18 06:51〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/732690132621348866 〜

#〜引用〜 【乞大拡散！】東京五輪招致問題は日本社会を揺るがす重大な問題に発展！内田誠氏の各紙報道解説は必読⇒https://t.co/mjGtzEfbS8 拙稿【東京五輪招致をめぐる不正支払疑惑、政府・JOCの対応への重大な疑問】https://t.co/VgvwvvTtiM　も御一読を

／nobuogohara（郷原信郎）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/16 19:50／ URL／ https://twitter.com/nobuogohara/status/732161182786818053 ／

／nobuogohara（郷原信郎）がリツイートした@ld\_blogos（BLOGOS編集部）のツイートの内容／

#／引用／ 【5月15日・本日最も支持された記事】＜改行＞舛添都知事の告発・刑事事件化は必至か (郷原信郎) https://t.co/wStU7TFGS5＜改行＞ [政治] #舛添要一 #blogos

／元のツイートの投稿日時／2016/05/15 22:00／元のツイートのURL／ https://twitter.com/ld\_blogos/status/731831512065155072

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/16 18:41〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/732143972609445891 〜

#〜引用〜 五輪招致問題 政府・JOCの対応に重大な疑問 #BLOGOS https://t.co/4PvpueWi7q

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/16 10:16〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/732016967687671808 〜

#〜引用〜 【東京五輪招致をめぐる不正支払疑惑、政府・JOCの対応への重大な疑問】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒ https://t.co/smTGb1Dx2R

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/15 13:12〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/731698704680288256 〜

#〜引用〜 舛添都知事の"拙劣極まりない危機対応"、告発・刑事事件化は必至か https://t.co/gJKyjgWiux @HuffPostJapanさんから

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/14 14:40〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/731358506427670528 〜

#〜引用〜 舛添都知事の告発・刑事事件化は必至か #BLOGOS https://t.co/qFRe3UnQKL

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/14 12:04〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/731319301655793664 〜

#〜引用〜 【舛添都知事の“拙劣極まりない危機対応”、告発・刑事事件化は必至か】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒　https://t.co/tf76CC8H86

／nobuogohara（郷原信郎）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/13 17:43／ URL／ https://twitter.com/nobuogohara/status/731042264948953088 ／

／nobuogohara（郷原信郎）がリツイートした@HuffPostJapan（ハフィントンポスト日本版）のツイートの内容／

#／引用／ 【ブログ】甘利問題、刑法のあっせん収賄罪の観点から考えてみた（郷原信郎） ＜改行＞ https://t.co/83CDPSB4H5

／元のツイートの投稿日時／2016/05/13 17:40／元のツイートのURL／ https://twitter.com/HuffPostJapan/status/731041322841313280

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/12 22:33〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/730752802125795328 〜

#〜引用〜 甘利氏問題"あっせん収賄罪"適用の可能性 #BLOGOS https://t.co/sf1OJHvN2H

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/12 13:01〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/730608702231707648 〜

#〜引用〜 【甘利問題、「あっせん利得罪」より、むしろ「あっせん収賄罪」に注目　～検察捜査のポイントと見通し②】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒　https://t.co/aTc0iTgtGb　舛添問題に注目が集まっていますが、甘利問題も重要です。

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/11 17:43〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/730317296036519936 〜

#〜引用〜 舛添都知事、ファーストクラスは、本当に「完璧な睡眠」のためか https://t.co/V5vVuQKsFK @HuffPostJapanさんから

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/11 15:34〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/730284978295083010 〜

#〜引用〜 舛添氏 ファースト利用は"完璧に寝る"ため? #BLOGOS https://t.co/v7T4Hiuac7

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/11 08:07〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/730172546008539136 〜

#〜引用〜 【舛添都知事、ファーストクラスは、本当に「完璧な睡眠」のためか】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒ https://t.co/If7QJGvczf

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/06 16:44〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/728490520805154816 〜

#〜引用〜 【三菱自動車の「第三者委員会」が担う役割と今後の課題】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒https://t.co/HBlg69a4EY

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/04 11:06〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/727680884246093824 〜

#〜引用〜 舛添東京都知事の資質・姿勢に対する根本的な疑問 https://t.co/Cx6iBIAj4z @HuffPostJapanさんから

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/03 22:02〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/727483422977871872 〜

#〜引用〜 "人気取りパフォーマンス"ばかりする舛添氏 #BLOGOS https://t.co/n4ehiYQFQl

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/03 16:26〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/727398949439475712 〜

#〜引用〜 【舛添東京都知事の資質・姿勢に対する根本的な疑問】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒　https://t.co/l3xjHGDM2B

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/02 08:06〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/726910811415834624 〜

#〜引用〜 明日の東京ドームでの広島・巨人戦のチケットの件、数名の方から応募があり、抽選の結果、決定しました。該当者の方には、ダイレクトメッセージで御連絡していますのでご確認ください。

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/01 22:27〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/726765021443710976 〜

#〜引用〜 巨人、ヤクルトに３連敗。笠原元投手が逮捕されて以来、負けが続いている。やはり、警視庁の取調べでどういう話が出ているのか、気になって仕方がない選手が結構いるということなのだろうか。明後日からの東京ドームでの３連戦で、カープが、情け容赦なく叩き潰してもらいたいと思う。

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/01 12:03〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/726607948890275840 〜

#〜引用〜 続き）巨人３連戦初戦のカープ勝利のために、応援グッズ等で熱烈に応援してくださる方に無償でお譲りしたいと思います。当日私も別の席で観戦しますので、球場付近で手渡しできます。ご希望の方は、本日（５．１）中に、私宛のツイートでお申し出下さい。申込み多数の場合は当方で抽選の上決定します。

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/05/01 12:03〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/726607838164840448 〜

#〜引用〜 このところ絶好調の広島カープに、５０年来のファンとして大変気を良くし、５月３日の東京ドームでの広島・巨人戦のチケットを何とか入手したいと手を尽くしていたところ、チケットを１枚余分に入手してしまいました。カープのダッグアウトの真上でカープファンにとってはたまらない席です。（続く

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/04/28 16:22〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/725585974353219584 〜

#〜引用〜 【甘利問題、検察捜査のポイントと見通し①（あっせん利得処罰法違反）】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒ https://t.co/p5JKAOTBWW

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/04/28 11:32〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/725512866984398848 〜

#〜引用〜 【甘利問題、今なお消極見解を述べる宗像紀夫弁護士・内閣官房参与】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒https://t.co/g6wVns900N

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/04/27 16:26〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/725224676272693248 〜

#〜引用〜 ニューズウイーク日本版に、【東芝不正会計の本質は、「国策」原発事業の巨額損失隠し】と題する拙稿が掲載されました。⇒ https://t.co/kelDtnt4ZB

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/04/25 22:04〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/724584806617485312 〜

#〜引用〜 三菱自動車の生死を分ける"第三者委員会" #BLOGOS https://t.co/NPOZzp2cWm

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/04/25 10:58〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/724417206352650241 〜

#〜引用〜 【三菱自動車の生死を分ける“第三者委員会”】と題して、ブログ「郷原信郎が斬る」を更新しました。⇒ https://t.co/WYiyQW3EHH

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/04/25 07:19〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/724362098663288832 〜

#〜引用〜 続き）そのような原発事業をめぐる問題の本質を隠蔽するために使われたのが、「第三者委員会スキーム」で世間を欺くことだった。⇒【偽りの「第三者委員会」で原発事業の問題を隠蔽した弁護士と東芝執行部】https://t.co/1Ri83aG5Na

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/04/25 07:18〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/724361804797775873 〜

#〜引用〜 東芝執行部が隠ぺいしようとしたのは原発事業の巨額損失だった。会計不正時にその減損を含めて適正処理し債務超過に転落することの回避が不正の動機だった。それが、東芝の「粉飾決算」の真相であり、その点が解明できれば、刑事立件も現実性を帯びる。（続く

〜nobuogohara（郷原信郎）のツイート〜投稿日時〜2016/04/25 07:12〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/nobuogohara/status/724360309285081088 〜

#〜引用〜 東芝の原発事業の減損が避けられない事態となった模様⇒【（ＮＢ０）東芝、米原発事業の巨額減損で始まる「国有化」 とうとう認めた「のれん代」の減損処理】https://t.co/BX3PlmCIgG　これが東芝会計不正の本質。監視委員会の東芝歴代社長刑事告発の動きにも重大な影響

　郷原信郎弁護士は検察庁のOBであり、次席検事なども歴任されているようです。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にも取り上げた部分があると思いますが、ジャーナリストの江川紹子さんと一緒に検察のあり方会議などのメンバーにもなっていて、検察批判の著作も多数出しているようです。

郷原信郎 - Wikipedia http://bit.ly/1XlnzBd

　本当は、記憶も薄れつつある藤井美濃加茂市長事件の刑事弁護のことなども取り上げたいところなのですが、そう余裕もありません。

　一つだけ気になっている点をここで指摘しておくと、藤井美濃加茂市長事件で郷原信郎弁護士が検察の回し者の如く糾弾した贈賄だかの被疑者ですが、とんでもない詐欺師扱いをされていますが、、何かで知った情報では、事件を起こす前は地方の総合病院で経理をあずかるような人でもあったようです。

　最近は、継続していると思われる藤井美濃加茂市長事件の控訴審についての発言も見当たらず、検察、警察批判も目にしていないのですが、全く逆の立場で、不正を告発し、検察庁に捜査や立件を促すような発言が目立っています。

　特に甘利氏の問題は、贈賄ではなかったかもしれませんが、不正献金をもちかけたような人物が、問題のある人物でその関わり方も仕掛けた罠、という報道や世論の声があるにもかかわらず、断罪一辺倒のような姿勢には、弁護士という立場のうえでも、かなりの違和感を感じています。

2016-05-18　水曜日　12：52　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\* 市川寛弁護士（東京弁護士会所属）@imarockcaster42に関して

\*\*\*\* 「弁護人側の「悲鳴」として、毎日何時間もの取調に立ち会えないといううらみがある」という今市女児殺害事件に関する市川寛弁護士のツイートとリツイート

2016-05-18　水曜日　14：52　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

〜imarockcaster42（弁護士 市川 寛）のツイート〜投稿日時〜2016/05/16 13:42〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/imarockcaster42/status/732068787336269825 〜

#〜引用〜 だが、有り体に言って弁護人側の「悲鳴」として、毎日何時間もの取調に立ち会えないといううらみがある（それを怠慢と非難することはできないだろう）。よって、究極的には「被疑者取調の時間をずっと短くする」立法が必要だと思っている。取り調べる側も楽になる。

〜imarockcaster42（弁護士 市川 寛）のツイート〜投稿日時〜2016/05/16 13:41〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/imarockcaster42/status/732068357634031616 〜

#〜引用〜 被疑者取調録画はあくまで弁護人立会の代替的手段。可視化が必要な理由はひとえに汚い取調をさせないため。現状はやむなく事後のチェックを実現しようとしている（それ自体は素晴らしい）。本当は弁護人立会を実現しなければならない。

〜imarockcaster42（弁護士 市川 寛）のツイート〜投稿日時〜2016/05/16 13:16〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/imarockcaster42/status/732062191067635712 〜

#〜引用〜 他方、別の先輩検事が「俺は起訴後から第一回公判期日まで毎日被告人を取り調べ（て自白を維持させ）た」と言っていたこともある。真似したことはない。

〜imarockcaster42（弁護士 市川 寛）のツイート〜投稿日時〜2016/05/16 13:14〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/imarockcaster42/status/732061709653835776 〜

#〜引用〜 駆け出し検事時代、起訴後に被告人を余罪で取り調べようとしたところ、先輩から「予め弁護人に知らせて了解をもらうように」と指導された（もちろん実行した）が、今はそういう教えは伝わっていないのだろうか。

／imarockcaster42（弁護士 市川 寛）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/16 11:29／ URL／ https://twitter.com/imarockcaster42/status/732035325925560321 ／

／imarockcaster42（弁護士 市川 寛）がリツイートした@nodahayato（弁護士　野田隼人）のツイートの内容／

#／引用／ 起訴後の被告人勾留は取調受忍義務がないから可視化なくても大丈夫という意見は、被告人にはそんなこと分からん上に騙して連れて行く刑事すらいるという現実と、何のために可視化しているのかという理念の両方を無視している。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/16 10:51／元のツイートのURL／ https://twitter.com/nodahayato/status/732025576504971264

〜imarockcaster42（弁護士 市川 寛）のツイート〜投稿日時〜2016/05/16 10:48〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/imarockcaster42/status/732024830770302976 〜

#〜引用〜 被疑者がはつきりと黙秘権を行使すると言ってもさせない検事がいるのが今市の事件でわかったというのに、被告人は取調を拒否できると(これは本筋だが)寝ぼけた答弁をした局長がいかん。

／imarockcaster42（弁護士 市川 寛）のリツイート／このリツイートの日時／2016/05/16 10:44／ URL／ https://twitter.com/imarockcaster42/status/732023802092085250 ／

／imarockcaster42（弁護士 市川 寛）がリツイートした@nodahayato（弁護士　野田隼人）のツイートの内容／

#／引用／ 起訴後の被告人勾留による余罪取調について，可視化義務がないとすると，直近の今市事件などは可視化で対応できないことになる。

／元のツイートの投稿日時／2016/05/16 07:59／元のツイートのURL／ https://twitter.com/nodahayato/status/731982399769182208

　市川寛弁護士についても「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」で取り上げ書いてきたことがあるように思いますが、何時頃何を書いたのか今ひとつ思い出せないところもあります。

　市川寛弁護士は、「検事失格」という著書も出している元検事です。

　佐賀県の検察庁にいるときに行き過ぎた取り調べで問題になり、テレビにも直撃インタビューを受けた様子が映像で流れていて、初めにたまたまその場面を見た時は顔にぼかしが入っていて、数年後にはぼかしが取り払われた同じと思われる映像をテレビで観ました。

　上司に逆らえず、行き過ぎた取り調べをやってしまったことを深く悔い改め、弁護士になってからは検察に厳しい、被疑者の権利擁護に手厚い刑事弁護を標榜、啓発されているようです。ただ、すぐにツイートの削除をやったり、いきなりアカウントを削除して作り直すこともあるという稀に見る逸材です。

　今市女児殺害事件は、今年の3月ちょうど雛祭りの時期に、裁判員制度の判決があったと思います。「ちゃんぺ饅頭」や「人身御供」と重ね合わせて考えるところがありました。釈明の責任すら被疑者に求めず、検察に過剰な立証を気安く迫る刑事弁護は、不信と反感の業火を焚きつけているとも思えました。

2016-05-18　水曜日　15：14　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\* 落合洋司弁護士（東京弁護士会所属）@yjochiに関して

\*\*\*\* 「疑惑で日本の検察は動くのか？オリンピック「返上」の可能性は？元検事・落合洋司弁護士に直撃取材！ 」というネットニュースについて

2016-05-21　土曜日　18：28　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 09:57〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733823891999588352 〜

#〜引用〜 【IWJ検証レポート】「東京オリンピック裏金問題」徹底追及シリーズ第3弾！IOC委員への「贈賄」疑惑で日本の検察は動くのか？オリンピック「返上」の可能性は？元検事・落合洋司弁護士に直撃取材！ https://t.co/gH3jrliUkI @iwakamiyasumiさんから

　ツイートの投稿日時を見ると今日の9時57分となっていました。このツイートだけたまたま見た人には、落合洋司弁護士（東京弁護士会）の世界観、社会観及び経験を背景にする人間性に疑問を感じることはないかと思われます。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-21 18:38 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/733955084774559745

2016-05-21-183818\_落合洋司（オンラインチャット相談対応可）（@yjochi）　-　Twilog.jpg https://t.co/kcbbqyW9Vu

　確認のため落合洋司弁護士（東京弁護士会）のツイログを開いてみました、そう言えばと思い出しましたが、前回に見た時も登録状態だったと思います。以前はずっと未登録でした。なお、最近確認した深澤諭史弁護士と小倉秀夫弁護士は未登録のままでした。

　落合洋司弁護士（東京弁護士会）がコメントしているニュース記事を読んだ後、「オリンピック」をキーワードにツイートをまとめる記事を作成、投稿しました。前回のまとめより3件ほど増えていたと思いますが、後で考えると最終的な更新を反映させる作業は怠ったかもしれません。

参考資料：　「オリンピック」をキーワードに含む「落合洋司弁護士（東京弁護士会）（@yjochi）」のツイート・リツイート（2013-09-08 17:09〜2016-05-21 09:57）「26」件: 金沢地方検察庁御中 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/05/yjochi2013-09-0.html

　ブログへの投稿を確認したところ、最上位に目にしたのが次のブロック絡みのツイートでした。データベースの操作をASCにしているので、投稿日時が古いものから並んでいるはずです。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-05-21 18:49 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/733957881930747906

2016-05-21-184925\_落合洋司（オンラインチャット相談対応可）（@yjochi）　-　Twilog.jpg https://t.co/ykNYefJX2F

　そう言えばと思い確認したところ、落合洋司弁護士（東京弁護士会）のツイログを古いものからに並び替えると、頭にきたツイートの日付は2015年12月31日でした。上記がスクリーンショットの記録ですが、URLは次になります。

落合洋司（オンラインチャット相談対応可）(@yjochi) - Twilog http://twilog.org/yjochi/allasc

　URLにallascという部分があります。リクエストパラメータを使っていないものツイログの特徴ですが、呼び出すメソッドへの割当になっているのか、全てのツイートにASC（昇順）という意味があるようです。いずれにせよ、半年ほど前の登録らしいと、これで確認できました。

％yjochi（落合洋司　Yoji Ochiai）のツイート％投稿日時％2013-09-08 17:09:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/yjochi/status/376618236856377344 ％

％yjochi（落合洋司　Yoji Ochiai）のツイートの内容％

#％引用％ オリンピックに浮かれた輩をブロックするのに手が疲れる。ブロックの祭典。（笑）

％データベースへの登録日時％2015-12-10 11:26:10％

％yjochi（落合洋司　Yoji Ochiai）のツイート％投稿日時％2015-12-23 18:48:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/yjochi/status/679599564181999616 ％

％yjochi（落合洋司　Yoji Ochiai）のツイートの内容％

#％引用％ 東京オリンピックでいい思いするのは、利権に群がるハイエナくらいだろう。

％データベースへの登録日時％2015-12-23 20:39:35％

％yjochi（落合洋司　Yoji Ochiai）のツイート％投稿日時％2015-12-26 09:42:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/yjochi/status/680549284274569216 ％

％yjochi（落合洋司　Yoji Ochiai）のツイートの内容％

#％引用％ 来年の日本はますます劣化が進むだろう。良いことはないと思う。皆で乗った船が、徐々に沈み、脱出用の救命ボートに乗れるのはごくわずか。オリンピック、マイナンバー利権に群がる輩とか愚民に支持される政治家とかが潤う。

％データベースへの登録日時％2015-12-26 10:02:03％

％yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート％投稿日時％2016-04-07 08:50:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/yjochi/status/717997988400922625 ％

％yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイートの内容％

#％引用％ スポーツ、特にアマチュアスポーツは、金、金、金の醜い世界だから。やっていることがいちいち明るみに出はじめたらオリンピックが成り立たなくなるのでは。

％データベースへの登録日時％2016-04-08 03:37:35％

％yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート％投稿日時％2016-05-18 00:23:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/yjochi/status/732592472027619328 ％

％yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイートの内容％

#％引用％ 嘘で決まり賄賂で終わる東京オリンピックかな。シンボルカラーは黒。笑

％データベースへの登録日時％2016-05-18 06:45:46％

　今、手作業で「#％引用％ 」という部分を追加し、告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター（@kk\_hirono）にツイートしました。

　手作業で修正した部分を常に適用するようスクリプトの修正をしました。修正したスクリプトで落合洋司弁護士（東京弁護士会）の「愚民」をキーワードに、新たなまとめを作成したいと思います。

参考資料：　「愚民」をキーワードに含む「落合洋司弁護士（東京弁護士会）（@yjochi）」のツイート・リツイート（2013-08-17 14:45〜2015-12-27 21:23）「27」件: 金沢地方検察庁御中 http://hirono-hideki.cocolog-nifty.com/blog/2016/05/yjochi2013-08-1.html

　これもトップに来たのは次のツイートでした。似たような内容なものは度々見かけてきましたが、これは初めて見たような気もしました。

％yjochi（落合洋司　Yoji Ochiai）のツイート％投稿日時％2013-08-17 14:45:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/yjochi/status/368609536875048960 ％

％yjochi（落合洋司　Yoji Ochiai）のツイートの内容％

#％引用％ 愚民党、じゃなかった（笑）、自民党を支えているものが、ブロック作業しながら垣間見えてきて、憂国の情がますます深まったな。

％データベースへの登録日時％2015-11-06 11:21:11％

　左翼的な小倉秀夫弁護士や深澤諭史弁護士とは、対極的にも思える落合洋司弁護士（東京弁護士会）のツイートですが、本当に憂国や国民の利益を考えているのか大きな疑問ですし、実質的なところは似ていると思いますし、小倉秀夫弁護士がブロックをしないところなど遥かに民衆的とも思います。

　「愚民」とか公言しながら本当にどうかと思うことの多い落合洋司弁護士（東京弁護士会）という人物です。疑問点をあげれば枚挙に暇がないですが、さしたる反発も受けずに、NHKのニュースなどテレビにも出て、コメントしているのが、とても不思議でなりません。まともな人間とは思えないからです。

　時刻は19時52分です。栃木県今市市の今市女児殺害事件のことで落合洋司弁護士（東京弁護士会）がとても気になるツイートをしていたことを思い出して、探していたのですが見つかりませんでした。簡潔な文字数の少ないツイートであったようなことは憶えています。

　深澤諭史弁護士もモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）も小倉秀夫弁護士も同じですが、いちいち気になったものを取り上げていてはきりがありません。まるで賽の河原の石積みのようなものです、彼らは次から次に、この世の中を舐めきったツイートを繰り出すことでしょう。

　落合洋司弁護士（東京弁護士会）には、先ほどもタイムラインで気になるツイートを見かけています。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 18:08〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733947480300093444 〜

#〜引用〜 日本の刑事司法が新たな流れで定着するまでには20年くらいはかかるだろうから、この、しがない弁護士が活動する余地は当面あるだろう。見届けながら徐々にフェイドアウト。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 18:00〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733945473166249984 〜

#〜引用〜 まあ、肩書きなんてどうでも良いこと。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 17:57〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733944740517806080 〜

#〜引用〜 来年3月で法科大学院教員は退任だが、結局、刑法学会に、大学院教授という肩書きでは1度も出なかったな。いつも、しがない弁護士として参加。笑

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 17:54〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733943970061897728 〜

#〜引用〜 刑法学会の懇親会は、例年通りパス。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 16:46〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733926857431646208 〜

#〜引用〜 高輪グリーンマンション事件が話題になっている@刑法学会。マンションは、うちの事務所のすぐ近くに、まだある。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 16:36〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733924371635437568 〜

#〜引用〜 同感。要点を見せながら話せば全然違う。@刑法学会 https://t.co/Wt8cCRBcK2

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 16:34〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733923944034500608 〜

#〜引用〜 新潟の高島弁護士に、刑法学会の会場で遭遇。しばし談笑。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 15:19〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733905104353398784 〜

#〜引用〜 今回の刑訴法改正には残された課題が多いが、従来の、いびつでヘビーな捜査、長時間の密室取り調べ、供述調書偏重の流れを変革し、捜査手段の多様化や客観証拠重視、臨機応変で合理的な供述採取といった新しい流れのスタートになるのではないかな。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 14:45〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733896537982439426 〜

#〜引用〜 平成の初め頃に、裁判所が、取り調べ一覧表の作成励行を提唱して、検察庁が大反対して大騒ぎになったのが懐かしい。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 14:41〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733895478153117696 〜

#〜引用〜 参加中。→分科会Ⅱ「新時代の刑事司法制度の課題」@刑法学会

　「しがない弁護士」というのは落合洋司弁護士（東京弁護士会）が長年繰り返し使っている自己評価です。私には「不遇をかこつ大人物」と自画自賛しているようにしか思えません。小倉秀夫弁護士の「燕雀いずくんぞ鴻鵠の志をしらず」によく似ていると思います。

　繰り言のようなことを述べても仕方がないですが、落合洋司弁護士（東京弁護士会）やモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）、深澤諭史弁護士、小倉秀夫弁護士、刑裁サイ太というような弁護士は、理解を超えた現実離れの妖怪のような存在と考えています。

　「弁護士泥棒神社」の正式名称も「弁護士妖怪大泥棒神社」として公式発表しておこうかと数日前から考えていますが、妖怪ではなく「社会汚染」としているところも、現実的な社会問題として重くとらえているからです。

　司法養成などの社会制度自体に対する問題性もずっと意識してきましたが、その点においても呆れ果てるほどに明快な答えを公に見せつけてくれているのが深澤諭史弁護士です。しかし、これもありふれた平常運航となっているので、いちいち取り上げるのも躊躇をおぼえます。

　彼らのツイートを見ていて、弁護士という業界に将来性などあり得ないだろうと考えています。ただ、これから重視すべきは、不満をつのらせ、あるいは食い詰めた彼らが社会にどれほどの害悪を撒き散らすかという問題です。まさに、弁護士汚染除去装置の必要を考えています。

【IWJ検証レポート】「東京オリンピック裏金問題」徹底追及シリーズ第3弾！IOC委員への「贈賄」疑惑で日本の検察は動くのか？オリンピック「返上」の可能性は？元検事・落合洋司弁護士に直撃取材！ | IWJ Independent Web Journal http://iwj.co.jp/wj/open/archives/303087

　タイトルが長過ぎるので「【IWJ検証レポート】」という部分を削除して、告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター（@kk\_hirono）などにツイートしました。

　「IWJ」という部分ですぐに気がついたのですが、岩上安身というジャーナリストが運営するWebサイトのネットニュースということです。久しぶりに見たのですが、以前よく見ていたものはPC遠隔操作事件関連のネットニュースがほとんどでした。

　落合洋司弁護士（東京弁護士会）は、PC遠隔操作事件の真犯人でえん罪を訴えていた被疑者・被告人から特別なメールの送信を受けていた弁護士でもあります。その被疑者・被告人本人のみならずその家族の生活、人生にも大きくマイナスの影響を与えたように私は見ています。

　PC遠隔操作事件は、弁護士がどれほどでたらめで全く信用のおけない職業であるかということを思い知らさせてくれ、濁りを取り除いて視野を広めてくれたと思っています。次のリンクでPC遠隔操作事件のことを検索しました。正午前後のことだったと思います。

IWJ Independent Web Journal | オープンコンテンツ http://iwj.co.jp/wj/open/

PC遠隔操作事件 | IWJ Independent Web Journal http://iwj.co.jp/wj/open/?s=PC%E9%81%A0%E9%9A%94%E6%93%8D%E4%BD%9C%E4%BA%8B%E4%BB%B6&submit=Search

　「PC遠隔操作事件」というのが「PC%E9%81%A0%E9%9A%94%E6%93%8D%E4%BD%9C%E4%BA%8B%E4%BB%B6」としてURLエンコードされています。

　次の記事にリンクを開いてすぐざっと目を通しました。

2014/11/27 PC遠隔操作事件、検察による10年の求刑に弁護側が疑義、4人の誤認逮捕、うち2人に虚偽の自白をさせた冤罪にも言及 | IWJ Independent Web Journal http://iwj.co.jp/wj/open/archives/209182

　モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）が佐藤博史弁護士を刑事弁護人として尊敬するとツイートしていたことも思い出しました。

　佐藤博史弁護士が全くの無批判無検証で被疑者・被告人の言い分に乗っかり、警察や検察にとてつもない負担を押し付けたことを、我々、市民社会の一員はよくよく考えたうえで肝に銘じておく必要があると、私は考えています。

　この佐藤博史弁護士に途中から距離を置いたものの同調していたのがジャーナリストの江川紹子さんです。最後は意見の対立かのか、佐藤博史弁護士が彼女を民事で訴えたという話も彼女のツイートで紹介されていましたが、驚くほど反応は乏しく続報も見てはいません。

　落合洋司弁護士（東京弁護士会）も佐藤博史弁護士に関するツイートをやっていましたが、佐藤博史弁護士に異常性を感じるところはさらさらなかったようです。これでもかという具合に問題性をさらけ出した佐藤博史弁護士は、その意味で良心的なのか、少なくとも有害性は比較的低くも思いました。

　しかしながら、佐藤博史弁護士がPC遠隔操作事件において、警察、検察に与えた負担は税金の運用という意味でも計り知れないものがあると考えます。引っ掻き回しておきながら警察、検察に全面的な非があるように印象付けている点も、えん罪のリスクを高める弁護士特有の泥棒根性と私は見ています。

佐藤博史 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BD%90%E8%97%A4%E5%8D%9A%E5%8F%B2

　確認のため調べたのが上記のページです。島根県出身ということを確認したかったのですが、島根県でも出雲市の出身と書いてあるのが意外に感じました。出雲といえば日本神話に関わりの深い土地柄だからです。母親が原爆の被爆者だったというのも初めて見た気がしました。

　PC遠隔操作事件について「年に、パソコン遠隔操作事件の弁護も担当[6]。」というさらりとして記述しかないというのも、ずいぶんと偏りがあると感じるとともに、そんなものかと参考になりました。

郷原信郎 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%83%B7%E5%8E%9F%E4%BF%A1%E9%83%8E

　上記のページでも確認しましたが、やはり郷原信郎弁護士も島根県の出身で、こちらは松江市になっていました。

　「東京地方検察庁検事などを経て、広島地方検察庁の特別刑事部の部長や長崎地方検察庁の次席検事」という部分で、広島地方検察庁の特別刑事部の部長という経歴を初めて知ったように思います。佐藤博史弁護士とは違い、広島の学校を出たわけではなさそうです。

　佐藤博史弁護士の先ほどのページには「広島修道高校を首席で卒業[2]。弘中惇一郎は修道高校の三年先輩にあたる。」という記載があり、さきほど見た時には「広島修道高校を首席で卒業」の部分を見落としていました。

落合洋司 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%90%BD%E5%90%88%E6%B4%8B%E5%8F%B8

　上記のページで確認をすると、やはり落合洋司弁護士（東京弁護士会）も広島の修道高等学校の卒業となっていました。

　落合洋司弁護士（東京弁護士会）は昭和39年3月生まれとなっているので、昭和39年11月生まれの私とは、学年で一つ年長ということになります。検察庁をやめていなければ、当然に検事正になっていたと公言しているような人物でもあります。

　広島といえば太平洋戦争で沖縄や長崎とともに最も大きな被害を受けた土地と言えるでしょう。石川県は最も被害の少なかった土地とも聞いています。金沢でも富山や福井のような空襲は一度もなかったと聞いています。

　最近、小倉秀夫弁護士において、あれほど活発だった韓国の従軍慰安婦問題のツイートも見かけなくなっています。一方、くすぶり続けてきた数日前から再びクローズアップしたのが沖縄の問題で、若い女性の殺人事件が発端です。

　今日は、落合洋司弁護士（東京弁護士会）のツイートで、強姦という性犯罪の事件だったと知りました。次のツイートです。

〜yjochi（落合洋司（オンラインチャット相談対応可））のツイート〜投稿日時〜2016/05/21 08:19〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/yjochi/status/733799297901154305 〜

#〜引用〜 米国の属国化した戦後日本を感じる。自主憲法と騒ぐなら自主独立もセットにして騒ぐべきだろう。できないだろうけど。→元米兵 殺害と性的暴行認める - Y!ニュース #Yahooニュースアプリ https://t.co/fyv9nQpys7

　米兵とありますが、テレビの情報によると兵隊ではなく米軍属が正しいようです。昨夜のテレビでは、日本人の妻と子供がいるという情報で、不倫による男女関係のもつれが殺害の動機なのかとも考えていました。

　朝の情報番組のテレビでは、睡眠薬と翌日には2本のウィスキーを一気飲みすることで自殺未遂をはかったとも報道されていました。顔写真もテレビでみていましたが、粗暴な凶悪犯という印象ではなかったです。夕方のテレビでは、抵抗されたことが殺害に発展したように報じられていました。

　この沖縄の事件は、昨夜のうちのモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のツイートでも考えさせられることが多々ありました。モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）らしさの、いわゆる上から目線のツイートです。

　あまり言及する気も起きないのですが、記録を兼ねて掲載をしておこうかと思います。

2016-05-21　土曜日　21：22　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 平成28年6月上旬、元検事、落合洋司弁護士@yjochi（東京弁護士会）のツイートに見て感じる、刑事司法の実相及びその政治的歴史観の指摘

\*\*\* 準強姦事件とされた被害者AAさんとの事実関係

\*\*\*\* 金沢市場輸送から市場急配センターへ、平成9年春から夏頃の状況

2016-06-25　土曜日　04：37　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　予定している告訴状（本書）の提出まで時間が差し迫っているので、駆け足で大まかな記述をしたいと思います。アウトラインを示すことで、後のことは来月以降に作成及び提出予定の補充書において調整をしたいと考えています。

　私が初めて金沢市場輸送に入社し、4トン車で長距離トラックの乗務をするようになったのは昭和59年1月のことでした。2度目に入社したのが昭和61年の8月。

　昭和61年の11月27日に大型免許を取得したものの乗務する大型保冷車の空きがなく、YTに誘われたこともあって、翌年2月から4月頃まで丁度2ヶ月間ほど、昭和59年12月から昭和61年2月頃までいた中西運輸商に戻り、大型車に乗務しました。

　昭和61年の12月頃に配車係になっていた被告訴人本恒夫に強く求められ、大型車の新車が入るということで、昭和62年4月に金沢市場輸送に戻り、大型保冷車のイスズの新車7599号に乗務しました。ちょっとこのナンバーの記憶にも自信が持てなくなっています。

　なお、大型免許を取得する前は、昭和61年の8月から11月まで、市場急配センターの前身となる市内配達の仕事をしていました。市内配達の仕事をしながら当時1回1500円程度だった大型の一発試験に通い、7回目か9回目で合格したと記憶しています。

　金沢市場輸送をやめることになったのは、平成3年10月頃に大型平ボディ運転手として入社してきた被告訴人東渡好信と輪島のHさんが中心となって引き起こしたストライキ問題が影響しています。

　平成3年4月から5月の連休にまたがった時期で、このストライキ問題のどさくさのような状況で、1年ぶりか2年ぶりに電話を寄越してきたのが被告訴人安田敏です。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたはずですが、小立野の洋風の飲み屋の前で、被告訴人安田敏が酔いつぶれ、タクシー代をもらって別れて以来の連絡でした。これもツイログで検索が出来ると思うので、やってみます。

告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター(@kk\_hirono)/「小立野」の検索結果 - Twilog http://twilog.org/kk\_hirono/search?word=%E5%B0%8F%E7%AB%8B%E9%87%8E&ao=a

　思ったより沢山の検索結果がぞろぞろと出てきました。

ツイート：kk\_hirono（告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター）：2015/07/29 07:26： https://twitter.com/kk\_hirono/status/626156732847226880 ： ただ、小立野で別れた時の酔いつぶれた被告訴人安田敏の様子が尋常ではなかったので、あそこから復活して片町でバーテンをしていたというのも考えにくいという気もします。なにかバーテンという職業に挫折したように見えていたからです。

　上記のツイートを読んで思い出したのですが、被告訴人安田敏は、私と小立野で飲む以前、片町のラブロの裏辺りにある「ハートブレイク」という飲み屋で働いていたと話していました。正確に言うと、その店で働いていることはその前から聞いていて、その会った日には、暫く前にやめたと話していました。

　平成3年の初夏になって被告訴人安田敏が市場急配センターで市内配達の仕事をするようになってから聞いたのは、「ラバズバ」という飲み屋でバーテンをしていたという話で、店の場所は、金沢市役所の裏辺りだと説明していました。

　一緒に市内配達の仕事をしている頃、よく中央卸売市場の敷地内の高瀬商店に行っていたのですが、売り場へ戻る道すがら、前に新聞に出ていた片町の薬物事件とバーテンをしていた関係者が・・・なんとかと被告訴人安田敏は話していました。

　福井刑務所で服役していた時の2工場の班長は2代に渡って、金沢の薬物事件の関係者で、出所後に被告訴人安田敏の口からバーテンの関係の知り合いだったと聞きました。同じ工場の同じ班にされたのも偶然とは思えなかったし、薬物密売の関係者として被告訴人安田敏がマークされているとも考えました。

　被告訴人大網健二と共通の知人で、被告訴人大網健二の方が付き合いも多く親しくしていたと思いますが一時期一緒に遊んだことのあるOTという人物が、片町の薬物密売事件で逮捕されたというニュースもありました。私は被告訴人大網健二の結婚式の二次会で、片町の飲み屋で顔を合わせたのが最後だと。

　昨日の夕方になりますが、テレビのニュースで俳優が薬物事件で逮捕されたとやっていて、聞いたことのある名前だと思っていましたが、あとでやはり女優の高島礼子の夫だとわかりました。

　高島礼子といえば2時間ドラマで逮捕する側の警察の役柄が多かったという印象があるだけに、意外性の大きなニュースでした。

　OTという人物が逮捕されたというニュースは、私が福井刑務所を出た後の平成9年だったように思います。被告訴人KYNがその事件のことを話題に出したことも記憶にあります。

　被告訴人大網健二との間で、話題にした憶えはないのですが、「シャブのどこが悪い。中学生でもやっている。」などと怒った口調で言っていたことがありました。平成11年の4月頃のことで、場所は西金沢の西宅建株式会社の展示住宅の庭のような場所でした。道路沿いです。

　住宅の中にもいたのですが、外に出て話をしている時のことで、他に「親父とお前は、いつかでかいことをやると思っとった。」などと、2少年の殺人事件と同列に評価するようなことを言っていました。その時は悔し紛れと焦りのような態度も感じられました。

　その時はかなり久しぶりに会った時でした。私に対して誘いをかけるようなことを色々と言ってきていたのですが、私がまったく乗ってこないので苛立ちをおぼえ、不安にもなっている感じでした。

　現在記憶は薄れてしまっていますが、特に印象に残っているのは、被告訴人大網健二がもちかけた豊藏組という建設会社の東京営業所の話でした。最近ネットで調べたところによると、豊藏組は石川県外にすら営業所や支店をもっていないようでした。他に群馬県か埼玉県の山に、儲け話あるような話など。

　Nテックが終わった後、被告訴人大網健二に会ったのはその時だけだったとも思います。私が最大限に警戒レベルを上げたことは、彼も感じていたことかと思います。

　本書においてNテックについて詳しく書く余裕はなくなってしまいましたが、一つポイントを押さえておくと、月に20万円はいるな、などと話を持ちかけながら、始まると完全歩合制などと言い出し、私に渡したのは15万円の貸金だけだったと思います。

　平成17年頃の時点で、「ホームラン」という大きなパチンコ屋が出来て、すっかりと様変わりをしていましたが、金沢駅の東側の交差点の角に大きな雑居ビルがありました。

　内灘から七つ屋の浅野川沿いの主要道を通って、金沢駅近くの東大通に出る交差点の左側にある雑居ビルでした。その2階か3階に、確かアコムの貸出の機械があって、被告訴人大網健二は私をその場に連れて行き、目の前で機械から15万円を引き出して私に手渡したのです。

　平成13年12月31日に金沢刑務所を満期出所したあと、すぐに母親から被告訴人大網健二に15万円を返しておいたと言われました。母親は満足そうにその話をしていましたが、私の方から15万円借りたという話もしていなかったように思います。

　同じ頃、被告訴人大網健二からも15万円を返してもらい驚いた、というような話を聞きました。被告訴人大網健二と直接会ったのは平成13年12月31日が最後です。大晦日で正月休みのこともあったはずですが、先のことを何も話さずに別れました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いていると思いますが、何も知らされずに金沢刑務所の門を歩いて出ると、建設現場で使うようなワゴン車の運転席に被告訴人大網健二が一人で乗って、私を待っていました。

　被告訴人大網健二が本陣不動産株式会社に入社したのは平成1年ころだったと思います。昭和63年の8月のお盆休みの頃はまだ神戸で生活していたはずです。

　年内に金沢に来たと憶えていますが、半年ぐらいは職を転々として、金沢市高畑だったと思いますが、「福田自動車」という名刺を持っていたと思います。

　ブローカーという言葉を聞いたのもその頃が初めてだったように思います。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いてあると思いますが、昭和59年の夏頃からの共通の友人であった羽咋郡富来町出身のOTの紹介で、被告訴人大網健二は本陣不動産株式会社に入社しました。

　被告訴人大網健二が笹田という市場急配センターの市内配達の社員と車の売買でトラブルになったことや、被告訴人安田繁克との間にもBMWの車の売買の話があったことなども「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思います。

　被告訴人松平日出男も車の売買をやっていました。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にはそこまで書いていなかったかもしれませんが、今思い出したことで、新型のカリーナに試乗したことがありました。少し話をするとすぐに試乗車を持ってきたので、その行動力にも驚きました。

　元は石川トヨタの社員で、競馬にのめり込み横領が発覚してクビになったと、初めて顔を見た頃から聞いていました。その後、金沢市内黒田あたりで、中古車店をやっていたとも聞きました。

　車のブローカーは金沢市場輸送で一緒だった輪島のMYや一緒にイワシの運搬の仕事もした竹林もやっていたと話しています。竹林はオークションに参加する権利を今でも持っているとも言っていました。母親が金沢競馬場で働き、被告訴人松平日出男とは同じ石川トヨタの社員であったとも話していました。

　被告訴人松平日出男と被告訴人大網健二の間に車の売買を通じた接点はあったとも考えられます。

　被告訴人大網健二が親しくしていたのは姫のNKさんと宇出津のカワムラさんでした。

　今、2015年の能登町の電話帳で確認すると、宇出津に河村という家は4件。川村という家は姫と松波に1件ずつあるだけでした。

　金沢市場輸送の会社で被告訴人松平日出男の姿を初めてみたのは昭和63年の8月の終わりか9月の初め頃だったと思います。だんだんと記憶が薄れていますが、二口町に移転した新しい事務所だったことははっきりしています。移転したのは7月の初め頃だった記憶しています。

　テナントビルの事務所から新築の建物の事務所に変わっただけではなく、金沢市場輸送の社長であった被告訴人竹沢俊寿の夫人が、それまで掛け持ちをしていたという片町の飲み屋をやめ、事務所に常駐するようになりました。

　初めに被告訴人松平日出男を見てから、一週間か半月もしないうちによく知る姫のNKさんと、宇出津の河村さんがポンコツの2トン車で市内配達の仕事をする姿を見かけるようになったのです。

　さきほど電話帳で調べると4件あったと書きましたが、そのうち一件は崎山でした。崎山は宇出津の町内で4丁目まであり、あばれ祭りにも参加していますが、住所は能登町崎山だと思います。

　そんなことより崎山は高台にあって坂もきついので、年寄りの人はタクシーでスーパーに買い物に行くことが多いとも聞いています。その点に、注目をしたのは被告訴人大網健二から河村という名前をちょくちょく聞いていた頃、私の母親もよく河村という人の名前を口にし、親しくしている様子でした。

　河村というのは宇出津にもっと数のある名前とばかり思っていたのですが、意外に少なかったので、被告訴人大網健二の知り合いの河村さんと母親が付き合いをしていた河村さんが家族である可能性も3分の1程度になるのかと考えました。

　角という珍しく感じる名前についても同じ2015年版の能登町の電話帳で調べてみました。能登町全体では19件もあったので驚きました。身近では表札も見たことのない名前です。

　その角という名前の人物も一月ぐらいだったでしょうか少し遅れて、市場急配センターで市内配達の仕事を始めていました。宇出津の人だと聞きましたが、聞いたことのない変わった名前だと思いました。馴染み深い角田ストアーが新町にあるだけに、角だけの名前をより珍しく感じました。

　角さんも河村さんと同じく社員ではなく持ち込みの運転手だと聞いていましたが、いつの間にか姿を見なくなり、すっかりと忘れていました。

　次に角さんの姿をみたのは、北都運輸の野々市の配送センターでした。トラックで作業している様子で、見たことのある人だと思ったのですが、そのあと被告訴人松平日出男が角さんのことで北都運輸にクレームを入れているのをたまたま見かけた記憶があります。

　電話で話しているのを見たように思うのですが、二つの余りないことが重なったと思いました。

　一つに被告訴人松平日出男の姿を会社で見かけること自体が珍しいことで、事務所に机や席というのもなかったと思いますし、事務所内で座っている姿も見た覚えがありません。それだけ不思議な存在感がありました。

　もう一つは、北都運輸の市内配達の仕事をしていた頃、私が金沢市場輸送の会社の事務所に顔を出すことが珍しく、給油のためなど週に1回程度だったと思いますし、滞在時間も長くはなかったはずです。専属というかたちで北都運輸の仕事をしていたので、会社に用というのは給油以外になかったはずです。

　北都運輸の仕事をしていたのは1度目のイワシの運搬のシーズンが終わったあとなので、平成1年の6月から11月ぐらいの間ということになるかと思います。北都運輸の仕事が決まる前は、平ボディの10トン車でローカルの仕事などもやっていました。

　その時に輪島の石材店に仕事で行き、帰りに宇出津の実家に立ち寄ったことも書いていると思います。母親にあずけていた大人の長男を履きながら長男が泣いて怒っていたときのことです。

　そのあとしばらくして、次男も一緒に宇出津の母親にあずけたのですが、二人ともとても喜んではしゃぎ回り、いたずらで出したばかりのコタツを分解して壊したと母親がぼやいていたことがありました。コタツを出すのは早くて10月の初めころかと思います。

　被告訴人松平日出男が角さんのクレームをしてから北都運輸で角さんの姿を見ることはありませんでした。

　そのあと1,2年後になるかと思いますが、次は金沢市問屋町のトナミ航空のホームとも呼んでいたと思いますが、集荷場で角さんの姿を見ました。ワゴン車で荷物を持ってきていました。ワゴン車からおろす荷物に書いてあったのだと思いますが、大脇昆布という社名で住所は宇出津山分だったと思います。

　宇出津で昆布を作っているという話は見たことも聞いたこともなく、宇出津山分で海に近いとなると大棚木の海岸沿いになると思いましたが、それらしい建物があるとは思えませんでした。城山にその工場があることは、平成9年に宇出津に戻ってから知りました。パソコン教室への道すがら目にしたのです。

　被告訴人松平日出男は、誘われて宇出津のあばれ祭りを見に行ったことがある、変わった祭りやな、と呆れたように話していましたが、誘ったと考えられるのは、河村さんか角さんのいずれかです。

　どちらも宇出津のどの辺りに家があるのかはっきりとわかっていませんが、聞いたことがあるようには思っています。記憶とイメージが混同していますが、河村さんは漆原の辺り、角さんは田町で宇出津小学校の辺りというイメージがあります。

　そういう話を聞いたのは被告訴人大網健二以外にはないと思っています。いろいろと話を聞いたように思うのですが、頭に入らなかったり、聞き流していた部分もあるかと思いますし、関わりのある話だとも思わず、被告訴人大網健二が話すままに聞いていました。

　当時、被告訴人大網健二と会う機会もそう多くはなかったと思いますが、彼は割合積極的に河村さんの話などしていました。子供の頃からの知り合いのようなことも言っていたように思います。

　私らが子供の頃は縄張り意識のようなものもあってグループで行動することも多かったと思います。私は気にせず、元は宇出津以外の辺田の浜から来たので、あちこち遊びに行っていました。

　被告訴人大網健二の町内は大橋組でしたが、隣接する新村の子供と交わるのは見たことがなく、下岩屋の方の子供とよく一緒にいるのを見ていた記憶があります。

　下岩屋と上岩屋は「いわいまち」とも呼ばれていますが、その奥にあるのが漆原で、八坂神社のある場所で、祭礼の運行も下岩屋の道から入るルートをカンノジと呼んでいます。

　車のすれ違いもままならない細い道ですが、それが柳田・町野方面に向かう主要道路のメインストリートだったと私も最近になって知りましたし、子供の頃はそういう話をするものもいませんでした。

　私も辺田の浜に住んでいた小学校の低学年の頃、年の離れた中学生とも一緒に遊ぶことがありました。それだけ縦のつながりが広かったといえますが、宇出津に来ると同級生も多い分、横のつながりが広がりました。

　他にも親同士が知り合いとか事情があったのかもしれませんが、被告訴人大網健二と河村さんは年が離れたものの幼なじみに近い関係性に見えました。ただ、私としては宇出津では縦のつながりが長くはなかったので、年の離れた河村さんのことは全くしりませんでした。

　私と被告訴人大網健二は同じ年で誕生日まで同じですが、姫のNKさんとも４つか５つ年が離れていたように思います。河村さんはそらにその年上と聞いた憶えもあるので、かなりの年齢差のある人だと思っていました。

　一方の姫のNKさんと初めに会ったのは昭和56年の12月頃のことで、場所は二つ年下のMKの大棚木の家でした。姫か小木の遠洋漁船から戻ってきたところだと聞いていました。彼はその年か、翌年を最後に遠洋漁船の仕事をやめているはずです。

　それから昭和58年の頃まで、友達の家で一緒になることが多く、一緒に行動することも多かったのですが、そのうち顔を合わすこともなくなり、ずいぶんと久しぶりに会ったと思ったのが、金沢市場輸送での市内配達の仕事でした。

　私は昭和59年の10月に金沢市場輸送をやめていますが、その直後に姫のNKさんも金沢市場輸送に入社して4トン車で長距離トラックの仕事をしているとは聞いていました。1年ぐらいいたという話を聞いたようにも思いますが、そのあと野々市の運送会社のトラックに乗っているとも聞いていました。

　初めに被告訴人大網健二から姫のNKさんの話を聞いた時、河村さんと二人でトラックに魚を積んで山奥で魚を売る行商のような仕事をしていると聞いたように憶えています。河村さんの話を聞いたのは金沢市場輸送に来たあとだったとも思います。

　魚の行商で使っていたというトラックを金沢市場輸送の会社の前で見たような憶えもあるのですが、トラックの買い手を探している、というような話だったかもしれません。

　被告訴人大網健二が本陣不動産株式会社に入社した時期のあたりから本筋から外れてしまいましたが、平成1年の頃に入社をして、平成2年ころには、社長も出席をして結婚式を挙げています。時期をはっきり思い出せないですが、春か秋だったと思います。

　半年から一年ほどして結婚式に出席していた東京のOさんが、独立してヤクザと言いますか暴力団の事務所を開いたということで、お祝い金を頼むと被告訴人HTNから直接話がありました。それでお祝い返しのような陶器製の灰皿をもらったような記憶もありますが、それが平成3年の春のことでした。

　被告訴人大網健二の結婚式には長女もいましたが、1歳以上あるいは2歳近くにはなっていたと思います。神戸から戻ってから生まれたように思いますが、どこの病院で出産したのかも聞いた記憶はありません。

　被告訴人大網健二は宇出津で、「のむら」とう呉服店と「漁運会輸送」で仕事をしているという時期もありました。神戸というか大阪に行ったのは昭和61年の秋だったので、やはり神戸から戻ってからしばらく宇出津で仕事をしていたことになるかと思います。

　漁運会輸送では6トン車に乗務していると聞いたように思います。宇出津や小木港では6トンのトラックが多かったという記憶もありますが、6トン車は大型免許が必要です。被告訴人大網健二は大阪の方でも平ボディの大型車の仕事をしていたことがあると話していました。

　昭和59年の春に彼女が石川水産高校の製造科を卒業して、大阪の方でバスガイドの仕事をしました。ちょうど大阪府と兵庫県の境辺りと聞いていましたが、どちらかははっきり思い出せません。伊丹という言葉を聞いた憶えもあります。その後を追いかけるように被告訴人大網健二は大坂方面に行きました。

　ちょうど木枯らしが吹き始めるような時期で、私のアパートの前で妻と被告訴人大網健二を見送ったことを憶えています。ホンダのVT250というバイクだったと思いますが、彼はそのバイクに乗って寂しそうに走り去って行きました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、被告訴人大網健二は、その昭和59年の4月頃に私の紹介で金沢市場輸送に入社し、一緒に4トン車で長距離トラックの仕事をしていたのですが、当時7月7,8日だった宇出津のあばれ祭りに帰り、祭りで腰を痛めたと入院しました。

　城野町のキリコを担いでいたとも聞いています。城野町は数年前からキリコを出さずあばれ祭りに参加しなくなっていると聞いています。人出不足もありますが、上り坂がきつすぎるのもやめた理由だと聞いています。

　被告訴人大網健二はあばれ祭りで怪我をしたと言い出した直後から暫くの間、金石街道沿いの波多野整形外科という病院に入院していました。夜に一度、面会に行ったことは憶えていますが、病院にいた時期は長くなく、退院してからは車に乗って遊びまわっていました。

　そのうち貸していた私の車のカリーナ1600GTで事故を起こし配車にしたので、10万円の現金をもらいました。彼はその10万円で飲みに行く腹づもりでいたようにも見えましたが、ちょうど金沢市場輸送をやめた直後だったので、私は仕事を探すつもりで北海道に行きました。

　札幌でちり紙交換の仕事をやったものの月に2,3万円にしか給料をもらえないような話で、同じ宿泊施設にいた帯広の21歳の青年と滝川市の16歳の少年を誘って、21歳の青年の車で、小樽港からフェリーに乗って金沢に帰ってきました。

　戻ってからすぐに先ほどの富来のOTや当時の名前でNMらと、金沢市内出雲町の「北陸地建」という土建会社で土木工事のアルバイトをしました。

　ちょうど2ヶ月ほど土木工事のアルバイトをやって、その間に免停が明けたような気もしてきたのですが、年末の12月の下旬に中西運輸商に入社し、再び長距離トラックの仕事を始めました。

　同じく春頃でもう少し早い3月頃だったような気もしますが、金沢市場輸送の時と同じように私の紹介で被告訴人大網健二は中西運輸商に入社し、2,3ヶ月ぐらいだったと思いますが、一緒に長距離トラックの仕事をしました。富来のOTも同じぐらいかもう少し長く一緒に仕事をしました。

　富来のOTは、その後、中谷運輸という運送会社で仕事をするようになりました。1年ぐらいは長距離の仕事をやっていたように思いますが、そのうちトラックの仕事をやめて不動産の仕事をしていると聞いた時は、何があるかわからないものだと思いました。

　それが本陣住宅という会社で、あとに被告訴人大網健二が入社をした本陣不動産株式会社とは同じ本陣グループになっていました。他に本陣建設などもあって、本陣グループとしてよくテレビのCMに出ていました。彼らが不動産の仕事を始めたのは、ちょうどバブル景気の始まりに近い時期でした。

　不動産の仕事を始めた頃の被告訴人大網健二は、片町での接待の運転手で、車の中での待ち時間が長いとか、愚痴のようなことばかりこぼしていましたが、ある時期を境に仕事にとても積極的になりました。

　ヤングジャンプという出て間もない漫画週刊誌だったように思いますが、私らの世代には馴染み深い本宮ひろ志という漫画家が連載の漫画の中で、岩崎弥太郎を取り上げていました。若年にして交渉相手に侮れないよう髪の毛をむしりとって禿頭を装ったという場面がありました。

　岩崎弥太郎という人物のことを知ったのもその時が初めてでしたが、被告訴人大網健二は熱心にその岩崎弥太郎が髪の毛をむしりとったという話をして不動産の仕事に対する気概とともに心を踊らせていました。

　頑張った甲斐もあったのだと思いますが、平成9年には本陣不動産株式会社の営業課長になっていました。名刺ももらった憶えがありますし、疑うようなこともありませんでした。

　名刺といえば思い出しましたが、Nテックの名刺も作っていたように思います。その名刺を作る時だったか、話をしていると冗談なのかと思えるような虚偽記載を書き込むような話をしていました。

　名刺のこととは別だったようにも思いますが、金沢市の鳴和から森本方面に行く広い道路の道沿いに看板屋か印刷屋のような店があって、Nテックのことでその店に行ったことも断片的に憶えています。

　平成9年に被告訴人大網健二は本陣不動産株式会社の営業課長になっていたはずですが、父親の殺人事件のことで会社をやめたいと思ったが、結婚式の時の借金が残っているので、やめるにやめれなかったと話していました。

　平成3年頃の被告訴人大網健二は、年に2回の海外旅行で費用は全て会社持ちだと話していました。バブル景気で絶好調の時期だったのだと思いますし、昨今テレビを見ていても、空前のバブル景気で最もおいしい思いをしたのは不動産業だといっています。

　仮に300万円を借りたとしても平成2年の挙式で平成9年というのはおよそ7年間、一年12ヶ月にすると84回の支払いになるかと考えられます。月に3万円の支払いでちょうど7年間になりそうです。

　入社2年に満たないような社員に300万円を貸し出したとも常識的には考えにくいところですが、バブルという好景気の時代と不動産という仕事で考えれば、それくらいはあったのかもしれません。

　実際のことは本人でないとわからないと思いますが、そんなことより驚いたのは、Nテックの仕事を初めてすぐ、半月ぐらい経っていたようにも思いますが、被告訴人大網健二がいきなり本陣不動産株式会社をやめたと言い出したことです。

　初めにNテックの話を持ちだした時も、彼は金沢市駅西本町の本陣不動産株式会社の会社の中に私を入れ、そこで話をしました。それまでに2,3度見覚えのある社長夫人と思われるようないくらか小太りの品の良さそうな年配の女性の姿もありました。一般の事務員にはとても思えない女性でした。

　被告訴人大網健二はフリーで本陣不動産株式会社の仕事もする、というような説明もしており、不動産物件のデーターベースを本陣不動産株式会社の会社の中に入って印刷してきたこともありました。今考えると当時すでに正社員ではなくなっていた可能性もあるかと思いますが、本当のことはわかりません。

　時刻は11時22分になっています。数時間前から記述を始めたところですが、被告訴人安田敏の入社の話から大きく外れて、被告訴人大網健二の話が中心になってしまいました。

　被告訴人安田敏が入社をしたのは金沢市場輸送だったと思いますが、すぐに市場急配センターで市内配達の仕事をするようになり、大徳自動車学校に通っていました。大徳という名前だったと思いますが、松村町と観音堂町の間にある自動車学校でした。1回は一緒に自動車学校に行ったこともありました。

　被告訴人安田敏は、借金があって生活が苦しいということで、入社の条件として金沢市場輸送から50万円の前借りをし、私をその保証人にしていました。それなのに私の一発試験の勧めを聞き入れず、合格は確実ですが20万円ほどの費用のかかる自動車学校に行ったのです。

　相談もなく自動車学校に行くことも決めていましたし、入社の条件から被告訴人東渡好信が事を起こしたタイミングなど、金沢市場輸送の社長だった被告訴人本恒夫らと予め示し合わせた段取りとしか思えませんでした。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、被告訴人安田敏の妻となった当時、金沢市内花里で同棲生活をしていた彼女も、12月の22日の夜まで全く顔を見せないという奇妙な行動をしていましたし、私が借金の保証人になったことに対してもお礼など一切ありませんでした。

　被告訴人安田敏らは夫婦揃って非常識な振る舞いをしていたことになりますが、私を金沢市場輸送から市場急配センターに移動させるという先導役を果たし、被害者AAさんに非常識な行動をさせる下地を作っていたとも言えます。

　時刻は6月26日8時54分になっています。今日も用事があって出かけなければならないので、余り沢山書くことができませんが、時間を見計らって出来るだけのことは書いておきたいと思いますし、既に書いたとおり、あとは来月以降の補充書において調整いたします。

　細かいことは省きますが、被告訴人安田敏の金沢市場輸送への入社が決まったのが4月の終わり頃で30日頃だったと記憶にあります。2,3日後には市場急配センターで市内配達の仕事を始めていると聞きました。

　私が金沢市場輸送をやめて、市場急配センターで仕事をするようになったのは6月22日と推定されます。拘置所にいた頃の私の感覚では5月22日だったのですが、平成4年の秋頃か、頼んで入手した金沢市場輸送の運行表によると、私は6月中も金沢市場輸送で長距離の運行をしていたことになりました。

　金沢市場輸送の運行表に関しては、私自身今ここで数年ぶりに思い出したので、入手の経路など正確に思い出せなくなっています。それまで見たことないスタイルで書かれた運行表でしたが、内容まで疑うことはありませんでした。

　被告訴人OSNの宇出津まで持ってきてくれた市場急配センターの運行日報のことは、姫の漁港のことで先日書きましたが、明らかに不可解な点が多数ありました。私自身が書いて会社に提出していたはずの運行日報の筆跡が、明らかに複数の筆跡に置き換わっていたことなどです。

　本当に私が欲しかったのは市場急配センターの運行表でした。それらしい運行表は金沢西警察署で取り調べの時、谷内孝志警部補から見せられていたので、存在は確かなものだったからです。それを入手するため私は何度も手紙で、木梨松嗣弁護士に頼んだのですが、これも全く相手にされずに終わりました。

　より入手が困難とも思われた金沢市場輸送の運行表がなぜか差し入れられて来ました。他のものと一緒に差し入れられたという記憶もかすかに残っていますが、不意に思い出したことでもあり、記憶は不鮮明です。

　金沢市場輸送の運行表の記載が正しいとすると私は6月22日から市場急配センターで市内配達の仕事を始めたことになります。22日と特定できるのはわけがあります。

　当初、被告訴人松平日出男は私に、一日1万5千円のアルバイトを持ちかけました。次のあてもなく金沢市場輸送をやめており、土木のアルバイトでもいいとこ1万円の日当が相場だったので快諾しましたが、すぐに正社員になることが決まって、25日の締め切りまで3日間のアルバイトになったからです。

　時刻は13時55分になっています。午前10時からコンセールのと、であばれ祭りの合同会議のようなものがあり、出かけていました。参加者の質問から初めて知ったことで、七尾市の石崎奉燈祭りでの観光客の死亡事故で、キリコの責任者が刑事事件として在宅起訴され、有罪判決を受けていたという。

　責任ばかり追求していれば、責任者のなり手もいなくなり祭り自体が存続できなくなる、というような声もありました。

　数カ月前になりますが、弁護士らの間で組み体操の問題が取り上げられていた時期があって、その頃から取り上げておきたいと考えていたのですが、まだツイートのまとめも作ってはいなかったように思います。会議には今回も珠洲警察署の署員も参加していたので、より身近な問題に感じました。

参考資料：　「組み体操」をキーワードに含む（法クラ・弁護士・ジャーナリスト関連）のツイート・リツイート（15アカウント、41件） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/1541.html

　今回のまとめで変に感じたのは（関西大学法学部　永田憲史）のアカウントで、リツイートが1件しかなかったことです。本人のツイートとして4,5件は最低あったように思います。データベースへの登録をしていなかったことも考えられるので、もう少し調べてみます。

　「組体操」になっていたのが検索漏れの原因だったようです。一つのアカウントのツイートのまとめとして、次のブログ記事を作成しました。

参考資料：　「組体操」をキーワードに含む「関西大学法学部　永田憲史研究室（@penology\_nagata）」のツイート・リツイート「20」件 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/penologynagata20.html

　ブロックされていることも確認しましたが、どうも個別のツイートのURLを開いてもブロックされているとツイートの内容が表示されないという仕様変更になっていたようです。何時変わったのかわかりませんが、この機会に変更されていたことを知りました。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-26 14:34 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/746939707041284096

2016-06-26-143433\_ブロックされているため、@penology\_nagataさんのフォローや@penology\_nagataさんのツイートの表示はできません。詳.jpg https://t.co/YE9VkWG3ny

　関西大学法学部　永田憲史研究室（@penology\_nagata）というアカウントについても、三重県の講演のことなどで、取り上げておきたいことがあったのですが、何かと手も回らず、限界を感じています。

　市場急配センターの話に戻します。市内配達の仕事をやめ、予定されていた大型車乗務の長距離の仕事を始めたのは8月の最終日あたりでした。つまり8月30日か31日の出発です。その運行は一台のトラック、被告訴人安田敏と二人で神奈川県への運行でした。たぶん厚木市だったように思います。

　帰りの荷物は東京の晴海埠頭からバナナかオレンジあるいはキウィのような外果を金沢まで運んできました。他に有明の倉庫もありましたが、9月、10月ころは割とよくある帰り荷の仕事でした。

　9月、10月に多かったのは金沢の市場から馬鈴薯やメークインの芋を大阪や名古屋の市場に持っていく仕事でした。夕方に出発をして、夜中の2時か3時頃に金沢に帰ってくるという日帰りのような仕事でした。芋はもともと船で北海道から金沢港に運ばれてきたものだと聞いていました。

　もともと市場急配センターでの長距離の仕事は、茨城県の古河市の青果市場内にある山三青果のレタスや白菜などの野菜を運ぶ仕事をメインにしていました。もともと金沢市場輸送でやっていた仕事です。それもイワシの運搬の仕事と同じく、市場急配センターの下請けで金沢市場輸送がする名目でした。

　山三青果の仕事は、同じ金沢の日栄運送から金沢市場輸送が奪い取った仕事だとも聞いたことがあります。昭和63年ころは、九州の熊本や長崎から日栄運送の仕事で、スイカやみかんを運ぶ仕事をよくやっていましたが、いつの間にか関係は断絶していました。

　日栄運送は九州から北陸まで野菜や果物を運ぶ仕事をメインにしていて、他に長野県からリンゴを運ぶ仕事もやっていると聞いていました。私も一度、U君を同乗させて、長野から滋賀県の大津市まで4トン車でリンゴを運んだことがありました。

　金沢市場輸送で山三青果の仕事を本格的に始めたのは平成2年の12月だったと思います。平成3年の1月になると5台の大型ウィング車が新車で納車され、私はその一台である2315号に乗務しました。日野のトラックです。日野のトラックが2台で三菱ふそうのトラックが3台だったようにも思います。

　ウィング車の導入はその時が初めてでした。4月頃だったように思いますが、さらに2台のウィング車が新車で入り、被告訴人東渡好信と輪島のHさんが乗務しました。被告訴人東渡好信の乗務したのは三菱ふそうのトラックでした。

　その被告訴人東渡好信が乗務していた三菱ふそうの新車のウィング車を、被告訴人竹沢俊寿会長が被告訴人松平日出男と話を決めて、市場急配センターに売っぱらおうとしたところ、被告訴人東渡好信が激怒をして包丁を振り回し、被告訴人松平日出男を追いかけ回すという珍事が発生したのです。

　当日のことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いてあると思います。北陸最大ともいわれる片町の繁華街で、丸西水産輸送の社長が拳銃で射殺されるという事件が起きて、新聞報道があった同じ日だったとも思いますが、被告訴人東渡好信はその事件のことも口走り、興奮していました。

　金沢市場輸送の4トン保冷車にスイカを積んで徳島に向かっていた被告訴人安田繁克から電話があって、被告訴人安田敏と二人で大型保冷車7180号に乗って、加賀市の尼御前サービスエリアに行ったことも書いたかと思います。

　走行が不安定だと被告訴人安田繁克が言ってきた4トン保冷車は、以前、金沢市場輸送で寺川さんが長く乗務をしていたもので、保冷の箱の長さが、一般の保冷車よりいくらか長かったと思います。古い日野のトラックで、まだ油揚げの仕事をしていた頃に、その目的で作ったものかもしれません。

　9月中にも10月中にも数回は茨城県の古河市の山三青果に行くことはありましたが、本格的に毎日の運行となったのは12月以降だったとも思います。

　11月の中頃からは、和歌山県のかつらぎ農協からミカンを積んでくる仕事が多くなり、手積みの手降ろしで嫌がる運転手の仕事だったので、私にはよく回ってきました。これも帰り荷がメインの仕事でしたが、同じ石川県、七尾市の丸一運送の仕事でした。

　9月、10月の頃は、大坂、名古屋方面と同じ馬鈴薯を東京の大田市場まで運ぶ仕事で、その帰り荷に山三青果に行っていましたが、11月頃からだったように思いますが、これも丸一運送の仕事で、七尾市の能登木材、林ベニアから製材とベニヤ板を関東方面に運ぶ仕事が行き荷のほとんどになりました。

　時刻は20時24分です。16時30分から20時までの祭礼委員の当番に行っていました。夜の当番はこれで最後とお願いしたので、ラストスパートの本書の作成にもこれまでより集中して取り組めそうです。

　これからは被害者AAさんとの関係をメインに記述をしたいと思います。弁護士や裁判官の法律家が、まともに取り合わず放置した事実関係でもあります。平成3年となると今は平成28年なので25年前ということになりそうです。ちょうど四半世紀前です。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いてあると思いますが、金沢市場輸送のでの最後の運行は、金沢市場輸送の元社員で持ち込みの運転手（傭車）になっていた輪島のYAと一緒に、神戸市内にミールを運んで空荷で帰った運行でした。

　被害者AAさんの入社時期は、彼女の母親の供述調書でも時期が間違っていたと思いますが、小林健一さんがやめて群馬に帰った前後のことで、平成2年の春のことです。

　春といっても6月の初夏に近い時期かもしれません。彼女が入社をしていれば、小林健一さんがパソコンのデータ入力をすることもなかったはずです。

　もう一つ6月の下旬だったと思いますが、加賀市の片山津温泉のホテル長山で一泊の慰安会があり、すでに事務所で顔を見ていた被害者AAさんの姿はなく参加はしていなかったと思います。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、この慰安会では金沢市場輸送の輪島の海士町の連中と市場急配センターの姫のNKさん、珠洲市大谷出身のYさんらがトラブルになり、私は輪島の連中に寝ていたところを起こされて、夜の23時頃に金沢に帰ってきました。

　市場急配センターの側には被告訴人安田繁克も加勢していたような話もあとになって耳にしました。ケンカになったという話も聞きましたが、誰一人、顔にアザなど作っていなかったことは私の見た範囲ですが、間違いはなかったと思います。

　また、被告訴人HTNの姿はなく、まだ市場急配センターで市内配達の仕事は始める前だったと考えられます。輪島崎のOTを除くと、全員が小木港の遠洋漁船の経験があり、ほとんどが同じ小木港か姫で遠洋漁船の仕事をしていた被告訴人HTNのことは知っていたようです。

　はっきりと顔見知りだと話していたのは、MYとYAでした。MYは私の二つ年上で、YAは私の二つ年下でした。年齢的なこともありますが、MYが最も長く小木の遠洋漁船の仕事をしていたようです。金沢市場輸送に初めに入社したのもMYで、他は全部に近くMYの紹介のような入社でした。

　MYは当初、金沢市場輸送で市内配達の運転手として入社しました。昭和61年の秋のことです。9月か10月だったと思います。サンテラスユニーのようなスーパーで知り合いに顔を合わすのが嫌だといい、すぐに市内配達の仕事をやめて、4トンの長距離に乗務しました。

　一年近く4トン車に乗務していたようにも思いますが、大型車に乗務するようになり、愛知県のカワムラさんが新車で乗務していたイスズの保冷車7180号に最初に乗務したように思います。

　同じ平成2年の7月中か遅くても8月中には、被告訴人HTNは市場急配センターの2トン車持ち込みで市内配達の仕事をしていました。最初からワイドボディの保冷車の新車に乗務していました。300万ぐらいと聞いたように思いますが自分で購入したトラックです。

　市場急配センターで仕事を始める前に、相談するため私のアパートに電話を入れていたらしいのですが、電話を受けた私の妻は、他の誰かと勘違いしていたようでした。姫のNKさんと勘違いしていたようにも思うのですが、連絡先の電話番号も聞いていなかったので、折り返しの連絡はしていません。

　被害者AAさんの姿を会社にいる時はよく見かけるようになりましたが、当初、市場急配センターの事務員とは全く知らず、中央卸売市場の職員が来ているのかとも考えていました。名前を知ったのはさらにあとのことで、平成3年の9月に入った頃のことです。

　金沢市場輸送で被害者AAさんのことが話題になることは全くありませんでした。私生活を含め仲良くしていたのはほとんどが輪島の連中でしたが、彼らの性格もあってか、金沢市場輸送の事務員を含め女性のことが話題になることはなかったです。

　被害者AAさんの上の名前をしったのも、被告訴人松平日出男が「池田さんとAさんに、サンマを欲しかったら取りに来るように」と2階にあがる運転手に声を掛けたからです。

　下の名前まで知ったのはその半月ほどあとでしたが、出来たばかりの1階の休憩室の机の引き出しに、あいうえおの索引がある電話帳のようなものが置いてあったからです。そこには彼女の自宅の電話番号も記載されていたかと思います。

　ただ私は、10月12日の夜に初めて彼女の自宅に電話を掛けた時、聞いていた住所と上の名前で、１０何番の番号案内で電話番号を聞きました。その金沢市内の町内というか住所には一件だけの登録でした。

　金沢市場輸送をやめると被告訴人竹沢俊寿に会長室で話したのは午前中だったと思います。しばらく仕事に出てこないでも給料を支払うからやめないでくれとも言われました。実質的にやめることにしたのは、被告訴人本恒夫の挑発に乗ったからですが、それが良い機会だと判断しました。

　金沢市場輸送をやめると決めたものの、被告訴人安田敏の50万円の前借りの保証人になったこともあるので、被告訴人安田敏に話しておこうと市場急配センターに電話を掛けました。市場急配センターに電話を掛けたのも初めてでしたが、対応したのは被害者AAさんでした。

　市場急配センターの事務所が出来たのは平成２年の春先で３月中か4月の前半だったと思います。平ボディ車によるイワシの運搬の仕事が終わった時期で、建物が建つ前の敷地は舗装のない駐車場になっていて、そこにイワシの運搬で使っていた10トン平ボディ車を駐車に行ったのでよく憶えています。

　その時は、配車係をしていた藤田さんとYTの3人で駐車場に行き、その時、藤田さんは中継場として使うらしいと話していました。その話を聞いて、一月は経っていなかったと思いますが、次に同じ場所を通りかかると、既に市場急配センターの事務所が出来上がっていました。

　鉄骨の仮設事務所のような建物だったので出来上がりも早かったのだと思いますが、工事中の現場を見たという記憶もありません。

　市場急配センターの事務所が出来上がると、それまで夕方になると金沢市場輸送の休憩室にいた市内配達の運転手の姿もなくなりました。

　市場急配センターという社名を聞いたのも平成1年の秋だったと思いますが、それまで金沢市場輸送の社長だった被告訴人竹沢俊寿が会長になり、配車係だった被告訴人本恒夫が金沢市場輸送の社長、被告訴人松平日出男が市場急配センターの社長になったと聞きました。

　被害者AAさんの姿を金沢市場輸送の事務所で見たのは午前中がほとんどだったと思います。ずっと事務所にいること、つまり一日中見ることはなかったので、当時は知らない言葉ですが、出向の別の会社の女子事務員かと思っていました。

　被害者AAさんが金沢市場輸送に行くことは、そのあともずっと続きました。金沢市場輸送の事務所にだけパソコンがあって彼女がデータ入力をしていたからです。パソコンと言っても平成3年当時のものなので、パソコンという言葉もまだ出ておらず、コンピューターと呼んでいたかもしれません。

　私が市場急配センターの2階事務所に初めて入ったのも平成3年の2月か3月頃のことでした。午前中で、雪など降りそうもない時期になっていたような感覚もあるので4月に入っていたかもしれません。晴天ではなかったですが、おだやかな天候であったと当時の状況が記憶に残っています。

　輪島のOTの用事の付き合いで行ったように思いますが、その場には輪島のYAもいて、彼は新潟県の能町辺りの国道8号線で接触事故を起こしたというような話をしていたことを憶えています。その時はOTの用事だったと思いますが、どちらも交通事故の保険の話で被告訴人松平日出男を訪ねたものです。

　幸いなことですが、私は昭和61年の8月に金沢市場輸送に2度目の入社をしてから一度も保険を使うような事故は起こさずにいました。それで事故処理の相談をしたこともなかったのですが、どうも金沢市場輸送と市場急配センターの事故は全て被告訴人松平日出男が担当をしていたようです。

　自分で中古車店を経営していたとも聞いているので、車の事故の保険のことはお手のものだったと考えられます。生命保険となるとどうだかわかりませんが、保険のプロだったことは間違いないかと思います。

　やはり2月ではなく、3月か4月中だったと思いますが、初めて市場急配センターの事務所に行った時、誰から聞いたか憶えていませんが、姫のNKさんと宇出津の河村さん、それに珠洲市大谷出身のYSがやめたという話を聞きました。

　一月ほど前に辞めたと聞いたようにも記憶していますが、それが2月頃だったとも思います。被告訴人竹沢俊寿に対して不義理をするようなやめ方だったとも聞きましたが、被告訴人竹沢俊寿の怒りも表立つほどのものではなかったという感じで、ほかにその話を耳にすることもありませんでした。

　被告訴人竹沢俊寿がひどく怒り、懸賞金まで出すと息巻いたのは、宇出津というか正確には辺田の浜のOTが辞めた時の話でした。彼は私の2つ年下でしたが、福井県内の国道365線の山奥で、4トン保冷車を崖下に転落させ、それを放置したまま逃亡したとのことです。昭和60年の春頃かと思います。

　初めて市場急配センターの2階事務所に入った時、被害者AAさんの姿を見たという記憶ははっきりと残っていませんが、事務員がいなかったという記憶もありません。

　市場急配センターの関係者の行動の大きなポイントの一つですが、私が市場急配センターで仕事をするようになったその日から被告訴人池田宏美の姿を一日中、市場急配センターの事務所で見るようになりました。その直前まではほとんど毎日の時間帯、金沢市場輸送で姿を見ていたものです。

　被告訴人池田宏美は、パソコンのデータ入力をすることもなかったので、ほとんど一日中、市場急配センターの事務所で机に座っていました。たまに車で出掛けることもありましたが、長い時間ではなく、銀行にでも行っていたという感じでした。

　もしかすると市場急配センターには別の女子事務員も働いていたのかもしれませんが、そうでなければ午後の大半の時間は、被害者AAさんが一人で事務所にいたと考えられます。金沢市場輸送にいる時も彼女は寡黙でした。脇目もふらずうつむき机に向かって仕事をしていました。

　彼女の声を聞いたのも市場急配センターに移ってからが初めてだったと思いますが、電話で声を聞いたのが先だったと思います。被告訴人安田敏のことで電話をした時のことです。

　安田を呼び出してくれるように頼んだのですが、被害者AAさんは「どちらの安田ですか？」と応答しました。その時は私もよくわからなかったのですが、もう一人の安田というのは、被告訴人安田繁克のことで間違いないと思います。

　市場急配センターで市内配達の仕事を初めてすぐの頃、顔見知りではあった被告訴人安田繁克が会社に来て、私に声を掛け、ずい分前に市場急配センターの仕事をやめたような口ぶりで、イワシの運搬の仕事が終わったあと、都商事や金沢市場輸送の仕事をフリーでやっていると話していました。

　被告訴人安田繁克が、小型の細長いダンプでイワシの運搬の仕事をしていたことは、その前から知っていましたし、その頃はまだ市場急配センターの駐車場に、そのダンプが駐車されていたかと思います。

　同じ平成3年10月6日の時点でも、何台か金沢市場輸送の大型トラックが市場急配センターの駐車場には駐車されていて、被告訴人本恒夫がそこに来て、トラックを移動させろと言ったのを、その場で断ったことを憶えています。

　この10月6日というのは日曜日で、前の5日の夜に電話で初めて被害者AAさんに交際を申込み断られた翌日で、午前中に被告訴人安田敏に同乗して名古屋北部市場に馬鈴薯を持って行って、午後に帰ってきた時のことです。まだ夕方とは言えないような時間帯だったように思います。

　日曜日のそんな時間帯に、被告訴人本恒夫が市場急配センターの駐車場に来たことも偶然とは思えないものがあります。少しあとになると思いますが、同じ10月中には、被告訴人安田敏の工事現場への突入の件もありました。「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」でも古いものには書いたかと。

　11月になると市場急配センターの駐車場に金沢市場輸送のトラックの姿はなくなっていたかと思います。12月中までは金沢市場輸送にトラックの給油に行っていたことを憶えていますが、平成4年になると金沢市場輸送に給油に行ったという記憶も残っていません。

　市場急配センターの一階というのは、コンクリートがむきだしの物置のような状態でした。夏の頃は、被告訴人梅野博之と大倉さんが交代で長野県内からブドウや桃を運んできて、早朝に仕分けをするという作業をそこでやっていました。マルエーの仕事だったと思います。

　9月の10日過ぎだったと思いますが、建築の工事が始まり、一週間から長くて10日ほどで1階に休憩室が完成しました。工事が始まってすぐの頃、被害者AAさんが私の軽四のフィルム貼りを手伝ってくれたのです。そういえば最近は車にフィルムを張っているのも見ることがなくなったように思います。

　被害者AAさんのことを意識するようになったのは8月中でした。些細なことでしたが、被告訴人松平日出男がアイスクリームをおごってやると言い出し、使いを頼まれた彼女に声を掛けられ、頼んだのがレモンの輪切りの乗ったかき氷のアイスでした。

　2階の窓から顔出した彼女に何かを投げ渡すこともありました。私宛の電話が掛かってきたことでも彼女の態度に気になることがありましたが、初めは金沢市場輸送から来たので、気を遣ってくれているものと考えていました。

　まさかと思ったのは彼女がフィルム貼りを手伝ってくれたときのことで、被告訴人多田敏明、同じく運転手の山下つよし、被告訴人松平日出男の友人で片山津温泉せきや、での慰安会にも参加していたカベヤと呼ばれた男、それに被告訴人竹沢俊寿が目撃者です。他にマルモ設備のパンチパーマの人も。

　被害者AAさんの思い切った行動に皆、一様に驚いていましたが、カベヤはその場で、「お前ら、夫婦やったんか？」とまで言いました。彼女ははにかみながら、「そんなんみえるけ」と答えていました。カベヤの本名は松岡と聞いていたようにも思い出します。

　マルモ設備のことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いたと思います。社長は柳田村の出身だと私に話し、若い頃は水産高校の寮生と喧嘩をしていたような昔話もしていました。金沢市場輸送の頃、主にオイル交換に行っていた松任市と野々市町の境にある自動車整備工場です。

　金沢市場輸送の頃は平均して月に1万4,5千キロ以上は走行していたと思います。

　オイル交換は1万キロごとにやっていたので、他の修理を含め平均すると月に1.5回以上はマルモ設備に行っていました。私の妻と子供の顔もよく知っていて、それだけにパンチパーマの人は、顔が引きつるぐらいに驚いていました。

　金沢市場輸送でも後の方は、マルモ設備に行かず、各自の運転手が担当のトラックのオイル交換を会社でやっていたような記憶もあります。鋭角の角になった会社事務所の奥が小さな倉庫になっていて、そこにオイルのドラム缶が置いてあったような記憶もかすかに残っています。

　そういうこともあるので、マルモ設備の人を見たのはずいぶんと久しぶりで、それも金沢市場輸送ではなく市場急配センターの事務所の前だったので、なおさらすごい偶然だと思っていました。今考えると、それも偶然ではなく仕組まれた演出の一つだったのかもしれません。

　マルモ設備の社員というか整備工は、私の知る限り2人だけでした。どちらも20代の後半かと思っていましたが、パンチパーマの人と、もう一人は幾分ドラえもんに近い体型で、メガネをかけていて、顔を見るたびにアニメの巨人の星に出てくる左門豊作を思い出すことがありました。

　最初は被害者AAさんも私に好意を持っていて、結局は気持ちも離れて関係がこじれたから準強姦・傷害事件にまで発展したと考えられがちだと思いますが、被害者AAさんの言葉や態度というのは、平成3年の3月頃から事件当日の平成4年4月1日まで、終始一貫したものでありました。

　金沢西警察署の谷内孝志警部補が作成した供述調書は、ここ何年かまったく目を通していませんが、フィルム貼りや平成4年3月23日の電話の会話の内容はある程度の記載がされていたかと思います。

　その尽くを被告訴人の弁護士らは無視をしましたが、状況に応じた選択肢の一つとして利用するために温存していた公算が高いです。弁護士のキチガイ性とまで言って過言はないと思っていますが、常人の社会常識や最低限の信頼関係を遥かに凌駕する超在性かと思います。神社たる所以です。

　平成3年の10月、11月中には、その年の8月中頃に正式離婚した前妻からの電話連絡もありました。その辺りも一通りは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたかと思います。余り思い出したくはないことでもあるので、拍車をかけるようにその部分の記憶は薄れているかと思います。

　10月5日も10月12日も土曜日だったかと思います。10月12日は大型ウィング車の3068号でしたか、車番の記憶にやや自信が持てなくなっていますが、日野のそのトラックが新車で納入された日で、私は金沢市内の石川護国神社にお祓いに行きました。

　18時以降に被害者AAさんが会社に残っていることは本当に珍しかったのですが、すっかり暗くなった時間、18時半は過ぎていたとも思いますが、被害者AAさんが2階から降りてきて、被告訴人安田敏と二人でいた私に、「今日、どっか走るが？」などとうれしそうに声を掛けてきました。

　自宅アパートに戻ると数回の無言電話がありました。被害者AAさんがそのようなことをする性格とは思えなかったのですが、前妻であることは考えられ、前妻が会社に電話を掛けたことで、被害者AAさんが当日の私の予定を聞きに来たとも考えたのです。

　どのように考えても堂々巡りで答えは出ず、10月5日の夜のように眠れなくもなりそうだったので、ずっと長い時間考え続けた挙句、思い切って被害者AAさんの自宅に電話を掛けました。非常識なのはわかっていましたが、22時から22時半という時間になっていたと思います。

　電話を取り憑いだのは母親らしい人でしたが、電話に出た被害者AAさんはずいぶんと意外だった様子で、ちょっと待って、と言ったあと、階段を駆け上るような物音が聞こえました。当時はそれほど普及していなかったと思われる親子電話の子機で、コードレスだと思われました。

　初めはずいぶんと慌てた様子に思えた被害者AAさんでしたが、極端に落ち着いた様子になって、なにげなく世間話をするような対応から始めてくれました。23時半頃まで電話で話をしたように記憶していますが、遅い時間からかなりの時間、電話をしていました。それでも時間は短く感じました。

　無言電話が2,3度あったことなども被害者AAさんに話したと記憶にありますが、彼女は全く知らないような対応でした。

　電話を切るとすぐにまた電話が掛かってきたのですが、出ると相手は前妻でした。何度か電話をして話し中だったという感じでした。前妻のも無言電話のことなど話したように記憶していますが、はっきりと憶えているのは、まったく見に覚えのないという対応だったことです。

　始めからストレートに電話を掛けてきて、受話器を取るとすぐに話し掛けてきたので、数時間前に無言電話をしていたのと同一人物とは到底思えませんでした。正確なことは調べようもなかったですが、これも被告訴人らの工作活動の一つであった可能性があると考えられます。

　金沢西警察署が異変を感じ取り対応をしれくれていれば、当時の通話記録から真相をつかむことも出来たかもしれません。

　11月の10日ころか中頃だったと思いますが、その時も被害者AAさんと電話で話をし、同じ夜に前妻から電話があったかと記憶しています。

　被害者AAさんに対しても、諦めるので気にするなと伝え、前妻に対しては、よりきつく、やり直す気はないので、もう電話もしてくるなと突き放すようなことを言いました。

　前妻はほとんど言葉を返さず電話を切ったように記憶していますが、思っていたより深刻なショックを受けたような感じが伝わってきました。明るい声で関係の改善に期待をふくらませる感じが伝わってきたので、また以前と同じことの繰り返しかとも考え、釘を差すようにきついことを言ったのです。

　逆上して言い返してくる反応も予想していたのですが、ほとんど無言で電話を切ったので、余計に気に掛かり尾を引きました。12月中に被害者AAさんとの関係が、ようやく当初の予想通りにうまく行き始めたと考えた時も、子供のこともあって後ろ髪を引かれるような重い気持ちになりました。

　次に前妻から電話があったのは、前触れもなく平成4年1月20日の夜のことでした。日付のことをよく憶えているのは、長距離トラックの運行がパズルのピースのような当て嵌めになりやすかったからです。

　19日の日曜日の午後に名古屋方面に向かい、ミールだったと思いますが、岐阜県可児市でパレットの帰り荷を積んで戻りました。18日の土曜日に積んだ積み置きの荷物でした。あるいは名古屋北部市場への馬鈴薯の荷物だったかもしれませんが、行き荷の内容までは思い出せなくなっています。

　18日の土曜日の夕方には被告訴人多田敏明と二人で、金沢電装の側の焼肉屋で食事をしました。翌日の午後に会社で待ち合わせをして一緒に出発するという約束もしていました。

　その約束通りに、19日の午後、被告訴人多田敏明は会社に来たのですが、足を引きずるような状態で、友達らしい細身でやや背の高い、南米人のような体型の若者を伴い、怪我をしたので一緒に運行には出れないと話していました。

　その理由として、昨夜、友達と福井県の県境に近い辺りに遊びにゆき、他の車に乗っていたヤクザ風の連中とトラブルになってケンカになり、怪我をさせられたという話でした。この時も顔にはかすり傷もなく、とても本当の話だとは思えませんでした。

　当時、そのような言葉は知っていなかったかもしれませんが、被告訴人多田敏明の普段の言動を見ていると、虚言癖や妄想気質があるように思えていました。現役の暴走族らしいことは事実かと思いましたが、話す内容が大きすぎて、とても真に受けることはできませんでした。

　ただ、二つ年上で体格も大きな被告訴人安田繁克の方が、被告訴人多田敏明には気遣いをしているような態度を見せることもあり、なにかの力関係で上位であることは、周囲の態度から感じることもありました。祖父に軽四を買ってもらったようなことも聞いたことはありました。

　被告訴人安田繁克は、平成4年2月1日の夜の会話で、自分が以前暴走族のリーダーをしていて、後輩にリーダーの座を譲ったが、それが思わしくないような話をし、確認はしませんでしたが、被告訴人多田敏明のことを指しているようにも感じられました。

　被告訴人安田繁克はその時、暴力団の組事務所にも出入りしていたと言い、暴走族のグループ名を「狂走恋命」だと言っていましたが、そのようなグループ名を聞いたことはなく、私が少年時代の昭和50年代の中頃に、落書きの一つとしてよく見かけていたものでした。

　平成3年9月頃の被害者AAさんのことに話を戻します。細かくは記憶にないですが、9月20日頃に市場急配センターの1階休憩室が出来上がっていました。半分近くが4畳半ほどの畳の間でしたが、畳の間の利用は少なく、小型のテレビもありましたが、つけているのを見ることも少なかったと思います。

　他の出入り口のコンクリートの床のスペースは複数の椅子の他、机が一つだけ置いてありました。その引き出しにはあとになって、洗車機の鍵と金沢市場輸送での経由の給油の鍵が置いてありましたが、初めの一月ほどは、どちらも2階の事務所の被害者AAさんが管理をしていました。

　基本的に運行指示書と運行費をもらいに行く他は、2階の事務所にあがる用事はなくなり、被害者AAさんに声をかける機会は、鍵を借りに行く時と返しに行く時だけでした。その辺りもよくよく計算されていたかと思います。

　その頃は、特に用事がないときは、1階の休憩室にいるように言われていました。12月頃になるとそういう指示も出なくなったのか、わりと自由に1階の休憩室と2階の事務所の間を行き来するようになっていたかと思います。

　被害者AAさんにフィルム貼りを手伝ってもらったあと、彼女から「後ろの方もフィルム貼りたくないけ？　後ろから丸見えっていややぞいね。」などと声を掛けられたこともあったのですが、まさかという思いも抜け切れず、離婚したことも他の運転手には内緒にしていたので、対応に戸惑いました。

　被害者AAさんに声を掛けられても満足な対応が出来ず、彼女が悲しそうに涙を流すような姿を見ることもありました。まさかという思いはありましたが、フィルム貼りのことも彼女が思い切った行動で機会を作ってくれたと思い、それに応えるためにも自分の方から交際を申し込むと決めたのです。

　決行したのは10月5日の土曜日でした。その日は昼食会を兼ねた長距離運転手のミーティングがレストラン十字であり、被害者AAさんが事務所で留守番になっていました。これを絶好の機会だと思った私は、抜けだして会社に電話を掛け、彼女に今夜、自宅のアパートに電話を頼んだのです。

　被害者AAさんも事前に予想していたような対応で、事務的に「はい」「はい」と繰り返し、電話番号を聞こうともしなかったのですが、私の方から電話番号を伝えました。

　20時に電話を頼んでいたと思いますが、少し遅れて電話があったように思います。彼女は今から友達と片町に飲みに行くと言い、給料日だが土曜日で月曜日の支払いになったので1万円の前借りをしたと話しました。じっくりと話をするつもりだったので、いきなり出鼻をくじかれた気持ちになりました。

　今から出かけると言っているので、長話も出来ず、性急かと思いましたが、彼女に付き合っている人はいるのかと尋ねました。彼女はやや間をおいて、なんとなく残念そうに「いないんです。」と答えました。

　そこですかさず、「できたら、俺と付き合ってもらけんけ？」と口から言葉が出ました。すると彼女は予め用意していたように「ごめんなさい。私、好きな人おるし。」と言いました。私はその言葉をストレートに真に受け、とても大きな衝撃を受けました。

　それからおよそ半年後の、平成4年3月23日の夜の電話で、被害者AAさんは私に次のように言いました。

　時刻は6月27日19時22分です。平成4年3月23日のことについて記述をするところで中断し、どうしたものかと考えていました。時の流れに従い、平成3年11月25日頃のことから先に進めたいと思います。

2016-06-27　月曜日　19：24　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 平成3年11月25日の夜の電話から被害者AAさんの裏駐車場への駐車と自宅での電話対応の拒絶

2016-06-27　月曜日　19：28　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　平成3年10月頃の状況については昨夜、記述をしたかと思います。余り細かいことまで書いてはいませんが、記憶が薄れていて現在の記憶だけで書くには困難もあります。とにかく沢山のことがありました。

　昨夜書いたように、平成3年10月5日の土曜日の20時過ぎに被害者AAさんに電話をかけてもらって交際を申込み、断られたものの10月12日の土曜日には、私の方から被害者AAさんの自宅に初めて電話をしました。

　そのあと、11月25日の夜までの間に、2,3回、彼女の自宅に電話を掛けました。そのたびに私は、最後に「諦めるので気にするな。」と彼女に言っていました。彼女の真意を測りかねたのも理由ですが、何より10月5日の電話で断りを受けたことの衝撃が大きく根深い不信感を持つようになりました。

　こんなふうに書いていると、それだけでも深澤諭史弁護士がストーカーだと飛びつきそうです。

　会社における被害者AAさんは毎日のように意思表示の連続でした。どのように考えても、彼女の言う好きな人は、自分のことと考えるようになりました。しかし、彼女がなぜに、交際を申し込むと「ごめんなさい。」と断るのか、理由はわかりませんでした。難しい年頃というのも一つの理解でした。

　ある日の午後、市場急配センターの2階の事務所に被告訴人池田宏美と二人でいると、そこに外から被害者AAさんが戻ってきました。そこで池田宏美が「このケーキ、広野さんがAちゃんのために買ってきてくれてんよ。」というと、被害者AAさんは嬉しそうに恥ずかしそうに笑っていました。

　私がジャスコ若宮店でチーズケーキなどを買ってきたのは事実です。銀行に行ってくれたことのお礼のつもりでした。打算がなかったわけでもありません。

　細かいことは忘れていて思い出せないのですが、被告訴人池田宏美に銀行の通帳を作ってきてくれることを頼みました。北國銀行中央市場支店の通帳だったと思います。給料の銀行振込のため必要だと言われ、新たに作ることにした通帳だったと思います。

　とにかく数日後だったと思いますが、昼前後に被告訴人池田宏美から「あの子（被害者AAさん）に頼んだら、30万円と3万円と別々に入金してきた、っていいとったわ。あの子、何考えとるんやろ。」などと言われました。

　そのあと、午後だったと思いますが、市場急配センターの1階休憩室を出たところで、被害者AAさんと鉢合わせになり、通帳を手渡してもらったと記憶にありますが、私はすごく不機嫌な顔をしていたと思います。

　なぜかというと、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、山下つよし、が私に、私の子供の話を始め、横にいた被告訴人東渡好信が、「いまさら必要ないもんな秀樹。」などと言い出したことです。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思いますが、平成9年の夏ころになって、30万円と3万円の別々の入金を、北國銀行中央市場支店に行って、確認したのですが、通帳に記憶にあるはずの別々の入金は確認できず、愕然としたことがありました。

　女性の行員が私の反応に、不安そうな顔をしていたことも印象的でした。

　市場急配センターに入社した平成3年の夏頃、私は北陸銀行か金沢信用金庫のキャッシュカードを持っていて、それでジャスコ若宮店の手前の機械だけの平屋の建物で、カードで引き落としをしていた記憶があるのですが、どういうわけかどちらの銀行も支店には入った記憶がありませんでした。

　前妻が使っていて、そのまま置いていったカードだった可能性はあるかと思います。私自身としては、昭和60年ころ、加州銀行の松村支店で通帳を作っていたことと、その時に初めてカードを作ったことはよく憶えています。カードで機械から引き落としが出来るようになったのはその頃のはずです。

　銀行のことで思い出したのは、何か忘れましたが、不在通知で金沢南郵便局に取りに来るようにというハガキがアパートに入っていました。銀行の場所もわからなかったので、池田宏美に尋ねたところ、横にいた被害者AAさんが、「それ私の家の近く、私行ってきて上げる。」弾む声をあげてくれました。

　被告訴人池田宏美は、「それ本人でないといけんよ。」とたしなめるように言いましたが、それも平成3年の8月中のことであったと思います。保険のこともあるので、8月12日頃に正式離婚したことは、事務所で池田宏美には伝えてあり、その場には一緒に仕事をする被害者AAさんもいました。

　そもそもが被害者AAさんに私との交際を仕向けたのは、被告訴人池田宏美ら主導していたはずです。直接、会話を聞いていたわけでもないですが、それらしい言動はいくつもあって、供述調書にも記載はあるように思います。控訴審での上申書には間違いなく書いていたはずですが、相手にされていません。

　市場急配センターの事務所において、被害者AAさんから話しかけられ、満足な返事をしないでいると、彼女が涙ぐむ姿もあり、無理解だと怒るような反応もありました。すべては過去の思い出ともなっていますが、木梨松嗣弁護士ら弁護士他関与した法律家の悉くは、その事実を無視しました。

　時刻は6月28日9時21分になっています。平成3年11月25日のことを書きます。この日のことをよく覚えているのは、翌日の11月26日が自分の誕生日だったということもあります。

　この夜は、それまでと違い被害者AAさんのいう「好きな人」が自分であることに自信を持って、被害者AAさんの家に電話を掛けたこととを憶えています。

　その時も彼女は突然の電話に、「今日どこも走らんかったん？」と初めに声をかけてくれました。長距離トラックの仕事だったので、運行に出なかったという意味があり、運行に出ないで夕方に退社して家に帰ることを「あがり」とも呼んでいました。

　「好きな人、どうなったん？」と私が尋ねると、被害者AAさんは、ちょっとだけ困った感じで「だめになった（みたい）。私、性格暗いげん。冷たい感じするってよくいわれるぞいね。」と答えました。

　この辺りは本書収録範囲で記載をしたように思います。その時に記載しなかったのは次の被害者AAさんの話で、その会話より前の部分になるかと思います。

　「広野さん、いくつの時、結婚したん？」「私、まだいいけど、あと2,3年したらあせるぞいね。」

　会話の初めのほうだったと思います。私は21歳の時だと答えました。8月15日が誕生日の被害者AAさんもそのとき21歳だったはずです。

　それまでの電話では終わりに私が交際のことを頼み、彼女はつとめて明るい感じで、「ごめんなさい。」と断っていました。「好きな人」もその都度、添えていたかもしれません。

　10月5日の電話で被害者AAさんは飲みに行くのが好きだと話していました。これは被告訴人安田敏の話との絡みもあるのですが、けっこう遊びまわっているという印象を私に抱かせる、被告訴人池田宏美らの作戦計画の一環であったと他の諸々の事情からも考えられました。

　被害者AAさんの言葉を電話口でそのまま聞いていると、他に交際しているのかはっきりしない男性がいて、相手次第で迷っているとも、一般論として考えられました。

　時間がないので細かいことは省きますが、私は自分のことも考えて欲しいと伝え、自分に好意を持たれていることに負担を感じてはいないかと尋ね、さらに自宅に電話をすること問題はないかと確認しました。

　彼女は普段見せないやさしい声で、「ぜんぜん、だいじょうぶや」「いいよ」と答えてくれました。もともと被害者AAさんは言葉数も少なく、黙っているとかなりきつい感じのする女性でした。周囲の印象もそんな感じで、近寄りにくくもありましたが、年配の社員に対しては明るく接していました。

　すでに本書収録範囲で記載を済ませていると思いますが、数日後の名神高速伊吹パーキングエリアからの電話を最後に被害者AAさんは自宅の電話に出なくなりました。それと同時に、市場急配センターの会社で、自分の軽四をそれまでとめていた事務所正面ではなく、裏駐車場にとめるようになりました。

市場急配センターと金沢市場輸送のGoogleマップ http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/google.html

　上記は、以前Googleマップの表示画面をスクリーンショットして作成したものを、ブログの記事としてまとめたものです。改めてみると周辺に建物などが出来て、平成3,4年当時とは印象がかなり違っていました。別のものを探しだして同じくまとめの記事を作成したいと思います。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: 2007年7月21日撮影：金沢港・金沢西警察署・金沢中央市場 http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/2007721.html

［41／48］ ツイートID：747609676007645184

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-28 10:56 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/747609676007645184

撮影：金沢港・金沢西警察署・金沢中央市場\_2007年07月21日18時09分05秒.jpg https://t.co/wySc3ZdUb1

　一つブログ記事から引用した上記の写真が、平成3,4年当時の市場急配センターの裏駐車場の状況に近いと思います。

　違いと言えば、市場急配センターの会社の正面から入って右側には、運転手というか社員の通勤の乗用車が2トン車と混在して駐車していたことと、同じく左側は、この写真で見る限り一台も見当たらない大型車が多かったということです。

　2トン車や4トン車に関しては、平成3,4年当時は、中央卸売市場の敷地内にもちらほらと駐車されていたし、トラックを通勤に使っても注意を受けるようなことはなかったと思うので、なかにはトラックで通勤をする運転手もいたかもしれません。駐車されているのは乗用車が多かったとも思います。

　見ての通り、市場急配センターの裏駐車場は人通りも少ない場所で、街灯はほとんどなく、北陸の気候もあると思いますが、12月、1月の時期だと、17時にはかなり薄暗く、17時半となると真夜中と同じで真っ暗になっていたと思います。

　次が市場急配センターの会社正面に近い場所の撮影になります。

［27／48］ ツイートID：747609408067145730

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-28 10:55 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/747609408067145730

撮影：金沢港・金沢西警察署・金沢中央市場\_2007年07月21日17時59分24秒.jpg https://t.co/NTWQvOqD6Z

　事務所の建物の前にライトバンのような車が横付けに駐車されていますが、平成3,4年当時は他にお客の出入りもあったので、縦にとめるのが普通でした。事務所の建物の前は12メートル近くある大型車を縦付にとめたこともある割と広い駐車スペースでした。

　時刻は16時26分になっています。今日は思いがけず祭礼委員の仕事が早く終わったので良かったです。15時30分ころに終わりました。明日からやることも増え、7月1日、2日のあばれ祭りを迎えます。能登町役場前の大松明も帰りに見ると、ほとんど出来上がりかけていました。

　ここ数日、テレビをつけないことが多くなっていますが、Twitterの情報によると岡口基一裁判官の半裸投稿の問題を、とくダネ！がとりあげていたようです。岡口基一裁判官の趣味などは知っていましたが、テレビにまで取り上げられるとは予想外でした。

　岡口基一裁判官には要件事実という本を執筆、出版しているという一面もあって、その収入が、裁判官としての仕事を失うことや金銭面での生活の不安もなく、思い切った行動ができているという話も見かけたことがあります。

　現職の高裁の裁判官で厳重注意を受けたことが、ニュースやテレビで取り上げられているということは、これまで誰もが想像もしなかった前例のないことかとも思います。

　被害者AAさんの裏駐車場での駐車のことに記述を戻します。初めに異変に気がついた時は、被害者AAさんの軽四と被告訴人池田宏美の車が二台ならんで、裏駐車場の一番奥に駐車されていました。

　その時はまたまただったのか他の乗用車の数も多く、工事の関係で車を移動させたものと考えました。実際、それと同じようなことが9月か10月頃に一度ありましたが、どんな工事だったのかは憶えていません。

　初めは工事だと思っていたので、さほど気に留めずにいましたが、被害者AAさんの裏駐車場への駐車はその後、毎日のように続き、丸2ヶ月ぐらいで翌年、平成4年2月1日まで続きました。中止になったのが2月3日の午前中とも言えます。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には一通りのことを書いたと思いますが、2月1日は福岡行のミールの積み置きで、被告訴人多田敏明のことを口実に、被告訴人安田繁克が接近し、夜の23時ぐらいから休憩室に一緒にいました。

　裏駐車場を通り過ぎた不審な４WDの車に、被告訴人東渡好信や輪島の浜上さんが、見向きもせずに前を歩いていたことも、重要な事実として「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には記載したと思います。これもツイログで探してみましょう。

告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター(@kk\_hirono)/「通り抜け」の検索結果 - Twilog http://twilog.org/kk\_hirono/search?word=%E9%80%9A%E3%82%8A%E6%8A%9C%E3%81%91&ao=a

ツイート：kk\_hirono（告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター）：2015/07/28 04:24： https://twitter.com/kk\_hirono/status/625748564619083776 ：

#引用→　裏駐車場を通り抜けたピックアップトラックに乗務していたのが被告訴人安田繁克だったとわかったのは、初めに車を見てから15分から20分ぐらい後のことであったと思いますが、そちらから先の事実の経過は別の項目として書こうと思います。

ツイート：kk\_hirono（告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター）：2015/07/28 03:16： https://twitter.com/kk\_hirono/status/625731502412726272 ：

#引用→　ビックアップトラックが市場急配センターの裏駐車場を通り抜けて行ったことまでは既に書いたと思います。その時、自然な反応をしたと感じたのは水口さんだけでした。被告訴人東渡好信や輪島の浜上さんは全く見向きもせず、それが随分と異様にも感じられました。

ツイート：kk\_hirono（告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター）：2015/07/26 11:52： https://twitter.com/kk\_hirono/status/625136643771465729 ：

#引用→　河野さんを入れた5人、あるいは河野さんはいなかった4人で、上述の説明のような経緯で歩いていたところ、市場急配センターの正面出入り口の方から一台の車が入ってきて、ゆっくりしたスピードで歩く私達の横を通りすぎて、そのまま裏側の出入り口の方を通り抜けて行きました。

　ツイログは次のように日付のリンクをクリックすると、当日のツイートの流れをまとめて読むことが出来ます。

告発-金沢地方検察庁御中\_ツイッター(@kk\_hirono)/2015年07月28日 - Twilog http://twilog.org/kk\_hirono/date-150728

　今日はこのあと、これまで「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に全く書いてこなかった事実関係を記述したいと思っています。被告訴人多田敏明と被告訴人安田繁克が中心になる事実関係です。

　被害者AAさんの裏駐車場での軽四の駐車と言っても、その場所は違いがありました。事務所の建物に近い場所に駐車することが多かったと思いますが、大型トラックを駐車する駐車場のど真ん中に軽四をとめることもありました。

　裏駐車場での駐車が、私に直接声をかけることの要求だと考え、初めに声をかけようと、となりに自分の軽四をとめて、彼女が来るのを待ったのは12月13日のことでした。その日は13日の金曜日だったのでよく憶えています。

　今は13日の金曜日が特別な日だと聞くこともなくなったので知らない人も多いような気がしますが、ホラー映画の大ブームで、影響を受けていた若者は多いという感じの時代でした。私は洋画自体、好きにはなれず、余り見ないでいました。

　18時頃まで被害者AAさんを待ったことや、その少し前に被告訴人梅野博之が歩いて横を通って行ったことなど、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたように思います。

　年末で仕事が忙しかったということもあると思いますが、平成3年の年内に声掛けをするようなことはなかったと思います。また、被告訴人多田敏明や被告訴人大網健二に初めて被害者AAさんのことを相談したのも12月の中頃のことでした。

　平成4年1月になって、正月休みがあけてから3回かあるいは4回、夕方真っ暗になった時間に、裏駐車場で被害者AAさんに声を掛けました。被害者AAさんはずいぶん緊張しているように思えましたが、声をかけると私のトラックの助手席に乗ってくれました。

　やはり4回ということはなかったと思いますが、初回の時であったか、被害者AAさんは「私、今から美容院いかんなんし。」と言い、実際に翌日には、それまでロングヘアーでポニーテールのように後ろに縛ることも多かった彼女が、ショートカットにしていました。

　長距離運行のパズルの当て嵌めでも平成4年1月前半の状況は特定することが出来ない部分があったことを憶えています。裏駐車場で声を掛けたのはやはり3回だったと思いますが、最後になったのが1月21日のことです。

　前日の20日の夜には、前妻から連絡があり、荷物をとりにアパートにも来ました。昨日あたりも少し書いたように思いますが、岐阜県可児市からの帰り荷でパレットを積み、夕方遅くに、浜田漁業金沢工場でおろした夜のことです。

　その1月20日の夜のこと、翌21時の夕方には、被害者AAさんを大型トラック3068号の助手席に乗せて、金沢東インターから金沢西インターの近くまで走行し、運転しながら被害者AAさんと話をしたことも、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思います。

　被害者AAさんを大型トラック3068号に同乗させ、金沢市内を走行しながら話をしたことは、平成3年12月21日のときとよく似ていました。昼と夜という違いはありましたが、どちらも最後は、彼女の「私の気持ち変わらんし」だったと思います。

　12月21日の時も、私の衝撃は大きく、被害者AAさんに対する不信感を募られました。当日6万5千円ほどで買ってきたネックレスを渡そうとしたところ、そんな高価なものもらえん、と動揺し、「だって私、好きな人おるし」と言いました。

　この被害者AAさんの「好きな人」については、平成4年の準強姦・傷害被告事件の法廷においても、「被害者が、好きな人おるってゆうって、そんなん本当におるんけ？　それ俺のことでないがけ？」とたまりかねたように発言した記憶も鮮明です。

　江村正之検察官には動揺も感じられ、沈黙の状態になったとは記憶にあります。前後のことは記憶にないですが、三宅俊一郎裁判長は、「殺すとか、殺されてやる」という会話があったことを指摘し、男女の関係において異常ではないですか、などと聞き返すような発言をしていたかと思います。

　その「殺すとか、殺されてやる」というやり取りがあったのも、1月22日の午前2時頃のことでした。それくらいの時間帯だったと思います。私は、被告訴人HTNのアパートから戻ったところで、眠ることもできず、深夜に被害者AAさんの自宅に電話を掛けました。

　夜中の2時よりは早い時間だったような気もしますが、0時は確実に回っていたと思います。その場のことは被告訴人東渡好信の紹介で入社していた七尾市の大型運転手水口さんが目撃をしていたはずです。

　私は市場急配センターの1階休憩室の机の上にある電話で、被害者AAさんの自宅に電話を掛けました。真夜中なので被害者AAさんが出るとは全く思っていなかったのですが、驚くほど短いコール数で電話に出たのが、被害者AAさんでした。

　電話の横で眠っていたとは考えられない落ち着いた声でした。彼女も眠れずにいたのだと思いました。平成4年4月1日の時も似たような流れがありましたが、苦しみの連鎖を断ち切る意味でも、私は被害者AAさんに事実を聞き出すことを決意としたのです。

　まだまだ記憶の新しい時期、平成5年中に私は具体的で詳細な事実を上申書として、名古屋高裁金沢支部の小島裕史裁判長に提出していましたが、今考えると丸っきり読んでいなかったか、読んでも丸っきり理解の出来なかった裁判官以前の欠陥人間だと考えます。

　被告訴人HTNとしてきた被告訴人浜口卓也には、1月21日の19時頃、被害者AAさんと大型トラックでの走行中での話し合いから戻って、一階休憩室で声を掛けられ、会社からもほど近い、新保本町のアパートに誘われて行きました。

　同じく被告訴人OSNとしてきた被告訴人大網周一とは兄弟分とも言われた間柄でした。12月21日の夜に、被告訴人浜口卓也のアパートに行った時は、被告訴人大網健二への電話のあと、誘われて片町に飲みにゆき、あとで被告訴人大網周一が合流しました。

　その時、市場急配センターの一階休憩室には、被告訴人東渡好信や輪島市海士町の浜上さんもいたと思います。他にも数人がいたと思いますが、5,6人から7,8人の運転手がいて、ほとんどが長距離運転手で、時間帯としてとても珍しいとも思いました。

　金沢市内には南新保という地名もあって西金沢に近いところですが、新保本町はかなり離れた場所で、西念町や駅西本町に近い辺りです。国道8号線バイパスにも近い辺りに、被告訴人浜口卓也のアパートがありました。

　犬も歩けば棒にあたる、などと言われますが、思わぬ展開になったところで、被告訴人安田繁克と被告訴人多田敏明を中心にした項目に移りたいと思います。奉納の松明神事のようなものですが、当初の予定は被告訴人ら法律家でした。

2016-06-28　火曜日　19：02　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 金沢市東力の被告訴人安田繁克と金沢市間明の被告訴人多田敏明が創りだした事実と殺人行為に匹敵する被害者AAさん及び家族への影響

2016-06-28　火曜日　19：18　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　平成4年1月21日の夜、私は金沢市新保本町の被告訴人浜口卓也のアパートにおいて、初めて彼から被告訴人安田繁克が被害者AAさんと交際していたという事実を聞きました。その事実に疑いを挟む余地はなかったですが、衝撃は大きかったです。

　衝撃が大きかったというのは、嫉妬心とかそういう問題より、もともと不可解だった被害者AAさんという存在に、さらなる不可解さがのしかかるように覆いかぶさったからです。被害者AAさんの人間性により踏み込んだ疑いを抱かせるものでした。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: H04-04-12\_甲号供述調書\_金沢西警察署\_被告訴人浜口卓也の供述調書 http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/h04-04-12.html

　上記のブログ記事を作成しましたが、供述調書の文字がとても読みづらいこともあり、内容に目は通していません。谷内孝志警部補も同じですが、とてつもなく読みづらい文字で、まるで暗号文です。問題外です。

　被告訴人浜口卓也のアパートに行ってから、私は被害者AAさんとの関係で悩んでいることを告白しました。被告訴人浜口卓也の第一声は、「お前、お嬢、食ったんか？」だったと思います。

　被告訴人浜口卓也だけが被害者AAさんのことを「お嬢」と読んでいました。暴力団というかヤクザの組長の娘をイメージした呼び名だったと思いますが、確かに被害者AAさんにはそのような普通ではない空気感がありました。

　続けて被告訴人浜口卓也は、お前にそんな度胸があるとは思わなかった、と褒め称えるようなことを口にしました。

　次に産段階目にもなるかと思いますが、被告訴人浜口卓也は私に次のように言いました。

　「お嬢が安（被告訴人安田繁克）と付き合っとった時、毎日弁当を作ってきとった。いいところあると思っとった。」

　「でも、あの女好きになれん。お前、あの女の顔見とって、普通でないがわからんか？　きっかん顔しとるやろがい。」

　その前だったと思いますが、私の話を聞き、それを遮るように、「鬼のような女やな。」と言ったことから口火を切ったものです。

　平成3年12月の中頃、被告訴人多田敏明に初めて被害者AAさんとのことを相談した時も、被告訴人多田敏明は、「広野さん、事務員食ったん？」と言いっていました。食った、というのは彼らの好む言葉で、セックスのことです。

　当時私は平成3年11月26日の誕生日で27歳となり、被害者AAさんの誕生日を知ったのは4月1日の事件当日だったとも思いますが、同じく8月15日の誕生日で21歳となり、被告訴人多田敏明は19歳だと聞いていました。

　被告訴人多田敏明の方が被害者AAさんに年が近く、市場急配センターにも先に入社していたので、被害者AAさんがどんな人間か探るよすがとして、被告訴人多田敏明に相談もしていたのですが、それだけ頭が混乱していました。

　被害者AAさんが金沢市場輸送で市内配達の仕事をしていた笹田や峰田の紹介で市場急配センターに入社したと、私に話したのも被告訴人多田敏明だったと思います。

　笹田が被告訴人大網健二との中古車売買でトラブルになったことは昨日あたりにも、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にも書いたと思います。S藤を連れて、金沢港のイワシの現場にトレノで来たのも笹田です。

　S藤の名前は実名で出したいのですが、私が金沢西警察署の留置場にはいる直前に、連続空き巣の窃盗犯で入っていて、執行猶予の判決になって、5月28日に入れ替わりのように金沢西警察署の2階に入ってきた人物です。

　S藤も被告訴人安田繁克と同じように何度か市場急配センターに平成3年の夏から秋に顔を出し、一万円を貸すと、それ以来姿を見せなくなっていたので、顔を合わせた時、「金かえせや」と言ってやりました。

　まるっきりキャベツのような刺青を肩に入れていて、暴力団員をやっていた辞めるときに必要もないのに指を切断したとも聞いていました。被告訴人松平日出男が入社した頃には、中型バイクに乗って会社に来ていました。

　S藤は女子大生と交際していると言い、それらしい女性の姿を何度か見かけていた憶えもあるのですが、平成3年の秋ころには愛想を尽かされ別れたと話していたような気もします。津幡町の国道付近で鳶職の話もしていたかと。

　S藤と被告訴人安田繁克は同じ年だったと思います。金沢市場輸送の山田さんの娘の婚約者ということで4トン車の持ち込み運転手になった西口君も同じ年だったかと思います。西口という名前だったと思います。

　福井刑務所の出所後、被告訴人安田敏から、一時期、金沢市場輸送にいた山田さんが立ち上げた金沢市木越の運送会社のトラックに乗っていて、西口くんが大事故で片足を根元から切断したと話していました。

　私がまだ市場急配センターにいた頃だったと思いますが、西口君は同じ鳳至郡能都町であった瑞穂の出身で、金沢市の私立尾山台高校に通っていたとも本人が話していました。

　その西口くんといえば、平成3年11月25日の夕方と、平成4年3月14日と思われる土曜日の夕方に市場急配センターにおいて姿がありました。平成3年12月28日頃の夕方もいたことを思い出しました。

　一通りのことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いたと思いますが、部分的に書き漏らしをしている可能性もあるかと思います。要所に出現した注目すべき人物です。

　平成4年3月14日の時は、北安江の焼肉店において、被害者AAさんが市場急配センターに入社した当時の話をしていました。

　「あれ、（被告訴人安田繁克）やったか？　彼女（被害者AAさん）にパンツ見えたと言って怒られたが。」というような話をしていました。被害者AAさんはその時、登っていた階段を降りてきて、「銭とるろぉ」と凄んだとのことです。

　3月23日の夜の電話だったと思いますが、私は被害者AAさん本人にかけていた電話で、「お前、パンツ見せて金とるって言うたらしいな。パンツ見せて金とるんやったらストリップにでもいけや！」と言いました。

　被害者AAさんは何のことかさっぱりわからないような反応だったとも思います。その前から電話口ではすすり泣いていたとも思いますが、返事らしいものはなく、不思議そうな反応だけが伝わってきました。

　平成3年11月25日の夕方だったとも思いますが、西口君は山口県の下関付近でいわゆる当たり屋とトラブルになり、その事故処理を被告訴人松平日出男に頼んだとか頼んでいると、いくらか心配そうに話していました。

　西口君は平成1年の秋頃に、新車の4トン車の持ち込み運転手として金沢市場輸送で仕事をするようになりました。冷凍機がついていたかどうかは記憶にないですが、日野の新車の4トン車で、フルモデルチェンジで間もない時期でした。

　日野の4トン車は早い頃にフルモデルチェンジをしていましたが、日野の大型車はフルモデルチェンジが遅く、平成3年10月12日に納車された3068号も、ほぼフロントグリルが変わっただけのマイナーチェンジでした。

　フルモデルチェンジということでは、昭和59年当時の新車と大差はなかったということです。昭和59年当時の日野の大型車はドルフィンと呼ばれていましたが、次第にその名前は余り聞かなくなっていたかと思います。

　11月25日のことも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思っていますが、十分ではなかったような気もします。夕方の早い時間から輪島の浜上さんと被告訴人多田敏明と休憩室に一緒にいました。

　外が暗くなった時間帯には西口君も来ていて、そのあと和田君も来たかもしれません。名古屋方面に向けて出発したのは20時ぐらいで、福井県内の南条サービスエリアで落ち合いましたが、雨で被告訴人多田敏明だけが遅れました。

　その平成3年11月25日の夕方、珍しく被害者AAさんが18時以降も2階の事務所に残っていて、19時半頃だったと思いますが、小型車の迎えが来て、自分の軽四を正面に駐車したまま、その車に乗って行きました。

　その時、西口君の解説がありましたが、入ってきた車のライトが逆光で眩しく、古いファミリアのような小型車であることしかわかりませんでした。諸江のKさんのことに間違いはないと思います。被害者AAさんの高校時代からの親友です。

　宇出津のAコープ能都店にミカンを一緒に運んだ時、帰り道で自分の娘が強姦されたら嬉しいと話していた河野さんが、問屋町付近のレンタルビデオ店で、一緒に姿を見かけたと話していたのもKさんのことだと思います。

　平成4年3月14日のことも記憶が薄れていますが、当日のことで印象深いのは、午後に和田君が気分が悪かったらしく裏駐車場の乗用車のなかで嘔吐していたような様子を見たことと、被告訴人多田敏明が無線仲間の集会に出ていたこと。

　まだ日の短い季節だったと思いますが、夕方外が暗くなった頃に、西口君が市場急配センターの一階休憩室に来て、そのあと被告訴人多田敏明の話をして、無線仲間の集会に集積していたという被告訴人多田敏明が現れました。

　そのあと、3人で私のおごりで北安江の焼肉店に行きました。昭和61年の秋に夕方のまだ明るい時間に市内配達の飲み会があった焼肉屋で、同じ年の12月ころには、被告訴人本恒夫と蛸島の長松さんの3人でも行った焼肉店です。

　市内配達の責任者のような立場であった高田が主宰した飲み会でした。高田はその後失踪し、富山の右翼団体の若者が西念町の金沢市場輸送の事務所に押しかけたりしましたが、長い空白期間をおいて後任になったのが被告訴人松平日出男です。

　そのあたりも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたかと思います。高田の顔は今でも不思議なぐらい鮮明に記憶していますが、その後話を聞くことはありませんでした。

　高田がいたのは金沢市場輸送の事務所がまだ西念町のテナントビルの2階にあったころのことで、暫定的に責任者のような立場にあったのが被告訴人梅野博之だと聞いていました。彼も池田宏美と同じく昭和61年12月頃の入社です。

　その被告訴人梅野博之は、なぜか供述調書において、平成になってからの入社だと供述していたかと思います。同じく供述調書において、被害者AAさんが被告訴人安田繁克に弁当を作ってきていたとも供述していたと思います。

　被害者AAさんをその気にさせ、弁当を作らせてきていたという事実を私は否定することも出来ません。現場にはおらず事実を知りようもないからです。ただ、交際していたという事実は信用の乏しい事実だと指摘できます。

　時刻は6月29日9時9分になっています。夜中の3時過ぎに目が覚め、6時半ころには出掛ける用事があったので、結局そのまま起きていました。昼から夕方も今日は用事があります。

　昨日書いたように、平成4年1月21日の夜、被告訴人浜口卓也に被害者AAさんが被告訴人安田繁克と付き合っていたと初めて聞かされました。昨日書いたか忘れましたが、出だしは次のような感じの話しぶりでした。

　「安（やす）とつきあっとるとき、毎日、弁当作ってきて、あのときはいいとこあると思うた。」

　この弁当の話は、被告訴人梅野博之も自らの供述調書において自供しています。

　私が被告訴人多田敏明と個人的に親しくなったのは平成3年11月の中頃からだったと思います。被告訴人東渡好信がベルトコンベアに指を詰めたと言い出し、しばらく仕事を休んでいて、仕事に復帰した時に荷降ろしの作業を手伝わせるため、多田敏明を同乗させて山三青果に来ていた時のことです。

　被告訴人多田敏明の話は被告訴人安田敏からよく聞いていました。被告訴人安田敏が市内配達の仕事を始めた時、内灘高松コースを受け持ち、そのコースの前任で免許停止中だった被告訴人多田敏明が同乗して仕事をしていたからです。

　その頃には、被告訴人安田敏から被告訴人安田繁克の話も聞いていて、仲買の片山青果の女性と交際しているという話で、その女性は、私も毎日のように顔を見ていました。

　11時と14時半だかに仲買の青果物を集めた配達があって、トラックを止めている場所に、いつもその片山青果の女性が台車で荷物を持ってきていたからです。その女性は津幡の山下つよし、と話をする姿もよく見かけた憶えがあります。

　被告訴人多田敏明は、免停があけたあと、通常の市内配達ではなく、日野の4トンのウィング車で、臨時の荷物を運んだり、大型車の荷積みの手伝いなどをよくやっていました。そのうち梅野博之と交代で、山三青果の荷物の福井中継もやるようになりました。

　福井中継は、その場の判断で4トン車への積み替えをせずに、被告訴人多田敏明を同乗させて大型車に荷物を積んだまま福井に行くこともありました。4トン車には積みきれそうもなかったり、積替えにも時間がかかるからです。

　他にもありましたが、いつの間にか被告訴人多田敏明を大型車に同乗させ、一緒に仕事をする機会が多くなっていきました。事件当日の4月1日も、当日はあがりで、翌日には被告訴人多田敏明を同乗させて、引っ越しの荷物で東京に行くと指示を受けていました。

　平成4年2月の23日頃だったと思います。今すぐに思い出せるのは2月18日に徳島県向かって出発し、翌日の19日に荷降ろしをして、その翌日の20日に愛媛県松山市の上組で、いよかんを積み金沢に戻りました。いよかんの行き先は新潟県で、翌々日の荷降ろしだったと思います。

　基本的に市場の仕事というのは早朝の5時頃にセリが行われることが多く、青果物の場合はほぼいつでも荷降ろしが出来ました。鮮魚の場合は22時以降が多かったように思います。

　正確にいえば、23日の早朝のセリにかかる荷物だったのだと思います。松山を出発した後のことは途切れ途切れの記憶になっていますが、とにかく昼過ぎの午後に、会社に行き、それから中央市場にも行って、なにか積み替えのような作業をしたと記憶しています。

　とにかく、新潟県に荷降ろしに行くのに、被告訴人東渡好信や被告訴人松平日出男から熱心に被告訴人安田敏を連れていくことを勧められ、私はそれを断って、被告訴人多田敏明を連れて行く事にしました。私の方から被告訴人安田敏に対して険悪な関係になっていました。

　振り返ると2月14日のバレンタインデーの日のことが大きく尾を引いていたと思います。このことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」でも詳しくは書いていないかもしれません。古いものには細かく書いた記憶もあります。

　タイミング的にも芝居としか考えにくいのですが、午前中に愛知県の豊川インターで、被告訴人安田敏が50個ほどの白菜の箱をウィング車から路上に産卵させたという話で、そのあと、午後に会社に戻ってきてからの態度が挑発的にふざけていたのです。

　私はすぐに中央市場の北國銀行中央市場支店に行き、カードで25万円か30万円を引き出して、それを被告訴人松平日出男に手渡し、被告訴人安田敏のことはもう面倒が見れないので、すぐにでもクビにしてくれ、と言ったのです。

　被告訴人安田敏があぶない運転をしていることは、平成3年の11月ぐらいからちょくちょくと被告訴人東渡好信や輪島の浜上さんから聞かされていました。自宅への連絡が取れないと言って、私が花里のアパートまで出向いたこともありました。

　被告訴人安田敏は平成3年当時でも、ものすごく珍しくなっていたダイヤル式の黒電話を自宅アパートで使っていました。昼過ぎに運行のことで電話をしても連絡が取れないと被告訴人松平日出男に言われ、被告訴人安田敏は電話機のコードを引き抜いているという話でした。

　けっこうな数、大型車で当て逃げなどもやっているという話を小耳に挟むこともありましたが、ミール移動の清水倉庫だったと思います。松任市の外れの場所にある倉庫でした。

　ある日、ミール移動でその清水倉庫に行くと、顔見知りのフォークリフトの運転手が、物凄く驚いた顔で息を弾ませ、私に「お前とこの運転手どうなっとる。大丈夫か？」などと言ってきたのです。

　話を聞くと、ミールを積んだまま大型車の後輪を縁石のようなものに、乗り上げさせ、さらにアクセルをふかしつけたことで車体が大きく左右に揺れ、タイヤも爆発させたという話でした。

　あとで会社に戻ると被告訴人安田敏がいて、無断で市川タイヤにタイヤ交換に行ったような話をしていました。記憶が薄れているので、細かいことまではっきりとは思い出せなくなっていますが、被告訴人安田敏も非常識な言動の繰り返しをやっていました。

　30万円から土壇場で50万円に吊り上げた前借り金の保証人にさせ、理由をつけて市場急配センターの給料からの引き落としで支払いを始めたのも12月頃だったと思います。2月14日に残金が30万円とすると計算が合わない気もするのですが、とにかく引き伸ばしをさせていました。

　被告訴人安田敏の妻は私に一言のお礼なども言わず、アパートに行くとベッドでタオルケットを頭から被って、まったく顔を見せようとはしませんでした。１DKのアパートだったので、部屋は一つで、半分近くのスペースをそのベッドが占めていました。

　すでに書いたと思いますが、そうかと思うと、出産予定日が4,5日後ぐらいに差し迫ったときに、マタニティでもないジャージのズボンにシャツのような姿を私に見せたのです。12月22日の日曜日の夜のことで、私が窓から投げ捨てたネックレスを持って行ったときのことです。

　被告訴人多田敏明と新潟に行った時の話に戻します。まだまだ明るい時間に金沢を出発して富山県内のサービスエリアに入った状況も断片的に記憶に残しています。新潟県は荷物であるいよかんの2箇所降ろしで、初めの行き先が六日町の市場でした。

　新潟県内の市場は5月頃の筍の仕事であちこち行っていたのですが、六日町の市場というのも初めてでした。20時とか早い時間に着いたように思います。2件目は、中条の市場だったと思います。地図で確認していませんが、新発田市と村上市の間だと思います。

　新潟市内から小一時間でしたが、場所を探すのにちょっと手間取った気もします。そこはずっと前に来たことのある気がした市場でしたが、三条の市場とよく似ていて、辺鄙な場所にある大きな市場でした。すっかり真夜中になっていたような記憶もあります。

　新発田市や中条辺りというのは、金沢市場輸送の東北便で近くをよく走っていたので懐かしさもありました。感傷的な気持ちにもなっていたのだと思いますが、中条の市場では、それまで眠かったのか不機嫌に無口になっていた被告訴人多田敏明が、重苦しい話を始めました。

新印北部新潟中央青果株式会社北部支社 - goo地図 http://map.goo.ne.jp/place/15002159073/map/

　ネットで調べてみましたが、上記の市場がそれかと思います。住所は胎内市になっているようですが、以前はそういう名前の市はなかったように思います。近くに中条という地名はありました。

　荷降ろしを終えて、出発してから被告訴人多田敏明は語りだしたように思いますが、市場の敷地内を運転しながら被告訴人多田敏明の暗い声を聞いていた王な記憶も残っています。ラジオの深夜便での語りを聞くような感じもありました。

　被告訴人多田敏明が被害者AAさんのことをまともに呼ぶことは余りなかったとも思います。「事務員」とか「あの子」と言っていたような気がします。

　その時、被告訴人多田敏明が被害者AAさんのことをなんと呼んだか、忘れましたが、被告訴人安田繁克に対してすごく強い恨みを抱いている、と深刻に語りだしました。

　被害者AAさんが被告訴人安田繁克に、いい服を着て来て、と注文をつけ。彼女の自宅に招かれて父親と一緒に酒を飲んだが、とてもまずい酒だったと被告訴人安田繁克が話していたと言います。あの被告訴人安田繁克が気を使うぐらいだからよほど堅苦しいなどとも言っていました。

　被告訴人多田敏明が被告訴人安田繁克のことをなんと読んでいたか、これもはっきりとは思い出せなくなっていますが、「やすだ」と読んでいたように思います。被告訴人安田敏のことは「じごく」とも読んでいました。私が「地獄の安」と呼ぶこともあったからです。

　市内配達の仕事を一緒に始めた頃から、なんとなく「地獄の安」という言葉が頭に浮かんで、冗談などでそう言っていましたが、地獄からの使者のような禍々しさを、私はなんとなく感じ取って、それとなく口にしていたのだとも思います。

　3月に入ってからだったと思いますが、被告訴人安田敏は150万円で買ったという新車の乗用車に乗って会社に来るようになっていました。その頃にはほとんど口もきかなくなっていて、事務所の階段の前で、ベルトをいくぶん強引に手渡されたこともありました。

　ベルトは受け取らなかったように思いますが、そういうこともありました。輪島の浜上さんのように、私の被告訴人安田敏に対する態度が厳しすぎると見る向きもあったようです。この私と被告訴人安田敏の関係は、被害者AAさんを悩ます材料としても存分に利用されていた感じです。

　被害者AAさんを振り回していたのは主に被告訴人池田宏美と被告訴人梅野博之だと思います。どちらも事務所にいることが多い、彼女の上司という立場でした。

　まだ平成3年の9月の下旬頃だったとも思いますが、次のようなことがあって、被告訴人池田宏美が被害者AAさんをコントロールする有様を象徴的に物語っていると思いました。

　いつの間にかいなくなっていて、何時頃まで会社にいたのかも思い出せないのですが、浅野という人物がいました。あるいは朝野という漢字だったかもしれませんが、とりあえず朝野としておきます。

　8月中に市場急配センターに入社し、8月の終わり頃には焼き肉飛天龍で北食から来た二人とともに歓迎会のような飲み会もありました。以前、被告訴人松平日出男と石川トヨタで同僚だったと聞いていました。

　その浅野さんが、被害者AAさんに階段の途中で声を掛け、車で迎えに来てくれとか繰り返し頼んでいると、被害者AAさんがぶちきれて不快感をあらわにする態度をとったこともありました。

　その浅野さんがロードパルという昭和50年代の前半ころに流行した古いバイクに乗ってきていて、それを階段の前あたりにとめていました。

　午前中だったように思いますが、私がそのロードパルにまたがっていると、2階の階段から降りてきた被害者AAさんが、「広野さん、どっか行くが？　どっか行くんやったら送ってあげるか？」と声を掛けてくれたのです。

　するとすぐに二階の窓から被告訴人池田宏美の声が掛かり、「だめ。広野さん乗ったらだめよ。どっか行くんやったら、私の車使いなさい。」と車の鍵を投げつけようとしたのです。

　新潟に被告訴人多田敏明と行った時の話に戻します。金沢に戻ってきたのは夜中の3時か4時頃だったと思います。それから会社の前に止めた大型トラックで、明るくなるまで被告訴人多田敏明と話をしていた記憶も残っています。

　被告訴人多田敏明は、被害者AAさんと一緒に二人で市内配達をしたことがあるといい、その時、彼女が事務員ではなく運転手がしたいと話していたとか、語っていました。

　さらに、被告訴人東渡好信と輪島の浜上さんの二人に、2階にいる被害者AAさんのところを行くようにすすめられ、「トッチとAちゃん、付き合えばいいがに。」などと言われたと話していました。被告訴人多田敏明はほとんどからトッチと呼ばれていました。

　被害者AAさんはまんざらでもなさそうに、「だって多田君、彼女おるんやろ。」などと言っていたと被告訴人多田敏明は語っていたように記憶しています。ほとんど全ては早い段階、時期に作成した書面の記述が正確ですが、あまりに早すぎると整理がつかないままの記憶の混同も一部ありました。

　被告訴人多田敏明に彼女がいるらしいことは話に聞いていて、それらしい女の子も私はたまたま見たことがありました。正月休みに能登から帰り、深夜に八幡のすしべん入江店に入ったところ、そこに被告訴人多田敏明らがいたのです。

　被告訴人多田敏明が、被害者AAさんと被告訴人安田繁克が付き合っていたと話しだしたのは、被告訴人浜口卓也から話を聞いたあとからのことでした。何度も被害者AAさんを連れて一緒に自分のところに遊びに来ていた、と話していました。

　被告訴人多田敏明はそれまで被害者AAさんの男関係など全くしらないような態度で当たり前のように話していただけに、私の戸惑いも大きかったと思います。最終的に4月1日、被害者AAさん本人の口から被告訴人安田繁克と交際していたと聞きました。

　被害者AAさん本人が認めたので疑いようのない事実かと思われますが、私は平成3年の夏と秋に、2度ほど、すぐ近くで二人と一緒にいたことがあり、被害者AAさんはまったく素知らぬ感じで、交際していたとはとても思えませんでした。

　夏というのは宮古へ行ったという話をした時のこと、秋というのは、一階の休憩室に被害者AAさんが入ってきて、私に弁当を買ってくるけどついでにどうかと、声をかけてくれた時のことです。どちらも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いたと思います。

　被告訴人安田繁克は私が市場急配センターに移った直後から、ちょくちょくと市場急配センターや中央市場に来て、私に接触をしていました。S藤と一緒に来たこともあったかと思います。

　10月から11月のことだったと思いますが、そのうちぴたりと姿を見なくなり、忘れかけていた頃に被告訴人浜口卓也から被害者AAさんと交際していたという話を聞かされ、2月1日の夜には姿をあらわしたのです。

　2月1日のことも「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には記憶のある限り詳しく書いたと思います。被告訴人多田敏明のことを口実に交差点の信号待ちで私に声をかけておきながら、供述調書では被害者AAさんと交際していたと知った私が逆上して声を掛けてきたと書かせていました。

　そもそも私が初めて彼女の自宅に電話を掛けた時、母親が電話に出ましたが、警戒するそぶりなど全くありませんでした。その後の電話でもそうでしたが、男っけがなさ過ぎる年頃の娘のことを心配していた安堵感のようなものさえ、感じられる対応だったのです。

　その母親も、平成4年1月25日の夜の電話では、警戒感を見せる対応をしていました。珍しく17時の定時の5分か10分前に被害者AAさんが退社した日のことで、彼女は泣きながら足早に走り去っていくように見えました。私が1階休憩室から外を見ていた時のことです。

　母親自身が、供述調書で、女友達は多かったが、男からの電話は私以外になかったと供述しています。短い供述調書ですが、「まだまだ子どもだと思っていました。」という記載もあったはずです。

　被害者AAさんの父親AKさんの供述調書もそうですが、ずいぶんと短い内容でした。具体性もほとんどなかったと思います。事件の事実関係には何もしりようのない立場なのかとも考えました。

　しかし、平成3年11月30日から一月以上、被害者AAさんは自宅の電話にまったく出なくなり、兄が一度出たという例外はありましたが、全て母親が電話に出て、でかけているんです、などと少し申し訳無さそうに応対していたのです。

　正確に言えば、平成3年11月27日のあと、被害者AAさんが自宅の電話に出たのは平成4年1月12日の夜のことでした。19時から20時の間であったようには思いますが、北陸自動車道の入善パーキングエリアから掛けた電話だったと思います。

　私はトナミ航空の展示会の荷物を積んで東京の池袋に向かっていました。目的地は三越百貨店だったとも思います。

　そのあとも被害者AAさんの自宅での居留守は続いたかもしれませんが、会社の裏駐車場で直接声を掛けたこともあり、自宅に電話をかけることは余りなくなったはずで、1月25日に母親が警戒するような態度を示してからは、極力電話を控えるようにしました。

　なお、1月21日の夜に被告訴人浜口卓也の自宅アパートから被害者AAさんの自宅に電話をした時は、初めて父親が電話に出ました。私は8時半ころを最後に電話は掛けないようにしていたのですが、その時は21時かもっと遅い時間になっていたように思います。

　電話に出た被害者AAさんの父親は、私がそれまで一度も経験のないような丁重な応対をしていました。「私もさきほど帰ったところなので」などと、少し戸惑ったような様子もありました。

2016-07-01　金曜日　10：15　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\* 被告訴人岡田進弁護士（金沢弁護士会）の告訴事件への関与と疑惑

\*\*\* ストーカー行為による刺傷事件の被害者の意識回復と弁護士深澤まつり、を契機に考えた岡田進弁護士の国選刑事弁護の顛末

2016-06-12　日曜日　10：13　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　やることも色々とあって数日間中断をしていましたが、6月8日の日に、このようなタイトルで項目を作成することを決めていて、夕方に姫まで魚釣りに行ったりなどしていたのですが、今回は時間をかけて頭の中で推敲を重ねたもののボツにすることも修正もありませんでした。

　かなり前から被告訴人であるモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）や小倉秀夫弁護士以上に大注目をしている深澤諭史弁護士のTwitterのタイムラインやツイートです。タイムラインに含まれるのが深澤諭史弁護士によるリツイートですが、これも考えさせられるものが多いです。

　深澤諭史弁護士がリツイートをするものは、深澤諭史弁護士がブロックをされていないアカウントということも参考にしておりますし、私は深澤諭史弁護士個人というより、一部にせよ弁護士業界の実相として問題を捉えています。

　「弁護士深澤まつり」というのもどうかと考えたのですが、ふとした思いつきのような発想から数日間の推敲を経て変わりはありませんでした。「まつり」を「祭り」としなかったのも、炎上を狙うようなものではなく、市民生活における影響考える上での見物感覚がふさわしく思います。

　6月4日の土曜日になりますが、昨年に続き、「輪島市民まつり」の見物に行ってきました。スクーターのバイクだと宇出津から輪島市内に行くだけで1時間半ぐらい時間がかかります。そこで体験して感じたものも、「弁護士深澤まつり」には反映されていると思います。

　昨年、3日間連続で「輪島大祭」の見物に行った時も、そうでしたが普段住む宇出津の町との違いで感じたことは、小中学生のような子供の数が多いことと、町中の身近なところに神社があるということでした。

　宇出津にも酒垂神社、白山神社、八坂神社という3つの神社がありますが、いずれも町外れの目立たない場所で、そこに子供の姿を見るということもありませんでした。

　私は昭和50年の4月、小学校5年生に進級した時に辺田の浜から今の宇出津の家に引っ越してきましたが、引っ越してきて初めて昼に神輿が家々を回っている様子を見て、その時に聞いたのが「家内安全」「商売繁昌」という言葉でした。

　この「家内安全」「商売繁昌」は私の人生において、とても大きなキーワードになっています。平成4年の事件の舞台となったのが市場急配センター株式会社で、その後大発展を遂げており、その関係者らの生活もおそらくは「家内安全」かと思われます。

　平成16年頃のことになりますが、被告訴人梅野博之やその妻と思われる女性や、被告訴人被告訴人安田敏の妻も、私が連絡をして事実関係の話を聞こうとした時に、警察に相談するという構えを見せていました。

　私は平成18年3月頃までの間、繰り返し市場急配センターの関係者9名を金沢地方検察庁に、告発、告訴をしてきました。9名より範囲を広げた関係者もおりますが、犯罪行為への具体的関与を認めて刑事手続に踏み切ったのは、この9名だけでした。

　今回の告訴にはこの9名を含めません。私の刑事裁判において不正な処理をした弁護士と裁判官が被告訴人であって、市場急配センターの関係者9名やその家族を含めその人々に恩恵をもたらした法律家が殺人未遂事件の幇助犯としての刑事告訴の対象になります。

　今、テレビを観ながら書いていて「サンデージャポン」という芸能色の強い情報番組ですが、さきほどストーカー事件の被害者の意識が回復したことを取り上げていましたが、20秒もあったのかという感じの短い報道でした。

奉納・社会汚染：弁護士泥棒神社＼廣野秀樹(@hirono\_hideki)/「回復」の検索結果 - Twilog http://twilog.org/hirono\_hideki/search?word=%E5%9B%9E%E5%BE%A9&ao=a

　上記のツイログの検索結果で確認しましたが、小金井市のアイドル刺傷事件の被害者の意識が回復したという報道を初めて知ったのは、朝の情報番組の中で、ちょうど9時頃の放送でした。ニュース速報っぽい感じの取り上げ方だと、その時思いました。

　その後、大きく取り上げられる報道も見ていないので、意識が回復したことを知らないでいる人も多いのではないかと思われます。刺傷事件が起った時はそのあと数日間大きく取り上げられ、放送の時間も割かれていたので、どうなのかという思いはしました。

　この小金井市のアイドル刺傷事件では、意識不明の重体とともに、2度ほど「心肺停止」という報道をテレビで見ていたので、意識が回復するようなことはまずないだとうろ思っていました。実際、心肺停止から24時間以内には死亡を確認に切り替わることがほとんどの経験です。

　「心肺停止」という言葉自体、私はよく理解しておらず、調べてもいないのですが、ここ10年以内にテレビで見かけるようになった言葉のように思っています。

　素人の考えてですが、「心肺停止」が文字通りの心臓と肺の機能の停止だとすれば、脳に酸素が送られないことになって脳死状態になるのではと考えていました。

　ネットで調べた情報によると6月3日頃には意識が回復していたらしく、テレビでも意識不明だったのは2週間という報道があったかと思います。全身の2倍の量の輸血をしたという報道も当初にありました。医師やスタッフによる懸命の治療と高度の技術があったものと思われます。

　正確に時間的な重なりはまだ確認していませんが、同じ頃に深澤諭史弁護士が医療と自分らの司法の問題を同列において訴えけるようなツイートを、タグ付きで連投していました。それをまとめたのが次のブログの記事であり、私が体感した「弁護士深澤まつり」です。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: 参考資料：　「#もし司法制度改革を医療界でやったら」をタグにした法クラのツイート（7アカウント、15件、2016-06-09 12:00〜2016-06-09 12:29） http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/7152016-06-09-12002016-06-09-1229.html

　記事の内容を確認したところ、初めのツイートは次の投稿時刻になっていました。6月8日よりあとのようです。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 11:55:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740739083387867136 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ #もし司法制度改革を医療界でやったら

％データベースへの登録日時％2016-06-10 10:41:07％

　「 #もし司法制度改革を医療界でやったら」というTwitterの日本語タグだけで始まっていたというのも今回初めて知りましたが、昨日にまとめたツイートでも「法の光」という言葉を使い始めたのが深澤諭史弁護士らしいということを確認しています。

　時間的に、「 #もし司法制度改革を医療界でやったら」というタグが「弁護士深澤まつり」と直接結びついたということはなく、6月8日に姫に出かける前に、目にしていた深澤諭史弁護士のツイートがきっかけになるので、これもまとめておきたいと思います。

「弁護士深澤まつり」という着想に至った2016年6月8日の深澤諭史弁護士@fukazawasのツイートとリツイートの記録 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/201668fukazawas.html

「弁護士深澤まつり」という着想に至った2016年6月7日の深澤諭史弁護士@fukazawasのツイートとリツイートの記録 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/201667fukazawas.html

参考資料：　深澤諭史弁護士（@fukazawas）のツイート・リツイート（49件、 2016-06-06 09:28〜2016-06-08 14:23：2016-06-12の記録）「49」件 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/fukazawas49-2016-06-06-09282016-06-08.html

　上記3つのブログ記事を作成しましたが、とりたてて印象的な深澤諭史弁護士のツイートというのは見当たりませんでした。

　姫の漁港の堤防に魚釣りに出かける前に、「弁護士深澤まつり」という言葉が頭に浮かんでいたのは間違いないと思います。これは深澤弁護士のツイートの発言以上に、小金井市のアイドル刺傷の被害者の意識回復のニュースで受けた衝撃が大きく、過去の深澤諭史弁護士のものに波及したとも考えられます。

　納得がいかないところがあったので、姫に魚釣りに出掛けた前後から現時点まで最新の深澤諭史弁護士のツイートまで取得してブログの記事にまとめました。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: 参考資料：　深澤諭史弁護士（@fukazawas）のツイート・リツイート（107件、 2016-06-08 15:41〜2016-06-12 12:35：2016-06-12の記録）「1-100／107」件 http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/fukazawas107-2016-06-08-15412016-06-12.html

　こちらに、これだと思い当たるツイートを見つけました。次にピックアップをしていきます。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 08:15:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740683710828273664 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ 「みんな裁判をしたくないから交渉で解決できる」って，そういう認識を持っていること自体が，交渉技術というか，交渉経験を持っていないことの証左だと思います。

％データベースへの登録日時％2016-06-09 08:21:50％

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 08:19:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740684650687922176 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ 非弁の本質って，本当に消費者被害ですね。 最近，実例に触れるにつれ，ますますその思いを強くする。

％データベースへの登録日時％2016-06-09 08:21:47％

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 08:43:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740690798581141505 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたMstferries（ぱねーさん）のツイートの内容＞

#＞引用＞ 司法試験受かってよかったなぁと思うのは本当にいろんなことを見たり聞いたり勉強できることだよね。勿論どの仕事でも勉強できるのだけれど、法曹の場合他人の人生に寄り道する分、金融からアングラまでさまざまな世界を垣間見ることが出来る。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 08:34:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/Mstferries/status/740688543224201217

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:46＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 09:11:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740697872866254848 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたuwaaaa（サイ太）のツイートの内容＞

#＞引用＞ 医者も増員して圧倒的成仏 https://t.co/eluXnp24SC

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 09:07:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/uwaaaa/status/740696782200410121

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:44＞

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 09:12:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740698121865285633 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ 自分や親族が病院にかかるとき，心の底から本当に，「司法制度改革が法曹界の話でよかった」って痛感しますね。 これが医療界だったら，圧倒的成仏（ただし，患者が物理的に）ですから。

％データベースへの登録日時％2016-06-09 09:16:43％

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 10:53:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740723494418157573 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたuwaaaa（サイ太）のツイートの内容＞

#＞引用＞ 大事務所に再就職したのはこの男～！ 成仏理論の提唱者　高橋ピロシ 今夜も安全圏からのウエメセ毒舌が法曹界に響き渡る～！

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-08 20:51:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/uwaaaa/status/740511685589377024

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:37＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 11:12:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740728303162556416 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたPKAnzug（PKA）のツイートの内容＞

#＞引用＞ まぁ何にせよ芸能人だからって本人や家族の持病は最高クラスのプライバシー情報なんだから、患者を追いかけ回したり、患者家族をカメラやマイクで取り囲んだり、病気の詳細を全国に晒したり、そういう非人道的なことはやめてさしあげろと心底思う。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 10:13:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/PKAnzug/status/740713515648851968

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:36＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 11:42:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740735788510412800 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたharrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容＞

#＞引用＞ @fukazawas 医療界で同じことがされたらみんな必死で止めると思うんですけどねえ。法曹界ってのはそれほどどうでもいい業界とみなされてるんだなあと痛感します。まあ、普通に暮らしている人から見れば、どうでもいい業界だと思われているのは理解できるんですけどね。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 11:36:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/harrier0516osk/status/740734206205005824

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:34＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 11:55:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740738995986960385 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたharrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容＞

#＞引用＞ @fukazawas まして、自分の手の内だけで終わらせようとするとから、「事件性なし」と恣意的に判断するインセンティブが高いのです。少なくとも、事件性の有無の判断だけは弁護士がやれるようにするべきだと思います。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 11:53:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/harrier0516osk/status/740738475574452224

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:31＞

＞fukazawas（深澤諭史）のリツイート＞このリツイートの日時＞2016-06-09 11:55:00＞ URL＞ https://twitter.com/fukazawas/status/740738987690582017 ＞

＞fukazawas（深澤諭史）がリツイートしたharrier0516osk（弁護士法人向原・川上総合法律事務所　向原）のツイートの内容＞

#＞引用＞ @fukazawas 不要説。なぜなら、実際に持ち込まれる事件を見ていると、「紛争」なのにその認識がないまま対応がごちゃごちゃにされていることが散見されるからです。的確に紛争の有無を判断できる人ばかりとは限りません。

＞元のツイートの投稿日時＞2016-06-09 11:52:00＞元のツイートのURL＞ https://twitter.com/harrier0516osk/status/740738300269330433

＞データベースへの登録日時＞2016-06-09 12:01:33＞

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-09 11:55:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/740739083387867136 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ #もし司法制度改革を医療界でやったら

％データベースへの登録日時％2016-06-10 10:41:07％

　時刻は17時10分になっています。また取り上げておきたい問題が増えたので、このあとどうしたものかと考えあぐねていました。深澤諭史弁護士のツイートで医療問題に絡んでいてそれだけでもよいタイミングだと思っていたのに先程モトケンこと矢部善朗弁護士がリツイートしていることを知りました。

　6月9日の深澤諭史弁護士のツイートをまとめて掲載したところですが、今回の作業で「 #もし司法制度改革を医療界でやったら」という深澤諭史弁護士の日本語ハッシュタグのツイートに流れる経緯も知ることができました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にはいくらか書いたことがあるように思うのですが、2005年の11月から2006年の頃、初めてモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のブログを見た頃も、医療問題が一つのテーマとして取り沙汰されていました。大野病院事件です。

　モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の「元検弁護士のつぶやき」というブログでは、医療問題を議論のようにすることが多く、小倉秀夫弁護士との論難、対立を目にするようになったのも、医療問題がきっかけだったように思います。最近もそれらしい情報を発見しています。

　モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）は医療問題においても独自の考えを持っているようですが、医師の上位に立って、手なづけてやりたい、というふうな野心的なものが、当時から感じられていましたが、詳しく細かいところまでは確認していないものの志半ばでブログもろとも放置したようです。

　なんであれ、今回は深澤諭史弁護士が投げたエサにモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）が飛びついた感があります。深澤諭史弁護士も有利な材料として飛びついたのだと思いますが、浅はかさを露呈しているとしか私には見えないし、神の采配を意識させる好機です。

　「伝説の巫女」というパチスロ機で、荒行モードのようなボーナス発生の高確率のモードがあって、そこで「好機」という文字が出てきたようなことを思い出しました。

　一昨日の夕方から夜の時間帯だったように思いますが、先日「輪島市民まつり」に行った時、観光地「千枚田」の売店で食べた塩むすびがとても美味しかったことを思い出し、田んぼの神様から田心姫命についてネットで改めて調べてみました。

　以前調べた時も同じものを読んでいるはずで、気が付かなかったのか頭に入らなかったのか不思議に思ったのですが、宗像三女神の田心姫命はスサノオノミコトの娘ということでとても意外に感じました。中には大国主命の妻という情報もありました。

　先日「輪島市民まつり」で夕方に重蔵神社に行った時に、神社の前の立て札を読んでいたのですが、そこに初めて見るような神様の名前があって、説明を読むと大国主命の父親と書いてあって、その時も初めて知った気になったのですが、同じものは昨年の輪島大祭でも読んでいる可能性が高いと思うのです。

　田心姫命は海の神様というイメージしかなかったのですが、栃木県の日光の神社でも祀られていると知り、また、世界遺産にもなっている広島の厳島神社に祀られているというのも初めて知りました。

　中学生の頃、学校で縄文文化や稲作の弥生文化について習いましたが、能登町には縄文文化の遺跡もあって、辺田の浜に住んでいる頃は、宅地造成の基礎工事の段階であったと思われる崎山台地で、縄文式や弥生式の土器を掘り出して遊んでいた記憶もあります。

　小学校6年生の頃には、織物工場の慰安旅行で加賀市の片山津温泉に行って、そこで母親が心臓発作を起こし、家でしばらく寝たきりになっていた時期もありました。松波の近くの川尻に古い寺があって、そこで誤記等のようなものを受けたところ快癒しました。

　そんなこともあって母親はとても信心深くて、炊きたてのご飯も必ず仏壇にお供えをしていました。

　私は母親の神仏にすがるしかないような生き方に反発するほど信心深くもなかったのですが、2009年9月に母親が寝たきりになった直後に能登警察署で「神様の目線でふざけたやつ」と言われたことで、考え方や物の見方も変わっていきました。

　私は小さい頃に母親と一緒に車に乗ったという記憶もありません。鉄道を別にすれば、バスで柳田村の温泉に行った記憶があるぐらいです。柳田村の先には輪島市の曽々木海岸があることを知っていましたが、とても遠いところだと思っていました。

　なぜ母親と一緒に車に乗った記憶がないかというと車酔いがひどく車に乗ることを嫌がっていたからです。それでも平成9年の1月18日にはすっかり慣れていたらしく、被告訴人OSNらとワゴン車に乗って、福井刑務所まで私を迎えに来ていました。

　被告訴人OSNが運転をする車からおろしてもらったのは羽咋市内で、そこに母親の信仰する寺院があったからです。私は書店で本を読んで時間を潰しましたが、宇出津駅に22時10分ころに着く最終列車に乗って帰ってきました。能登線の列車に乗ったのも平成になって初めてだった気がします。

　私は宗教的なもの政治的なものとは一切関わりを持たない主義をこれまで貫いてきました。何事も大事なことは自分で納得がいくように調べる性分でもありますが、よくも悪くも50を過ぎたこの歳になって、物の見方や考え方も変わってきたと思っています。その到達点が泥棒神社と弁護士鉄道です。

　私が深澤諭史弁護士を大きく取り上げるのも、歴史や遺跡の発掘に似ているところがあると思っています。

　争いや災厄を撒き散らす疫病神こそ、弁護士なるものの本質だと見極めました。全ての弁護士がそうだと決めつけるつもりはないですが、その傾向性をわかりやすく具現化し体現した実相が彼らであるとこれまで注目をしてきました。

　時刻は18時33分です。立ち止まって初めに設定した項目名を見ると「ストーカー行為による刺傷事件の被害者の意識回復と弁護士深澤まつり、を契機に考えた岡田進弁護士の国選刑事弁護の顛末」となっていました。この当初の設定の本旨に立ち戻りたいと思います。

　小金井市のアイドル刺傷事件については、法クラや弁護士の反応を登録済みのデータベースのツイートからブログの記事としてまとめたものがあります。APIの使用制限で思うほど沢山の情報を集めることも出来ないのですが、ある程度の参考にはなると思います。

参考資料：　「回復」をキーワードに含む（法クラ・弁護士・ジャーナリスト関連）のツイート・リツイート（40アカウント、139件、 2010-01-21 20:05〜2016-06-09 21:17）「1-100／139」件 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/35125-2010-01-21-20052016-06-08-00581.html

参考資料：　「刺傷」をキーワードに含む（法クラ・弁護士・ジャーナリスト関連）（12アカウント、25件、 2013-03-12 16:54〜2016-06-08 00:58） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/1225-2013-03-12-16542016-06-08-0058.html

　「回復」をキーワードに含む検索結果は40アカウント、139件となっていますが、このうち小金井市のアイドル刺傷に関係していると思われるものは、次の2件のみという結果でした。

％1961kumachin（中村元弥）のツイート％投稿日時％2016-06-07 23:59:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/1961kumachin/status/740196586785935360 ％

％1961kumachin（中村元弥）のツイートの内容％

#％引用％ 男に刺され重体の女子大生が意識回復 | 2016/6/7 - 共同通信 47NEWS https://t.co/6rRCT0OQhG

％データベースへの登録日時％2016-06-10 11:40:58％

％kotadon（こたんせ～日陰者）のツイート％投稿日時％2016-06-08 00:58:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/kotadon/status/740211239037460480 ％

％kotadon（こたんせ～日陰者）のツイートの内容％

#％引用％ まずは良かったですが、願わくば傷もなるべく残らずに後遺症もないことを願い限りです。あとは、世間が静かにしてあげることか【小金井刺傷　女子大生が意識回復（日本テレビ系（NNN）） - Yahoo!ニュース】 https://t.co/R1BZNPTYrX #Yahooニュース

％データベースへの登録日時％2016-06-10 11:36:22％

　この小金井市のアイドル刺傷では、当初の報道から被害者家族の声などテレビでも一切見ることがなかったと記憶しています。被害者家族の意向を尊重した報道だったのかもしれませんが、内幕は一切伝わることがないので、家族構成を含め想像の手がかりすらない事件でした。

　そういえば、今日はモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のツイートでも、同じような報道の問題を考えさせられるツイートがなされていました。深澤諭史弁護士の考え、価値観にも合い通じるものだと思いましたが、深澤諭史弁護士の方はそれほど記憶に残っていません。

〜motoken\_tw（モトケン）のツイート〜投稿日時〜2016/06/11 22:23〜ツイートのURL〜 https://twitter.com/motoken\_tw/status/741621890465177601 〜

#〜引用〜 .@DustCroon さんの「市川海老蔵がブログを更新「命に関わる問題です、取材をやめて」悲痛な叫びに同情の声集まる」をお気に入りにしました。 https://t.co/LMwStbLk3w

　時刻は6月14日の午前3時18分になっています。さきほどTwitterAPIでの深澤諭史弁護士のツイートの取得でエラーが出て、どうやらブロックされているアカウントのツイートの情報は取得できないという仕様変更になったようです。

　22時過ぎまではテレビを観ていたと思うのですが、いつの間にか眠ってしまい目が覚めると1時半ぐらいでした。それから眠れずにいて、時間を無駄にしたくないという思いから起きてパソコンをつけたところ、TwitterAPIのエラーに遭遇しました。

　ちょうど、深澤諭史弁護士の挑発的とも受け取れるツイートに振り回されて時間を無駄にしているという自戒を考え始めたところでした。TwitterAPIでのデータの取得に失敗したのは、次の深澤諭史弁護士のツイートで、ちょうどそのツイートのことを考え眠れずにいました。

％fukazawas（深澤諭史）のツイート％投稿日時％2016-06-13 12:36:00％ツイートのURL％ https://twitter.com/fukazawas/status/742198908294598657 ％

％fukazawas（深澤諭史）のツイートの内容％

#％引用％ 今更ながら、録画していたNHKのサイバーストーカーに関する特集を見た。

最近は、ただ怖い怖いとか、被害者の視点だけから語るのでなく、加害者の視点から、治療などの必要性を語る視点も増えてきたのはよい傾向。

DV問題でも、類似のことがいえますね。

％データベースへの登録日時％2016-06-13 17:22:45％

　深澤諭史弁護士のストーカーに対する短絡的で独善的な考えにはある種の恐怖感すら感じており、被告訴人ら法律家との共通点もあるので、本格的に取り上げておきたいと考えていました。

　その前にこの項目を見出しの内容に対応させてまとめてしまいたいと思います。

[Picasaウェブアルバム]2016-06-08＿能登町姫の堤防・ジグさびき釣り・小アジとガンド（ブリ） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/picasa2016-06-08.html

　上記は先日、姫に魚釣りに行った時の写真をブログの記事としてまとめたものです。この姫という場所についても、被告訴人OSNや被告訴人松平日出男のことで触れておきたいことがあるので、それも含めて資料としてまとめておきました。

　次に小金井市のアイドル刺傷事件のことですが、深澤諭史弁護士が昨日辺り４つほど、関連したツイートをリツイートしていて、そのことも気になっていたのですが、事件を弁護士としての商売に結びつけて利用する意図やあざとさも考えてしまいます。

　時間を掛け掘り下げて調べてはいないのですが、ネット上の続報では、出血多量から2週間意識不明の状態が続いたらしく、脳にも臓器にも機能障害は認められないとのことです。

　私の平成4年の事件における被害者AAさんは、路面に頭部を打ち付けたことによる急性硬膜外血腫で、私が自首出頭した金沢西警察署から石川県立中央病院への救急車の搬送中に意識を失ったと聞いています。時刻にして4月1日20時30分頃と考えられます。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には何度か書いていると思いますが、5月28日に予定されていた初公判は、準強姦での追起訴で3人の裁判官による裁判となって6月18日が初公判だったと思います。

　6月30日に次回の公判があって結審し、判決が出たのは同じ平成4年の8月3日でした。

　まったくわけもわからずに経験した初めての刑事裁判でした。実質的な審理というのは6月30日の公判だけだったと思います。時間にして30分ぐらいだったような気もしますが正確な時間はわかりません。法廷で時計を見たという記憶も一度もないので、時計はなかったように思っています。

　その6月30日の公判が始まってすぐ江村正之検察官が、被害者AAさんの意識が回復したという報告をしました。今考えてみると、この部分は公判調書の記録に記載を見たという憶えがありません。

　国選弁護人だった岡田進弁護士もまったく問題にはしておらず、接見自体が初公判が始まる前の1回だけでした。本来予定されていた5月28日に拘置所に移送され、岡田進弁護士が一度だけ接見に来たのはその2,3日後のことだったと思います。これははっきりした記憶です。

　岡田進弁護士の接見の内容と態度は「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いてあると思います。一言で言えば、まったくとりつくしまもないもので、拒絶に等しい対応でした。法廷以外で会ったのも話したのもその長くて10分程度の時間だけでした。

　「cal 1992」というUNIXのコマンドで確認すると5月28日は木曜日でした。翌日の金曜日に接見があったという感覚もなく、土日は免業日で接見がなかったはずなので、6月1日の月曜日に岡田進弁護士が接見に来た可能性が高そうです。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にも書いてきたと思いますが、接見に来た時の岡田進弁護士の態度は異様で、ずいぶんと攻撃的ですらありました。ずっとひっかかりがあって納得も出来ませんでしたが、確認の出来る問題とは考えませんでした。それだけ異様だったからです。

　一度だけ接見に来た時も事前の連絡などなかったですが、初公判前に国選弁護人の弁護士が一度も会いにこないことは、現在でも珍しいことではないようです。

　以上が岡田進弁護士による国選弁護の顛末ですが、岡田進弁護士の異様な態度が何を意味するものであったのか、その謎を紐解く上でも重要な手がかりとなるのが、控訴審の私選弁護人となった木梨松嗣弁護士と被告訴人OKNの関係です。

2016-06-14　火曜日　04：22　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* いしかわ市民連合のデモ行進のYouTube動画を視聴して考えた被告訴人（殺人未遂幇助）木梨松嗣弁護士の社会的立場と活動

2016-06-01　水曜日　13：14　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

紀藤正樹 MasakiKito（@masaki\_kito）さんのツイート: ”告発したのは、茨城県つくば市の坂本博之弁護士と京都北区の箱山由実子弁護士。告発は１３日付=＜御柱祭＞氏子転落死　弁護士が宮司への告発状提出（毎日新聞） http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/masakikitomasakikito.html

社民党石川県連合ユース（@ishikawasyamin）さんのツイート: ”北野進ブログ更新「いま珠洲がおもしろい」 しばた未来さん、珠洲市・能登町を駆け回る http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/ishikawasyamin.html

モトケン（@motoken\_tw）さんのツイート: ”責任と結果は分けて考えなきゃね。でも、責任というのは、通常、結果に対する責任なんだよね。刑事責任は大差ないな。日本は懲罰的損害賠償を認めないから。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/motokentw.html

でゅーく(●―●)まんごう（@nan5o）さんのツイート: ”捜査機関との関係で少しでも被疑者扱いを感じたら弁護士とすぐに相談しましょう” http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/nan5o.html

いしかわ市民連合（@ishikawashimin）さんのツイート: ”【いしかわ市民連合への参加登録募っています！】下記の公式ホームページの「参加のお願い」より登録できます。対象は石川県内の団体・個人ですが、拡散にご協力いただければうれしいです→ http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/ishikawashimin.html

　ブログは数日前に新規で作成したものです。一部盛り合わせのようになっていますが、最新の5件の投稿かと思います。参考資料を扱いやすい単位でまとめる記事にしています。閲覧の時系列では諏訪大社の宮司に対する弁護士の告発は、後に目にしたものです。

いしかわ市民連合のデモ行進のYouTube動画に関するスクリーンショットのまとめ http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/youtube.html

　スクリーンショットをまとめた記事を投稿しました。PicasaウェブアルバムとTwitterの写真付きツイートの組み合わせで、HTMLのソースコードを生成していますが、長い間使っていなかったスクリプトを、使えるように仕立てなおしていたのが、最初の中断のきっかけでもありました。

　PicasaウェブアルバムとBloggerのブログは同じGoogleのサービスなので、画像の利用もしやすくなっています。生成した文字情報は、テキストとHTMLの併記にしています。他にも使ってきたスタイルですが、テキスト部分は次のようにコピペで掲載することも考慮しています。

［2／3］ ツイートID：737873132854382592

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-01 14:07 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/737873132854382592

2016-06-01-101318\_坂本正幸　Retweeted　紀藤正樹　MasakiKito　@masaki\_kito　　10h10　hours　agoこの映像を見ると、.jpg https://t.co/pW20ElkLY9

　坂本正幸弁護士がリツイートをしていなければ、この情報を知ることもなかったと思います。同じ石川県の問題で、金沢市内のようですが、その金沢市内でもシールズとかデモ行進が行われているということも今回初めて知りました。

　シールズとかしばき隊という政治活動のようなものは、これまでモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）や小倉秀夫弁護士のTwitterのタイムラインでも見てきました。小倉秀夫弁護士は最近も頻繁に、その関連のツイートを繰り返しています。

　発端は新潟の高島章弁護士のツイートのようでしたが、たまたま久しぶりに高島章弁護士のタイムラインを開いた時に、その傷害事件の被害者の怪我の状況を公開したツイートを目にしていました。私は他にやることも沢山あるので、関連のツイートはほとんど読んでいません。

　いずれにせよ、小倉秀夫弁護士や高島章弁護士にはトラブルに燃料を投下し、焚き付け煽り立てているような印象を受けています。そんな折りに、身近な金沢の状況として目にしたのが坂本正幸弁護士のリツイートに含まれていた次のYouTube動画です。

社民・いしかわ市民連合による取材妨害 - YouTube https://www.youtube.com/watch?v=WD98876qllg

　福島みずほ、という政治家の姿もありましたが、暴力的で異様にも感じるデモ行進で大声をあげていたのも、久しぶりに見た福島みずほ氏の姿でした。女性の弁護士として国政に登場した時代など、テレビで見る機会の多い人物だったのでよく憶えています。

　女性の権利や地位向上を訴える活動家というイメージが強く、夫婦別姓の旦那の方も共謀罪導入に徹底抗戦した活動家のような弁護士だったと覚えており、平成17,8年ころか、今からちょうど10年ほど前になるかと思います。旦那の弁護士の名前は落合洋司弁護士のブログでも見ていました。

　そう言えば、最近はすっかり名前を見かけなくなっていますが、海渡というような名前であったと思います。2011年の東電の原発事故の頃は、その問題の関係で名前を見かけていたような気もします。

福島瑞穂 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A6%8F%E5%B3%B6%E7%91%9E%E7%A9%82

海渡雄一 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B5%B7%E6%B8%A1%E9%9B%84%E4%B8%80

　上記２つのページにざっと目を通しました。婚姻届は出しておらず事実婚というのは、今回初めて気がついたような気がしました。

　私がTwitterを始めたのは2010年4月、初めて間もない頃、福島みずほ氏のアカウントをフォローし、フォロー返しを受け、フォローを外されたので返信を送ると、再びフォローされたということがありましたが、それからまもなく、一度も福島みずほ氏のタイムラインは見ていないと思います。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-01 15:14 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/737889934057603072

2016-06-01-151359\_福島みずほ（@mizuhofukushima）さん　｜　Twitter.jpg https://t.co/yjDcK5bo8G

　ちょっと手を止めて、Twitterでフォローをしていました。次のサービスを利用して石川県の議員のアカウントにフォローを入れていました。自分の方からフォローを入れたのはずいぶん久しぶりのことで、3年ぐらい間があるように思います。

議員 - Twitterプロフィール検索 - ツイプロ http://twpro.jp/z/17/search?word=%E8%AD%B0%E5%93%A1

　その前に、福島みずほ氏のTwitterのツイートも最新のものを20件まとめたブログの記事を作成していました。女性の権利や保護に関する議員立法などもなされているようです。弁護士による女性の権利の蹂躙にも目を向け、参考にしていただきたいものです。

福島みずほ ‏@mizuhofukushima 5月28日 今国会に、民法改正案、性暴力被害者支援法案、LG BT差別解消法案を野党で提出をしました。今国会では成立しませんが、次期国会で成立を目指します。 http://hirono2016k.blogspot.com/2016/06/mizuhofukushima-528-lg-bt.html

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には書いていると思いますが、金沢には木梨松嗣弁護士とよく似た名前で、梨木という弁護士がいました。共産党の活動家で全国的にも著名で影響力を持つ弁護士だったようです。

　福島みずほ氏は、社民党だったような気もしますが、共産党との区別は素人につけがたく、どちらも左翼で似たような主義主張をしているというイメージです。私の年代になると、共産党は共産主義から毛沢東やソビエトのスターリンにもつらなるイメージもあります。

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A2%A8%E6%9C%A8%E4%BD%9C%E6%AC%A1%E9%83%8E 梨木作次郎 - Wikipedia

梨木 作次郎（なしき さくじろう、1907年9月24日 - 1993年4月9日）は日本の弁護士、社会運動家、政治家。元衆議院議員（日本共産党公認）。金沢弁護士会会長、自由法曹団常任幹事などを歴任する。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　梨木作次郎弁護士のことは、福井刑務所にいた頃、刑法や刑事裁判の専門書のなかで名前を見ることがあり、新聞記者のわいせつ事件のえん罪裁判で、平成9年当時の合同法律事務所の弁護士らと刑事弁護をしていたと本で読んだ覚えがあります。

　西村依子弁護士の名前もそこで見たような記憶があるのですが、昨年度の金沢弁護士会の会長になっていた西村依子弁護士が、4月からの今年度も同じく会長になっているのか確認しておらず、金沢弁護士会のホームページも半年ぐらい一度も見ていないように思いました。

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：http://www.kanazawa-bengo.com/about/greeting/index.html 会長からのご挨拶｜金沢弁護士会

金沢弁護士会会長就任にあたっての挨拶

かわもと　くらいし

金沢弁護士会会長　川本　藏石

川本　藏石会長

　このたび金沢弁護士会会長に就任しました川本藏石です。１年間よろしくお願いいたします。

　当会は長年にわたる悲願であった会館が昨年１２月に完成、本年２月１３日には落成式も終えて、晴れて新会館での業務が開始されました。会員数は４月１日時点で１６５名ですが、会員一同、気持ちも新たに職務に邁進する所存です。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　「このたび金沢弁護士会会長に就任しました川本藏石です。１年間よろしくお願いいたします。」とあるので、通常会長の任期は1年なのかもしれません。数年前にもころころと変わっているのを見たような覚えがあったので、もしやと思っていましたが、1年は短く感じます。

　名前も初めて見る弁護士名です。以前は割と大きな刑事裁判で、新聞などに弁護士名を名乗ってコメントするのをちょくちょく見かけていた憶えがあるのですが、最近はコメントがあっても弁護士名が出ているのを見たことがない気がしています。

　久しぶりに見た金沢弁護士会のホームページですが、10年ぐらい前からほどんど変わりがないように思いました。市民の声を受け入れ、社会の変化に合わせ業務の改善に反映させようという姿勢も、全く感じられないものです。

　木梨松嗣弁護士のことですが、これも10年ぐらい前に金沢弁護士会の会長をしていたようですが、私が会長をしていたと知ったのは、任期を終えた後の2,3年後ぐらいだったように思います。

　木梨松嗣弁護士が金沢弁護士会の会長をしていたと私が知ったのが、平成16,7年頃のことかと思いますので、平成14年前後がその任期であった可能性が高そうです。

　その頃は、木梨松嗣弁護士が破産管財人になっているというのを、小さな新聞記事で読んだような憶えもあり、ネットでもそれらしい情報を見ていたかもしれません。

　5年ほど前からは、木梨松嗣法律事務所ではなく、○○木梨法律事務所というような名前になっていました。他の弁護士との共同経営かと思われます。

　その頃、Googleマップのストリートビューでは、私の記憶にあるのと少し違った場所に事務所の建物があり、見た目も記憶と違っていたように思います。

木梨・長原法律事務所 - Google マップ http://bit.ly/1Xf5G95

　木梨松嗣の名前が前にあるのでちょっと勘違いをしていたのかもしれません。前に見た時と同じ写真ですが、やはり平成9年当時とは場所と建物が違っていると思います。右側の道路の角から2つ目の建物ですが、私の記憶にあるのは同じ面の中央から左寄りの位置だったと思います。

　現在の建物もまるで個人病院の建物ですが、以前は豪邸に近い感じでコンクリートの建物で、一階はほとんどが駐車場になっていて堅牢な要塞にも見える建物で、暴力団事務所にも思えるようなリッチな建物だと思っていました。

　時刻は22時05分になっています。夕食もまだ食べていないのですが、気になる情報をブログの記事としてまとめたり、他にも見ることや考えることがあり過ぎて、もどかしさを感じています。

　木梨松嗣弁護士に関しても、木梨松嗣法律事務所には一度中に入ったこともありました。記憶は薄れていますが、真っ昼間で夏の時期であったと思っています。平成9年のことです。

　平成11年の2月ころにも木梨松嗣弁護士のところに電話をかけて、仕事のことで話をしたことがありました。木梨松嗣弁護士はいつでも電話をかけてくれば相談に乗ると、期待通りの対応のようなものを見せていましたが、それを最後に連絡をしたことはありませんでした。

　あれもこれもと書くと本当にとりとめもないことになってしまい、いままでもずっとその繰り返しでした。

　6月に入って告訴事件の本体という事実関係について専念して記述をするつもりでいたのですが、もやもやと引っかかる弁護士のツイート、リツイートがあって、それが木梨松嗣弁護士のあとの金沢弁護士会の弁護士の態度、対応にも通じるところがあるので、やや強引にでも一緒に取り上げたいと思います。

2016-06-01　水曜日　22：19　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* 木梨松嗣弁護士の犯罪的弁護活動と、それを容認放置し続けてきた金沢弁護士会：@lawkusにみる弁護士思考の独善的世界観

2016-06-02　木曜日　10：52　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　まずは昨日見た金沢弁護士会の平成28年金沢弁護士会会長に就任されていた川本藏石弁護士の「金沢弁護士会会長就任にあたっての挨拶」を金沢弁護士会のホームページから全文引用して掲載します。

／＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用開始）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

引用URL＞＞＞＞：http://www.kanazawa-bengo.com/about/greeting/index.html 会長からのご挨拶｜金沢弁護士会

金沢弁護士会会長就任にあたっての挨拶

かわもと　くらいし

金沢弁護士会会長　川本　藏石

川本　藏石会長

　このたび金沢弁護士会会長に就任しました川本藏石です。１年間よろしくお願いいたします。

　当会は長年にわたる悲願であった会館が昨年１２月に完成、本年２月１３日には落成式も終えて、晴れて新会館での業務が開始されました。会員数は４月１日時点で１６５名ですが、会員一同、気持ちも新たに職務に邁進する所存です。

　私は、もとより我々弁護士は法曹人の一人として、社会の隅々まで法の支配が貫徹され、国民の人権が守られるよう行動する責務を負っていると考えています。弁護士法１条で、「基本的人権の擁護と社会正義の実現」を弁護士の使命として規定しているのは、その事を端的に表しているのだと思います。

　私は、そうした使命を持つ弁護士の職能集団である弁護士会も同様で、鋭敏な人権感覚と共に高度な倫理性が求められていると考えています。具体的な会の活動もそうした観点から考えることが大切で、単なる会員の便宜や利益を図ることだけを目的としたものであってはならない、と思います。

　本年度は大きな大会やイベントはありませんが、９月初め頃に人権プレシンポジウムが予定され、死刑廃止問題が取り上げられることになっています。市民の皆さんには現実感に乏しい問題かもしれませんが、死刑の廃止問題は一国の文明度を測る試金石だろうと思います。

　問題の本質は既に論じつくされていますが、根本のところは刑罰の捉え方や人間の可塑性を信じるか否かに行きつくと考えています。刑罰を犯した罪に対する償いと考えれば、究極の選択として死刑が肯定されやすくなります。

　一方、刑罰を改善・更正の手段とし、人は変わり得る存在と考えれば、死刑　を否定する方向に向きやすくなるからです。

　いずれにしろ本質的な議論がなされ、市民の皆さんが少しでも死刑の問題を考える切っ掛けになればと思っています。

　又、国民に開かれた司法の一環として、開かれた弁護士会の活動ということも大切と考えています。当会では、従来から、法教育委員会による出前授業や子どもの権利委員会のいじめ予防授業を無償で行ってきました。本年度も引き続き活発な活動を目指し、県内の各学校に働きかけていく予定でいます。

　その他に、地域のオピニオンリーダーとしての弁護士会の活動という問題もあります。その観点から見て、当会が、昨年、一連の安保法制をめぐる動きに対し、会員の政治的立場を離れ、立憲主義や民主主義の面から重大な疑義があることを発信し続けたことは、極めて意義ある行動だったと思います。

　当会では、以上述べたような活動目的や指針のもと、本年も引き続き様々な取り組みを行っていく所存で、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

２０１６．４月

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（引用終了）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊／

　次に主だった発言の趣旨をピックアップします。

”私は、もとより我々弁護士は法曹人の一人として、社会の隅々まで法の支配が貫徹され、国民の人権が守られるよう行動する責務を負っていると考えています。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”弁護士法１条で、「基本的人権の擁護と社会正義の実現」を弁護士の使命として規定しているのは、その事を端的に表しているのだと思います。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”私は、そうした使命を持つ弁護士の職能集団である弁護士会も同様で、鋭敏な人権感覚と共に高度な倫理性が求められていると考えています。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”具体的な会の活動もそうした観点から考えることが大切で、単なる会員の便宜や利益を図ることだけを目的としたものであってはならない、と思います。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”本年度は大きな大会やイベントはありませんが、９月初め頃に人権プレシンポジウムが予定され、死刑廃止問題が取り上げられることになっています。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”市民の皆さんには現実感に乏しい問題かもしれませんが、死刑の廃止問題は一国の文明度を測る試金石だろうと思います。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”問題の本質は既に論じつくされていますが、根本のところは刑罰の捉え方や人間の可塑性を信じるか否かに行きつくと考えています。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”刑罰を犯した罪に対する償いと考えれば、究極の選択として死刑が肯定されやすくなります。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”国民に開かれた司法の一環として、開かれた弁護士会の活動ということも大切と考えています。当会では、従来から、法教育委員会による出前授業や子どもの権利委員会のいじめ予防授業を無償で行ってきました。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”本年度も引き続き活発な活動を目指し、県内の各学校に働きかけていく予定でいます。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”地域のオピニオンリーダーとしての弁護士会の活動という問題もあります。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

”当会が、昨年、一連の安保法制をめぐる動きに対し、会員の政治的立場を離れ、立憲主義や民主主義の面から重大な疑義があることを発信し続けたことは、極めて意義ある行動だったと思います。”（金沢弁護士会会長　川本藏石）

　金沢弁護士会は「会員数は４月１日時点で１６５名」とも書いてあります。ずい分前のことなので記憶に自信は持てませんが、平成9年の秋ごろの時点では80名前後であったように思います。

　詳細は別のところで記述したいと思いますが、165名という金沢弁護士会のうち、殺人未遂幇助で私が刑事告訴するのは岡田進弁護士、木梨松嗣弁護士、長谷川紘之弁護士、若杉幸平弁護士という4名の弁護士で、私の知る限りこのうち2名は金沢弁護士会会長の経験者でもあります。

　裁判や法律相談に関与している金沢弁護士会所属の弁護士は他に、畠山美智子弁護士、西村依子弁護士、小堀秀行弁護士、野田政仁弁護士がいます。名前は記憶していないですが無料の法律相談でも金沢市役所、七尾市、柳田村ささゆり荘でそれぞれ3人の弁護士とも相談しています。

　平成4年の事件、刑事裁判から24年という年月が経過しています。27歳だった私は今年11月で52歳になるかと思います。問題の解決として私が到達したのは確定した判決の刑事裁判に関与した弁護士4名、元裁判官2名の刑事告訴です。

　長い年月に渡っていますが、受けた裁判そのものは割合単純なものです。そのほとんどは無視と放置、そして切り捨てでした。それは被害者側家族の一切の事情も含むものです。

　告訴状は今月つまり6月中に金沢地方検察庁に提出する予定でいます。細かいところは補充書というかたちで順次提出することも考えているので、今月中に24年間に及ぶ問題の総決算、最終決戦という局面に臨むことは確定的です。

　肝心なのは事実関係ですが、これは私以外の人々のプライバシーを必然的に含むものであって、どの程度どのように記述すべきかは、私もこれまでずいぶんと悩んできましたし、今も思案を続けているところです。

　プライバシーや個人情報の保護というのも弁護士らが啓蒙、喧伝する価値観あるいは財産権の一つであって、それは弁護士らの守秘義務という伝家の宝刀に通じるものがあると私は考えております。多くの人がプライバシーや個人情報には普遍的価値観を感じていることでありましょう。

　具体的事実の記述に踏み込む前に、「社会の隅々まで法の支配が貫徹され、国民の人権が守られるよう行動する責務を負っていると考えています。（金沢弁護士会会長　川本藏石）」ともいう法の支配の担い手である弁護士について、現実的な観点からその実態、生態をご紹介したいと思います。

　まずご紹介したいのは私が便宜上「ローカスこと実質実名弁護士」と名付けた@lawkusというTwitterアカウントで、３つ続いたツイートだったと思いますが、初めに目にしたのは深澤諭史弁護士@fukazawasのタイムラインでリツイートとしてでした。

　ツイートとスクリーンショットはBloggerのブログの記事としてまとめています。スクリーンショットは昨夜、43枚をまとめたものも作成しました。幅広く法務検察の資料として、また情報公開された国民の目として参考にしていただくためです。

2016-06-02　木曜日　12：07　＜＜ ［［　←これまでの記述範囲の終了時刻］］＜＜

\*\*\*\* ストーカー犯罪としての既成事実を創りだした木梨松嗣弁護士の犯罪的刑事弁護と深澤諭史弁護士@fukazawasのストーカー認知の社会的危険性

2016-06-14　火曜日　04：43　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: 参考資料：　「ストーカー」をキーワードに含む「深澤諭史弁護士（@fukazawas）」のツイート・リツイート（2015-05-18 18:06〜2016-06-13 12:36）「82」件 http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/fukazawas2015-05-18-18062016-06-13.html

　まず、「ストーカー」をキーワードに含む深澤諭史弁護士のツイートとリツイートを上記のブログ記事としてまとめました。深澤諭史弁護士の問題性にわけいる前に、木梨松嗣弁護士の刑事弁護の概要をご説明しておきたいと思います。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」でも書いていると思いますが、おさらいもかねて一通りのことを書いておきます。

　傷害・準強姦事件で金沢地方裁判所の判決があったのが平成4年8月3日。控訴審の私選弁護人として木梨松嗣弁護士が初めて拘置所に接見に来たのが8月18日頃のことでした。

　まだお盆休みが終わっていないような時期で、calコマンドで確認すると平成4年は8月15日と16日が土日になっているので、17日に木梨松嗣弁護士が接見に来たことも考えられます。お盆休みの期間中のような時だったので、初めはそれだけ熱心な弁護も期待させるものでした。

　初公判があったのは10月10日頃だったかもしれません。9月中に木梨松嗣弁護士が接見に来たことも考えられますが、まともな対応を木梨松嗣弁護士が見せたのは初めの1,2回の接見の時だけだったと思います。

　やはり初回の接見の時だったと思うのですが、接見が始まると木梨松嗣弁護士は、私の事件の新聞記事の切り抜きを接見室のアクリル板に押し付けて読ませてくれました。平成4年4月2日の北國新聞の夕刊だったと思います。この記事はその後も図書館で閲覧をしています。

　拘置所の独居房にいる私にとって、それはただ一つの外部の情報でありましたが、それは私にとって意外に楽観的とも言える内容の記事だったと思えます。記事には被害者AAさんとの関係を「半年前から交際していた」と書いてありました。

　裁判には不服も不満も不安もありましたが、最も大事なところで理解を得ているという気持ちになったのです。金沢地方裁判所の公判に被害者AAさんの家族が一度も姿を見せなかったのも、その裏返しのようにも思えなくはありませんでした。

　私に被害者AAさんと交際をしているという確かな認識があれば、事件など起こしていなかったと思いますし、私が事件を起こした動機も被害者AAさんに真意と事実を聞き出すことにあったからです。それだけ私は精神的に追い込まれていましたし、彼女も同じだったと思います。

　なんと表現すればいいのかうまく思い浮かばないのですが、新聞の切り抜きをアクリル板に押し付けた時の木梨松嗣弁護士の態度も、それこそ期待に胸を膨らませるような意気込みを感じさせるものでした。

　私は被害者AAさんとの関係がこじれ事件に至った経緯や市場急配センターでの状況つまり背景の理解を得るため、木梨松嗣弁護士に繰り返し手紙を送りました。

　拘置所では免業日以外の平日に、一日2通の信書の発信が出来ました。信書と呼ばれていましたが、封筒に便箋を入れたもので、一つの封筒には便箋が7枚までという決まりがありました。

　願箋という手続きで許可を得れば枚数の超過をすることもありました。一度だけ2通の封筒に47枚ぐらいの便箋を入れて郵送したこともありました。平成6年の2月ころだったように思いますが、判決が確定する少し前のことで、被告訴人OKNに宛てた手紙です。

　その手紙には、彼つまり被告訴人OKNの父親のことと七尾市の被告訴人東渡好信のことを中心に書いたと記憶しています。七尾市の暴力団の関係で彼の父親が被告訴人東渡好信のことを知っているかもしれないので、情報があれば教えて欲しいという内容だった記憶しています。

　被告訴人OKNには他にも多数回手紙を送りましたが、平成9年の2月か3月頃に、まとめて全てと思われる手紙を返され、それを金沢地方裁判所か御庁つまり金沢地方検察庁に郵送で提出したと憶えています。ちょうど友人間のローン詐欺のことで相談があった頃だったと思います。

　今考えてみると、被告訴人OKNがなぜ全部と思われる手紙を私に手渡したのかわからないのですが、特に説明もなく、微笑ましいような態度で明るく手渡してくれたと記憶に残っています。夜だったと思いますが暗い時間で、私の家の右斜め前の辺りで手渡されました。

　平成9年のことなのでそれなりに記憶も薄れていますが、レジ袋に入れられていて、思いの外ずいぶん多い量でした。

　私が被告訴人OKNに頼んで、市場急配センターの被告訴人松平日出男社長から平成3,4年当時の運行日報等を被告訴人OSNが私の家まで持ってきてくれたのも同じ頃だったと思います。その時も被告訴人OKNは私のの頼みをこころよく受け入れてくれました。

　被告訴人OSNは仕事のついでにこちらに来たと言っていたように思います。平成9年ころは、他にもちょくちょくと宇出津の新村の銭湯で被告訴人OSNと顔をあわすことがあり、若い社員と一緒のことも多かったと思います。

　鳶職の仕事だと思いますが、こちらつまり宇出津周辺の現場に来ているといい、具体的に柳田中学校の体育館の工事だと聞いたような憶えもあります。

　当時、被告訴人OSNは宇出津にも家を持っているといい、町内は本町と聞いていました。家は見たことがなかったですが、天徳寺のそばだとも聞き、何度か魚市場のそばの「かくしょう寺」の前に車を止めて、被告訴人OSNが来るのを待ったこともありました。

　宇出津でもそのあたりは特に細かい町内に分かれていて、今は20戸に満たないような町内もあると聞いています。天徳町という町内もあったように思いますが、その辺りは他に天保島、浜町、大蔵町、大竹町、酒垂、中組、桜町と9町内があって、宇出津では「マチ」と呼ばれる地区です。

　市場急配センターの運行日報等を持ってきた時、被告訴人OSNは黒いホンダアコードのライトバンに乗っていました。私の家まで来て、その車に乗るように促され、行き先も告げず行った先が、姫の漁港の魚を水揚げするような場所の前でした。

奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中: [Picasaウェブアルバム]2016-06-08＿能登町姫の堤防・ジグさびき釣り・小アジとガンド（ブリ） http://hirono2016k.blogspot.jp/2016/06/picasa2016-06-08.html

　上記の記事に含めていませんでしたが、次にアップロードする写真が、たまたま缶コーヒーを自販機に買いに行った時にたまたま撮影した写真で、市場ではなさそうですが、船から魚を水揚げする場所を近くから撮した写真です。

投稿者：s\_hirono（非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター） 日時：2016-06-14 06:18 ツイート： https://twitter.com/s\_hirono/status/742466141386211329

2016-06-08\_15.25.01＿能登町姫の堤防・ジグさびき釣り・小アジとガンド（ブリ）.jpg https://t.co/42bBbHsZCu

　姫の漁港のあたりは平成9年当時とほとんど変わっていないと思います。被告訴人OSNがなぜ私を姫に連れて行ったのかは不明ですし、たまたまドライブ気分でそちらに行ったという可能性も十分にありうるものです。

　ただ、姫ということで被告訴人OKNや被告訴人OSNの兄弟と市場急配センターの接点で重要視されるのは、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」などで「姫のNKさん」などと書いてきた人物であり、被告訴人松平日出男と同時期に金沢市場輸送で仕事をするようになりました。

　6月8日に姫の堤防で魚釣りをしていた時、近所の人が散歩で歩いてきてしばらく話をしていたのですが、姫の遠洋漁船は今年1隻になっていて、最盛期には35隻いたと聞きました。

　昭和60年の春に遠洋漁船の出港の見送りに姫の堤防に行ったことはよく憶えています。300トンという漁船が何隻かいて、小木港にはない大型船と聞いていたようにも思います。その頃は、被告訴人HTNも小木港ではなく姫の船に乗っていると聞いていたようにも思います。

　姫は昭和55年の4月から56年6月までの石川水産小木分校への通学路の一つでしたが、港の方を歩くことはあまりなく、近くを歩いても海の方を見ることはほとんどなかったためか、当時の姫の漁港のことはほとんど記憶にありません。堤防の先端から向こうの山に見える建物が小木分校です。

　通学路というのは真脇駅からもので、その真脇駅のすぐ近くには被告訴人HTNの家があって、被告訴人HTNは同じ小木分校の一年先輩の2年生でしたが、6月ころには退学していたと思います。

　姫と真脇は高倉地区とも呼ばれていました。高倉漁港という看板も見ているので、それが正式名称なのかもしれません。真脇には真脇小学校があって小浦からも来ていましたが、私の同級生は30人弱と聞いていたように憶えています。能都中学校で一緒になりました。

　3年ぐらい前になるでしょうか、真脇小学校が廃校になり、宇出津小学校と一緒になったと聞きましたが、それでも小学校の一学年は27人ぐらいの生徒数と聞いたことがありました。私の頃は宇出津小学校だけで127人ぐらいいて4クラスだったと思います。

　能都中学校は204人ぐらいで5クラスでした。宇出津小学校と真脇小学校それに、神野小学校と三波小学校の一部で、波並と藤波の間島の生徒が集まっていました。三波小学校の矢波の生徒は鵜川中学校で、被告訴人安田敏はその鵜川の出身です。

　宇出津から鵜川まで距離で10キロはないと思いますが、車で10分ほどの距離です。鳳至郡の頃から宇出津とは同じ能都町でした。細かく言えば、鵜川と三波の矢波の間には七見という地区もあります。

　宇出津と小木も同じような距離ですが、バイクのメーターで測ったところ9キロぐらいです。姫や真脇はそれより1キロぐらいは手前になるものと思います。小さい町のようですが、同じ宇出津の同じ町内でも、知らない人がほとんどです。

　木梨松嗣弁護士の国選弁護の話に戻します。平成4年の8月の後半から9月が中心になると思いますが、私は毎日のように木梨松嗣弁護士に手紙を送っていたと思います。そのことは木梨松嗣弁護士が控訴審に提出した書面に、私の異常性の表れのように指摘していたかと思います。

　準備書面のようなものであったように思いますが、そういえば木梨松嗣弁護士の控訴趣意書のコピーがあるのか1年ぐらい前から気になったまま探すこともしないでいます。他にネットにアップロードした控訴審の裁判記録でも内容に不足はないとも考えました。

　とにかく木梨松嗣弁護士の接見もほとんどなくなって一方的な進行になったのは、木梨松嗣弁護士が私の精神鑑定を名古屋高裁金沢支部に求めるようになってからです。もともと事実関係の聞き取りのようなものは一度もなかったとは思いますし、控訴審の早い段階で精神鑑定のことが出ているはずです。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」ではなく本書の収録予定分になるとも思いますが、平成5年3月に一ヶ月間の精神鑑定を受け、山口成良金沢大学教授の証人尋問の公判があったあとは、拘置所で判決公判の期日の指定の通知を受けて、9月7日に控訴棄却の判決がありました。

　上申書の作成途中であったことや、拘置所の職員に苦情を言ってもめたこと、控訴審の判決後を含め手紙や電報で連絡を求めても木梨松嗣弁護士が、一切会いにも来ず、連絡を寄越さなかったことも書いてあると思います。

　逆に木梨松嗣弁護士が接見に来たのは、平成5年3月1日から31日の精神鑑定の前後に1回ずつぐらいで、精神鑑定前の1回というのは、精神鑑定の決定が出る前のことで1月中であったような気もするし、あるいは1月から3月1日より前の間に2回の接見があったと考えられます。

　1月の中頃から下旬の頃に一度接見があったことはなんとなくですが記憶に残っています。その時か、その前後の接見だったと思いますが、木梨松嗣弁護士は私に名古屋高裁金沢支部に上申書を提出することを指導しました。

　これは平成4年中の11月から12月頃だったとも考えられますが、今となっては正確に思い出すことは出来ません。木梨松嗣弁護士は、上申書を出すことを法廷で裁判官の前で話すことと同じことだと、もっともらしく真剣な面持ちで私に言い聞かせていました。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」には具体的に細かいことまで書いたことがあると思いますが、拘置所では居房の前に札があって収容者の裁判の段階がわかります。ほとんどは一審、控訴、上告です。

　控訴や上告が多いことは入浴や運動の際に通路を歩いているとすぐにわかりました。拘置舎の2階の通路には26の独居房がありましたが、3分の1以上は控訴か上告だったように思えるぐらいです。

　新聞で見る情報などを総合した私の想像ですが、名古屋高裁金沢支部は同じ3人の裁判官で全ての控訴審の裁判を受け持っていると考えました。控訴審となれば決まって同じ3人の裁判官の名前だけが新聞に出ていたからです。

　控訴や上告が多いということは、それだけ不満や言い分の多い被告人が多くいると想像され、上申書で片っ端から集まってくる書面に全て目を通すことは不可能とも義務のないこととも考えましたが、特別な事情と必要性が認められた上での措置かとも考えました。

　刑事裁判で実刑判決を受けて身にしみてわかったことは、控訴や上告による事実上の不利益の大きさです。未決通算の少なさですが、9月7日に控訴審判決を受け翌年2月21日頃に確定した上告審では、わずか20日間という考えられないような未決算入の少なさでした。

　法定通算と異なり未決通算は裁判官の裁量で決めることが出来るとは聞きますが、今考えても20日間というのはよほど無意味な上告と判断されたのかとも思えてきます。ただ、内容的には大きな前進があったと言えます。

　「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」で何度か書いてきたと思いますが、上告審の段階でようやく市場急配センターの関係者の供述調書を読むことが出来ました。斐川雅之弁護士から郵送で差し入れされたものですが、木梨松嗣弁護士には何度頼んでも無視されていたものです。

　関係者の供述調書を手にしたことで具体的な事実に基づく主張も出来たはずですが、書面審理の法律審である最高裁ではまったく反応を得ることすら出来ず、上告棄却で終わりました。それは当然の流れだったとも考えられますし、弁護人に生殺与奪の権を握られていたとも思えます。

　斐川雅之弁護士が実在の確認すら出来ない東京の弁護士であったことは、「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にも書いていると思います。上告趣意書には被告人である私を愚弄するような発言もあったと考えています。

　不思議なことに斐川雅之弁護士からの郵便物で住所が分かる封筒のようなものは一つも残されていません。私の記憶では千代田区の東京大学に近い住所でした。地図で調べた時それがわかって、中学校の修学旅行でも東京大学の近くの旅館に泊まったことを憶えていました。

　100％の自信はないですが、かなりの確率で「鈴木邦男法律事務所」と封筒には書いてあったと思います。政治家や選挙のポスターに書いてありそうな名前だと思っていました。

　同姓同名の高齢の法律家が埼玉県かあるいは群馬県の登山で死亡したというニュースを新聞の小さな記事で見た記憶もあるのですが、それも拘置所か刑務所の中で見た新聞だったように思います。ちなみに私は平成9年から11年の北安江の借家での生活でも新聞は購読していませんでした。

　斐川雅文弁護士の名前を見ると私は決まって、島根県の出雲市辺りを思い出していたのですが、国道9号線のそのあたりに斐という漢字のつく割と大きな川と端があったからだと思います。実在を疑う不確かな神話のような存在感とも重なっていたと思います。

　斐川雅之弁護士の上告趣意書も10年以上読んでいない気がしますが、今読めば以前とは違った印象や発見も出来そうな気がしております。ずっと前に弁護士をやめたり、死亡していれば別ですが、平成15年頃からネットでいくら検索しても私以外の情報にはかすりもしたことがありません。

　斐川雅之弁護士は上告審での国選弁護人に決まって、早い段階で無条件に理由も聞かず、私の手紙での要望を聞き入れて、関係者の供述調書を郵送で差し入れてくれました。全て縮小版のものです。

　木梨松嗣弁護士が徹底して要求に応じなかったのとは好対照だったとも言えます。木梨松嗣弁護士にしても接見で直接頼んだ記憶はなく、どうしても供述調書が欲しいと考えるに至った頃には、木梨松嗣弁護士は接見に全く来なくなっていたと思います。

　木梨松嗣弁護士は、接見に来た時も事前に連絡を入れるようなことはなかったと思います。ただ、最初の接見の時はだいたいいつ頃に会いに来るということを聞いていたような覚えがあり、それは母親だったと思います。

以上